

令和 7 年度版

那覇市の観光統計

〈観光入込統計調査〉



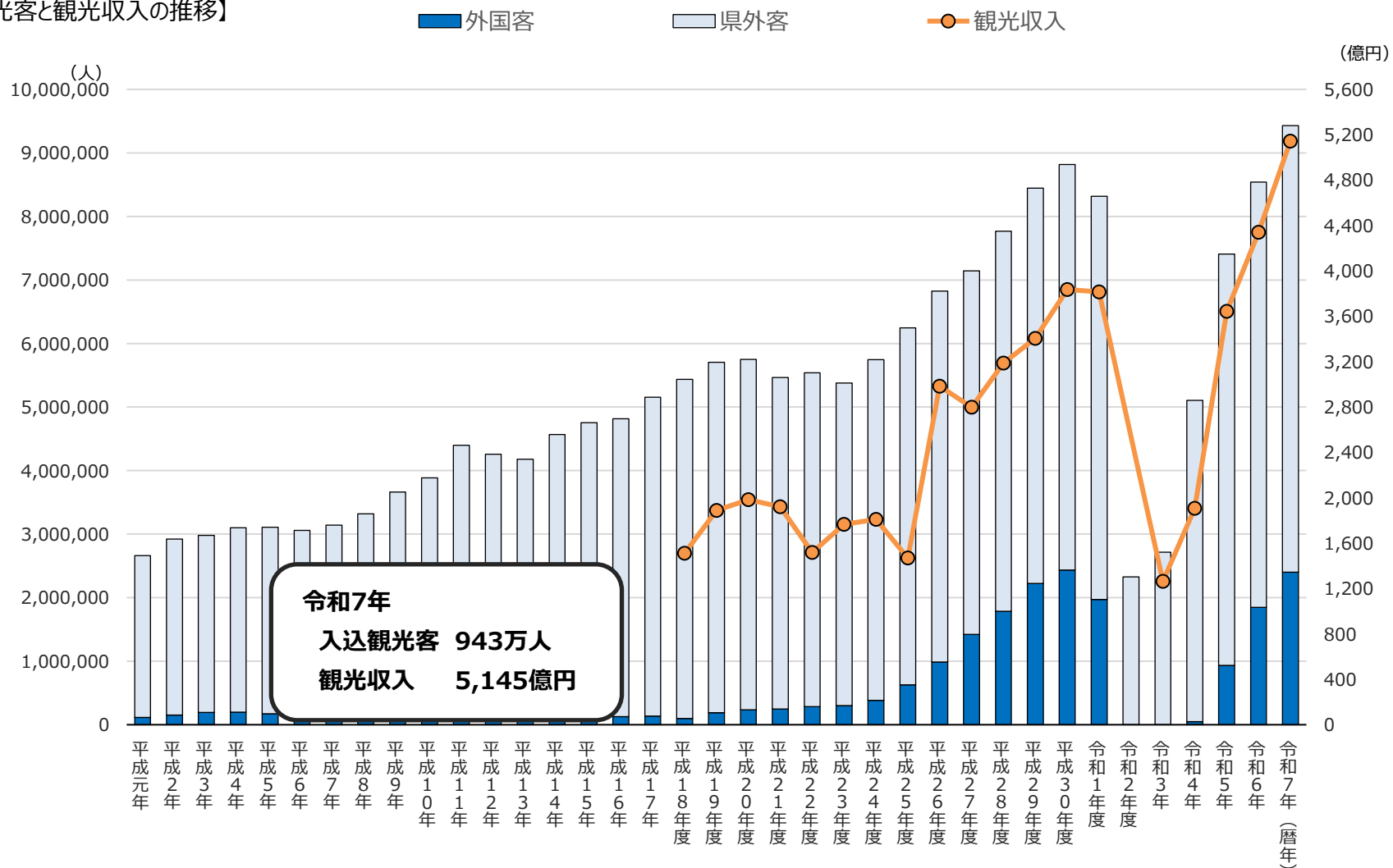
目次

1. 那覇市の観光概要	
那覇市の観光概要	1
2. 那覇市の現況	
那覇市の現況	17
3. 数値目標の状況	
(1) 第2次那覇市観光基本計画のKGIの現況	19
(2) 第2次那覇市観光基本計画のKPIの現況	20
4. 観光に関する統計	
(1) 観光客の捉え方と集計方法	22
(2) 那覇市の観光収入	23
(3) 宿泊施設の定員稼働率	24
(4) 市内宿泊施設の延べ宿泊者数・実宿泊者数・定員稼働率	25
(5) リピーター率	26
(6) 入込観光客数の推移	27
(7) 入込観光客に関する情報	28
(8) クルーズ船に関する情報	32
(9) 市内消費額	36
(10) 宿泊施設に関する情報	37
(11) 修学旅行に関する情報	39
(12) MICEに関する情報	40
(13) モノレールに関する情報	41
(14) バスに関する情報	42
(15) レンタカーに関する情報	42
(16) 主要観光施設の入園者・入館者数	43
(17) 主要観光施設・関係団体に関する情報	47
(18) 主要イベントに関する情報	49
(19) 市民の観光意識について	50
(20) 中心商店街の通行量	51
(21) 那覇市内の主な宿泊施設の立地状況	53
(22) 那覇市内の泡盛酒造所	55
(23) 沖縄・那覇観光における主なトピック	56
5. 国内観光客調査	
1.調査概要	60
2.調査結果	
(1) 回答者属性	61
(2) 旅行目的	64
(3) 来訪回数	66
(4) 今回の旅行全体宿泊数	68
(5) 宿泊時期	69
(6) 宿泊施設	70
(7) 那覇市内宿泊理由	71
(8) 市内移動手段	72
(9) 二次交通の満足度	73
(10) 各二次交通の満足度	74
(11) 交通施設の満足度	81
(12) 各交通施設の満足度	82
(13) 受入環境の満足度	86
(14) 受入環境ができていない項目	87
(15) 受入環境の要改善項目	88
(16) 滞在中に求めた情報	89
(17) 特産品認知度	91
(18) 旅行形態	98
(19) 消費額について	100
(20) 滞在中のコンテンツ体験	101
(21) 体験したマリンアクティビティ	103
(22) マリンアクティビティの体験場所	104

(23) 滞在中のコンテンツ満足度	105
(24) コンテンツ満足度の回答理由	106
(25) 次回の体験したいコンテンツ参加意向	107
(26) 観光満足度	109
(27) 再訪希望度	111
6. インバウンド（空路・海路）調査	
1. 調査概要	113
2. 調査結果	
(1) 回答者属性	114
(2) 旅行目的	115
(3) 滞在日数	116
(4) 特産品認知度	117
(5) 交通施設の満足度	124
(6) 各交通施設の満足度	125
(7) 各交通施設の満足度向上への意見	129
(8) 二次交通の満足度	130
(9) 各二次交通の満足度	131
(10) 各二次交通の利便性向上への意見	138
(11) 受入環境の満足度	139
(12) 受入環境ができていない項目	140
(13) 受入環境の要改善項目	142
(14) 消費額について	144
(15) 滞在中のコンテンツ体験	145
(16) 体験したマリンアクティビティ	147
(17) マリンアクティビティの体験場所	149
(18) 滞在中のコンテンツ満足度	151
(19) コンテンツ満足度の回答理由	152
(20) 次回の体験したいコンテンツ参加意向	153
(21) 観光満足度	155
(22) 再訪希望度	156
7. 観光関連事業者・従事者調査	
1. 調査概要（事業者調査）	157
2. 調査結果（事業者調査）	
(1) 回答事業所・店舗の属性	158
(2) 労働環境に対する取組	159
(3) 歴史・文化・自然資源の保全・継承及び活用	160
(4) 雇用の確保	161
(5) 技術導入	163
(6) 地域貢献	165
3. 調査概要（従事者調査）	167
4. 調査結果（従事者調査）	
(1) 回答者属性	168
(2) 雇用環境の満足度	169
(3) 所属組織で実施されているその他の具体的な取組	169
(4) 今後も観光産業に従事し続けたいと思う意向	170
(5) 観光産業の従事場所意向	170
(6) 那覇市が良い理由	171
(7) 那覇市以外が良い理由	171
(8) 観光産業従事意向の回答理由	172
8. まとめ	173
9. 資料 調査票	176
10. 観光客の声	197
11. 口コミ情報の収集	210

1. 那覇市の観光概要

【入込観光客と観光収入の推移】



※入込観光客数、観光収入は那覇市により算出 ※令和2年度の観光収入は調査未実施のため算出なし
 ※平成27年度までの数値は、平成28年度以降と算出方法が異なるため、比較の際は参考値にとどめる

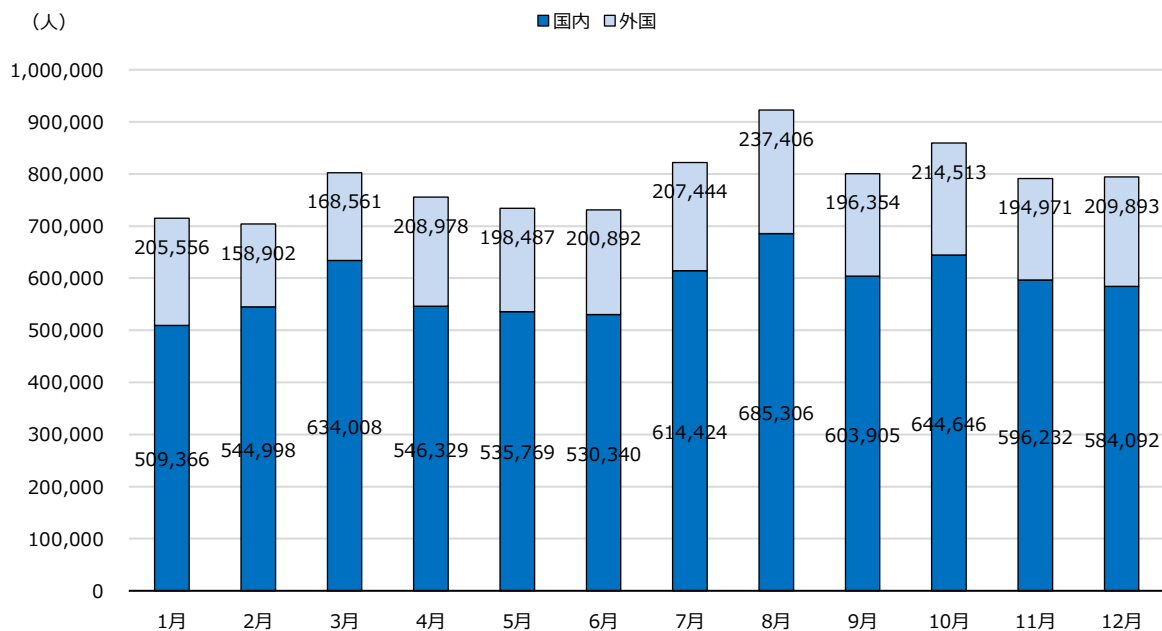
【那覇市の入込観光客数の推移（直近5年間）】

	入込観光客数		国内客		外国客	
	人数（人）	対前年比	人数（人）	対前年度比	人数（人）	対前年度比
令和3年度	2,935,820	35.3%	2,935,820	46.3%	0	0.0%
令和4年度	6,083,803	207.2%	5,884,984	200.5%	198,819	－
令和5年度	7,680,193	126.2%	6,484,419	110.2%	1,195,774	601.4%
令和6年度	8,793,011	114.5%	6,800,385	104.9%	1,992,626	166.6%
令和7年(暦年)	9,431,372	107.3%	7,029,415	103.4%	2,401,957	120.5%

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年度から入込観光客数が激減したが、令和7年（暦年）の入込観光客数は943万1,372人、この内、国内客は702万9,415人、外国人は240万1,957人だった。

【令和7年（暦年）入込観光客数の推移（月別）】

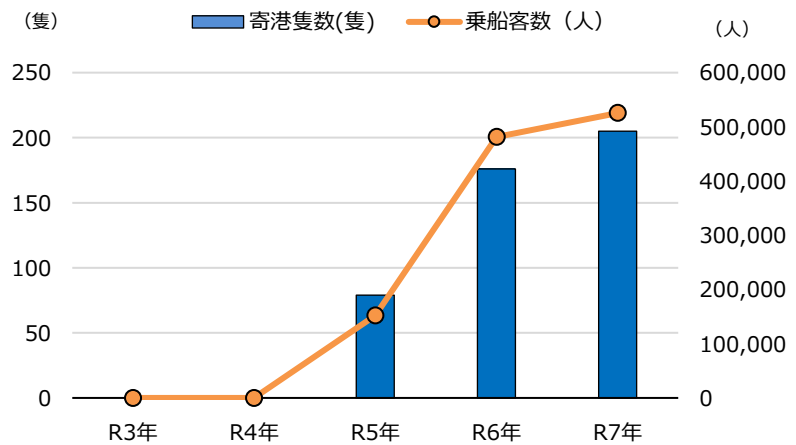
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
国内	509,366	544,998	634,008	546,329	535,769	530,340	614,424	685,306	603,905	644,646	596,232	584,092	7,029,415
外国	205,556	158,902	168,561	208,978	198,487	200,892	207,444	237,406	196,354	214,513	194,971	209,893	2,401,957
合計	714,922	703,900	802,569	755,307	734,256	731,232	821,868	922,712	800,259	859,159	791,203	793,985	9,431,372



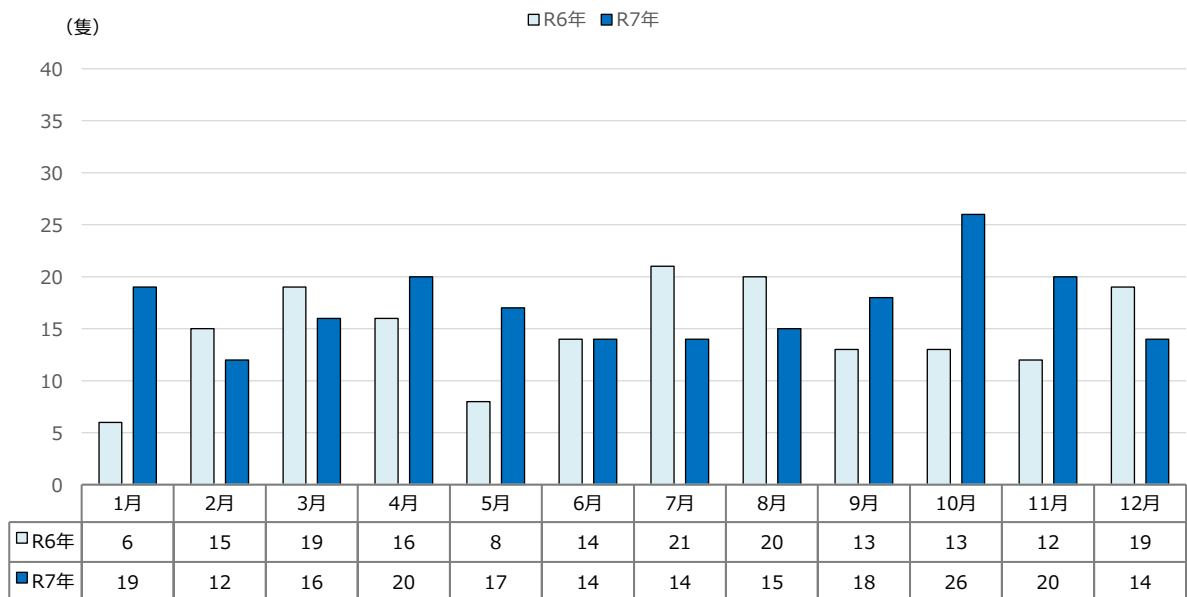
令和7年（暦年）の入込観光客を月別にみると、8月に92万人でピークを迎えている。

【那覇港の寄港隻数・乗船客数推移（直近5年間）】

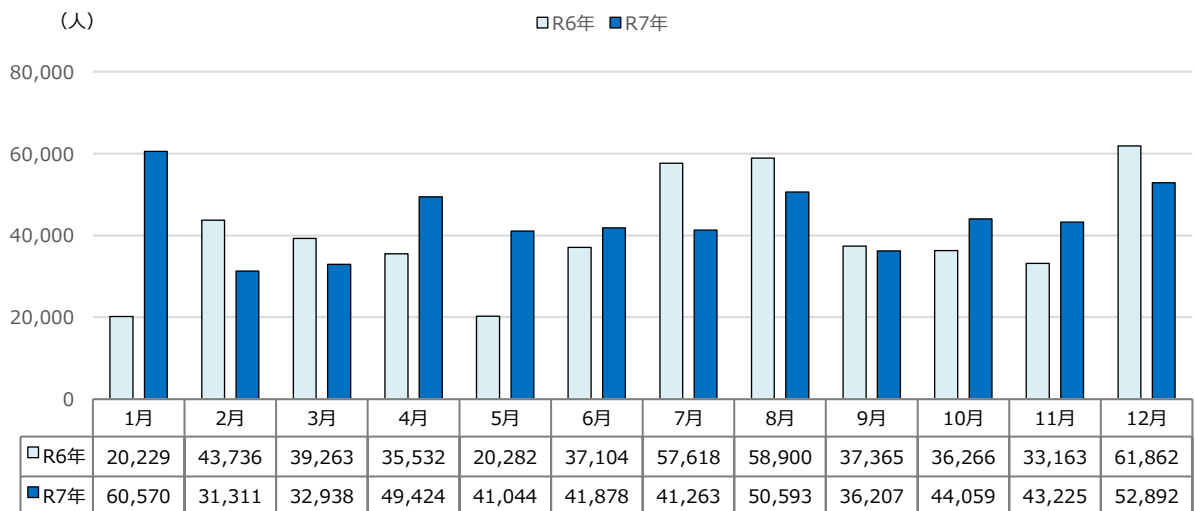
	寄港隻数 (隻)	乗船客数 (人)
令和3年	0	0
令和4年	0	0
令和5年	79	152,078
令和6年	176	481,320
令和7年	205	525,404



【那覇港の寄港隻数推移（月間）】



【那覇港の乗船客数推移（月間）】



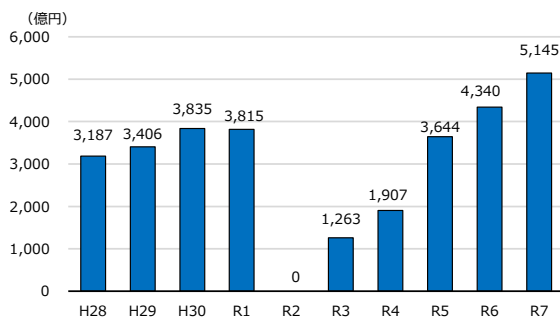
【観光収入・市内宿泊者数・市内平均宿泊数・延べ市内宿泊者数・市内消費額の推移】

	観光収入 (億円)	市内宿泊者数 (万人)	延べ 市内宿泊者数 (万人泊)	市内平均 宿泊数 (泊)		市内一人当たり 消費額 (円)	
				国内客	外国客(空路)	国内客	外国客(空路)
平成28年度	3,187	437	637	1.46	—	73,003	—
平成29年度	3,406	452	679	1.50	—	75,295	—
平成30年度	3,835	497	750	1.51	—	77,217	—
令和1年度	3,815	514	782	1.52	—	74,156	—
令和2年(暦年) ※参考値	—	392	561	1.43	—	—	—
令和3年(暦年)	1,263	193	280	1.45	—	65,484	—
令和4年(暦年)	1,907	326	495	1.52	—	58,509	—
令和5年(暦年)	3,644	512	808	1.58	—	71,229	—
令和6年(暦年)	4,340	559	900	1.61	—	77,636	—
令和7年(暦年)	5,145	611	960	1.57	1.81	87,369	70,294

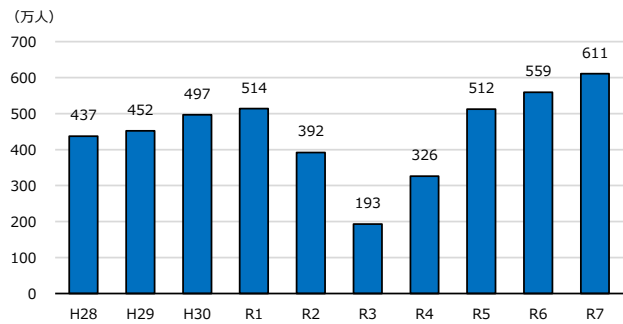
※平成28年度以降は宿泊者一人あたりの市内消費額に、市内宿泊数を乗じ、観光収入として推計した ※令和2年(暦年)は参考値とし、調査未実施のため消費額を「-」表示とする

※令和7年外国客(空路)の市内平均宿泊数と市内一人当たり消費額を記載

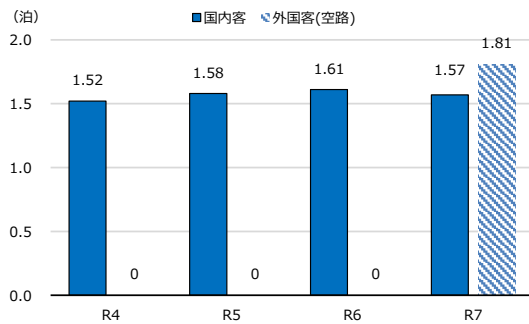
【観光収入】



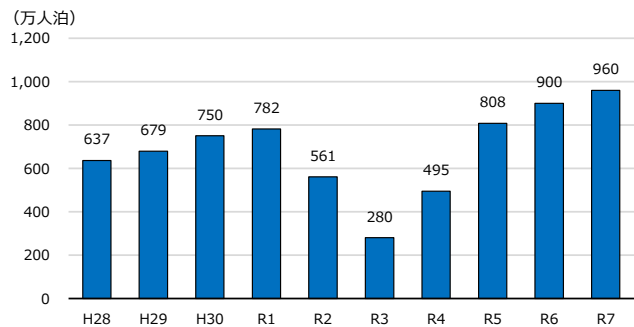
【市内宿泊者数】



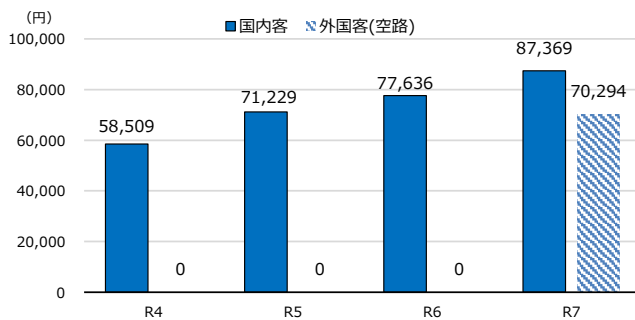
【市内平均宿泊数】



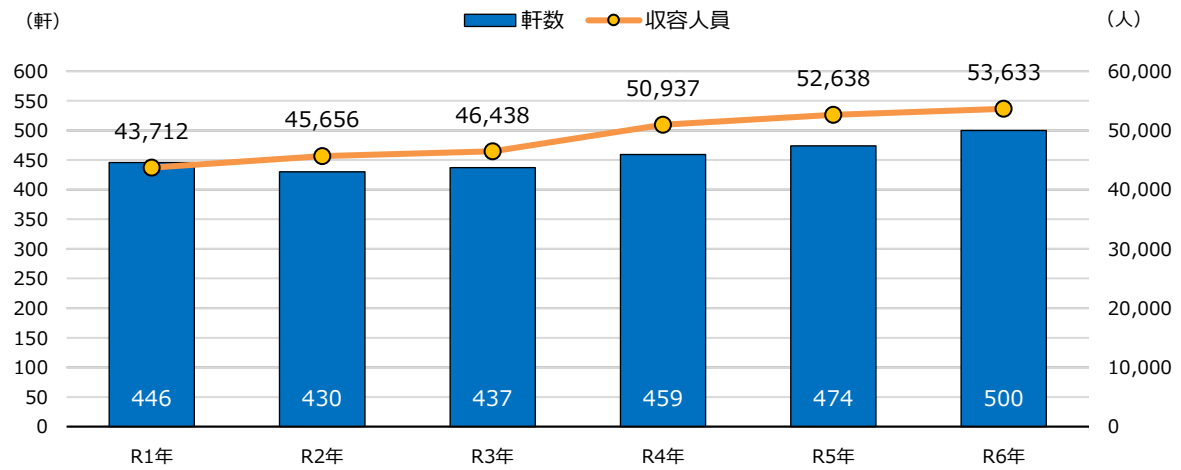
【延べ市内宿泊者数】



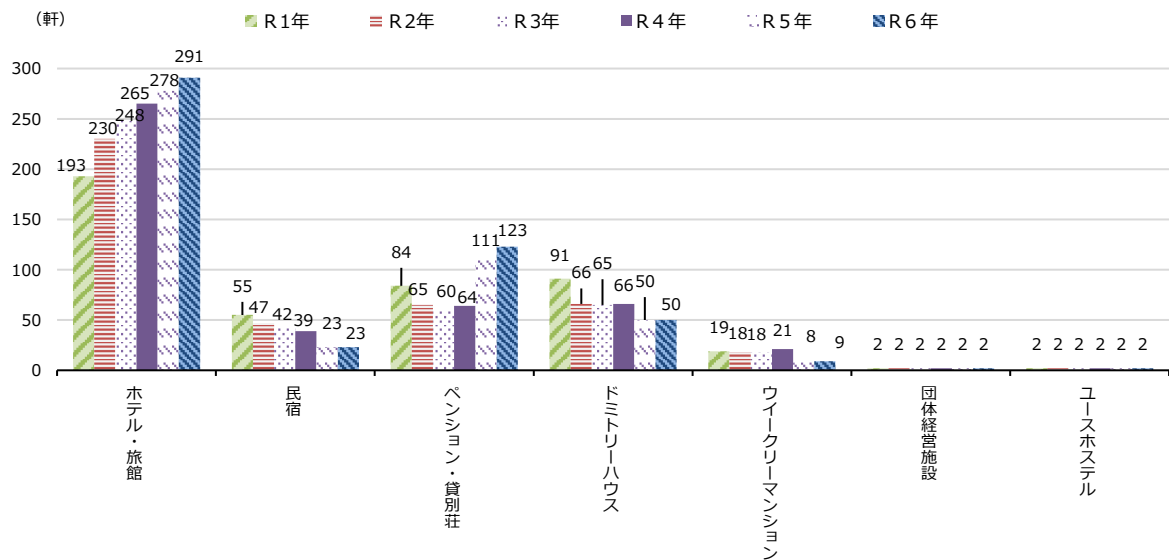
【宿泊者一人あたりの市内消費額】



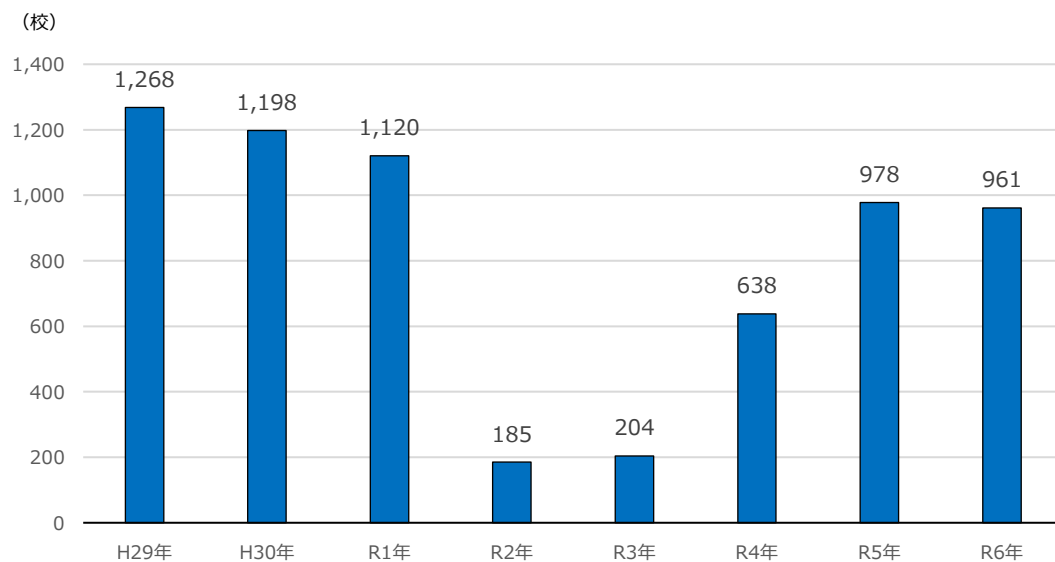
【宿泊施設軒数／収容人員推移】



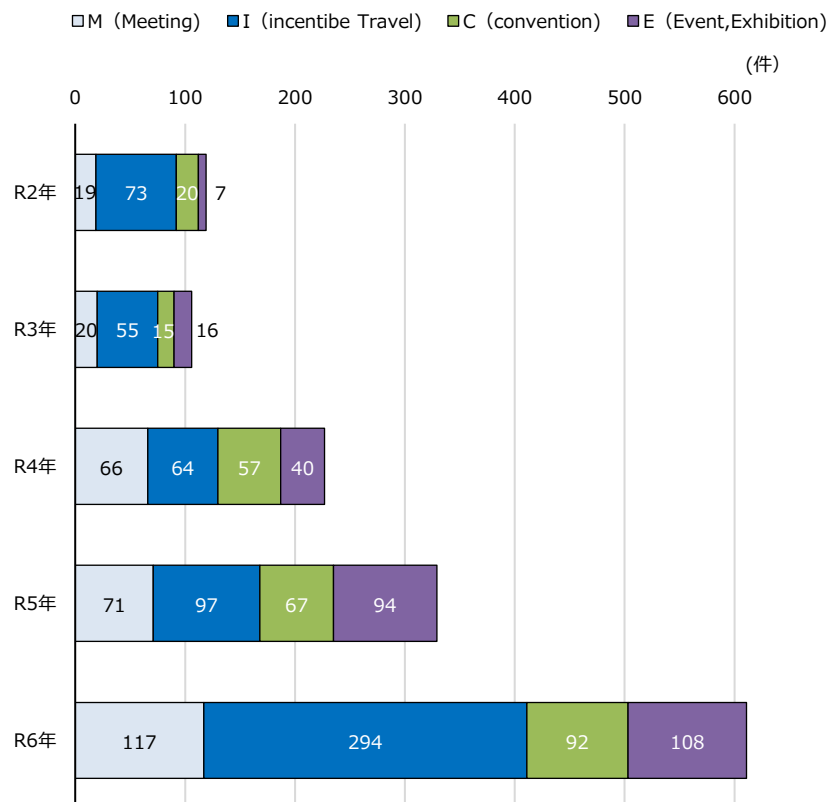
【種別宿泊施設軒数推移】



【那覇市への修学旅行入込状況】



【那覇市におけるMICE開催件数】



【MICEとは】

以下に該当するMICE催事で、県外または海外からの参加者が10名以上のもの

M (Meeting) : 企業等の行う会議

I (Incentive Travel): 企業等の行う報奨・招待・研修旅行

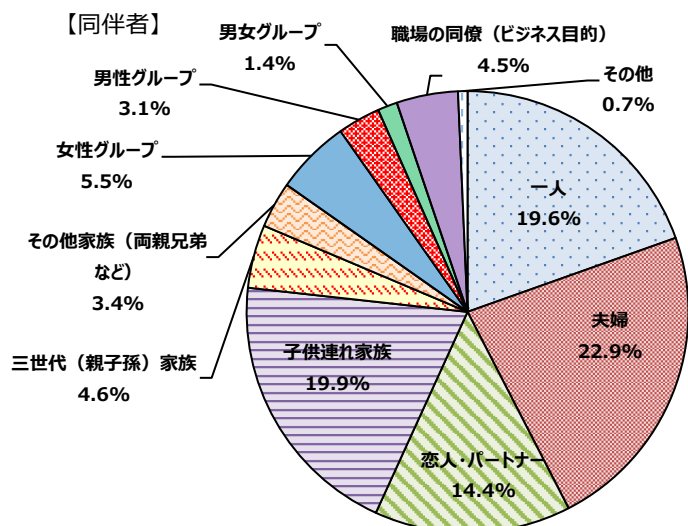
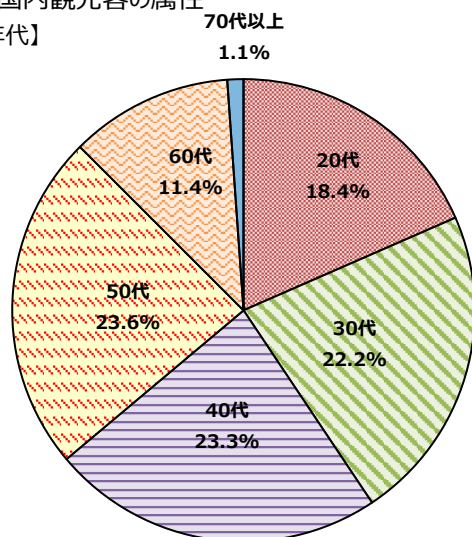
C (Convention) : 国際機関・団体や学会等が行う国内・国際会議

E (Exhibition, Event) : 展示会、見本市、イベント等

（２）国内観光客アンケート・インバウンド（海路・空路）アンケート

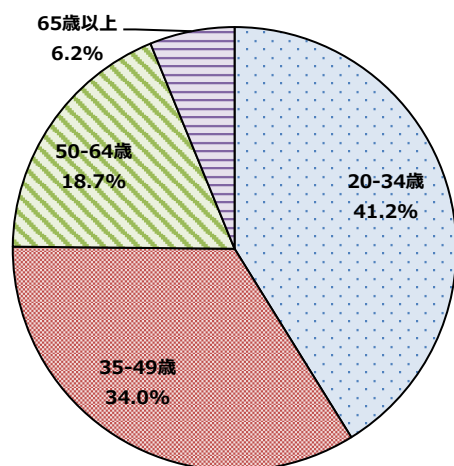
■国内観光客の属性

【年代】

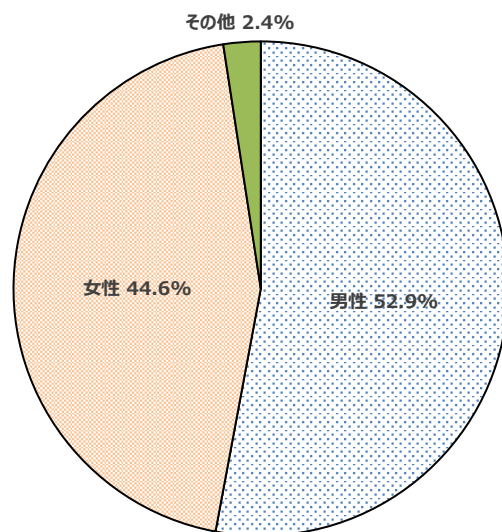


■外国客の属性

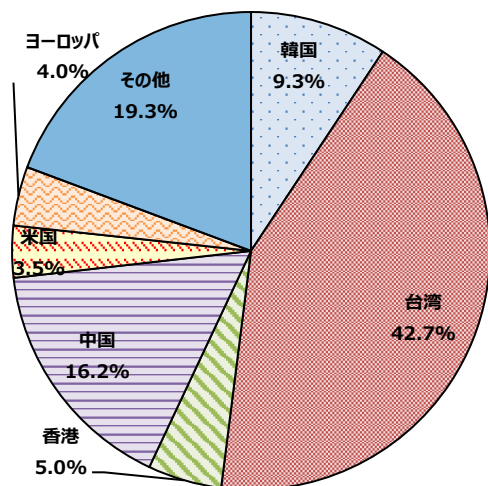
【年代】



【性別】

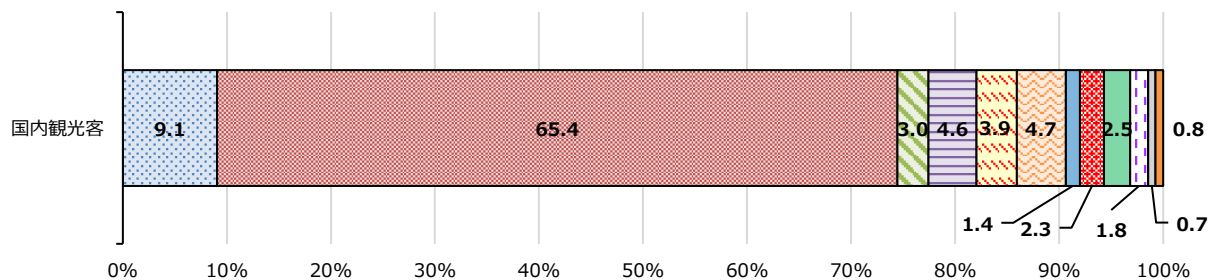


【居住地】

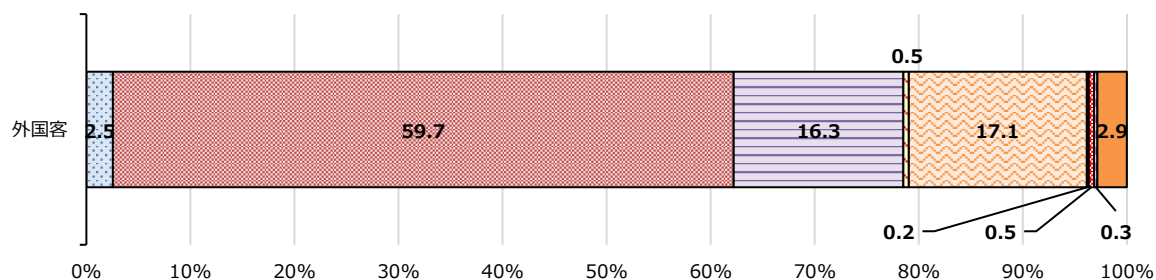


【旅行目的】

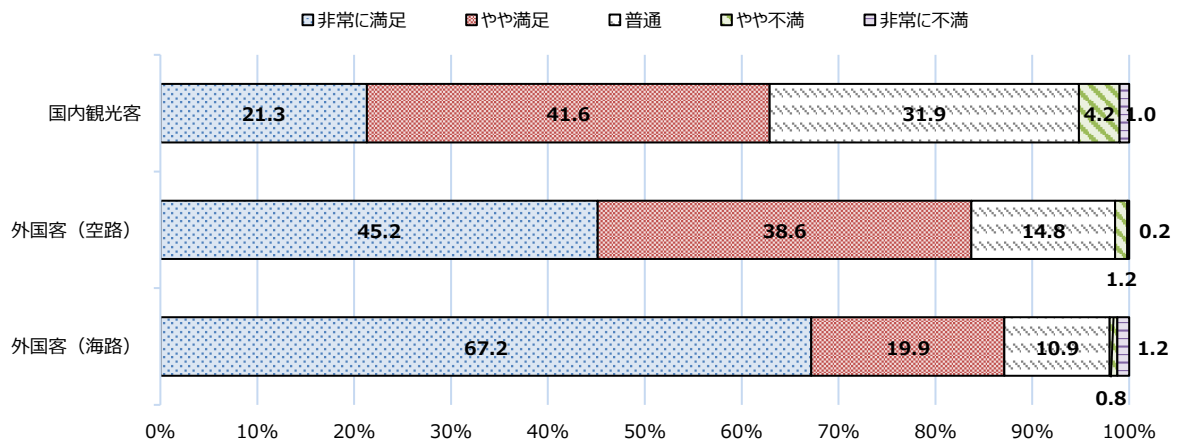
- | | | |
|------------|-------------|-----------------------|
| ■ ビジネス・研修 | ■ 観光 | ■ ワークेशन |
| ■ 保養・休養 | ■ 帰省・友人訪問 | ■ 記念旅行 |
| ■ 結婚式に出席 | ■ スポーツ観戦・体験 | ■ マリンアクティビティ（ダイビング含む） |
| ■ イベントへの参加 | ■ 戦跡地参拝 | ■ その他 |



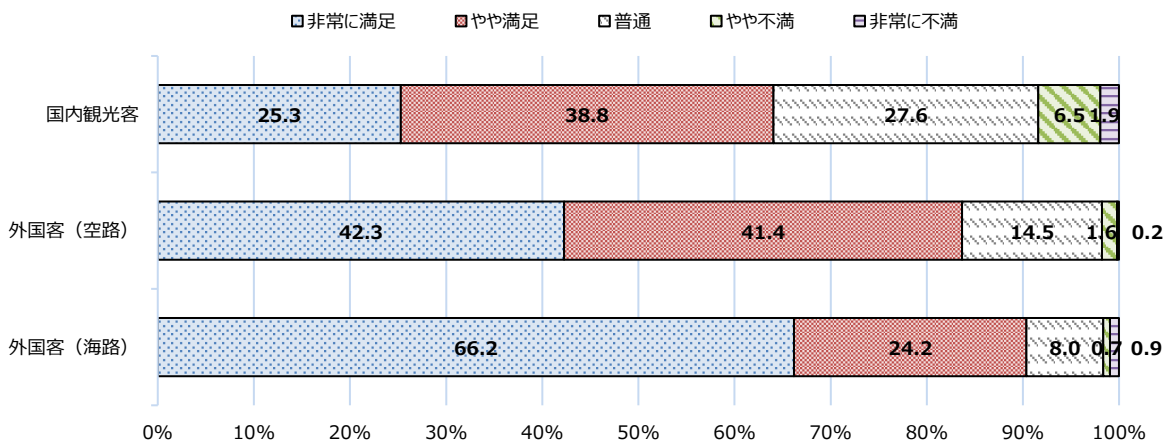
- | | | | | |
|-----------|-------------|------------|-----------|--------|
| ■ ビジネス・研修 | ■ 観光 | ■ 保養・休養 | ■ 帰省・友人訪問 | ■ 記念旅行 |
| ■ 結婚式に出席 | ■ スポーツ観戦・体験 | ■ イベントへの参加 | ■ その他 | |



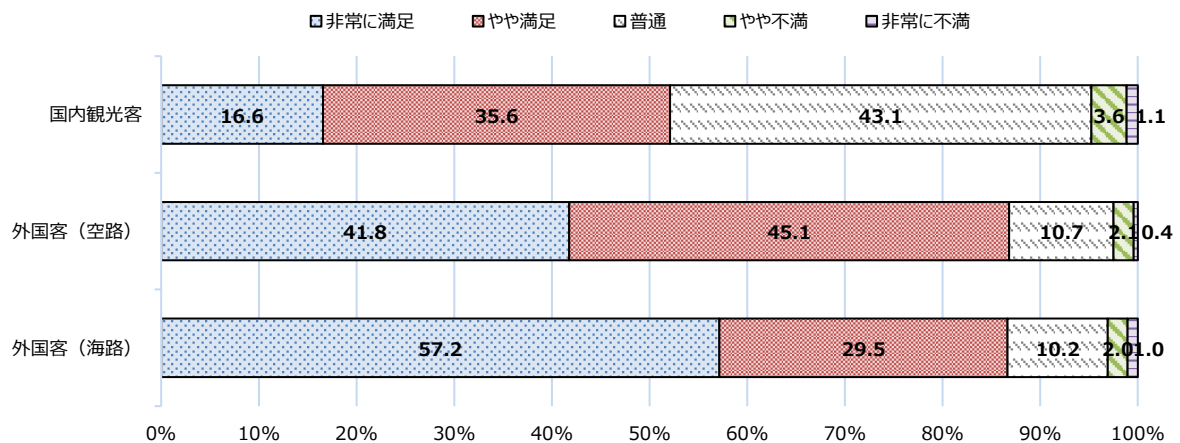
【主要交通施設の満足度】



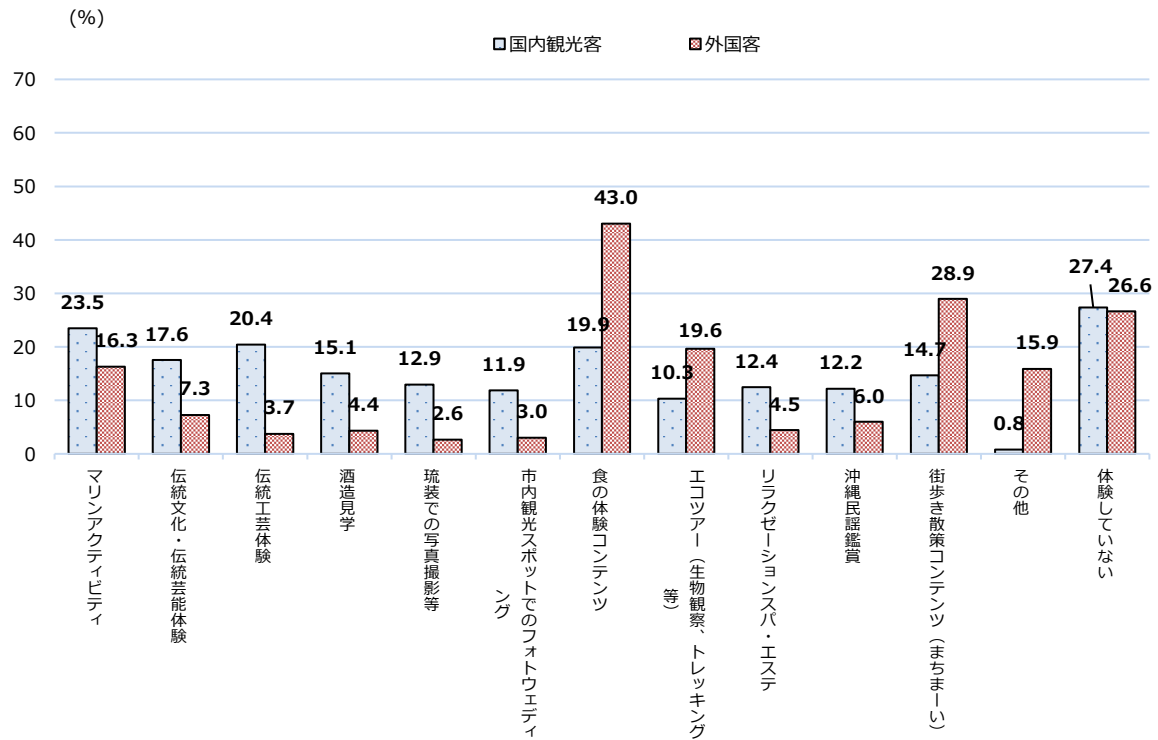
【二次交通の利便性に対する満足度】



【多言語対応やバリアフリー等の受入環境の満足度】

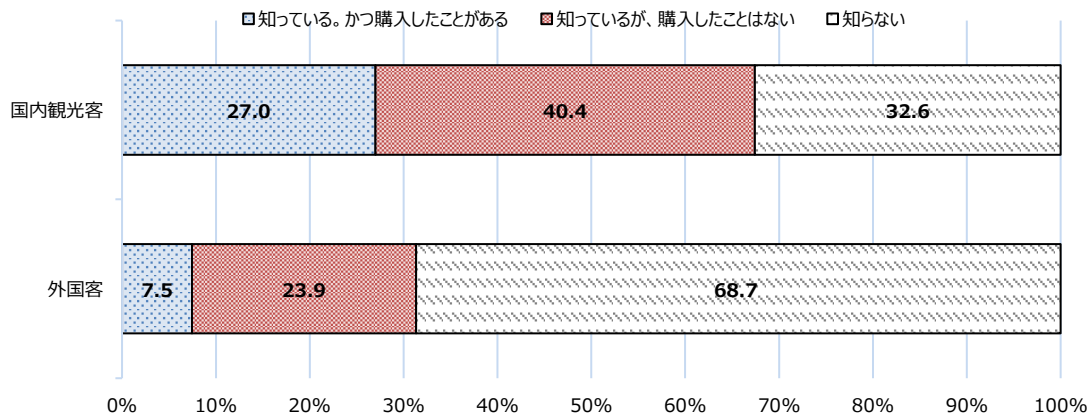


【滞在中のコンテンツ体験】

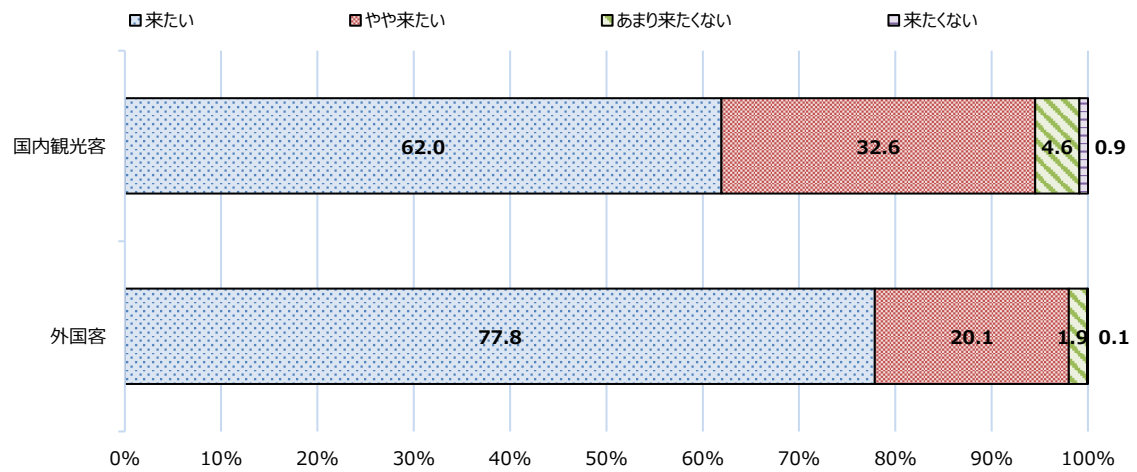


【特産品の認知度】

特産品の認知度（「知っている。かつ購入したことがある」と「知っているが、購入したことはない」の合計）の全特産品の平均値は国内観光客で67.4%、外国客で31.4%となる。



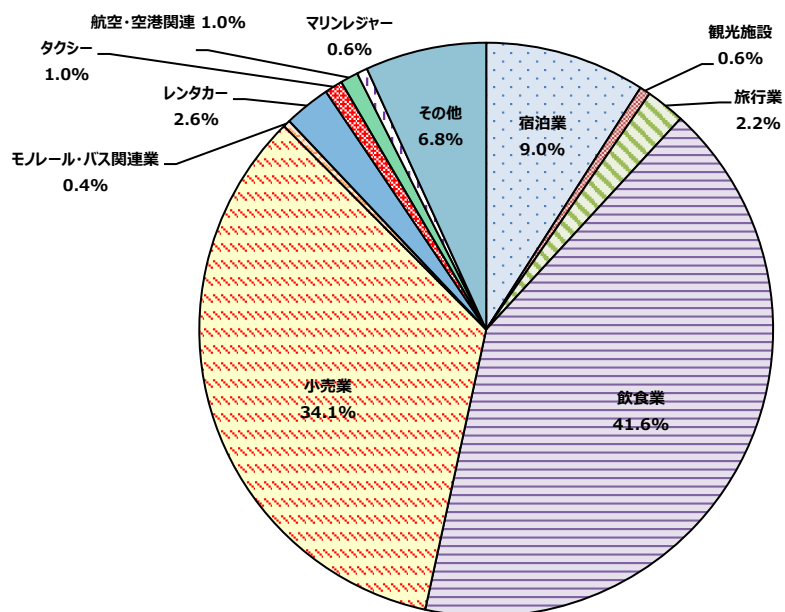
【再訪希望度】



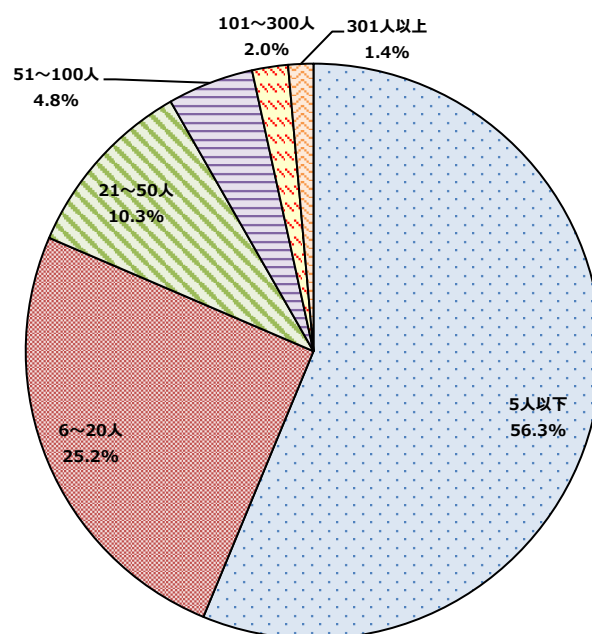
(3) 観光関連事業者調査・従事者調査

1) 事業者調査

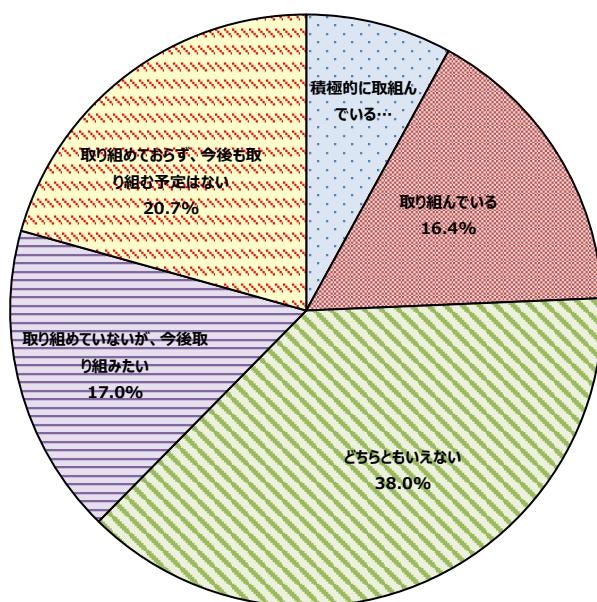
【事業区分】



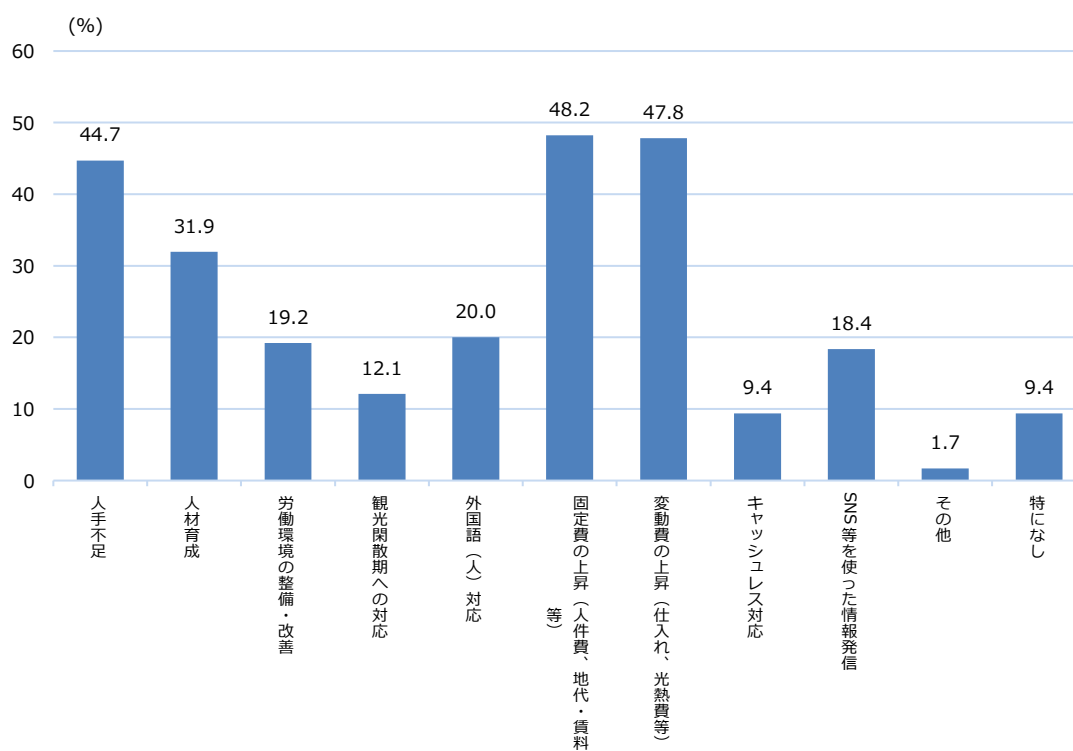
【従業員数】



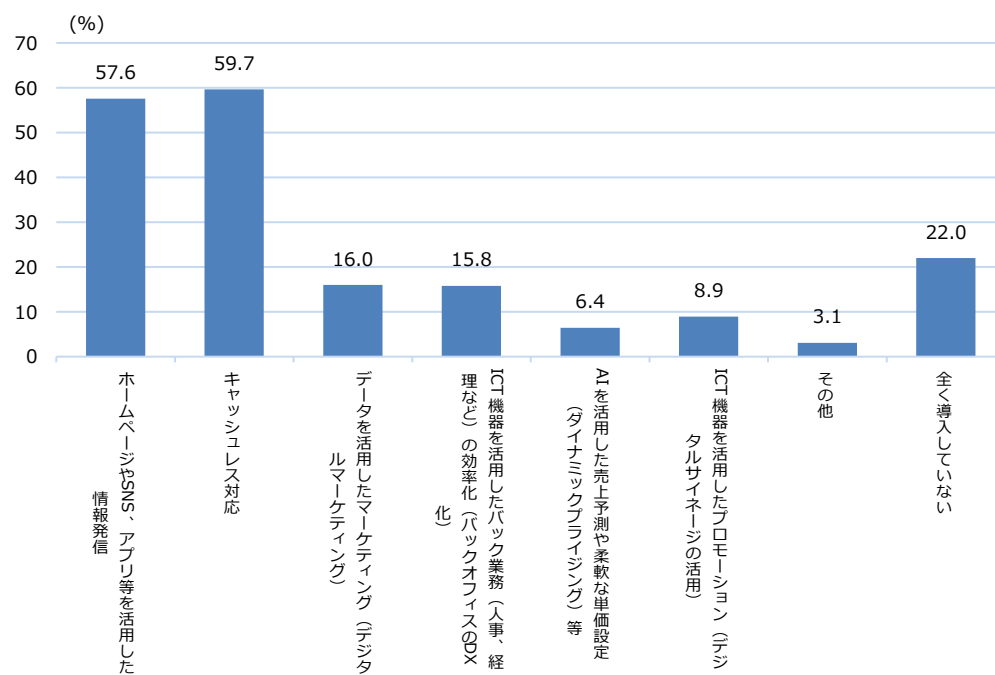
【歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動の取組状況】



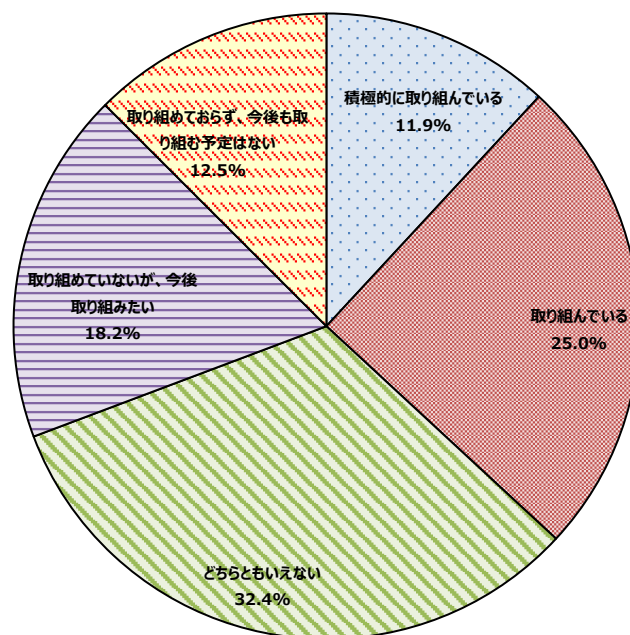
【経営面の課題】



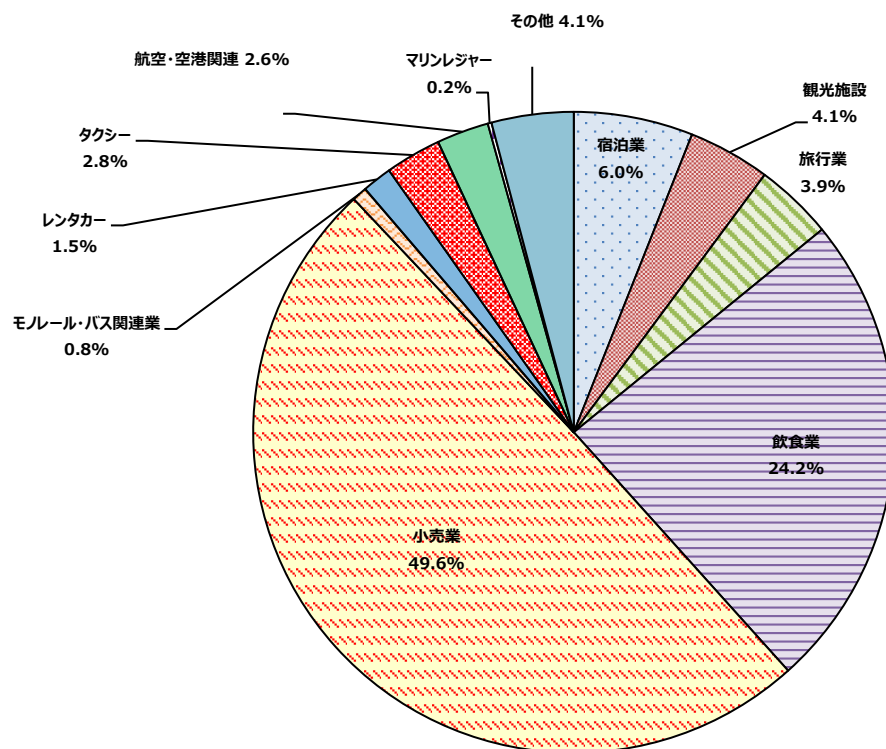
【ICT技術等のデジタル技術導入状況】



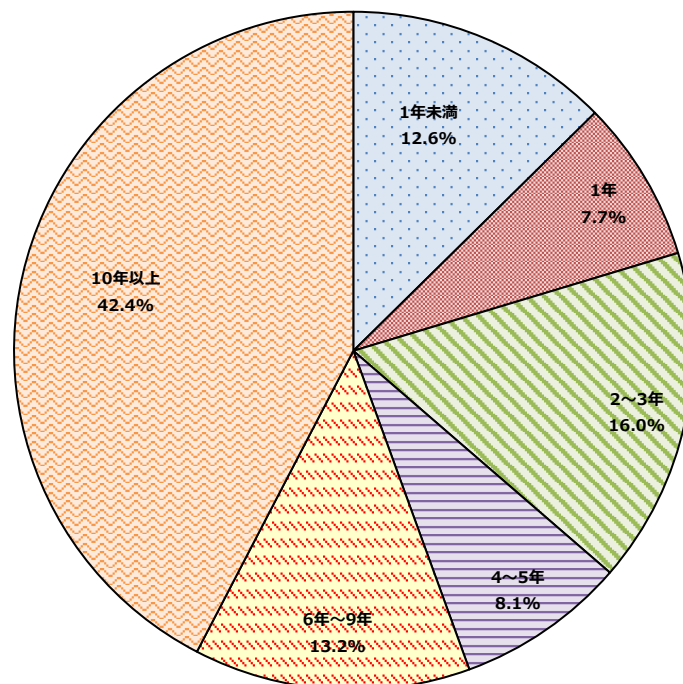
【地域貢献の取組状況】



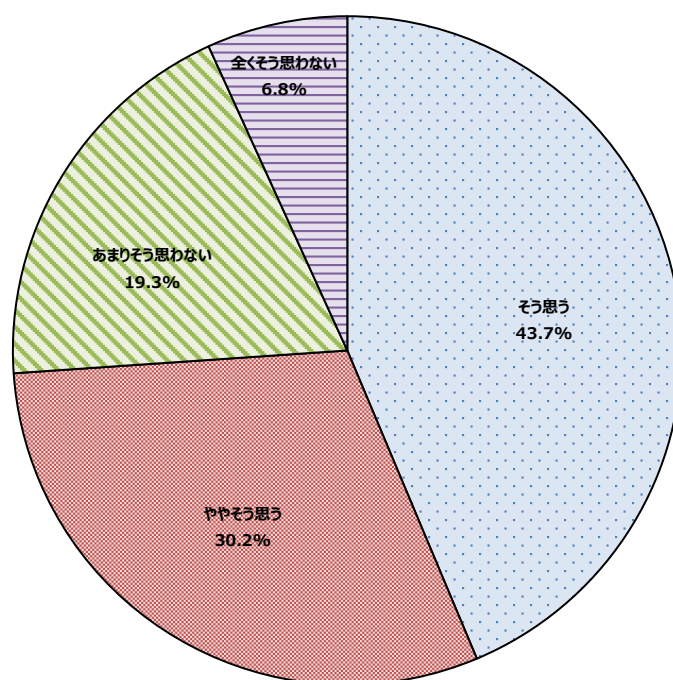
2) 従事者調査
【従事している事業区分】



【観光業種の合計事業従事歴】



【今後も観光産業に従事し続けたいと思う意向】



2. 那覇市の現況

1.位置・地勢

沖縄県は、北緯24～28度、東経122～133度の南北約400km、東西約1,000kmの海上に弧を描いて連なる160の島しょの内、有人島39からなっている。その中で那覇市は最大の島、沖縄本島の南部に位置している。

また、本市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

出典：「那覇市HP：市のプロフィール」／那覇市

2.面積

那覇市の総面積は、41.46k m²（令和6年10月1日現在）である。

出典：「第64回那覇市統計書」／那覇市

3.人口及び世帯数（令和6年12月31日現在）

総人口	313,424 人
世帯数	161,048 世帯
男 性	151,604 人
女 性	161,820 人

出典：「第64回那覇市統計書」／那覇市

4.産業と構造

那覇市の事業所数は16,770ヶ所、従業員数は161,824人である。市内の産業構造は第3次産業が大半を占め、第3次産業に携わる事業所数は15,562事業所（全事業所の92.8%）、従業員数は149,033人（全従業者数の92.1%）となっている。中でも卸・小売業では3,833事業所（22.9%）で、29,409人（18.2%）、飲食店・宿泊業では3,054事業所（18.2%）で20,929人（12.9%）、また生活関連サービス業、娯楽業とサービス業（他に分類されないもの）2,372事業所（14.1%）で25,702人（15.8%）が従事しており、那覇市は商業及びホスピタリティ産業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

出典：「第64回那覇市統計書」／那覇市

5.気象概況

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温が22℃、平均湿度が77%で春秋の季節の特徴は、はっきりしていないが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられる。春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

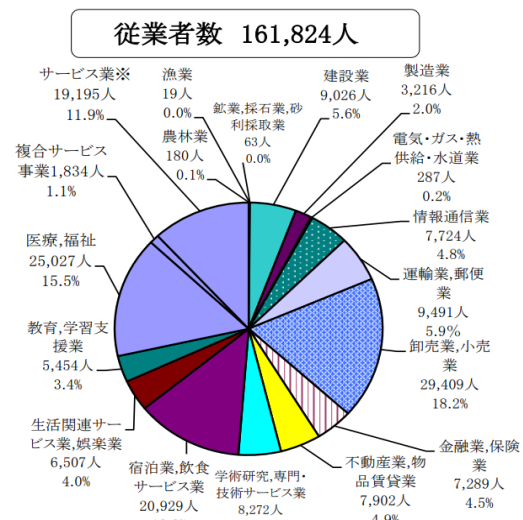
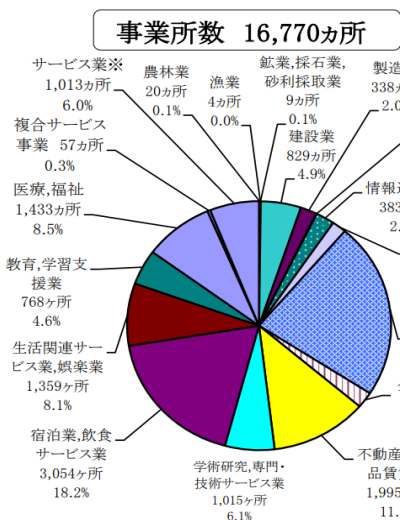
出典：「那覇市HP：市のプロフィール」／那覇市

●市勢

項 目	数	期 間・時 点	備 考
市域面積	41.46 km ²	令和6年10月1日現在	
世帯数	161,048世帯	令和6年12月31日現在	住民基本台帳
人口	313,424 人		
外国人世帯・人口	世帯数 5,761世帯 人口 7,888人		
人口密度	7,688.4 人	令和2年10月1日現在	令和2年国勢調査推計の面積（41.42km ² ）
昼間人口	347,019 人	令和2年10月1日現在	令和2年国勢調査
常住人口	317,625 人		
第1次産業従業者数	824 人		
第2次産業従業者数	12,244 人		
第3次産業従業者数	107,615 人	令和6年（年間）	
転入者数	16,457 人		
転出者数	17,097 人		
出生数	2,122 人		
死亡数	3,543 人		
事業所数	16,770 事業所	令和3年6月1日現在	経済センサス-活動調査
従業者数	161,824人	令和2年6月1日現在	工業統計調査(従業者4人以上の事業所)
事業所数（製造業）	83 事業所		
従業者数（製造業）	2,068 人	令和2年2月1日現在	2020年農林業センサス
農家数	72 戸		
農家世帯員数（販売農家）	197 人	平成26年7月1日現在	商業統計調査
商店数	3,041 店		
内 訳	卸売業		
	小売業		
従業者数	21,354 人		
内 訳	卸売業		
	小売業		
住宅総数（居住世帯なしを除く）	144,700 戸	令和5年10月1日現在	住宅・土地統計調査
内 訳	持ち家		
	借家		

※出典：「第64回那覇市統計書」／那覇市

※サービス業は他に分類されないものである。



※出典：「第64回那覇市統計書」／那覇市

3. 数値目標の状況

(1) 第2次那覇市観光基本計画のKGIの現況

将来像	目指す姿		KGI	基準値	現況値	目標値	
					2025年	2029年	2034年
みんなで つくる 美ら島の 持続 可能な 国際 観光 交流 都市	全体	市民、観光関連事業者、観光客などのステークホルダーが歴史、文化、自然等を尊重し、住んでよし、訪れてよしの観光地域づくりを目指すことで那覇市の地域経済の活性化に寄与している	観光収入 (国内観光客及びインバウンド客の合計)	4,126億円	5,145億円	5,900億円	6,800億円
	市民	観光振興による市民生活への効果を実感し、シビックプライドが醸成されるとともに、観光客の来訪を歓迎している	観光客に来訪してほしいと思う市民の割合	55.2%	46.0% (R6年値)	68.0%	73.0%
	観光 関連 事業者	働き続けるための労働環境が整備されており、観光関連事業者が観光産業で就労する魅力を感じ、観光産業に従事したい気持ちが醸成されている	今後も観光産業に従事し続けたいと思う観光関連事業者の割合	73.9% (R7年値)	73.9%	77.9%	82.9%
	観光客	那覇市での観光体験を通じて、歴史・文化・自然資源等の多様な観光資源に触れることで再来訪意向が醸成されている	観光客の再来訪意向	78.8%	69.9%	80.5%	82.0%

(2) 第2次那覇市観光基本計画のKPIの現況

取組の柱	基本施策	KPI	基準値	現況値	目標値	
				2025年	2029年	2034年
1. 沖縄のゲートウェイとしての機能強化	(ア) 国内外からの 交通ターミナル機能強化 及び クルーズ船受入機能強化	空港やクルーズターミナル等での受入環境整備に対する観光客の満足度	国内:67.3% インバウンド空: 87.7% インバウンド海: 87.2%	国内:62.9% インバウンド空: 83.8% インバウンド海: 87.1%	国内:70.0% インバウンド空: 89.0% インバウンド海: 89.0%	国内:75.0% インバウンド空: 90.0% インバウンド海: 90.0%
	(イ) 二次交通の利便性向上等 を通じた 那覇市内外の周遊促進	二次交通の利便性に係る観光客の満足度	国内:51.7% インバウンド空: 89.1% インバウンド海: 92.8%	国内:64.1% インバウンド空: 83.7% インバウンド海: 90.4%	国内:60.0% インバウンド空: 93.0% インバウンド海: 94.0%	国内:65.0% インバウンド空: 95.0% インバウンド海: 95.0%
	(ウ) MICE の誘致及び機能強化、観光の充実	那覇市におけるMICE開催件数	329件	611件 (R6値)	390件	450件
	(エ) 誰もが楽しめる安全・安心・快適な受入環境 の整備	観光客の多言語対応やバリアフリー対応等の安全・安心・快適にかかる受入環境整備の満足度	国内:32.5% インバウンド空: 84.7% インバウンド海: 80.9%	国内:52.2% インバウンド空: 86.9% インバウンド海: 86.7%	国内:45.0% インバウンド空: 90.0% インバウンド海: 85.0%	国内:50.0% インバウンド空: 95.0% インバウンド海: 90.0%
2. NAHAならではのコンテンツ造成と観光資源の保全・継承	(ア) 那覇ならではの歴史・文化・自然・食等を活かした コンテンツの充実化	国内観光客の消費額単価（市内宿泊客のみ対象）	71,229円	87,369円	79,500円	81,300円
		インバウンド客の消費額単価（空路客のみ対象）	61,776円	70,294円	77,700円	87,900円
		那覇市内で体験コンテンツを体験した観光客の割合	国内:55.7% インバウンド: 19.5%	国内:72.6% インバウンド: 73.4%	国内:65.0% インバウンド: 30.0%	国内:70.0% インバウンド: 40.0%
	(イ) データに基づく誘客戦略・ プロモーション の実施	特産品の認知度	国内:58.8% インバウンド: 23.2%	国内:67.4% インバウンド: 31.4%	国内:65.0% インバウンド: 30.0%	国内:70.0% インバウンド: 40.0%
	(ウ) 歴史・文化資源や自然資源等の観光資源の保全・継承及び活用	歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動に取り組む観光関連事業者の割合	46.9%	24.4%	55.0%	60.0%

(2) 第2次那覇市観光基本計画のKPIの現況

取組の柱	基本施策	KPI	基準値	現況値	目標値	
				2025年	2029年	2034年
3.観光産業の基盤強化	(ア) 雇用の確保、労働環境等の改善	人手不足を課題に感じている観光関連事業者の割合	68.8%	44.7%	60.0%	55.0%
	(イ) 事業の効率化・高付加価値化 の推進を通じた「稼ぐ力」の向上	ICT技術等のデジタル技術導入を進める観光関連事業者の割合	43.8%	38.3%	55.0%	60.0%
	(ウ) 事業活動の活性化 を通じた 地域貢献 の拡大	積極的に地域貢献に取り組む観光関連事業者の割合	46.9%	36.9%	55.0%	60.0%
4.地域一帯推進体制の強化	(ア) 適切な観光地経営に向けた マネジメント機能強化	JSTS-Dに係るアセスメントを踏まえた課題対応件数（累計）	-	4件	15件	30件
	(イ) 市内外のステークホルダー との連携強化	観光課・観光協会を主体とした国・県、他市町村、関係機関、関係団体との連携事業数	12件	13件	14件	16件
	(ウ) 市民生活と観光振興の調和	観光振興によって市民にメリットがあると感じる市民の割合	42.7%	34.0%	50.0%	60.0%
		観光振興によって市民にデメリットがあると感じる市民の割合	53.5%	61.0%	45.0%	35.0%

4. 観光に関する統計

（１）観光客の捉え方と集計方法

1.観光客の捉え方

(1)国内客

沖縄県の観光統計データから、離島空港への直行便利用者における混在率

（航空機利用客に占める県内在住者以外の割合／沖縄県提供データ）を乗じ、減算したもの

(2)外国客

那覇空港国際線の入国者数（国内線の外国人は含まない）と、那覇港に寄港したクルーズ船の

入港前乗客を合算したもの

2.那覇市への観光客数及び市内消費額の集計方法

那覇市への観光客数について、国内客は沖縄県が公表する観光統計データから、県外からの離島直行便（石垣、宮古島、久米島、下地島の各空港）に混在率を乗じ、減算処理を行って推計した。外国客は法務省出入国在留管理庁のデータ及び那覇港管理組合のデータを基に推計した。

また、平成28年度調査より「入込観光客数」、「市内宿泊者数」、「市内平均宿泊数」、「延べ市内宿泊数」、「宿泊者一人あたりの市内消費額」など主要数値の算出方法の改定を行った。そのため、平成27年度以前の調査との比較は参考程度とする。

那覇市における「宿泊者一人あたりの市内消費額」は、後述するアンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市で支出した1人あたりの費用」の項目から推計した。

3.令和7年（暦年）の入込観光客の動向

令和7年に那覇市を訪れた観光客の総数は9,431,372人となった。沖縄県全体では10,755,800人となっており、沖縄県を訪れた観光客の87.7%が那覇市を訪れていると推計される。

内訳は、国内客が7,029,415人（74.5%）、外国客が2,401,957人（25.5%）である。

(2) 那覇市の観光収入

(1) 市内宿泊施設の延べ収容人数

収容人数 ※1	年間稼働日数	延べ収容人数
48,308人	365日	17,632,420人

(2) 市内平均宿泊数

延べ宿泊者数 ※2	実市内宿泊者数 ※4	市内平均宿泊数
(国内客) 3,121,639人	1,987,952人	1.57泊

延べ宿泊者数 ※3	実市内宿泊者数 ※5	市内平均宿泊数
(外国客) 825,598人	455,936人	1.81泊

(3) 市内宿泊客数

延べ収容人数	定員稼働率 ※6	入込観光客数割合	市内平均宿泊数	市内宿泊者数 ※7
(国内客) 17,632,420人	56.0%	国内客 / (国内客 + 外国客 (空))	1.57泊	4,964,075人

延べ収容人数	定員稼働率 ※6	入込観光客数割合	市内平均宿泊数	市内宿泊者数 ※7
(外国客) 17,632,420人	56.0%	外国客 (空) / (国内客 + 外国客 (空))	1.81泊	1,149,479人

(4) 延べ市内宿泊客数

市内宿泊者数	市内平均宿泊数	延べ市内宿泊者数 ※8
(国内客) 4,964,075人	1.57泊	7,793,598人泊

市内宿泊者数	市内平均宿泊数	延べ市内宿泊者数 ※8
(外国客) 1,149,479人	1.81泊	2,080,557人泊

(5) 一人あたり市内消費額

	総額	宿泊費	市内交通費	土産品買物費	飲食費	娯楽費入場料	その他
(国内客)	87,369円	38,489円	6,875円	13,365円	18,184円	8,153円	2,303円
	100.0%	44.1%	7.9%	15.3%	20.8%	9.3%	2.6%

	総額	宿泊費	市内交通費	土産品買物費	飲食費	娯楽費入場料	その他
(外国客)	70,294円	21,153円	6,857円	21,823円	14,395円	4,707円	1,359円
	100.0%	30.1%	9.8%	31.0%	20.5%	6.7%	1.9%

(6) 観光収入

市内宿泊者数	一人あたりの市内消費額	観光収入	観光収入
(国内客) 4,964,075人	87,369円	433,706,268,675円	514,507,745,501円 (5,145億円) 国内客 + 外国客
市内宿泊者数	一人あたりの市内消費額	観光収入	
(外国客) 1,149,479人	70,294円	80,801,476,826円	

※1 収容人数 「令和6年度 観光要覧 宿泊施設実態調査 市町村別・種別・規模別の「ホテル・旅館」数等」(出典：沖縄県)

※2 延べ宿泊者数(国内客) 「宿泊旅行統計調査 令和7年7月別・市町村別集計 第2次速報値 参考第6表」を基に那覇市が算出(出典：観光庁)

※3 延べ宿泊者数(外国客) 「宿泊旅行統計調査 令和7年7月別・市町村別集計 第2次速報値 参考第8表」を基に那覇市が算出(出典：観光庁)

※4 実市内宿泊者数(国内客) 「宿泊旅行統計調査 令和7年7月別・市町村別集計 第2次速報値 参考第7表」を基に那覇市が算出(出典：観光庁)

※5 実市内宿泊者数(外国客) 「宿泊旅行統計調査 令和7年7月別・市町村別集計 第2次速報値 参考第9表」を基に那覇市が算出(出典：観光庁)

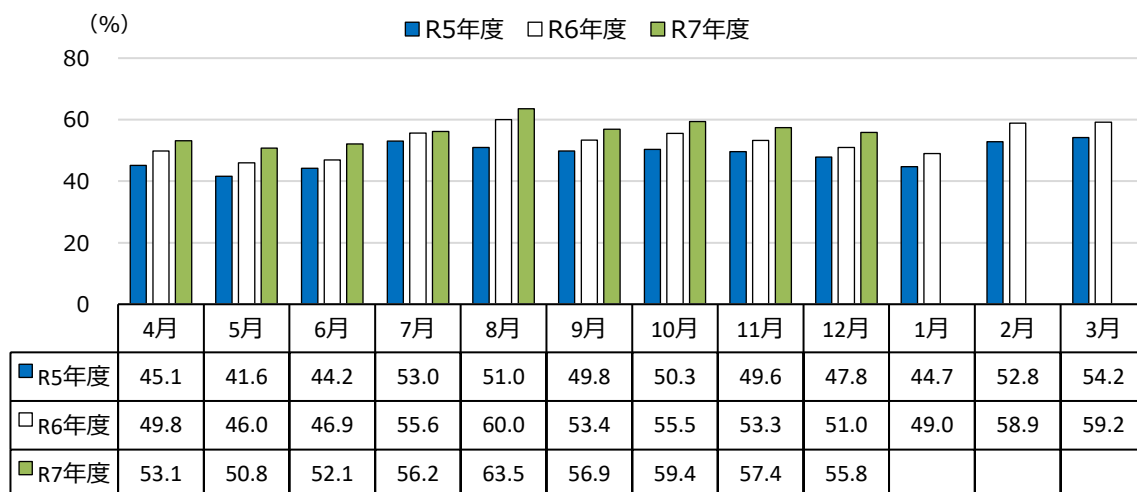
※6 定員稼働率「宿泊旅行統計調査 令和7年7月別・市町村別集計 第2次速報値 参考第10表」を基に那覇市が算出(出典：観光庁)

※7 市内宿泊人数 ※4※5「実市内宿泊者数」とは異なる。(3)のとおり那覇市が算出した。

※8 延べ市内宿泊者数 ※2※3「延べ宿泊者数」とは異なる。(4)のとおり那覇市が算出した。

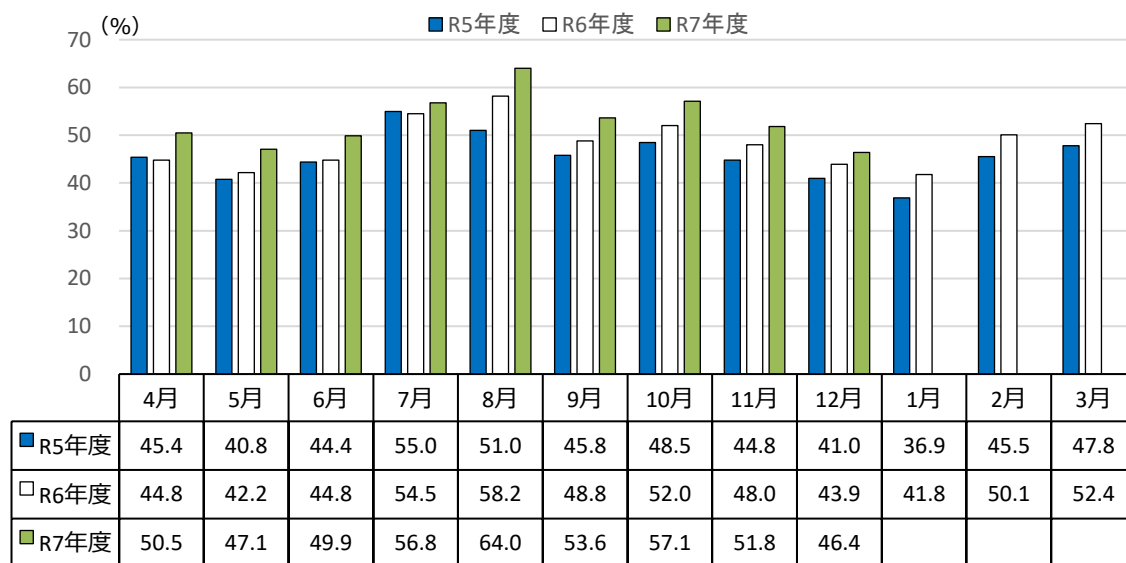
(3) 宿泊施設の定員稼働率

〈那覇市〉



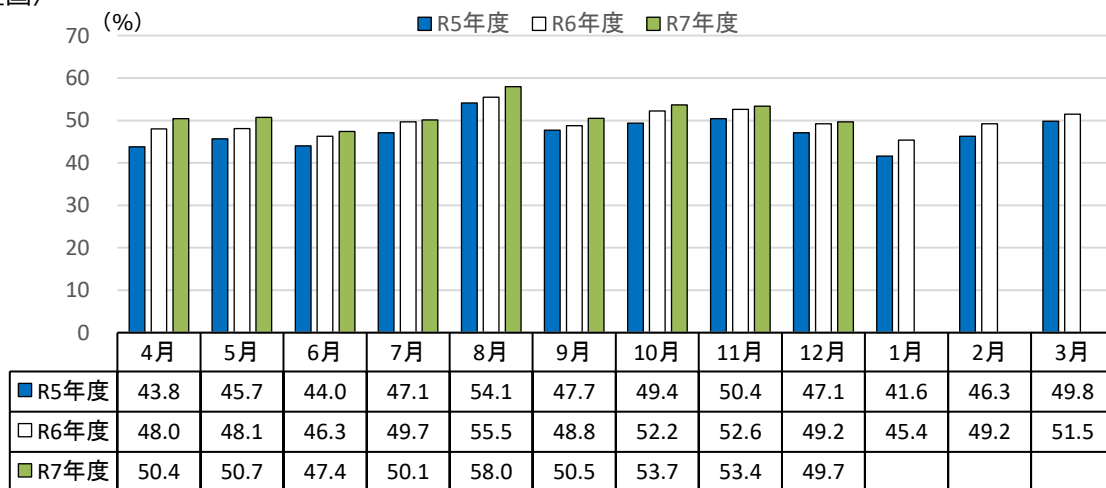
※出典：宿泊旅行統計調査（定員稼働率）／観光庁

〈沖縄県〉



※出典：宿泊旅行統計調査（定員稼働率）／観光庁

〈全国〉



※出典：宿泊旅行統計調査（定員稼働率）／観光庁

(4) 市内宿泊施設の延べ宿泊者数・実宿泊者数・定員稼働率

令和5年（暦年）

令和6年（暦年）

令和7年（暦年）

	延べ 宿泊者数	実市内 宿泊者数	那覇市 定員稼働率		延べ 宿泊者数	実市内 宿泊者数	那覇市 定員稼働率		延べ 宿泊者数	実市内 宿泊者数	那覇市 定員稼働率
1月	245,681	153,332	40.2	1月	236,642	147,891	44.7	1月	267,916	167,689	49.0
2月	231,529	142,052	52.1	2月	266,577	160,723	52.8	2月	275,403	166,170	58.9
3月	289,492	180,329	56.8	3月	271,772	165,668	54.2	3月	279,538	169,422	59.2
4月	255,428	165,098	45.1	4月	306,932	189,616	49.8	4月	290,330	186,300	53.1
5月	233,294	152,022	41.6	5月	289,993	184,999	46.0	5月	256,176	169,237	50.8
6月	230,654	149,939	44.2	6月	274,267	171,050	46.9	6月	249,222	167,926	52.1
7月	277,979	172,358	53.0	7月	332,123	200,025	55.6	7月	265,570	167,057	56.2
8月	288,839	174,054	51.0	8月	319,991	190,614	60.0	8月	278,786	173,178	63.5
9月	267,184	169,941	49.8	9月	293,668	176,102	53.4	9月	230,719	145,850	56.9
10月	253,597	164,478	50.3	10月	312,043	201,680	55.5	10月	234,209	153,586	59.4
11月	266,370	175,046	49.6	11月	278,401	186,016	53.3	11月	251,535	167,124	57.4
12月	261,536	162,947	47.8	12月	277,909	174,125	51.0	12月	242,235	154,413	55.8
平均	258,465	163,466	48.5	平均	288,360	179,042	51.9	平均	260,137	165,663	56.0
合計	3,101,583	1,961,596	-	合計	3,460,318	2,148,509	-	合計	3,121,639	1,987,952	-

令和5年（年度）

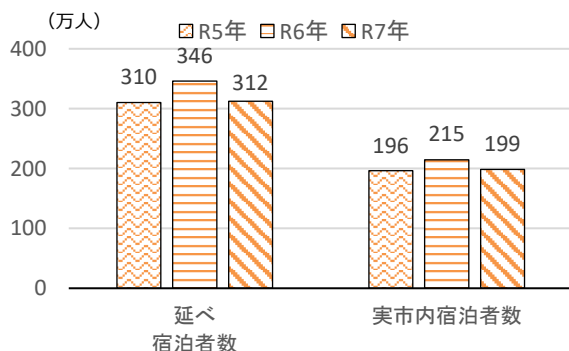
令和6年（年度）

令和7年（年度）

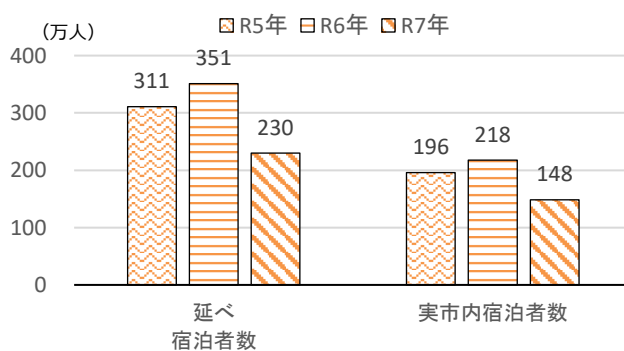
	延べ 宿泊者数	実市内 宿泊者数	那覇市 定員稼働率		延べ 宿泊者数	実市内 宿泊者数	那覇市 定員稼働率		延べ 宿泊者数	実市内 宿泊者数	那覇市 定員稼働率
4月	255,428	165,098	45.1	4月	306,932	189,616	49.8	4月	290,330	186,300	53.1
5月	233,294	152,022	41.6	5月	289,993	184,999	46.0	5月	256,176	169,237	50.8
6月	230,654	149,939	44.2	6月	274,267	171,050	46.9	6月	249,222	167,926	52.1
7月	277,979	172,358	53.0	7月	332,123	200,025	55.6	7月	265,570	167,057	56.2
8月	288,839	174,054	51.0	8月	319,991	190,614	60.0	8月	278,786	173,178	63.5
9月	267,184	169,941	49.8	9月	293,668	176,102	53.4	9月	230,719	145,850	56.9
10月	253,597	164,478	50.3	10月	312,043	201,680	55.5	10月	234,209	153,586	59.4
11月	266,370	175,046	49.6	11月	278,401	186,016	53.3	11月	251,535	167,124	57.4
12月	261,536	162,947	47.8	12月	277,909	174,125	51.0	12月	242,235	154,413	55.8
1月	236,642	147,891	44.7	1月	267,916	167,689	49.0	1月	-	-	-
2月	266,577	160,723	52.8	2月	275,403	166,170	58.9	2月	-	-	-
3月	271,772	165,668	54.2	3月	279,538	169,422	59.2	3月	-	-	-
平均	259,156	163,347	48.7	平均	292,349	181,459	53.2	平均	255,420	164,963	56.1
合計	3,109,872	1,960,165	-	合計	3,508,184	2,177,508	-	合計	2,298,782	1,484,671	-

※出典：宿泊旅行統計調査／観光庁

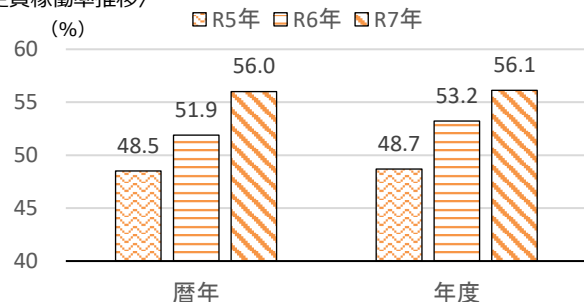
〈暦年推移〉



〈年度推移〉



〈定員稼働率推移〉

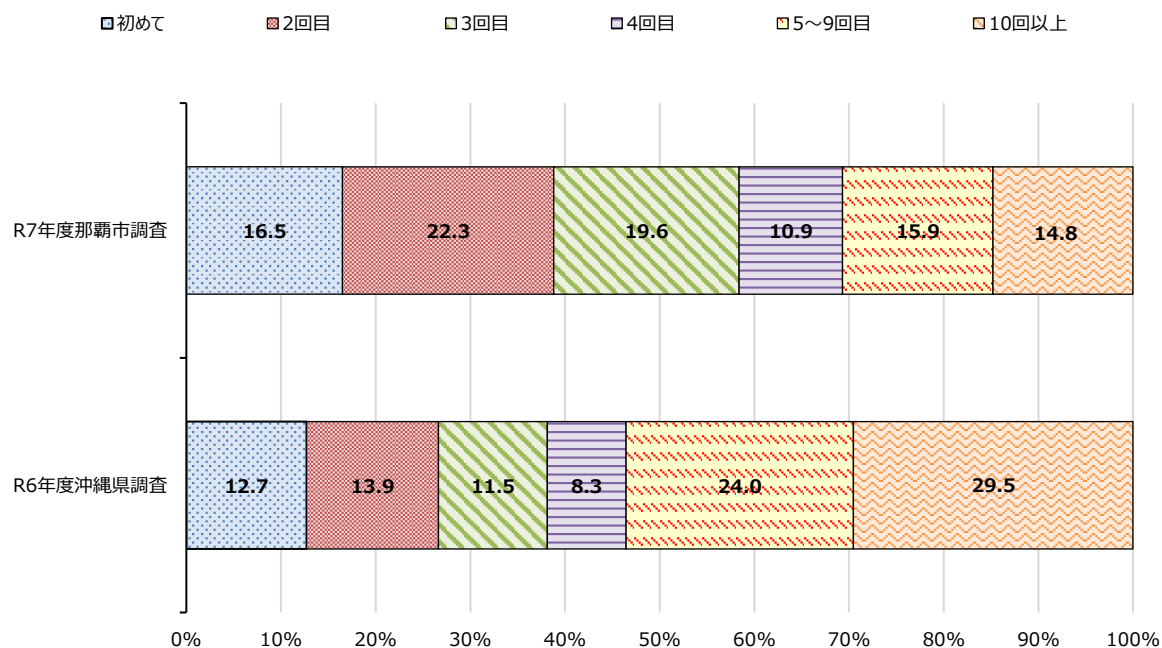


※令和7年度は4月から12月

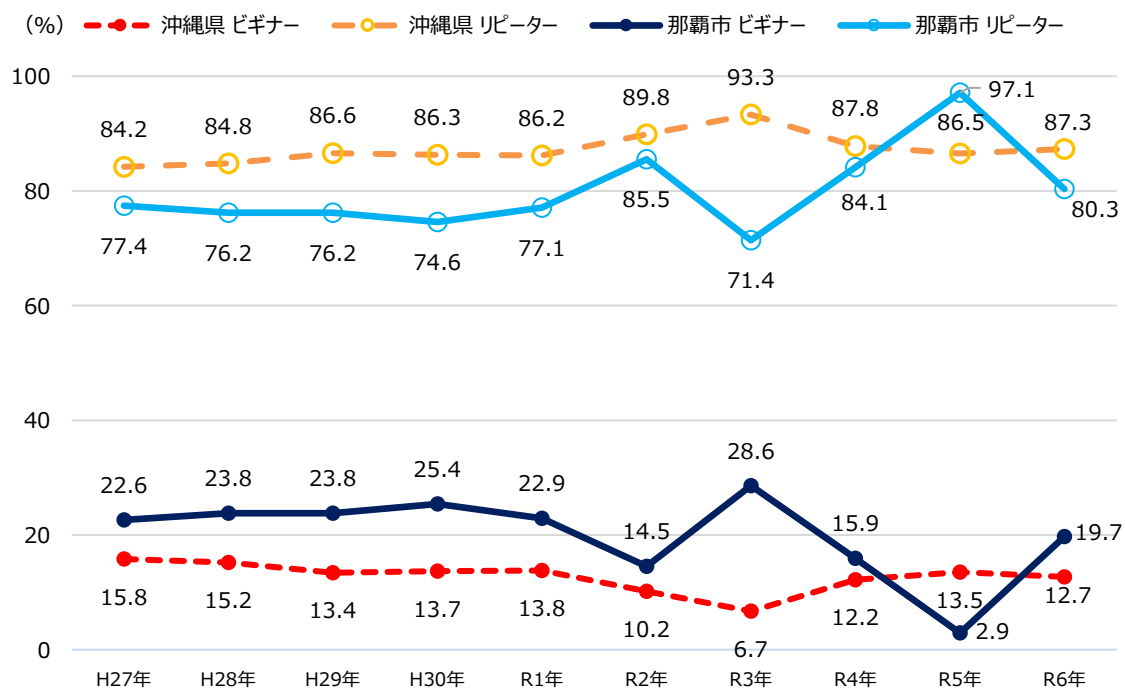
(5) リピーター率

●リピーター率

〈比較対象 令和6年度沖縄県調査〉



〈推移〉

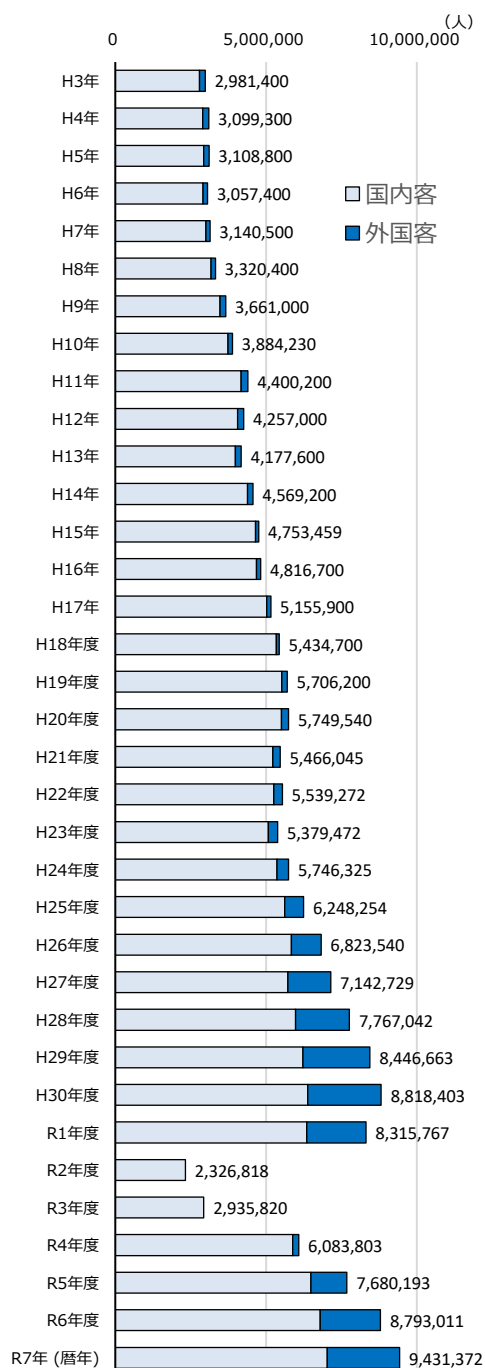


※出典：那覇市の観光統計／那覇市

(6) 入込観光客数の推移

	国内客	外国客	那覇市 観光客総数	沖縄県 観光客総数
平成3年	2,788,900	192,500	2,981,400	3,105,200
平成4年	2,900,600	198,700	3,099,300	3,152,600
平成5年	2,934,900	173,900	3,108,800	3,195,900
平成6年	2,906,500	150,900	3,057,400	3,172,400
平成7年	3,002,300	138,200	3,140,500	3,375,000
平成8年	3,178,500	141,900	3,320,400	3,510,000
平成9年	3,469,500	191,500	3,661,000	3,940,700
平成10年	3,743,530	140,700	3,884,230	4,216,700
平成11年	4,177,200	223,000	4,400,200	4,626,700
平成12年	4,059,300	197,700	4,257,000	4,497,300
平成13年	3,986,200	191,400	4,177,600	4,473,000
平成14年	4,388,900	180,300	4,569,200	4,899,200
平成15年	4,653,359	100,100	4,753,459	5,129,700
平成16年	4,687,200	129,500	4,816,700	5,171,600
平成17年	5,019,400	136,500	5,155,900	5,571,500
平成18年度	5,337,900	96,800	5,434,700	5,705,100
平成19年度	5,517,400	188,800	5,706,200	5,892,300
平成20年度	5,512,540	237,000	5,749,540	5,934,300
平成21年度	5,219,845	246,200	5,466,045	5,690,000
平成22年度	5,256,472	282,800	5,539,272	5,705,300
平成23年度	5,078,072	301,400	5,379,472	5,528,000
平成24年度	5,363,825	382,500	5,746,325	5,924,700
平成25年度	5,621,054	627,200	6,248,254	6,580,300
平成26年度	5,837,540	986,000	6,823,540	7,169,900
平成27年度	5,720,742	1,421,987	7,142,729	7,936,300
平成28年度	5,981,552	1,785,490	7,767,042	8,769,200
平成29年度	6,224,222	2,222,441	8,446,663	9,579,900
平成30年度	6,382,633	2,435,770	8,818,403	10,004,300
令和1年度	6,345,745	1,970,022	8,315,767	9,469,200
令和2年度	2,326,818	0	2,326,818	2,583,600
令和3年度	2,935,820	0	2,935,820	3,274,300
令和4年度	5,884,984	198,819	6,083,803	6,774,600
令和5年度	6,484,419	1,195,774	7,680,193	8,532,600
令和6年度	6,800,385	1,992,626	8,793,011	9,952,700
令和7年(暦年)	7,029,415	2,401,957	9,431,372	10,755,800

【那覇市の入込観光客数の推移】



	国内客	外国客			那覇市 観光客総数	沖縄県 観光客総数
		空路	海路	合計		
令和6年度	6,800,385	1,489,715	502,911	1,992,626	8,793,011	9,952,700
令和7年(暦年)	7,029,415	1,876,553	525,404	2,401,957	9,431,372	10,755,800

※平成26年度以前のデータ：「平成27年度版那覇市の観光統計」（那覇市）

※平成27年度以降のデータ：「入域観光客統計月報」（沖縄県）、「出入国管理統計」（出入国在留管理庁）及び「那覇港管理組合提供データ」を基に那覇市が作成

(7) 入込観光客に関する情報

●【年度／令和6年度】月別・航路別入込観光客数（空路・海路）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
総数	665,305	629,629	667,723	793,467	854,852	718,576	779,135	720,868	742,065	714,922	703,900	802,569	8,793,011	100.0%
東京	243,203	223,208	237,615	296,893	313,546	275,726	300,374	268,384	259,630	236,765	254,314	289,797	3,199,455	36.4%
伊丹	38,600	40,900	40,300	46,108	51,474	37,900	42,900	42,300	43,200	38,100	38,500	46,500	506,782	5.8%
関西	47,686	49,676	48,464	55,055	60,338	52,138	55,957	48,898	46,418	45,091	49,178	58,868	617,767	7.0%
神戸	23,711	23,712	23,536	25,587	31,064	23,294	26,468	24,443	21,628	20,571	22,531	26,028	292,573	3.3%
福岡	73,300	70,600	71,800	78,373	90,798	75,200	87,700	81,300	79,200	73,000	74,700	88,600	944,571	10.7%
北九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	100	0.0%
名古屋	40,955	38,740	40,745	45,972	53,774	42,895	47,668	48,554	43,905	40,939	47,775	54,515	546,437	6.2%
札幌	4,000	4,000	3,900	4,100	4,400	4,200	4,400	4,000	3,900	4,100	3,900	4,400	49,300	0.6%
鹿児島	10,600	10,900	10,100	12,900	14,900	11,200	12,300	11,800	11,300	11,300	10,700	12,700	140,700	1.6%
仙台	3,700	3,500	3,800	5,200	5,300	5,100	5,900	5,400	5,200	5,300	5,500	6,400	60,300	0.7%
福島	0	0	0	0	0	0	300	100	0	100	0	0	500	0.0%
新潟	2,000	1,900	0	0	0	0	0	2,500	2,900	1,900	2,400	3,500	17,100	0.2%
静岡	500	400	0	2,900	3,600	2,400	2,900	2,600	2,900	2,100	2,800	3,500	26,600	0.3%
富山	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	200	0.0%
小松	2,900	2,500	2,700	3,000	3,400	2,800	3,900	3,500	2,900	2,600	3,000	3,800	37,000	0.4%
岡山	3,900	4,500	3,400	3,600	3,800	3,200	3,900	3,500	3,200	3,100	3,700	4,000	43,800	0.5%
広島	4,100	4,000	4,800	4,700	4,600	4,400	4,800	4,900	5,400	4,400	5,400	6,400	57,900	0.7%
高松	5,600	6,100	4,500	4,200	5,400	3,400	5,000	3,500	3,800	3,700	3,700	4,600	53,500	0.6%
松山	3,200	2,400	2,700	3,100	3,800	3,200	3,400	3,300	2,800	2,900	3,000	3,800	37,600	0.4%
高知	0	0	0	0	0	0	0	0	300	100	0	100	500	0.0%
長崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	100	0.0%
熊本	3,200	3,100	3,100	3,700	3,800	3,200	3,700	3,600	3,700	3,600	3,400	4,400	42,500	0.5%
大分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
宮崎	2,700	2,800	2,700	3,000	3,500	3,000	3,300	3,300	3,100	3,200	3,300	3,500	37,400	0.4%
茨城	3,100	3,200	3,300	3,700	4,000	3,200	4,000	3,500	3,600	3,300	3,500	3,700	42,100	0.5%
岩国	3,300	2,300	2,600	3,200	3,800	3,100	3,600	3,100	2,800	2,600	3,000	3,800	37,200	0.4%
その他	2,300	0	3,400	0	0	0	0	300	300	500	600	1,000	8,400	0.1%
外国	142,750	131,193	154,263	188,179	189,558	159,023	156,668	148,089	189,884	205,556	158,902	168,561	1,992,626	22.7%

※出典：「入域観光客統計月報」（沖縄県）、「入出国管理統計」（出入国在留管理庁）及び「那覇港管理組合提供データ」を基に那覇市が作成

※1 区分の地域内訳は東京（羽田空港・成田空港）、神戸（神戸空港、神戸港）、鹿児島（鹿児島空港、鹿児島新港）である

※2 東京、関西、伊丹、神戸、名古屋、福岡については「入域観光客統計月報」データから離島直行便（石垣、宮古島、久米島、下地島）に混在率を乗じた分を減算処理を行って算出

(7) 入込観光客に関する情報

●【暦年／令和7年】月別・航路別入込観光客数（空路・海路）

11,12月は速報値

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	構成比
総数	714,922	703,900	802,569	755,307	734,256	731,232	821,868	922,712	800,259	859,159	791,203	793,985	9,431,372	100.0%
東京	236,765	254,314	289,797	251,500	239,605	244,413	296,519	315,137	290,970	302,389	278,626	280,395	3,280,430	34.8%
伊丹	38,100	38,500	46,500	40,400	42,400	42,600	49,362	55,365	47,600	46,800	44,200	44,500	536,327	5.7%
関西	45,091	49,178	58,868	50,543	55,433	50,599	50,406	61,138	54,338	54,744	45,914	44,112	620,364	6.6%
神戸	20,571	22,531	26,028	22,926	22,566	23,380	25,772	31,369	25,667	27,395	24,544	23,148	295,897	3.1%
福岡	73,000	74,700	88,600	77,200	73,500	74,895	81,248	95,617	82,451	92,200	88,900	83,900	986,211	10.5%
北九州	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0	100	0	200	0.0%
名古屋	40,939	47,775	54,515	45,660	42,365	42,753	55,717	62,680	47,479	52,918	50,748	49,237	592,786	6.3%
札幌	4,100	3,900	4,400	4,000	4,000	4,000	4,200	4,400	4,200	4,300	4,100	3,900	49,500	0.5%
鹿児島	11,300	10,700	12,700	10,700	12,100	11,100	12,300	15,400	11,900	13,000	12,500	10,800	144,500	1.5%
仙台	5,300	5,500	6,400	4,000	4,100	3,800	4,600	4,700	4,500	5,400	6,000	5,100	59,400	0.6%
福島	100	0	0	0	0	0	0	0	0	500	0	100	700	0.0%
新潟	1,900	2,400	3,500	2,400	2,300	0	0	0	0	3,700	3,000	3,500	22,700	0.2%
静岡	2,100	2,800	3,500	2,600	2,400	2,400	3,100	3,800	3,100	3,600	3,600	3,300	36,300	0.4%
富山	0	100	0	100	0	0	0	0	0	0	0	100	300	0.0%
小松	2,600	3,000	3,800	3,200	3,100	3,000	3,200	3,500	3,000	3,800	3,600	3,300	39,100	0.4%
岡山	3,100	3,700	4,000	4,200	4,700	3,300	3,700	4,000	3,500	4,000	3,700	3,400	45,300	0.5%
広島	4,400	5,400	6,400	4,500	4,200	4,000	4,200	4,800	4,500	5,100	5,600	4,500	57,600	0.6%
高松	3,700	3,700	4,600	5,000	4,700	3,700	3,400	4,100	3,400	4,000	3,700	3,600	47,600	0.5%
松山	2,900	3,000	3,800	3,200	3,100	2,900	3,200	3,600	3,600	3,800	3,400	3,200	39,700	0.4%
高知	100	0	100	0	0	0	0	0	0	0	0	200	400	0.0%
長崎	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0.0%
熊本	3,600	3,400	4,400	3,600	3,200	3,200	3,600	3,900	3,700	3,900	3,600	3,400	43,500	0.5%
大分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	100	0.0%
宮崎	3,200	3,300	3,500	2,900	2,800	2,800	3,200	3,900	3,100	3,700	3,600	3,100	39,100	0.4%
茨城	3,300	3,500	3,700	2,800	2,700	2,900	3,300	3,800	3,500	3,800	3,300	3,500	40,100	0.4%
岩国	2,600	3,000	3,800	3,500	3,000	2,800	3,400	4,100	3,400	3,800	3,300	3,100	39,800	0.4%
その他	500	600	1,000	1,400	3,500	1,800	0	0	0	1,800	200	600	11,400	0.1%
外国	205,556	158,902	168,561	208,978	198,487	200,892	207,444	237,406	196,354	214,513	194,971	209,893	2,401,957	25.5%

※出典：「入域観光客統計月報」（沖縄県）、「入出国管理統計」（出入国在留管理庁）及び「那覇港管理組合提供データ」を基に那覇市が作成

※1 区分の地域内訳は東京（羽田空港・成田空港）、神戸（神戸空港、神戸港）、鹿児島（鹿児島空港、鹿児島新港）である

※2 東京、関西、伊丹、神戸、名古屋、福岡については「入域観光客統計月報」データから離島直行便（石垣、宮古島、久米島、下地島）に混在率を乗じた分を減算処理を行って算出

(7) 入込観光客に関する情報

●年次別・令和6年度月別航路別県外観光客数（空路・海路）

区分 年度・月	総計	東京	阪神			福岡	名古屋	鹿児島	仙台	広島	高松	札幌	岡山	宮崎	松山
			伊丹	関西	神戸										
平成27年	5,580,462	2,784,990	381,816	614,388	178,100	776,245	460,381	110,683	53,513	48,555	45,857	34,465	33,680	30,897	26,892
平成28年	5,832,393	2,934,158	435,646	554,238	195,400	811,874	508,790	113,129	54,243	51,577	45,549	35,649	32,550	30,570	29,020
平成29年	6,224,222	2,978,192	462,238	526,519	208,848	863,689	557,928	116,761	57,454	51,736	48,542	41,874	35,710	32,928	31,036
平成30年	6,382,633	3,021,783	513,736	519,934	238,000	828,097	528,683	134,600	62,900	58,600	52,200	44,000	38,900	36,900	31,500
令和1年	6,345,745	2,974,744	493,359	566,916	251,000	810,052	527,874	130,500	57,900	57,700	50,600	43,400	40,400	35,400	34,500
令和2年	2,326,818	1,146,632	207,964	197,439	109,200	318,053	186,530	48,500	19,100	22,200	6,400	12,300	8,200	10,400	9,600
令和3年	2,935,820	1,461,192	223,461	267,678	131,306	400,189	257,994	59,200	21,300	23,000	5,500	24,600	10,900	12,000	7,600
令和4年	5,884,984	2,833,507	444,123	553,705	247,207	786,475	533,266	105,200	43,400	42,200	26,800	44,800	34,500	26,200	25,700
令和5年	6,484,419	3,042,290	465,273	604,867	279,218	902,900	540,871	125,700	49,800	49,200	44,700	48,700	42,200	33,800	36,100
令和6年	6,800,385	3,199,455	506,782	617,767	292,573	944,571	546,437	140,700	60,300	57,900	53,500	49,300	43,800	37,400	37,600
構成比	100.0%	47.0%	7.5%	9.1%	4.3%	13.9%	8.0%	2.1%	0.9%	0.9%	0.8%	0.7%	0.6%	0.5%	0.6%
前年比	104.9%	105.2%	108.9%	102.1%	104.8%	104.6%	101.0%	111.9%	121.1%	117.7%	119.7%	101.2%	103.8%	110.7%	104.2%
4月	522,555	243,203	38,600	47,686	23,711	73,300	40,955	10,600	3,700	4,100	5,600	4,000	3,900	2,700	3,200
5月	498,436	223,208	40,900	49,676	23,712	70,600	38,740	10,900	3,500	4,000	6,100	4,000	4,500	2,800	2,400
6月	513,460	237,615	40,300	48,464	23,536	71,800	40,745	10,100	3,800	4,800	4,500	3,900	3,400	2,700	2,700
7月	605,288	296,893	46,108	55,055	25,587	78,373	45,972	12,900	5,200	4,700	4,200	4,100	3,600	3,000	3,100
8月	665,294	313,546	51,474	60,338	31,064	90,798	53,774	14,900	5,300	4,600	5,400	4,400	3,800	3,500	3,800
9月	559,553	275,726	37,900	52,138	23,294	75,200	42,895	11,200	5,100	4,400	3,400	4,200	3,200	3,000	3,200
10月	622,467	300,374	42,900	55,957	26,468	87,700	47,668	12,300	5,900	4,800	5,000	4,400	3,900	3,300	3,400
11月	572,779	268,384	42,300	48,898	24,443	81,300	48,554	11,800	5,400	4,900	3,500	4,000	3,500	3,300	3,300
12月	552,181	259,630	43,200	46,418	21,628	79,200	43,905	11,300	5,200	5,400	3,800	3,900	3,200	3,100	2,800
1月	509,366	236,765	38,100	45,091	20,571	73,000	40,939	11,300	5,300	4,400	3,700	4,100	3,100	3,200	2,900
2月	544,998	254,314	38,500	49,178	22,531	74,700	47,775	10,700	5,500	5,400	3,700	3,900	3,700	3,300	3,000
3月	634,008	289,797	46,500	58,868	26,028	88,600	54,515	12,700	6,400	6,400	4,600	4,400	4,000	3,500	3,800

区分 年度・月	小松	静岡	熊本	長崎	新潟	岩国	茨城	横浜	大分	富山	花巻	出雲	福島	山形	その他
平成27年	27,674	26,196	31,842	20,802	13,227	0	0	-	87	0	87	0	0	-	20,365
平成28年	27,639	25,663	25,405	22,391	13,519	13,432	11,538	2,068	776	690	346	260	173	173	5,086
平成29年	27,812	29,014	31,761	24,522	13,843	27,496	31,053	7,071	200	0	86	172	285	86	17,366
平成30年	32,100	33,900	39,200	27,400	16,400	30,500	38,400	25,400	700	100	0	200	800	100	27,600
令和1年	33,200	36,500	38,400	27,700	15,500	29,000	39,100	23,700	600	0	100	200	200	100	27,100
令和2年	8,000	1,800	2,100	700	200	1,300	8,300	0	0	0	0	0	100	0	1,800
令和3年	8,400	1,700	3,100	500	1,200	2,300	9,600	0	0	0	0	0	0	0	3,100
令和4年	29,100	5,500	26,800	500	14,400	25,100	33,900	0	0	100	0	0	200	0	2,300
令和5年	34,700	14,800	39,000	0	20,000	34,600	40,700	0	0	0	0	0	500	0	34,500
令和6年	37,000	26,600	42,500	100	17,100	37,200	42,100	6,700	0	200	300	200	500	0	1,800
構成比	0.5%	0.4%	0.6%	0.0%	0.3%	0.5%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
前年比	106.6%	179.7%	109.0%	-	85.5%	107.5%	103.4%	-	-	-	-	-	100.0%	-	5.2%
4月	2,900	500	3,200	0	2,000	3,300	3,100	2,300	0	0	0	0	0	0	0
5月	2,500	400	3,100	0	1,900	2,300	3,200	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	2,700	0	3,100	0	0	2,600	3,300	3,400	0	0	0	0	0	0	0
7月	3,000	2,900	3,700	0	0	3,200	3,700	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	3,400	3,600	3,800	0	0	3,800	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	2,800	2,400	3,200	0	0	3,100	3,200	0	0	0	0	0	0	0	0
10月	3,900	2,900	3,700	0	0	3,600	4,000	0	0	0	0	0	300	0	0
11月	3,500	2,600	3,600	0	2,500	3,100	3,500	0	0	0	0	0	100	0	300
12月	2,900	2,900	3,700	0	2,900	2,800	3,600	200	0	100	0	100	0	0	300
1月	2,600	2,100	3,600	100	1,900	2,600	3,300	0	0	0	300	0	100	0	300
2月	3,000	2,800	3,400	0	2,400	3,000	3,500	0	0	100	0	100	0	0	500
3月	3,800	3,500	4,400	0	3,500	3,800	3,700	800	0	0	0	0	0	0	400

※出典：「入域観光客統計月報」（沖縄県）、「観光要覧」（沖縄県）、「出入国管理統計」（出入国在留管理庁）及び「那覇港管理組合提供データ」を基に那覇市が作成

※1 区分の地域内訳は東京（羽田空港・成田空港）、神戸（神戸空港・神戸港）、鹿児島（鹿児島空港・鹿児島新港）である

※2 東京、関西、伊丹、神戸、名古屋、福岡については「入域観光客統計月報」データから離島直行便（石垣、宮古島、久米島、下地島）に混在率を乗じた分を減算処理を行って算出

(7) 入込観光客に関する情報

●月次別・外国客数（空路・海路）

〈令和6年度〉

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
那覇空港	107,218	110,911	117,159	130,561	130,658	121,658	120,402	114,926	128,022	144,986	127,591	135,623	1,489,715
那覇港	35,532	20,282	37,104	57,618	58,900	37,365	36,266	33,163	61,862	60,570	31,311	32,938	502,911
合計	142,750	131,193	154,263	188,179	189,558	159,023	156,668	148,089	189,884	205,556	158,902	168,561	1,992,626

〈令和7年（暦年）〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
那覇空港	144,986	127,591	135,623	159,554	157,443	159,014	166,181	186,813	160,147	170,454	151,746	157,001	1,876,553
那覇港	60,570	31,311	32,938	49,424	41,044	41,878	41,263	50,593	36,207	44,059	43,225	52,892	525,404
合計	205,556	158,902	168,561	208,978	198,487	200,892	207,444	237,406	196,354	214,513	194,971	209,893	2,401,957

※出典 空路：入出国管理統計／出入国在留管理庁

※出典 海路：「那覇港管理組合提供データ」を基に那覇市が作成

●本土航路の現況（旅客定期）

航路	免許番号 事業者名	免許年月日 （事業開始年月日）	起終点	片道距離 （k m）	所要時間 （時間）	運航回数	使用船舶明細			
							船名	旅客 定員	乗組員	自動車 航送能力
東京航路	九州第 9268号 マルエーフェ リー（株）	1973/6/15 (S48.6.16) ※ 事業休止中	東京／志布志／名瀬／ 与論／那覇	1,743	—	—	—	—	—	—
阪神航路	九州第 9260号 マルエーフェ リー（株）	1973/6/15 (S48.6.22) ※事業休止中	神戸／大阪／宮崎／奄 美各島／那覇	1,303	—	—	—	—	—	—
鹿児島航路	九州第 9264号 マルエーフェ リー（株）	1957/6/28 (S32.6.28)	鹿児島／奄美各島／本 部／那覇	737	(往) 25:00 (復) 25:30	15/月	フェリー波之 上	707	31	2,016㎡ トラック48台／乗用車72台
							フェリーあけ ぼの	678	30	2,110㎡ トラック50台／乗用車76台
	九州第 9265号 マリックスラ イン（株）	1953/12/25 (S28.12.25)	鹿児島／奄美各島／本 部／那覇	735	(往) 25:00 (復) 25:30	15/月	クイーンコー ラルプラス	604	30	1,593㎡ トラック43台／乗用車44台
							クイーンコー ラルクロス	655	31	1,372㎡ トラック30台／乗用車44台

※出典 運輸要覧（沖縄総合事務局）を基に那覇市が作成

●旅客輸送量（本土航路）

航路	年度	運航回数	輸送人員（人）		
			本土 → 那覇	那覇 → 本土	合計
東京／（名瀬）／那覇	令和2	0.0	0	0	0
	3	0.0	0	0	0
	4	0.0	0	0	0
	5	0.0	0	0	0
	6	0.0	0	0	0
阪神／（奄美）／那覇	令和2	0.0	0	0	0
	3	0.0	0	0	0
	4	0.0	0	0	0
	5	0.0	0	0	0
	6	0.0	0	0	0
鹿児島／（奄美）／那覇	令和2	332.5	11,228	11,742	22,970
	3	346.5	13,642	12,694	26,336
	4	350.5	21,742	22,532	44,274
	5	345.5	26,933	25,337	52,270
	6	354.0	31,311	29,226	60,537
総計	令和2	332.5	11,228	11,742	22,970
	3	346.5	13,642	12,694	26,336
	4	350.5	21,742	22,532	44,274
	5	345.5	26,933	25,337	52,270
	6	354.0	31,311	29,226	60,537

※出典 運輸要覧（沖縄総合事務局）を基に那覇市が作成

※東京／（名瀬）／那覇 航路は平成26年12月8日より事業休止

※阪神／（奄美）／那覇 航路は平成29年10月10日より事業休止

（８）クルーズ船に関する情報

那覇港へのクルーズ船寄港数は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、令和２年３月～令和４年１２月の３４か月連続で寄港回数が“０隻”となっていたが、令和５年から回復傾向が続いている。

●那覇港クルーズ船ターミナル

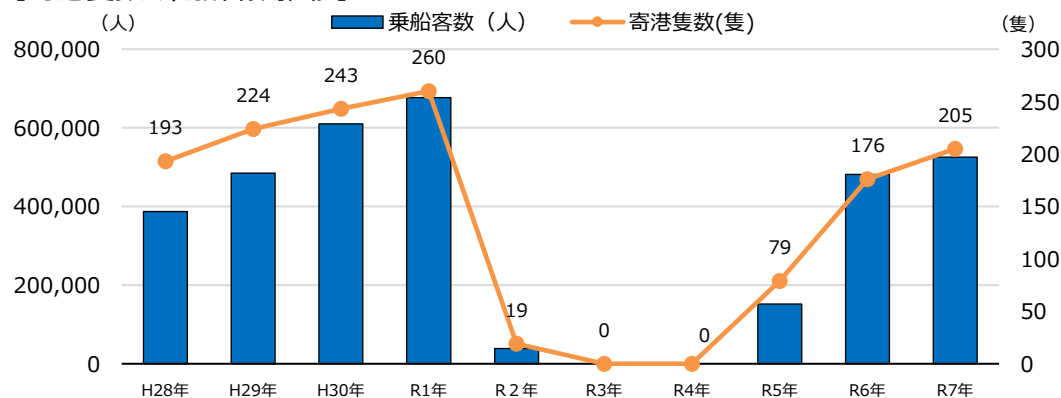


●年次別・那覇港へのクルーズ船寄港実績

暦年	寄港隻数(隻)	乗船客数(人)	平均乗客数(人)	乗組員数
平成28年	193	387,183	2,006	183,215
平成29年	224	484,610	2,163	223,925
平成30年	243	610,438	2,512	—
令和元年	260	676,945	2,604	—
令和２年	19	38,873	2,046	16,450
令和３年	0	0	0	—
令和４年	0	0	0	—
令和５年	79	152,078	1,925	66,215
令和６年	176	481,320	2,735	—
令和７年	205	525,404	2,563	—

※乗船客数は入港前乗客の総和（乗組員は含まない）

【寄港隻数・乗船客数推移】



(8) クルーズ船に関する情報

●月別・寄港回数／那覇港・石垣港・平良港

〈令和3年〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
那覇港	寄港実績なし												0
石垣港													0
平良港													0

〈令和4年〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
那覇港	寄港実績なし												0
石垣港													2
平良港													1

〈令和5年〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
那覇港	1	0	8	4	6	11	9	6	9	13	10	2	79
石垣港	0	0	5	2	3	3	6	3	7	3	2	1	35
平良港	0	0	0	1	3	3	1	2	1	4	3	1	19

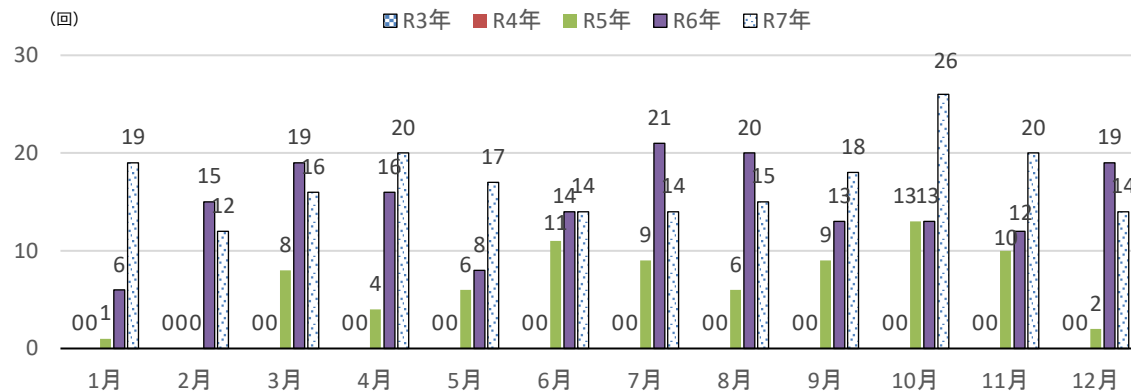
〈令和6年〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
那覇港	6	15	19	16	8	14	21	20	13	13	12	19	176
石垣港	6	10	16	10	5	7	11	13	13	10	8	11	120
平良港	2	5	6	5	3	2	5	6	4	4	4	6	52

〈令和7年〉

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
那覇港	19	12	16	20	17	14	14	15	18	26	20	14	205
石垣港	7	5	13	17	14	7	5	13	14	14	12	9	130
平良港	9	4	6	5	8	7	3	4	10	9	6	7	78

【月別・那覇港寄港回数の推移】



※令和3年と令和4年は那覇港寄港なし

●国別・クルーズ船出発港内訳

令和3年			令和4年			令和5年			令和6年			令和7年		
出発港 (仕出港)	隻数	乗客数	出発港 (仕出港)	隻数	乗客数	出発港 (仕出港)	隻数	乗客数	出発港 (仕出港)	隻数	乗客数	出発港 (仕出港)	隻数	乗客数
中国	0	0	中国	0	0	中国	7	5,233	中国	37	130,773	中国	41	150,736
台湾	0	0	台湾	0	0	台湾	22	67,985	台湾	66	170,191	台湾	78	179,612
香港	0	0	香港	0	0	香港	7	11,944	香港	15	33,175	香港	24	61,712
日本	0	0	日本	0	0	日本	32	47,448	日本	45	126,702	日本	51	112,864
その他	0	0	その他	0	0	その他	11	19,468	その他	13	20,479	その他	11	20,480
合計	0	0	合計	0	0	合計	79	152,078	合計	176	481,320	合計	205	525,404

※乗客数は、寄港した船舶ごとの実際の旅客数の総和。

※R7.12.31時点

●式典等歓送迎対応内容

(回)

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
臨時観光案内所設置	0	0	82	143	126
歓送迎演舞	0	0	2	3	5
初寄港クルーズ船への歓迎式開催	0	0	8	6	10

※R7.12.31時点

■ 船社別 寄港回数実績(R7)

親会社(系列)	船社	船舶	本社所在地	トン数(万)	R7
				全総数	(2025)
					205
ロイヤル・カリビアン・クルーズ・リミテッド					系列総計
	ロイヤル・カリビアン・インターナショナル		米国		27
		OVATION OF THE SEAS		16	2
		SPECTRUM OF THE SEAS		16	25
カーニバル・コーポレーション&plc					系列総計
	プリンセスクルーズ		米国		5
		DIAMOND PRINCESS		11	5
	コスタ・クルーズ		イタリア		34
		COSTA SERENA		11	34
	キューナード・ライン		米国		1
		QUEEN ELIZABETH		9	1
	シーホーククルーズ		米国		2
		SEABOURN QUEST		3.2	2
	アイーダ・クルーズ		ドイツ		1
		AIDA stella		7.1	1
	カーニバル・クルーズライン		米国		1
		CARNIVAL LUMINOSA		9.2	1
	ホーランド・アメリカ・ライン		米国		2
		NOORDAM		8	2
ケンティン香港					系列総計
	クリスタルクルーズ				1
		Crystal Symphony		5	1
ノルウェー・ジャンクルーズ・ライン・ホールディングス					系列総計
	オーシャン・クルーズ		米国		3
		RIVIERA		6.6	2
		REGATTA		3	1
	ノルウェー・ジャンクルーズ		米国		7
		Norwegian Sky		7.7	2
		NORWEGIAN SPIRIT		7.6	2
		Norwegian Sun		7.8	3
その他 外国船社					系列総計
-	アドラクルーズ		中国		9
		ADORA MEDITERRANEA		8.5	9
-	アイダクルーズ		ドイツ		1
		AIDA stella		4	1
-	チャイナ・マーチャント・バイキング・クルーズ		中国		4
		ZHAO SHANG YI DUN		4	4
-	シーニック・ラグジュアリー・クルーズ&ツアーズ		オーストラリア		2
		SCENIC ECLIPSE II		4	2

親会社(系列)	船社	船舶	本社所在地	トン数(万) 全総数	R7 (2025)
					205
-	シーボーンクルーズ*				2
		SEABOURN QUEST		4	2
TUI	ハバグロイド・クルーズ		ドイツ		1
		HANSEATIC INSPIRATION		1.5	1
メディテラニアン・ SHIPPING・カンパニー(伊)	MSCクルーズ		スイス		29
		MSC BELLISSIMA		17	29
シルバーシー・クルーズ(独立系)	シルバーシー・クルーズ		モナコ		1
		SILVER DAWN		4	1
-	TIANJIN HONGTU NO 1 LEASING CO.,LTD		中国		4
		BLUE DREAM MELODY		2	4
バイキング・クルーズ(独立系)	バイキング・クルーズ		スイス		1
		VIKING VENUS		4.7	1
-	ビラビイ・レジデンセス		中国		1
		VILLA VIE ODYSSEY		2	1
Sycamore Partners	アザマラ		米国		1
		AZAMARA PURSUIT		3	1
星旅郵輪国際有限公司	アストロクルーズ		米国		7
		PIANO LAND		6.9	7
-	リゾートワールドクルージズ		シンガポール		39
		STAR NAVIGATOR		7.5	32
		STAR VOYAGER		7.8	7
日本船社					系列総計
					18
商船三井	商船三井客船		日本		16
		MITSUI OCEAN FUJI		3.2	10
		にっぽん丸		2	6
日本郵船	郵船クルーズ*		日本		2
		飛鳥Ⅱ		5	2

(9) 市内消費額

●市内消費額

令和7年に那覇市に宿泊した宿泊者一人あたりの市内消費額は87,369円で、令和6年度調査と比較すると12.5%の増加となった。

消費額が最も多いのは「宿泊費」の38,489円で、次いで「飲食費」の18,184円、「土産品・買物費」の13,365円の順となっている。

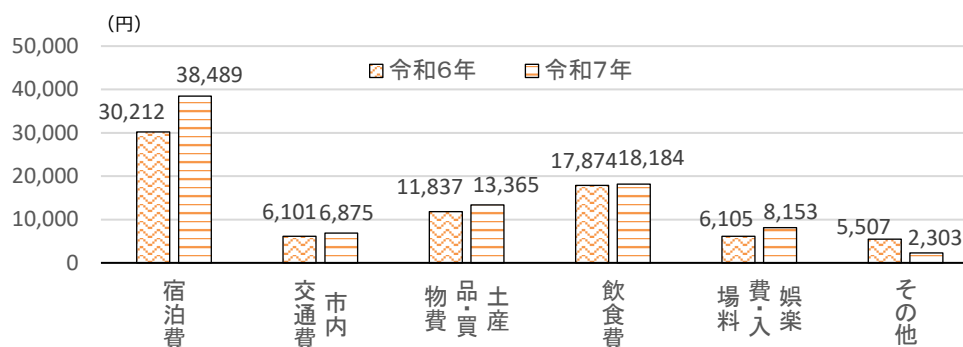
項目別にみるとその他を除く項目で増加となった。

沖縄県の令和6年度調査結果と比較すると、一人あたり11,303円少なくなっている。

那覇市の観光収入（市内宿泊者数×宿泊者一人あたりの市内消費額）は5,495億円と推定される。

〈年次別／令和6年比較〉

	宿泊費	市内交通費	土産品・買物費	飲食費	娯楽費・入場料	その他	合計
令和1年	20,117	4,104	14,742	13,245	7,158	14,789	74,155
令和3年	22,810	5,543	11,187	14,395	5,906	5,643	65,484
令和4年	20,544	4,334	12,149	14,075	3,876	3,531	58,509
令和5年	28,512	5,072	8,447	17,087	5,853	6,258	71,229
令和6年	30,212	6,101	11,837	17,874	6,105	5,507	77,636
令和7年	38,489	6,875	13,365	18,184	8,153	2,303	87,369
前年比	127.4	112.7	112.9	101.7	133.5	41.8	112.5



〈比較対象 沖縄県調査〉

	宿泊費	県内交通費	土産品・買物費	飲食費	娯楽費・入場料	その他	合計
令和5年	35,984	13,280	19,642	20,608	9,071	1,113	99,699
令和6年	34,935	12,482	21,004	20,710	8,622	918	98,672
前年比	97.1	94.0	106.9	100.5	95.1	82.5	99.0

【年次別・宿泊者一人あたりの市内消費額 内訳】※1,2

年度	区分	宿泊費 (円)	みやげ品費 (円)	交通費 (円)	飲食・娯楽 費 (円)	雑費 (円)	計 (円)	観光客総数 (人)	那覇市観光収入 (百万円)
平成 23		14,679	11,875	6,761	28,064	9,594	70,973	5,379,272	176,700
平成 24		17,246	11,840	6,957	26,791	6,111	68,945	5,702,426	181,000
平成 25		14,663	11,818	7,684	25,360	9,267	68,792	6,258,854	147,000
平成 26		13,104	16,770	6,415	30,880	6,818	73,987	6,823,540	298,500
平成 27		21,473	14,550	10,967	29,103	7,724	83,817	7,142,729	279,800

※1上表は、平成28年度以降と調査項目、算出手法が異なるため、参考として掲載。

※2上表は、「通過客」による消費額を含めているため、P4の観光収入とは値が異なる。「通過客」とは、入込観光客総数から市内宿泊者数を引いた値

（１０）宿泊施設に関する情報

●那覇市内の種別の宿泊施設数等

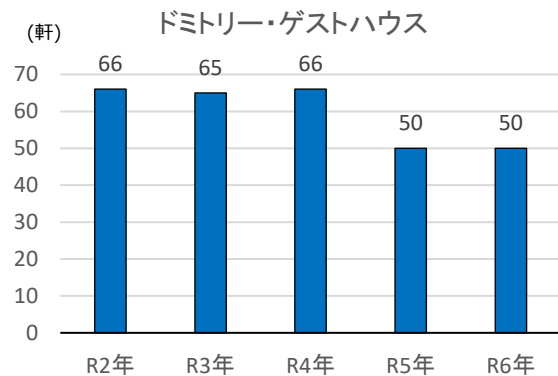
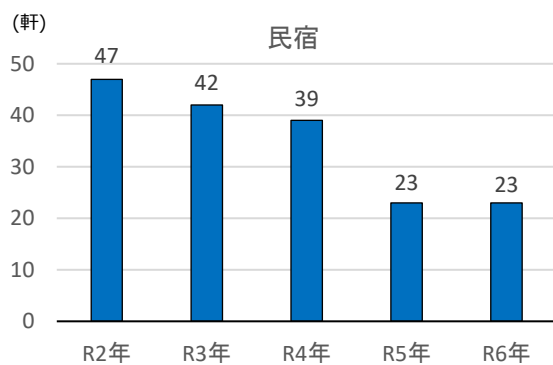
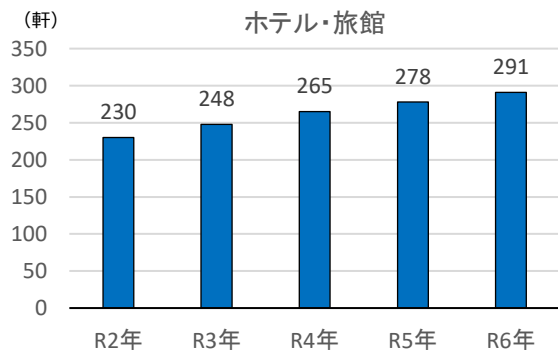
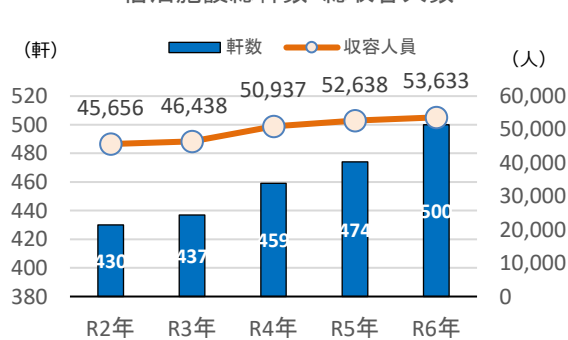
那覇市内の宿泊施設数は合計500軒、収容人員は53,633人で、施設件数は令和5年比5.5%増、収容人員は1.9%増であった。施設別にみると増加数が多いのは「ホテル・旅館」の13軒、「ペンション・貸別荘」の12軒、その他は微増/増減なしの結果となった。直近5年では「ホテル・旅館」「ペンション・貸別荘」の施設数が増加している一方で、「民宿」は減少している。

	ホテル・旅館					民宿					ペンション・貸別荘				
	軒数	客 室 数			収容 人員	軒数	客 室 数			収容 人員	軒数	客 室 数			収容 人員
		和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計	
令和2年	230	160	18,450	18,610	40,100	47	92	159	251	552	65	10	253	263	1,050
令和3年	248	134	18,465	18,599	41,124	42	83	145	228	500	60	9	218	227	952
令和4年	265	134	20,335	20,469	45,657	39	74	129	203	460	64	10	262	272	1,015
令和5年	278	151	20,297	20,448	47,514	23	68	55	123	276	111	11	296	307	1,451
令和6年	291	151	20,604	20,755	48,308	23	68	55	123	276	123	9	320	329	1,636

	ドミトリ・ゲストハウス					ウィークリーマンション					団体経営施設				
	軒数	客室数			収容人員	軒数	客室数			収容人員	軒数	客室数			収容人員
		和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計	
令和2年	66	23	770	793	2,449	18	5	618	623	1,202	2	8	8	16	92
令和3年	65	22	779	801	2,373	18	5	612	617	1,186	2	8	8	16	92
令和4年	66	22	950	972	2,559	21	5	494	499	943	2	8	8	16	92
令和5年	50	16	1,112	1,128	2,584	8	1	197	198	447	2	6	7	13	131
令和6年	50	16	1,112	1,128	2,592	9	1	198	199	455	2	6	7	13	131

	ユースホステル					合 計				
	軒数	客 室 数			収容 人員	軒数	客 室 数			収容 人員
		和	洋	計			和	洋	計	
令和2年	2	8	37	45	211	430	306	20,295	20,601	45,656
令和3年	2	8	37	45	211	437	269	20,264	20,533	46,438
令和4年	2	10	35	45	211	459	263	22,213	22,476	50,937
令和5年	2	3	38	41	235	474	256	22,002	22,258	52,638
令和6年	2	3	38	41	235	500	254	22,334	22,588	53,633

宿泊施設総軒数・総収容人数



(1 0) 宿泊施設に関する情報

●那覇市内の規模別の「ホテル・旅館」数等

	ホテル・旅館 大規模（300人以上）					ホテル・旅館 中規模 （100人以上300人未満）					ホテル・旅館 小規模（100人未満）				
	軒数	客 室 数			収容 人員	軒数	客 室 数			収容 人員	軒数	客 室 数			収容 人員
		和	洋	計			和	洋	計			和	洋	計	
令和2年	41	37	9,691	9,728	22,565	69	80	6,439	6,519	12,282	120	43	2,320	2,363	5,253
令和3年	41	35	9,751	9,786	22,897	68	69	6,170	6,239	12,344	139	30	2,544	2,574	5,883
令和4年	48	35	11,075	11,110	26,298	73	68	6,661	6,729	13,243	144	31	2,599	2,630	6,116
令和5年	51	37	11,409	11,446	27,906	70	86	6,129	6,215	13,013	157	28	2,759	2,787	6,595
令和6年	51	37	11,409	11,446	27,906	74	86	6,409	6,495	13,700	166	28	2,786	2,814	6,702

	合 計				
	軒数	客 室 数			収容 人員
		和	洋	計	
令和2年	230	160	18,450	18,610	40,100
令和3年	248	134	18,465	18,599	41,124
令和4年	265	134	20,335	20,469	45,657
令和5年	278	151	20,297	20,448	47,514
令和6年	291	151	20,604	20,755	48,308

※出典：「沖縄県宿泊施設実態調査」／沖縄県

●那覇市内の種別・規模別の「ホテル・旅館」数等

	リゾートホテル									ビジネス・宿泊特化型ホテル								
	大規模			中規模			小規模			大規模			中規模			小規模		
	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員
令和2年	0	0	0	1	67	206	0	0	0	16	3,528	6,955	58	5,505	9,993	116	2,313	5,162
令和3年	0	0	0	1	67	206	0	0	0	18	3,823	7,791	58	5,273	10,140	136	2,532	5,809
令和4年	0	0	0	1	67	206	0	0	0	25	5,147	11,192	63	5,763	11,039	141	2,588	6,042
令和5年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	5,540	12,839	60	5,307	10,744	154	2,760	6,535
令和6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	5,540	12,839	63	5,497	11,254	162	2,772	6,597

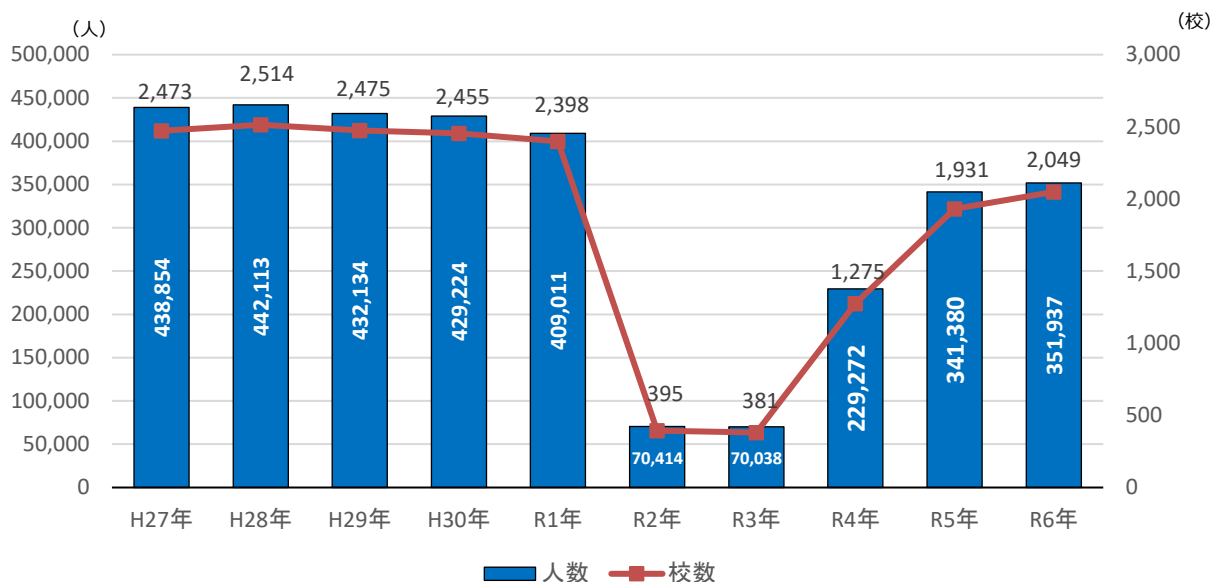
	シティーホテル									旅館								
	大規模			中規模			小規模			大規模			中規模			小規模		
	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員	軒数	客室数	収容 人員
令和2年	25	6,200	15,610	10	947	2,083	3	38	76	0	0	0	0	0	0	1	12	15
令和3年	23	5,963	15,106	9	899	1,998	2	30	62	0	0	0	0	0	0	1	12	12
令和4年	23	5,963	15,106	9	899	1,998	2	30	62	0	0	0	0	0	0	1	12	12
令和5年	24	5,906	15,067	10	908	2,269	2	15	48	0	0	0	0	0	0	1	12	12
令和6年	24	5,906	15,067	11	998	2,446	3	30	93	0	0	0	0	0	0	1	12	12

	合計		
	軒数	客室数	収容 人員
令和2年	230	18,610	40,100
令和3年	248	18,599	41,124
令和4年	265	20,469	45,657
令和5年	278	20,448	47,514
令和6年	291	20,755	48,308

※出典：「沖縄県宿泊施設実態調査」／沖縄県

(11) 修学旅行に関する情報

●修学旅行入込人数、学校数推移



※出典：「修学旅行入込状況調査」／沖縄県

●宿泊地別入込状況（令和6年度）

市町村名	校数	構成比
1 那覇市	995	25.5%
2 恩納村	747	19.2%
3 本部町	419	10.8%
4 名護市	365	9.4%
5 読谷村	208	5.3%
6 うるま市	119	3.1%
7 南城市	118	3.0%
8 北谷町	118	3.0%
9 伊江村	112	2.9%
10 石垣市	104	2.7%
11 沖縄市	90	2.3%
12 糸満市	89	2.3%
13 今帰仁村	77	2.0%
14 宜野湾市	59	1.5%
15 国頭村	48	1.2%
16 宮古島市	39	1.0%
17 北中城村	36	0.9%
18 中城村	32	0.8%
19 大宜味村	25	0.6%
20 豊見城市	20	0.5%
21 東村	17	0.4%
22 金武町	13	0.3%
23 久米島町	13	0.3%
24 竹富町	13	0.3%
25 伊平屋村	9	0.2%
26 伊是名村	3	0.1%
27 八重瀬町	3	0.1%
28 渡嘉敷村	2	0.1%
29 座間味村	1	0.0%
30 南大東村	1	0.0%
※ 不明	2	0.1%
合計	3,897	100.0%

注) 同一校の複数市町村への宿泊を含む

●滞在日数別入込状況（令和6年度）

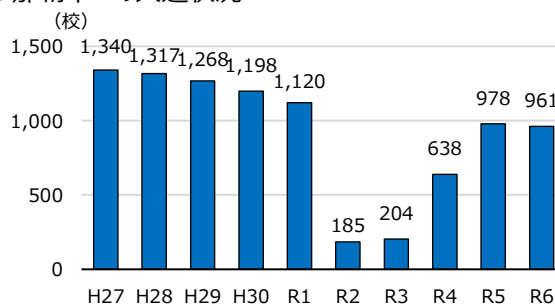
滞在日数	校数	構成比
1泊2日	4	0.2%
2泊3日	818	39.3%
3泊4日	1,019	48.9%
4泊5日	238	11.4%
5泊6日以上	5	0.2%
その他・不明	0	0.0%
合計	2,084	100.0%

●全国の中学校・高校の修学旅行先

	中学校		高校	
1位	近畿	46.5%	近畿	24.1%
2位	関東	19.9%	沖縄	18.6%
3位	九州	7.6%	関東	16.1%
4位	沖縄	6.6%	海外	10.3%
5位	中国	5.2%	北海道	8.6%
6位	東北	3.4%	中国	7.7%
7位	甲信越	3.2%	九州	5.9%
8位	北海道	2.9%	甲信越	2.8%
9位	東海	1.6%	東北	2.3%
10位	海外	1.4%	四国	1.5%
11位	四国	1.0%	東海	1.2%
12位	北陸	0.7%	北陸	0.8%

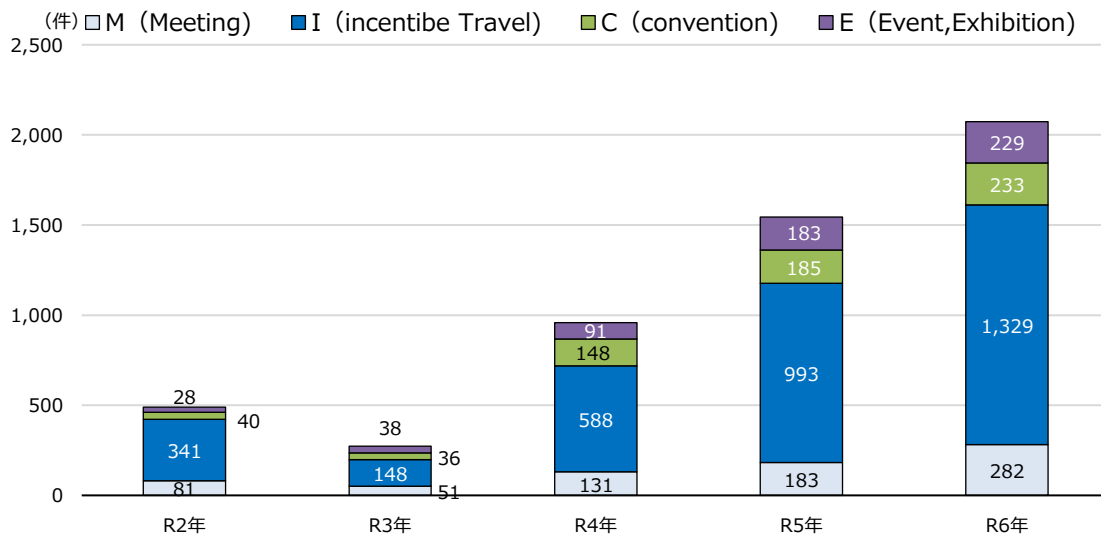
※出典：公益財団法人全国修学旅行研究協会 令和6年度

●那覇市への入込状況



(12) MICEに関する情報

●県内MICE開催実施件数

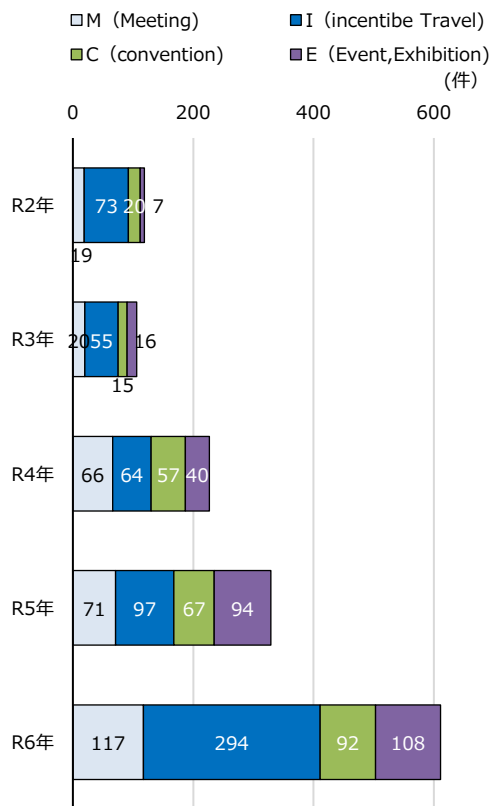


※出典：「令和6年度沖縄県MICE開催実態調査事業報告書」／沖縄県

※上記結果は沖縄県全体の数値

※令和6年はMICEを実施する対象412件に調査を実施し、338件からの回答で集計

●那覇市年別MICE開催実施件数



【MICEとは】

以下に該当するMICE催事で、県外または海外からの参加者が10名以上のもの

M (Meeting) : 企業等の行う会議

I (Incentive Travel) : 企業等の行う報奨・招待・研修旅行

C (Convention) : 国際機関・団体や学会等が行う国内・国際会議

E (Exhibition, Event) : 展示会、見本市、イベント等

●令和6年市町村別MICE開催実施件数

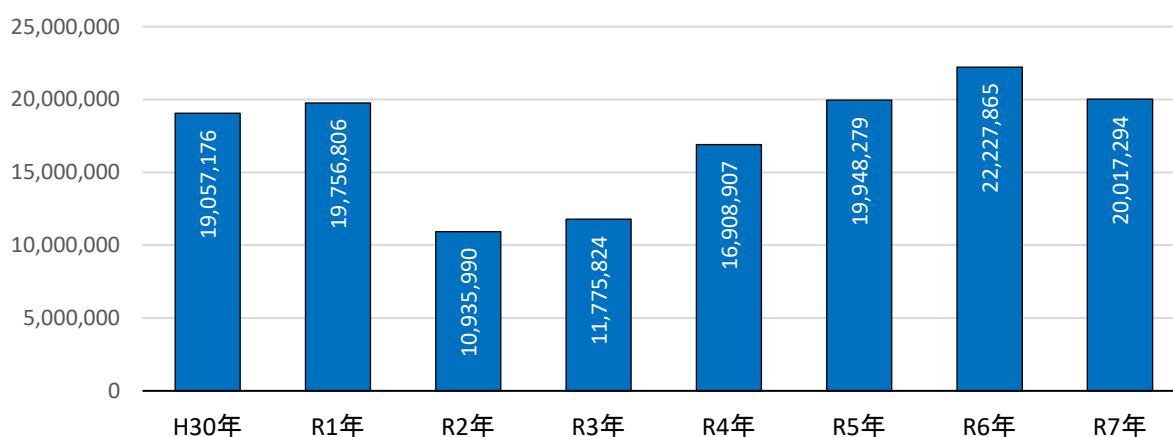
市町村名	開催合計	M (Meeting)	I (Incentive Travel)	C (Convention)	E (Event, Exhibition)
那覇市	611	117	294	92	108
恩納村	294	20	218	56	0
石垣市	258	23	214	13	8
名護市	239	18	200	16	5
宮古島市	144	22	113	5	4
宜野湾市	113	29	16	25	43
糸満市	88	5	72	4	7
本部町	66	2	60	2	2
沖縄市	53	6	19	1	27
北谷町	47	3	41	1	2
豊見城市	41	0	37	0	4
読谷村	33	11	19	1	2
南城市	24	5	15	1	3
浦添市	15	0	2	5	8
うるま市	13	11	1	0	1
久米島町	10	5	0	4	1
宜野座村	5	1	2	0	2
西原町	5	0	0	5	0
伊江村	5	0	5	0	0
北中城村	3	3	0	0	0
南風原町	2	0	0	2	0
大宜味村	1	0	0	0	1
嘉手納町	1	0	0	0	1
与那国町	1	1	0	0	0
今帰仁村	1	0	1	0	0
合計	2,073	282	1,329	233	229

(13) モノレールに関する情報

●月別乗客数

乗車人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度	1,506,073	1,510,854	1,494,171	1,587,316	1,671,475	1,513,003	1,654,829	1,612,165	1,649,497	1,624,590	1,534,790	1,698,413	19,057,176
令和1年度	1,593,220	1,642,037	1,589,679	1,693,194	1,711,851	1,541,399	1,934,033	1,767,854	1,769,912	1,757,486	1,510,245	1,245,896	19,756,806
令和2年度	609,605	631,600	994,437	1,076,448	732,151	909,895	1,063,833	1,076,933	1,041,789	920,454	825,635	1,053,210	10,935,990
令和3年度	1,018,599	953,142	851,110	909,944	828,988	868,106	1,050,262	1,154,635	1,228,457	902,831	882,266	1,127,484	11,775,824
令和4年度	1,194,733	1,237,092	1,256,628	1,316,425	1,309,246	1,287,478	1,520,769	1,532,378	1,562,547	1,490,664	1,530,418	1,670,529	16,908,907
令和5年度	1,589,968	1,604,766	1,517,253	1,604,804	1,519,015	1,579,136	1,783,442	1,720,953	1,753,013	1,734,449	1,738,335	1,803,145	19,948,279
令和6年度	1,777,392	1,793,639	1,672,181	1,832,467	1,848,050	1,733,839	1,978,823	1,925,260	1,943,971	1,925,729	1,853,219	1,943,295	22,227,865
令和7年度	1,934,246	1,934,474	1,927,191	1,985,468	1,999,007	1,951,312	2,119,147	2,012,292	2,085,948	2,068,209			20,017,294

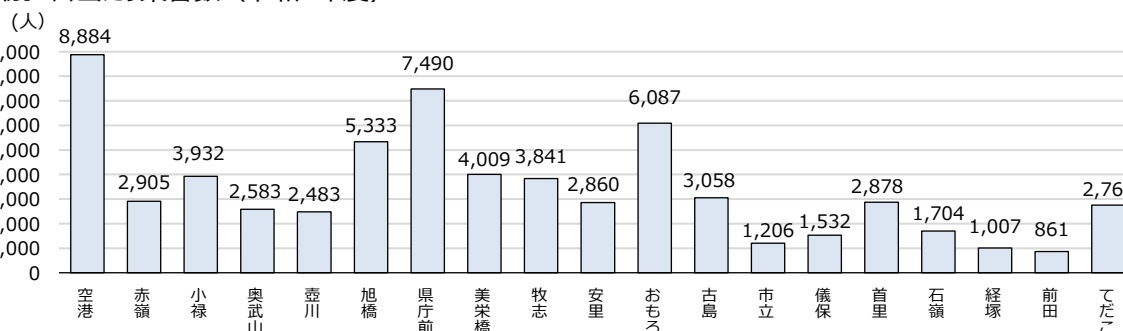
年度別モノレール乗客数(人)



●駅別1日当たり乗客数

	空港	赤嶺	小祿	奥武山	壺川	旭橋	県庁前	美栄橋	牧志	安里	おもろ	古島	市立	儀保	首里	石嶺	経塚	前田	てだこ	合計
平成30年度	7,027	2,433	3,775	2,281	2,072	3,893	7,001	3,113	3,542	2,336	5,753	2,683	972	1,804	3,671	-	-	-	-	52,355
令和1年度	7,191	2,469	3,754	2,383	2,051	4,308	6,813	3,082	3,355	2,435	5,672	2,728	1,000	1,638	3,316	1,075	640	548	1,308	55,766
令和2年度	2,662	1,428	2,258	1,367	1,284	2,194	3,764	1,592	1,282	1,494	3,119	1,802	713	908	1,583	839	505	365	885	30,044
令和3年度	3,082	1,441	2,391	1,413	1,356	2,392	3,996	1,686	1,410	1,622	3,281	1,855	723	917	1,597	962	582	444	1,112	32,263
令和4年度	5,995	1,981	3,102	1,884	1,802	3,598	5,632	2,524	2,492	2,217	4,517	2,318	842	1,158	2,106	1,256	703	612	1,587	46,326
令和5年度	7,175	2,464	3,585	2,222	2,071	4,321	6,549	3,238	3,176	2,514	5,158	2,602	980	1,306	2,442	1,436	827	714	2,023	54,803
令和6年度	8,020	2,702	3,809	2,435	2,336	4,881	7,211	3,640	3,700	2,659	5,693	2,895	1,127	1,437	2,644	1,550	902	827	2,431	60,898
令和7年度	8,884	2,905	3,932	2,583	2,483	5,333	7,490	4,009	3,841	2,860	6,087	3,058	1,206	1,532	2,878	1,704	1,007	861	2,761	65,416

●駅別1日当たり乗客数(令和7年度)



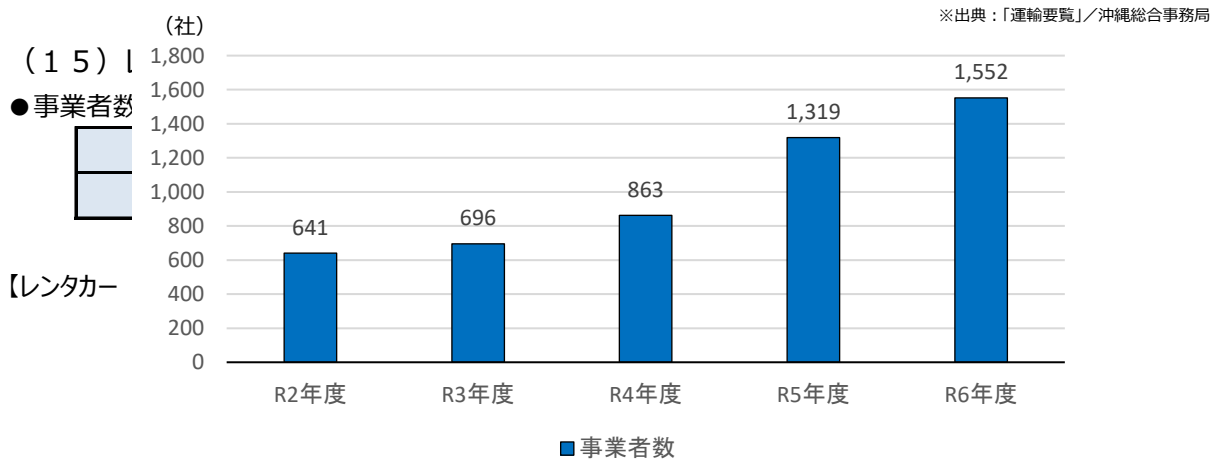
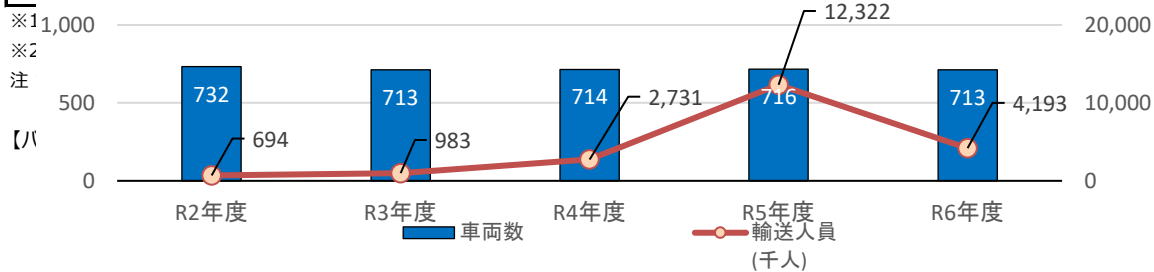
※出典：沖縄県土木建築部 都市計画・モノレール課資料

※令和7年度は2月末日現在のデータ

(14) バスに関する情報

●一般貸切旅客自動車運輸事業輸送統計

地区	項目	事業者数	車両数 (両)	1日1車あたり 走行キロ (km)	1日1車あたり 輸送人員 (人)	1日1車あたり 営業収入 (円)	延実働車両数 (日車)	総走行キロ (km)	輸送人員 (千人)	営業収入 (千円)
沖縄本島	令和2※2	38	732	98	30	66,863	22,829	2,241,864	694	1,526,420
	令和3※2	36	713	111	34	66,353	28,806	3,183,120	983	1,911,369
	令和4※2	35	714	128	38	77,008	72,235	9,272,709	2,731	5,562,686
	令和5※2	36	716	125	123	82,730	100,622	12,605,243	12,322	8,324,491
	令和6※2	38	713	125	41	105,899	101,745	12,690,038	4,193	10,774,720

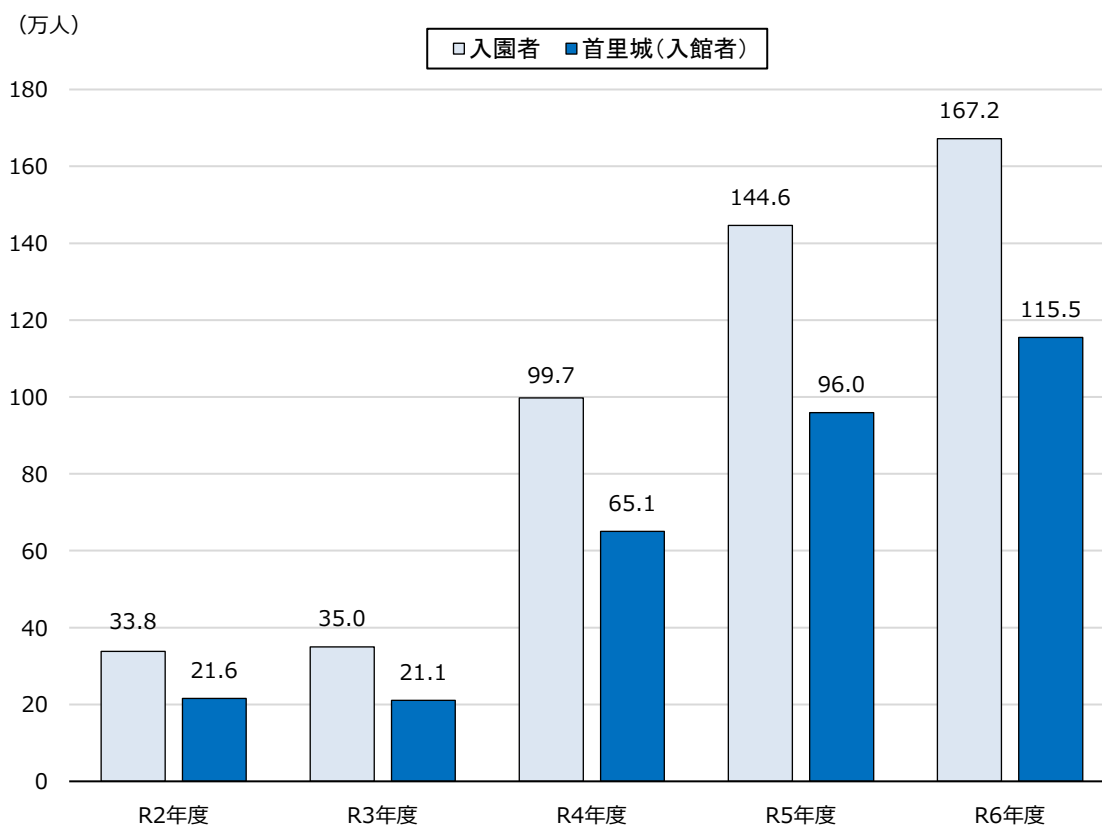


※集計方法の変更（増車届出の廃止等）により令和元年度より車両数はデータ無し

(16) 主要観光施設の入園者・入館者数

●首里城 入園者・入館者数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入園者	337,884	349,964	997,368	1,446,286	1,671,691
首里城 (入館者)	215,717	211,068	650,539	959,558	1,155,168



※出典:「国営沖縄記念公園首里城地区首里城公園事業概要」／内閣府沖縄総合事務局、「沖縄県統計年鑑」／沖縄県

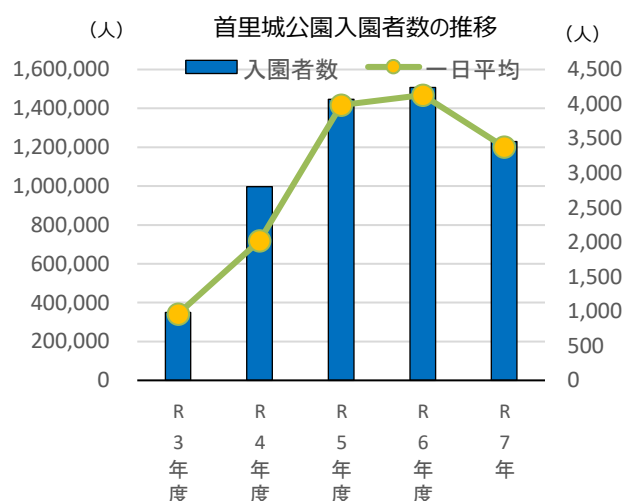
※ 1 入園者：首里城公園全体の来場客数

※ 2 首里城（入館者）：正殿・秦神門・南殿など有料ゾーンへの入館者数

(16) 主要観光施設の入園者・入館者数

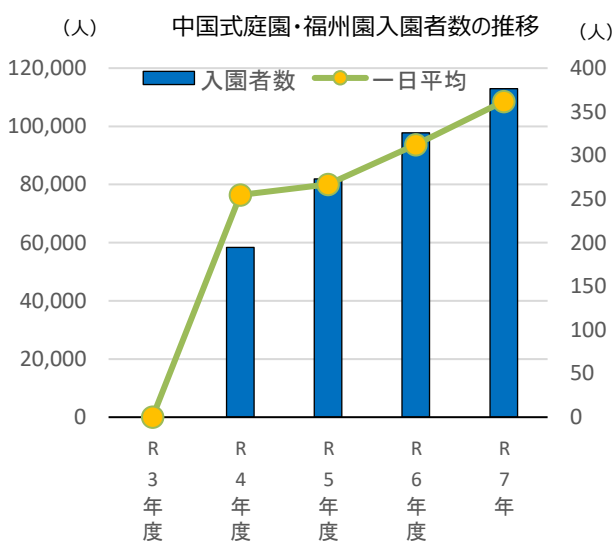
●首里城公園 入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
令和3年度	364	349,964	961
令和4年度	365	997,368	2,733
令和5年度	363	1,446,286	3,984
令和6年度	365	1,507,384	4,130
令和7年	364	1,230,000	3,379
令和7年 1月	31	111,000	3,581
2月	28	106,000	3,786
3月	31	126,000	4,065
4月	30	106,000	3,533
5月	31	104,000	3,355
6月	29	75,000	2,586
7月	31	69,000	2,226
8月	31	81,000	2,613
9月	30	65,000	2,167
10月	31	108,000	3,484
11月	30	144,000	4,800
12月	31	135,000	4,355



●中国式庭園・福州園 入園者数

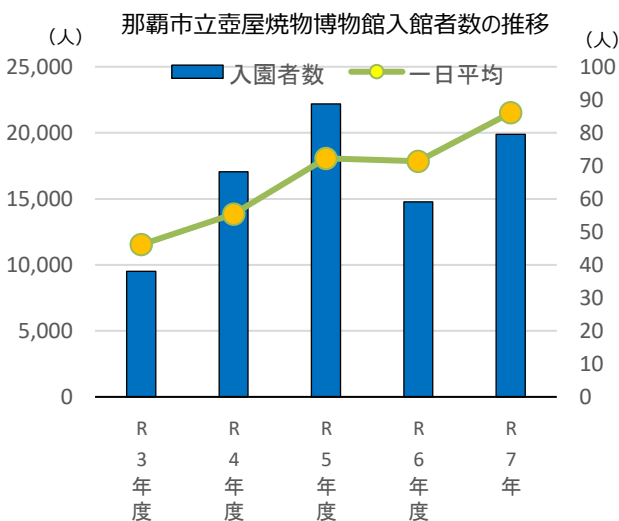
	開園日数	入園者数	一日平均
令和3年度	休園	休園	-
令和4年度	229	58,364	255
令和5年度	307	81,878	267
令和6年度	313	97,744	312
令和7年	312	112,925	362
令和7年 1月	26	10,726	413
2月	24	9,312	388
3月	27	10,790	400
4月	25	10,264	411
5月	27	10,365	384
6月	26	7,432	286
7月	26	6,944	267
8月	27	7,493	278
9月	26	7,839	302
10月	26	9,777	376
11月	26	12,310	473
12月	26	9,673	372



※ 令和3年4月～令和4年6月まで、施設整備のため休園

●那覇市立壺屋焼物博物館 入館者数

	開館日数	入館者数	一日平均
令和3年度	206 (103)	9,499	46
令和4年度	308	17,050	55
令和5年度	307	22,181	72
令和6年度	207	14,775	71
令和7年	231	19,876	86
令和7年 1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0
4月	26	3,693	142
5月	28	1,338	48
6月	21	960	46
7月	23	1,688	73
8月	28	1,746	62
9月	26	1,195	46
10月	28	1,591	57
11月	28	6,197	221
12月	23	1,468	64



※ () は、新型コロナウイルス感染症流行による影響（休業要請・感染拡大防止のため自主休業）を受け休館した日数。

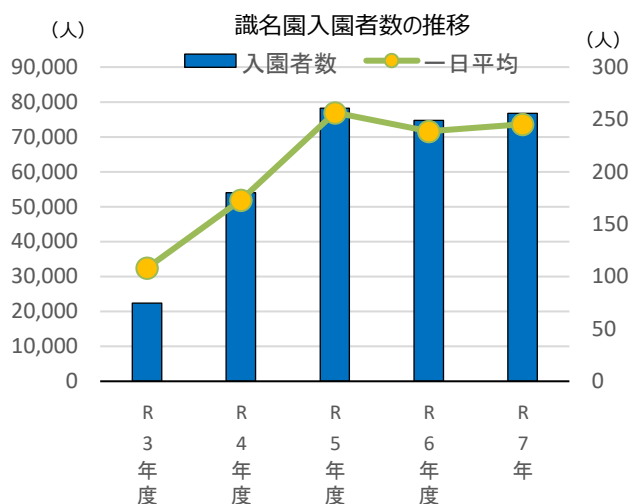
※令和6年11月下旬～令和7年3月まで改修工事のため臨時休館

(16) 主要観光施設の入園者・入館者数

●識名園 入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
令和3年度	207 (125)	22,400	108
令和4年度	312	54,013	173
令和5年度	305	78,263	257
令和6年度	313	74,738	239
令和7年	314	76,792	245
令和7年 1月	26	8,752	337
2月	24	7,078	295
3月	27	8,240	305
4月	25	6,540	262
5月	27	6,638	246
6月	26	4,555	175
7月	26	3,912	150
8月	27	4,218	156
9月	26	3,828	147
10月	27	5,580	207
11月	26	10,127	390
12月	27	7,324	271

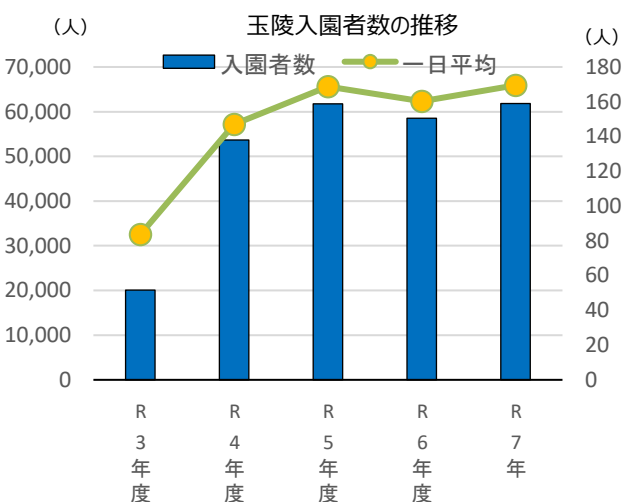
※ () は、新型コロナウイルス感染症流行による影響（休業要請・感染拡大防止のため自主休業）を受け休館した日数。



●玉陵 入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
令和3年度	240 (125)	20,060	84
令和4年度	365	53,663	147
令和5年度	366	61,743	169
令和6年度	365	58,525	160
令和7年	365	61,861	169
令和7年 1月	31	6,856	221
2月	28	6,548	234
3月	31	6,564	212
4月	30	5,319	177
5月	31	4,392	142
6月	30	3,491	116
7月	31	3,301	106
8月	31	3,714	120
9月	30	2,818	94
10月	31	4,016	130
11月	30	7,389	246
12月	31	7,453	240

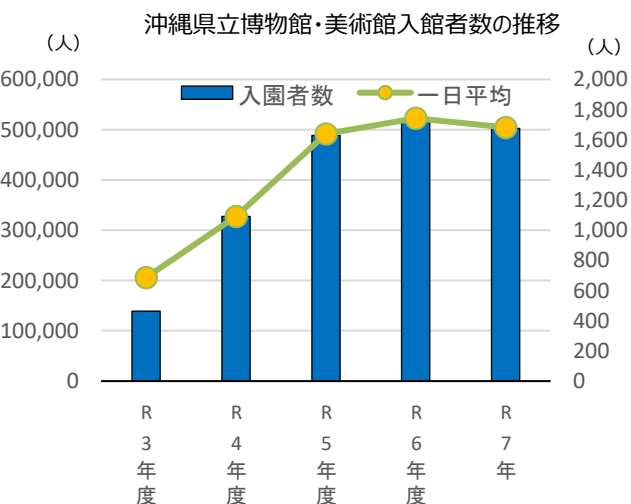
※ () は、新型コロナウイルス感染症流行による影響（休業要請・感染拡大防止のため自主休業）を受け休館した日数。



●沖縄県立博物館・美術館 入館者数

	開館日数	入館者数	一日平均
令和3年度	203 (97)	139,396	687
令和4年度	300	327,278	1,091
令和5年度	298	488,419	1,639
令和6年度	299	521,049	1,743
令和7年	299	502,809	1,682
令和7年 1月	24	35,839	1,493
2月	24	44,249	1,844
3月	26	56,022	2,155
4月	26	54,549	2,098
5月	27	44,886	1,662
6月	25	29,267	1,171
7月	19	34,005	1,790
8月	27	56,215	2,082
9月	25	32,218	1,289
10月	27	41,413	1,534
11月	25	46,203	1,848
12月	24	27,943	1,164

※ () は、新型コロナウイルス感染症流行による影響（休業要請・感染拡大防止のため自主休業）を受け休館した日数。

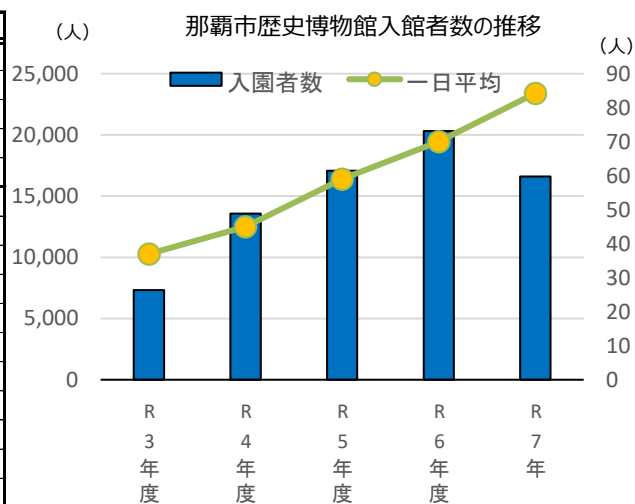


(16) 主要観光施設の入園者・入館者数

●那覇市歴史博物館 入館者数

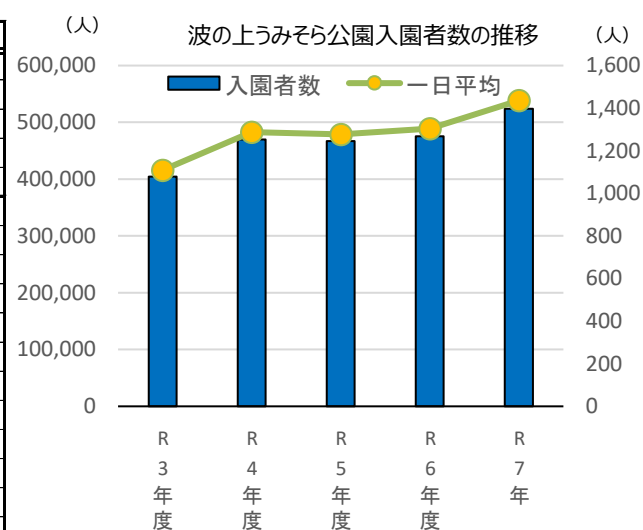
		開館日数	入館者数	一日平均
令和3年度		194	7,313	37
令和4年度		300	13,586	45
令和5年度		292	17,085	59
令和6年度		293	20,320	70
令和7年		197	16,596	84
令和7年	1月	19	1,286	68
	2月	24	1,341	56
	3月	26	1,491	57
	4月	26	1,087	42
	5月	26	1,871	72
	6月	25	1,332	53
	7月	24	3,515	146
	8月	27	4,673	173
	9月	0	0	0
	10月	0	0	0
	11月	0	0	0
	12月	0	0	0

※令和7年8月末をもって一時閉館



●波の上みそら公園 入園者数

		開場日数	入園者数	一日平均
令和3年度		365	404,726	1,109
令和4年度		365	469,976	1,288
令和5年度		366	467,282	1,277
令和6年度		365	475,692	1,303
令和7年		365	524,120	1,436
令和7年	1月	31	33,642	1,085
	2月	28	32,418	1,158
	3月	31	41,650	1,344
	4月	30	38,716	1,291
	5月	31	41,808	1,349
	6月	30	45,158	1,505
	7月	31	49,210	1,587
	8月	31	60,936	1,966
	9月	30	62,146	2,072
	10月	31	49,952	1,611
	11月	30	37,476	1,249
	12月	31	31,008	1,000



(1 7) 主要観光施設・関係団体に関する情報

●主な観光施設

観光施設	電話番号	郵便番号	住所
首里城公園	098-886-2020	903-0815	沖縄県那覇市首里金城町1-2
沖縄県立博物館・美術館	098-941-8200	900-0006	沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号
てんぷす那覇（那覇市ぶんかテンプス館）	098-868-7810	900-0013	沖縄県那覇市牧志3丁目2番10号
那覇市文化芸術劇場なはーと	098-861-7810	900-0015	沖縄県那覇市久茂地3-26-27
那覇市立壺屋焼物博物館	098-862-3761	902-0065	沖縄県那覇市壺屋1丁目9番32号
奥武山公園・奥武山総合運動場	098-858-2700	900-0026	那覇市奥武山町52
沖縄セルラースタジアム那覇・沖縄セルラーパーク那覇	098-857-0889	900-0026	沖縄県那覇市奥武山町4-2番地1
那覇市民体育館	098-853-6979	902-0078	沖縄県那覇市字識名1227番地
対馬丸記念館	098-941-3515	900-0031	沖縄県那覇市若狭1丁目25番37号
中国式庭園・福州園	098-943-6078	900-0033	沖縄県那覇市久米2-29-19
一中健児の塔	098-885-6437	903-0815	沖縄県那覇市首里金城町1-7養秀会館内
波の上みそら公園 波の上ビーチ	098-863-7300	900-0037	那覇市辻3-3-1
第一牧志公設市場	098-867-6560	900-0014	沖縄県那覇市松尾2-10-1
泊いゆまち	098-868-1096	900-0001	沖縄県那覇市港町1丁目1番地18
漫湖水鳥・湿地センター	098-840-5121	901-0241	沖縄県豊見城市字豊見城9-8-2

●主な観光名所

観光名所	電話番号	郵便番号	住所
国際通り	098-863-2755	900-0013	那覇市牧志3-2-10（那覇市国際通り商店街振興組合連合会事務局）
壺屋やちむん通り	098-866-6661	902-0065	那覇市壺屋1-7-9（壺屋やちむん通り会事務局）
平和通り	098-863-1621	900-0013	那覇市牧志3-3-7（那覇市平和通り商店街振興組合事務局）
首里金城町石畳道	098-917-3501 （那覇市文化財課）	903-0815	沖縄県那覇市首里金城町2-35 付近
首里金城町村屋	090-1348-2070 （首里金城町自治会）	903-0815	沖縄県那覇市首里金城町2丁目7番地
首里金城の大アガギ	098-917-3501 （那覇市文化財課）	903-0815	那覇市首里金城町3-18、3-20 付近
さいおんうふシーサー	098-917-3501 （那覇市文化財課）	902-0067	沖縄県那覇市安里2丁目1 モノレール牧志駅付近
壺屋うふシーサー	098-917-3501 （那覇市文化財課）	902-0065	沖縄県那覇市壺屋1-8 付近 つばや眼科の前
那覇大綱モニュメント	098-862-3276 （那覇市観光課）	900-0013	沖縄県那覇市牧志3丁目2番（希望ヶ丘公園内広場）
那覇爬龍船モニュメント	098-862-3276 （那覇市観光課）	902-0067	沖縄県那覇市安里2丁目1番1号さいおんスクエア前広場
龍柱	098-951-3225	900-0031	沖縄県那覇市若狭1丁目3-5（若狭海浜公園内）

●琉球王国のグスク及び世界遺産群

琉球王国のグスク及び関連遺産群 （世界文化遺産）	電話番号	郵便番号	住所
首里城跡	098-886-2020	903-0815	那覇市首里金城町1-2（首里城公園内）
園比屋武御嶽石門	098-917-3501 （那覇市文化財課）	903-0816	沖縄県那覇市首里真和志1-7 付近首里城公園内
玉陵	098-885-2861	903-0815	那覇市首里金城町1-3
識名園	098-855-5936	902-0072	沖縄県那覇市字真地421-7
斎場御嶽	098-949-1667 （南城市地域物産館）	901-1511	沖縄県南城市知念字久手堅5-3-9
勝連城跡	098-978-2033 （あまわりパーク管理事務所）	904-2311	沖縄県うるま市勝連南風原3807-2 （あまわりパーク管理事務所）
座喜味城跡	098-958-3141 （ユンタンザミュージアム）	904-0301	沖縄県中頭郡読谷村字座喜味708番地6 （ユンタンザミュージアム）
中城城跡	098-935-5719 （中城城跡共同管理協議会）	901-2402	沖縄県中頭郡中城村字泊1258番地
今帰仁城跡	098-056-4400 （今帰仁城跡管理事務所）	905-0428	沖縄県国頭郡今帰仁村字今泊5101番地

●琉球八社

琉球八社	電話番号	郵便番号	住所
波上宮	098-868-3697	900-0031	沖縄県那覇市若狭1-25-11
沖宮	098-857-3293	900-0026	沖縄県那覇市奥武山町44番地
識名宮	098-853-7225	902-0071	沖縄県那覇市繁多川4丁目1-4-3
普天間宮	098-892-3344	901-2202	宜野湾市普天間1-27-10
末吉宮	098-868-3697	903-0801	沖縄県那覇市首里末吉町1丁目8
安里八幡宮	098-863-8716	902-0067	沖縄県那覇市安里3丁目19番14号
天久宮	098-863-3405	900-0012	那覇市泊3丁目19-3
金武宮	098-968-2411 （金武観音寺）	904-1201	沖縄県国頭郡金武町金武222

(17) 主要観光施設・関係団体に関する情報

●観光案内所

観光案内所	電話番号	郵便番号	住所
那覇空港観光案内所（国内線）	098-857-6884	901-0142	那覇市鏡水150 那覇空港国内線ロビー1階
那覇空港観光案内所（国際線）	098-859-0742	901-0142	那覇市鏡水280 那覇空港国際ターミナル1階
那覇空港しょうがい者・ごうれい者観光案内所	098-858-7760	901-0142	那覇市鏡水150 那覇空港国内線旅客ターミナル1階
那覇市観光案内所	098-868-4887	900-0013	沖縄県那覇市牧志3-2-10 てんぶす那覇1階
まちぐわー案内所 ゆつくる	098-943-2110	900-0014	那覇市松尾2丁目10-1 第一牧志公設市場1F
沖縄観光情報センター	098-953-8271	900-0021	那覇市泉崎1丁目20-6 カフーナ旭橋A街区2階

●観光関係機関

観光関係機関	電話番号	郵便番号	住所
那覇市観光協会	098-862-1442	900-0013	那覇市牧志3-2-10（てんぶす那覇1階）
NAHAマラソン協会	098-862-9902	900-8678	那覇市久茂地2-2-2（沖縄タイムス社4階）
那覇大綱挽回保存会	098-866-4858	900-0004	那覇市銘苅2-3-1（なは市民協働プラザ3階）
爬龍船振興会	098-861-1494	900-0012	那覇市泊3-1-8
首里振興会	098-886-5547	903-0807	那覇市首里久場川町2-18-9（首里支所1階）
首里城公園管理センター	098-886-2020	903-0815	沖縄県那覇市首里金城町1-2
那覇市国際通り商店街振興組合連合会	098-863-2755	900-0013	那覇市牧志3-2-10（てんぶす那覇3階）
那覇市国際通り県庁駅前商店街振興組合	098-863-2755	900-0013	那覇市牧志3-2-10（てんぶす那覇3階）
那覇市国際中央通商店街振興組合	098-863-2755	900-0013	那覇市牧志3-2-10（てんぶす那覇3階）
那覇市国際大通り商店街振興組合	098-863-2755	900-0013	那覇市牧志3-2-10（てんぶす那覇3階）
那覇市国際蔡温橋通り商店街振興組合	098-863-2755	900-0013	那覇市牧志3-2-10（てんぶす那覇3階）
那覇市沖映通り商店街振興組合	098-868-0913	900-0013	那覇市牧志2-16-19-305
那覇市平和通り商店街振興組合	098-863-1621	900-0013	那覇市牧志3-3-7（よへな商店2階）
栄町市場組合	098-886-3979	902-0067	那覇市安里388-1（2階）
新栄通り商店街振興組合	098-867-3959	900-0013	那覇市牧志3-4-14
第一牧志公設市場組合	098-867-6560	900-0014	那覇市松尾2-10-1

●公共交通機関

公共交通機関	電話番号	郵便番号	住所
那覇空港ビルディング株式会社	098-840-1151	901-0142	沖縄県那覇市字鏡水150番地
泊ふ頭開発株式会社	098-861-3341	900-0016	沖縄県那覇市前島三丁目25番1号
那覇港・那覇新港フェリーターミナル	098-861-1881	900-0035	那覇市通堂町2-1（那覇港ターミナルビル1階）
沖縄都市モルール株式会社	098-859-2630	901-0143	沖縄県那覇市字安次嶺377番地2
沖縄県バス協会	098-867-2316	900-0015	那覇市久茂地1-2-28（よなみなビル3階）
沖縄県ハイヤー・タクシー協会	098-855-1344	900-0021	那覇市泉崎2-103-4

●祭事・イベント

祭事・イベント	電話番号	開催月	問い合わせ先
首里城公園・新春の宴	098-886-2020	1月	首里城公園管理センター
おきなわ花と食のフェスティバル	098-831-5565	1月	沖縄県農業協同組合 農業統括部
読売巨人軍春季キャンプ	098-862-3276	2月～3月	那覇市 経済観光部 観光課
ありがとう与儀公園まつり	050-5487-1905	2月	ありがとう与儀公園まつり実行委員会
那覇美らさくらまつり	090-9482-1077	2月	那覇美らさくらまつり実行委員会事務局
じゅり馬まつり	098-894-2297	3月	財団法人辻新思会
わったー那覇めしウオーク	098-868-3759	2月	那覇商工会議所青年部
波の上ビーチ海びらき	098-863-7300	4月	波の上みそら公園管理事務所
壺屋でシーサーの日！	098-862-3761	4月	那覇市立壺屋焼物博物館
沖縄国際文化祭	098-917-5123	4月	一般社団法人沖縄エンタテインメント振興協会
那覇ハーリー	098-862-1442	5月	那覇ハーリー実行委員会
なんみん祭	098-868-2717	5月	なんみん祭実行委員会（波上宮社務所内）
なはの日	098-867-0111	7月	那覇市
国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ	098-943-1357	7月	りっかりっか＊フェスタ事務局（エーシーオー沖縄内）
観光の日・観光月間	098-859-6124	8月	沖縄観光コンベンションビューロー
一万人のエイサー踊り隊	098-863-2755	10月	夏祭りin那覇実行委員会
那覇大綱挽回まつり	098-862-3276	10月	那覇大綱挽回まつり実行委員会
沖縄の産業まつり	098-859-6191	10月	沖縄の産業まつり実行委員会
首里城祭（「首里城祭」は正殿完成まで「首里城復興祭」と改称）	098-886-2020	11月	首里城祭実行委員会
琉球王朝祭り首里	098-886-5547	11月	首里振興会
壺屋やちむん通り祭り	098-866-6661	11月	壺屋やちむん通り会事務局
壺屋陶器まつり	098-866-3284	11月	壺屋陶器事業協同組合
離島フェア	098-963-8191	11月	離島フェア実行委員会
なは青年祭	098-917-3509	8月	那覇市 教育委員会 生涯学習課
沖縄県芸術文化祭	098-987-0926	10月	沖縄県文化振興会
NAHAマラソン	098-862-9902	12月	NAHAマラソン協会事務局

(18) 主要イベントに関する情報

●主要イベントの参加者数

(年度)

イベント名	H31/R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	
読売巨人軍春季キャンプ（観客数）	85,321	無観客	16,004	124,506	99,942	95,602	84,900	
読売巨人軍春季キャンプ（開催日数）	10	23	14	15	11	10	14	
沖縄国際映画祭（全体）	300,000	※1	25,000 ※2	18,000	35,000	55,000	45,800	
沖縄国際映画祭（国際通りレッドカーペット）	92,000	-	-	事前申込制 786	17,000	15,000	22,000	
那覇ハーリー（全体）	202,000	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 影 響 に よ り 開 催 中 止			173,000	162,000	135,000	
那覇ハーリー（1日目）	50,000				52,000	52,000	45,000	
那覇ハーリー（2日目）	57,000				30,000	30,000	28,000	
那覇ハーリー（3日目）	95,000				91,000	80,000	62,000	
夏祭りin那覇 一万人のエイサー踊り隊（観客数）	90,800				3,500	台 風 の た め 開 催 中 止	18,300	20,500
夏祭りin那覇 一万人のエイサー踊り隊（参加者）	2,000				380		550	750
夏祭りin那覇 一万人のエイサー踊り隊（団体数）	59				14		24	29
那覇大綱挽まつり（全体）	675,000				197,000	625,000	614,315	- ※5
那覇大綱挽まつり（市民・民族パレード）	50,000				7000 ※4	-	4,315	- ※5
那覇大綱挽まつり（那覇大綱挽）	270,000				190,000	275,000	280,000	- ※5
那覇大綱挽まつり（市民フェスティバル）	355,000	- ※4	350,000	330,000	- ※6			
首里城祭（首里城祭実行委員会＋首里城公園 関連イベント）※R3年度より名称は「首里城復興 祭」	29,552	17,332	14,441	26,451	53,047	49,048	36,977	
琉球王朝祭り首里	－	9,000	無観客	3,800	40,000	40,000	53,000	
NAHAマラソン（全体／応募者数）	26,032	-	-	13,402	21,141	23,968	26,378	
NAHAマラソン（県内／出走者数）	13,727	989 ※3	2,301 ※3	6,638	11,098	12,723	13,983	
NAHAマラソン（県外／出走者数）	8,350	1575 ※3	2,065 ※3	5,163	7,091	7,809	8,926	
NAHAマラソン（海外／出走者数）	693	7 ※3	2 ※3	132	685	906	950	
NAHAマラソン（全体／出走者数）	22,770	2,571 ※3	4,368 ※3	11,933	18,874	21,438	23,859	
NAHAマラソン（全体／完走者数）	14,622	-	-	8,095	13,692	14,067	16,808	
NAHAマラソン（全体／完走率）	64.22%	-	-	67.84%	72.54%	65.62%	70.45%	
国際通りトランジットモール（一日平均）	22,846	10,525	10,544	20,709	24,202	27,772	18,575	

※1 パネル展示、WEB上コンテンツのみで開催

※2 イベント、上映、オンライン視聴者合計

※3 オンラインマラソン開催実績（申込人数）

※4 「那覇大綱挽まつり TSUNAフェス」として開催

※5 来場者数の算出、公表は未実施

※6 対外的な発表は行っていない

(19) 市民の観光意識について

■調査の概要

1.調査の目的

この調査は日常生活に関する市民意識を把握するとともに、市が取り組んでいる政策に対する市民満足度と重要度についても把握・分析し、今後のまちづくりに反映させるための参考資料とするため、2年に1回実施するものである。

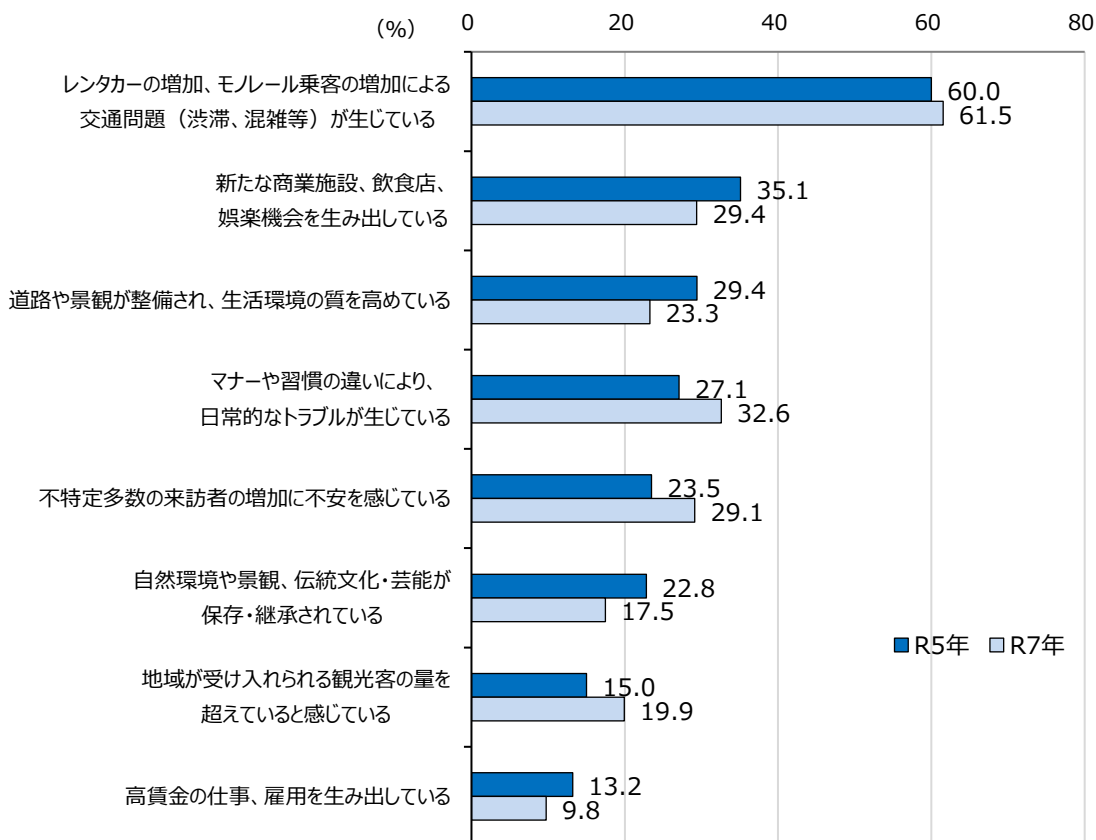
2.調査設計

- (1)調査対象：那覇市に居住する満18歳以上の男女5,000人
- (2)調査地域：那覇市全域
- (3)抽出方法：年齢等間隔抽出法（住民基本台帳による等間隔抽出）による
- (4)調査方法：郵送による配布 / 郵送またはWebアンケートによる回収

3.調査結果

那覇市内における生活環境の変化についてどう思うかについては、「レンタカーの増加、モノレール乗客の増加による交通問題（渋滞、混雑等）が生じている」が61.5%と最も高く、次いで「マナーや習慣の違いにより、日常的なトラブルが生じている」が32.6%、「新たな商業施設、飲食店、娯楽機会を生み出している」が29.4%の順となっている。

令和5年度調査と比較すると、「不特定多数の来訪者の増加に不安を感じている」が5.6ポイント増加、「道路や景観が整備され、生活環境の質を高めている」が6.1ポイント減少している。



出典：「令和7年度那覇市民意識調査」

（２０）中心商店街の通行量

「那覇市中心商店街通行量調査」

■調査の概要

１．調査目的

那覇市中心商店街の主要地点の通行量を時系列的に調査し、通行量の現状と流れの変化を的確に把握し、
那覇市の商業振興のための基礎資料とする。

２．調査方法及び地点

【調査方法】

調査地点に調査員を配置し、目の前を通行する歩行者を性別、方向別、時間帯別に計測した。

【調査時間帯】

10時から19時までの時間帯において、正時から30分までを観測した（18時から19時の間のみ連続観測）。
観測していない時間帯（毎時30分から翌正時）の通行量は、その前後の観測値の平均値を四捨五入した整数値
とした（17時台のみ、17時台の観測値と18時台の観測値の半数との平均値を四捨五入した整数値）。

【調査対象】

中学生以上と思われる徒歩通行者とした。

【調査内容】

①性別（男女別）通行量 ②方向別通行量 ③時間帯別通行量

【調査実施日】

令和6年12月5日（木曜日：平日）と令和6年12月8日（日曜日：休日）

※12月8日（日曜日）は、12時から18時の時間帯にトランジットモールを実施。

【調査地点】



※出典：「令和6年度那覇市中心商店街通行量調査」／那覇市

(20) 中心商店街の通行量

●年度別・通り別・調査地点別の通行量の推移(平日)

番号	年度別 通り別	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均
1	国際通り県庁駅前	5,924	658	7,257	806	15,829	1,759	17,238	1,915	16,138	1,793
	ホテルロコアナハ横	2,862	318	3,570	397	8,755	973	9,565	1,063	8,426	936
	みずほ銀行横	3,062	340	3,687	410	7,074	786	7,673	853	7,712	857
2	国際中央通り	5,342	594	6,437	715	14,970	1,663	14,056	1,562	17,482	1,942
	ホテルJALシティ那覇前	2,714	302	2,960	329	6,769	752	6,941	771	8,708	968
	ホテルコレクティブ前(旧国映館前)	2,628	292	3,477	386	8,201	911	7,115	791	8,774	975
3	国際大通り	10,453	1,161	11,496	1,277	21,287	2,365	22,457	2,495	25,063	2,785
	てんぶす館広場前	3,796	422	3,997	444	7,974	886	7,612	846	9,085	1,009
	南西観光ホテル前	3,054	339	2,876	320	5,767	641	6,662	740	7,313	813
	牧志公園前	1,109	123	1,738	193	2,530	281	2,526	281	2,696	300
	国際通りのれん街前(旧ハビナハ前)	2,494	277	2,885	321	5,016	557	5,657	629	5,969	663
4	国際蔡温橋通り	2,145	238	2,548	283	3,520	391	3,495	388	4,755	528
	ホテルロイヤルオリオン前	818	91	913	101	1,128	125	1,044	116	1,077	120
	うふシーサー前	1,327	147	1,635	182	2,392	266	2,451	272	3,678	409
5	平和通り	5,765	641	6,547	727	10,753	1,195	10,675	1,186	10,693	1,188
	国際通り側入り口	2,987	332	3,707	412	6,451	717	6,690	743	7,538	838
	旧牧志公設市場衣料部前	2,778	309	2,840	316	4,302	478	3,985	443	3,155	351
8	沖映通り	3,731	415	3,564	396	4,806	534	5,860	651	6,057	673
	スターバックス横	1,933	215	1,697	189	2,156	240	3,196	355	3,436	382
	モノレール美栄橋駅前交通広場	1,798	200	1,867	207	2,650	294	2,664	296	2,621	291
10	栄町市場	2,703	300	2,644	294	3,115	346	2,906	323	2,929	325
	栄町北口	205	23	232	26	230	26	208	23	254	28
	栄町東中口	473	53	495	55	653	73	450	50	431	48
	栄町南口	609	68	584	65	723	80	802	89	662	74
	栄町東口	480	53	532	59	537	60	466	52	499	55
14	壺屋やちむん通り	852	95	922	102	1,776	197	1,577	175	1,460	162
	壺屋陶芸センター前	852	95	922	102	1,776	197	1,577	175	1,460	162

●年度別・通り別・調査地点別の通行量の推移(休日)

番号	年度別 通り別	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均	実数	1時間当たり平均
1	国際通り県庁駅前	8,688	965	8,007	890	14,479	1,609	17,302	1,922	22,855	2,539
	ホテルロコアナハ横	4,084	454	3,705	412	5,917	657	8,131	903	9,418	1,046
	みずほ銀行横	4,604	512	4,302	478	8,562	951	9,171	1,019	13,437	1,493
2	国際中央通り	10,972	1,219	11,011	1,223	17,775	1,975	17,742	1,971	24,045	2,672
	ホテルJALシティ那覇前	5,543	616	5,057	562	9,213	1,024	9,215	1,024	12,508	1,390
	ホテルコレクティブ前(旧国映館前)	5,429	603	5,954	662	8,562	951	8,527	947	11,537	1,282
3	国際大通り	16,679	1,853	19,338	2,149	34,500	3,833	37,031	4,115	41,418	4,602
	てんぶす館広場前	6,193	688	7,739	860	10,865	1,207	11,645	1,294	15,526	1,725
	南西観光ホテル前	3,417	380	4,869	541	10,672	1,186	11,259	1,251	11,197	1,244
	牧志公園前	2,133	237	2,104	234	4,741	527	5,618	624	4,837	537
	国際通りのれん街前(旧ハビナハ前)	4,936	548	4,626	514	8,222	914	8,509	945	9,858	1,095
4	国際蔡温橋通り	2,504	278	3,701	411	10,252	1,139	10,390	1,154	11,527	1,281
	ホテルロイヤルオリオン前	821	91	1,143	127	1,687	187	2,469	274	1,859	207
	うふシーサー前	1,683	187	2,558	284	8,565	952	7,921	880	9,668	1,074
5	平和通り	7,629	848	9,673	1,075	13,514	1,502	15,468	1,719	16,842	1,871
	国際通り側入り口	4,391	488	5,493	610	8,683	965	10,232	1,137	11,010	1,223
	旧牧志公設市場衣料部前	3,238	360	4,180	464	4,831	537	5,236	582	5,832	648
8	沖映通り	5,034	559	4,842	538	6,211	690	8,286	921	9,039	1,004
	スターバックス横	3,040	338	2,543	283	3,261	362	4,981	553	5,386	598
	モノレール美栄橋駅前交通広場	1,994	222	2,299	255	2,950	328	3,305	367	3,653	406
10	栄町市場	1,805	201	1,695	188	2,170	241	2,261	251	2,105	234
	栄町北口	121	13	160	18	223	25	220	24	142	16
	栄町東中口	322	36	337	37	402	45	410	46	387	43
	栄町南口	399	44	379	42	488	54	639	71	506	56
	栄町東口	292	32	215	24	291	32	292	32	349	39
14	壺屋やちむん通り	1,518	169	2,017	224	2,510	279	2,433	270	2,571	286
	壺屋陶芸センター前	1,518	169	2,017	224	2,510	279	2,433	270	2,571	286

※出典:「令和6年度那覇市中心商店街通行量調査」/那覇市

(2 1) 那覇市内の主な宿泊施設の立地状況

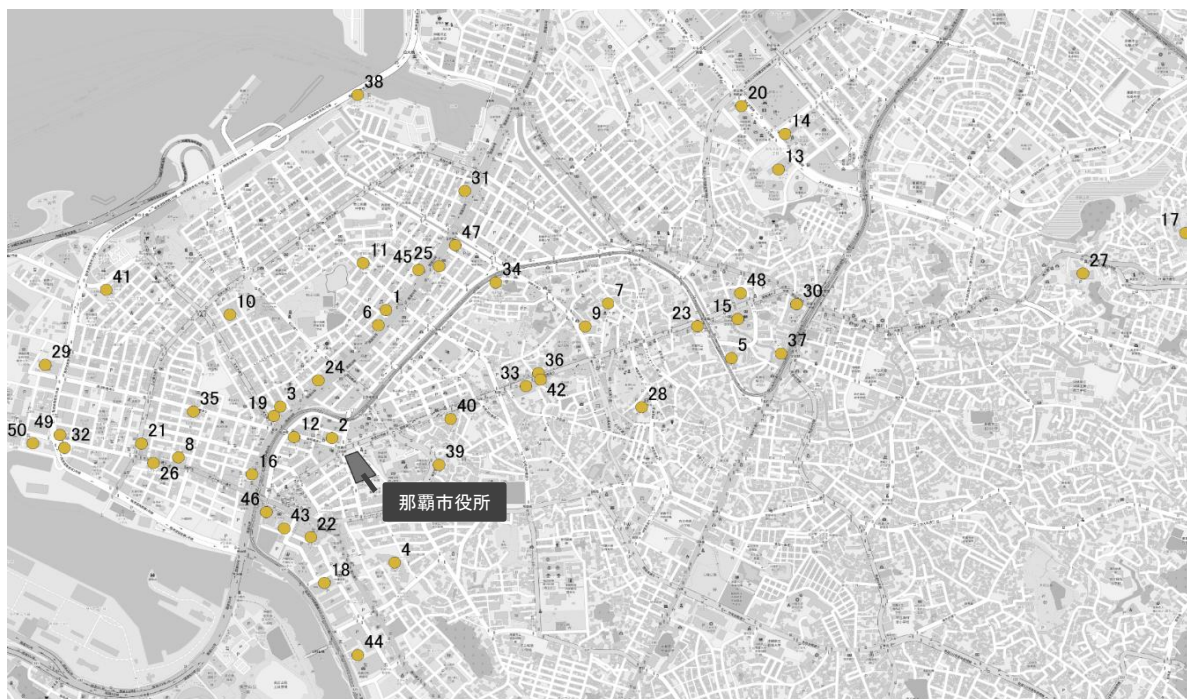
●那覇市の主な宿泊施設（条件：客室100室以上かつ収容人数300名以上）

No.	宿泊施設名	郵便番号	所在地	電話番号
1	アパホテル那覇松山	900-0032	沖縄県那覇市松山 1 - 4 - 1 6	0570-004-711
2	アルモントホテル那覇県庁前	900-0015	沖縄県那覇市久茂地 1 - 3 - 5	098-866-3811
3	沖縄ナハナ・ホテル&スパ	900-0033	沖縄県那覇市久米 2 - 1 - 5	098-866-0787
4	沖縄ハーバービューホテル	900-0021	沖縄県那覇市泉崎 2 丁目 4 6	098-853-2111
5	沖縄逸の彩ホテル(おきなわひのでホテル)	900-0013	沖縄県那覇市牧志 3 丁目 1 8 番 3 3 号	098-863-8877
6	OMO5沖縄那覇 by 星野リゾート	900-0032	沖縄県那覇市松山 1 丁目 3 - 1 6	050-3134-8095
7	COMMUNITY & SPA 那覇セントラルホテル	900-0013	沖縄県那覇市牧志 2 - 1 6 - 3 6	098-862-6070
8	THE NEST 那覇	900-0036	沖縄県那覇市西一丁目6番1号	098-869-8015
9	J R九州ホテルブラッサム那覇	900-0013	沖縄県那覇市牧志 2 丁目 1 6 番 1 号	098-861-8700
10	スマイルホテル那覇シティリゾート	900-0033	沖縄県那覇市久米 2 - 3 2 - 1	098-869-2511
11	ソルヴィータホテル那覇	900-0032	沖縄県那覇市松山 2 - 1 7 - 1 7	098-863-1234
12	ダイワロイネットホテル沖縄県庁前	900-0021	沖縄県那覇市泉崎 1 - 1 1 - 2	098-860-1855
13	ダイワロイネットホテル那覇おもろまち	900-0006	沖縄県那覇市おもろまち 1 - 1 - 1 2	098-862-4555
14	ダイワロイネットホテル那覇おもろまちPREMIER	900-0006	沖縄県那覇市おもろまち 4 - 2 - 1 4	098-862-5055
15	ダイワロイネットホテル那覇国際通り	902-0067	沖縄県那覇市安里 2 - 1 - 1	098-868-9055
16	ダブルツリーbyヒルトン那覇	900-0034	沖縄県那覇市東町 3 - 1 5	098-862-0123
17	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	903-8601	沖縄県那覇市首里山川町 1 - 1 3 2 - 1	098-886-5454
18	東急ステイ沖縄那覇	900-0025	沖縄県那覇市壺川 3 - 2 - 1	098-833-1090
19	東横INN那覇旭橋駅前	900-0033	沖縄県那覇市久米 2 - 1 - 2 0	098-951-1045
20	東横INN那覇新都心おもろまち	900-0006	沖縄県那覇市おもろまち 1 - 2 - 2 7	098-863-1045
21	那覇ウエスト・イン	900-0036	沖縄県那覇市西 1 - 1 6 - 7	098-862-0048
22	那覇東急REIホテル	900-0029	沖縄県那覇市旭町 1 1 6 - 3 7	098-869-0109
23	南西観光ホテル	900-0013	沖縄県那覇市牧志 3 丁目 1 3 番地 2 3 号	098-862-7144
24	西鉄リゾートイン那覇	900-0033	沖縄県那覇市久米 2 丁目 3 - 1 3	098-869-5454
25	ネストホテル那覇久茂地	900-0015	沖縄県那覇市久茂地 2 丁目 2 2 - 5	098-975-7385
26	ネストホテル那覇西	900-0036	沖縄県那覇市西 1 - 2 0 - 1 9	098-988-9696
27	ノボテル沖縄那覇	902-0062	沖縄県那覇市松川 4 0 番地	098-887-1111
28	ハイアットリージェンシー那覇沖縄	900-0013	沖縄県那覇市牧志 3 - 6 - 2 0	098-866-8888
29	パシフィックホテル沖縄	900-0036	沖縄県那覇市西 3 - 6 - 1	098-868-5162
30	ヒューイットリゾート那覇	902-0067	沖縄県那覇市安里 2 丁目 5 - 1 6	098-943-8325
31	ホテル アクアチャタナハ	900-0016	沖縄県那覇市前島 3 丁目 2 - 2 0	050-1721-3341
32	ホテル・アンドルームス那覇ポート	900-0036	沖縄県那覇市西 2 丁目 2 3 - 1	098-861-8111
33	ホテル コレクティブ	900-0014	沖縄県那覇市松尾 2 丁目 5 - 7	098-860-8366
34	ホテル ストレータ 那覇	900-0013	沖縄県那覇市牧志 1 - 1 9 - 8	098-860-7400
35	ホテル・トリフィート那覇旭橋	900-0036	沖縄県那覇市西 1 丁目 1 1 - 1 9	098-860-6430
36	ホテル J A L シティ那覇	900-0013	沖縄県那覇市牧志 1 丁目 3 番 7 0 号	098-866-2580
37	ホテルアザット那覇	902-0067	沖縄県那覇市安里 2 - 8 - 8	098-863-0888
38	ホテルアンテルーム那覇	900-0016	沖縄県那覇市前島 3 丁目 2 7 番地 1 1	098-860-5151
39	ホテルグランコンソルト那覇	900-0014	沖縄県那覇市松尾 1 - 1 8 - 2 5	098-860-5577
40	ホテルグレイスリー 那覇	900-0014	沖縄県那覇市松尾 1 - 3 - 6	098-867-6111
41	HOTEL SANSUI NAHA 琉球温泉 波之上の湯	900-0037	沖縄県那覇市辻 2 丁目 2 5 番 - 1	050-1722-5762
42	ホテルランタナ那覇国際通り	900-0014	沖縄県那覇市松尾 2 - 8 - 1	098-862-3211
43	ホテルリソルトリニティ那覇	900-0029	沖縄県那覇市旭町 7	098-863-9269
44	メルキュールホテル沖縄那覇	900-0025	沖縄県那覇市壺川 3 - 3 - 1 9	098-855-7111
45	ラ・ジェント・ホテル沖縄那覇	900-0032	沖縄県那覇市松山2丁目2-9	098-894-5600
46	リーガロイヤルグラン沖縄	900-0029	沖縄県那覇市旭町 1 - 9	098-867-3331
47	リッチモンドホテル那覇久茂地	900-0015	沖縄県那覇市久茂地 2 - 2 3 - 1 2	098-869-0077
48	琉球オリオンホテル 那覇国際通り	902-0067	沖縄県那覇市安里 1 丁目 2 番 2 1 号	098-866-5533
49	レンブラントスタイル那覇	900-0036	沖縄県那覇市西 2 丁目 2 4 - 3	098-975-9110
50	ロワジュールホテル那覇／ロワジュール スパタワー那覇	900-0036	沖縄県那覇市西 3 - 2 - 1	098-868-2222

※50音順 ※出典：各施設ホームページ

【令和8年1月15日現在】

※那覇市の主な宿泊施設（条件：客室100室以上かつ収容人数300名以上）



※○印傍の数字はP.53「那覇市の主な宿泊施設」リスト「No.」欄の番号です。

(2 2) 那覇市内の泡盛酒造所

社名	住所	TEL	FAX
沖縄県酒造協同組合	沖縄県那覇市港町 2 丁目 8 番 9 号	098-868-1470	098-862-7032
株式会社津波古酒造	沖縄県那覇市与儀 2 丁目 8 - 5 3	098-832-3696	-
宮里酒造所	那覇市小禄 6 4 5 番地	098-857-3065	-
久米仙酒造株式会社	沖縄県那覇市字仲井真 1 5 5 番地	098-832-3133	098-854-1759
瑞泉酒造 (株)	沖縄県那覇市首里崎山町 1 - 3 5	098-884-1968	098-886-5969
有限会社識名酒造	那覇市首里赤田町 2 - 4 8	098-884-5451	098-884-5458
瑞穂酒造株式会社	沖縄県那覇市首里末吉町 4 - 5 - 1 6	098-885-0121	098-885-0202

※順不同。

※那覇市内酒造所配置図



(2 3) 沖縄・那覇観光における主なトピック

西暦	和暦	那覇市	沖縄県その他
1922年	T11	・那覇区、首里区に市制施行	
1927年	S2	・那覇商工会議所設立	
1934年	S9	・牧志街道（新県道＝国際通りの前身）開通	
1941年	S16		・日米戦争宣戦布告
1944年	S19	・10月10日米機動部隊沖縄大空襲（那覇市内の90%が焼失）	
1945年	S20		・日本政府ポツダム宣言受諾 無条件降伏
1948年	S23	・「アーニー・パイル国際劇場」オープン	
1952年	S27	・琉球政府章典施行により那覇市が琉球の首都として公式決定	・琉球政府発足
1953年	S28	・一般募集で「平和通り」を正式に愛称として決定 ・18年ぶりにジュリ馬が復活	
1954年	S29	・那覇市観光協会設立 ・「泊港」開港	
1955年	S30	・「沖縄山形屋」オープン	
1956年	S31	・「泊港ターミナルビル」完成	
1958年	S33	・「沖縄国際空港ターミナルビル」落成	
1960年	S35	・アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市と姉妹都市締結 ・「第1回首里教育まつり」開催	・琉球政府工務交通局陸運課に観光係が新設
1964年	S39	・「首里金城町石畳道」が県指定名勝に選定	・東京オリンピック開催
1968年	S43	・「首里教育まつり」から「首里文化祭」へ名称変更	・沖縄観光開発事業団設立
1969年	S44	・宮崎県日南市と姉妹都市を締結 ・「第二牧志公設市場」完成	・（社）沖縄観光連盟（会長：宮里定三氏）が「おきなわシャツ（後のかりゆしウェア）」を一般公募し販売
1971年	S46	・市制施行50周年を記念して50年ぶりに那覇大綱挽（第1回那覇まつり）を開催	
1972年	S47	・「第一牧志公設市場」完成 ・「守礼門」が県指定文化財に選定	・祖国復帰 ・「沖縄振興開発特別措置法（S47～H14）」施行 ・「沖縄振興開発計画（第1次）」策定 ・沖縄観光開発事業団を解散し（財）沖縄県観光開発公社を設立
1973年	S48	・「蒸気機関車D51」寄贈	・復帰記念特別国体「若夏国体」開催 ・沖縄県リゾート開発公社設立
1975年	S50	・「那覇空港国内線ターミナルビル」完成 ・「那覇ふ頭ターミナル」完成 ・60年ぶりに古式でハーリー（第1回那覇ハーリー）復活 ・「那覇まつり」から「那覇大綱挽」へ名称変更	・「平和祈念資料館」開館 ・沖縄国際海洋博覧会開催
1976年	S51	・「識名園」が国指定名勝に選定	・「沖縄県観光開発基本計画（S51～60）」策定
1977年	S52		・団体包括旅行割引運賃（バック旅行運賃）が適用され、JAL・ANA沖縄キャンペーンがスタート
1978年	S53	・ブラジル連邦共和国サンピセンテ市と姉妹友好都市を締結 ・伝統行事「古式行列」復活	・交通方法変更実施（ナナサンマル） ・「平和祈念堂」開堂
1979年	S54		・「沖縄県観光振興条例」制定 ・日本ハムファイターズ沖縄キャンプ開始
1981年	S56	・中華人民共和国福建省福州市と友好都市を締結 ・国際通りの車道を狭めて歩道を拡張	
1982年	S57	・「牧志公設市場衣料部・雑貨部」完成	・「沖縄振興開発計画（第2次）」策定
1983年	S58	・市木「フクギ」、市花木「ホウオウボク」、市花「ブーゲンビレア」制定 ・「泊大橋」開通	
1985年	S60	・第1回NAHAマラソン開催	
1986年	S61	・一般募集で「国際通り」を正式に愛称として決定	・「沖縄県観光振興基本計画（第2次）」策定 ・国際観光モデル地区指定 ・（財）沖縄コンベンションセンター設立
1987年	S62		・沖縄コンベンションセンター展示棟オープン ・オキナワコンベンションビューロー設立
1989年	H1		・めんそーれ県民運動推進協議会設立 ・通行税廃止

(2 3) 沖縄・那覇観光における主なトピック

西暦	和暦	那覇市	沖縄県その他
1990年	H2		・第1回世界のウチナーンチュ大会開催 ・「リゾート沖縄マスタープラン」策定 ・沖縄県観光・コンベンション推進連絡協議会設置 ・（財）アクアポリス財団解散 ・沖縄コンベンションセンター劇場棟オープン ・めんそーれ県民運動推進協議会より「かりゆしウェア」の名称を発表
1991年	H3	・久茂地再開発ビル「パレットくもじ」オープン	・「沖縄トロピカルリゾート構想」承認
1992年	H4	・「首里城公園」開園 ・「中国式庭園・福州園」開園	・「沖縄振興開発計画（第3次）」策定 ・「沖縄県観光振興基本計画（第3次）」策定 ・THE BOOM「島唄」リリース
1993年	H5	・「那覇市伝統工芸館」開館	・NHK大河ドラマ「琉球の風」放映 ・平和祈念公園にて「平和の礎」除幕
1994年	H6		・沖縄県観光開発公社と沖縄県観光連盟が統合し（財）沖縄ビクターズビューロー設立 ・（財）沖縄マリンセーフティビューロー設立 ・「パレットくもじ観光案内所」開設
1995年	H7	・国指定名勝「識名園」一般公開 ・「とまりん」オープン ・那覇大綱挽が「米藁でつくった世界一の大綱」としてギネスブックに登録	・第2回世界のウチナーンチュ大会開催 ・「沖縄県観光振興基本計画中期行動計画」策定 ・「美ら島おきなわ観光宣言」発表
1996年	H8	・恒久平和のモニュメント「なぐやけ」建立 ・神奈川県川崎市と友好都市を締結 ・「那覇OPA」オープン	・（財）沖縄ビクターズビューロー、（財）沖縄コンベンションセンター、オキナワコンベンションビューローの観光3団体を統合し、（財）沖縄観光コンベンションビューロー発足
1998年	H10	・「那覇市立壺屋焼物博物館」開館	
1999年	H11	・「新那覇空港ターミナルビル」オープン ・「識名園」が国指定特別名勝に選定 ・「沖縄特定免税店（那覇空港内）」オープン ・漫湖が「ラムサル条約登録湿地」に認定 ・「沖縄山形屋」閉店	
2000年	H12	・「琉球王国グスク及び関連遺産群」世界遺産登録 ・「那覇市観光コンベンション振興計画」策定 ・「国際ショッピングセンター」閉店	・「万国津梁館」完成 ・「九州・沖縄サミット首脳会合」開催 ・「沖縄県平和祈念資料館」開館
2001年	H13	・「第二牧志公設市場」閉鎖 ・NAHA マラソンのスタートに万国津梁之鐘の使用を開始	・9.11米国同時多発テロ事件 ・NHK朝の連続テレビ小説「ちゅらさん」放映
2002年	H14	・尚王家継承文化遺産が国重要文化財に指定 ・那覇空港内に「沖縄DFS（株）免税店」開業 ・「国映館」「グランドオリオン」閉館	・「沖縄振興特別措置法（H14～H33）」施行 ・「沖縄振興計画」策定 ・「沖縄県観光振興基本計画」策定 ・「沖縄県観光振興計画（第1次）」策定 ・「沖縄美ら海水族館」リニューアルオープン ・「沖縄アウトレットモールあしびなー」オープン
2003年	H15	・沖縄都市モノレール「ゆいレール」開通	・SARS問題 ・イラク戦争勃発
2004年	H16	・沖縄型特定免税店制度・空港外免税店「DFSギャラリア・沖縄」オープン ・国際ショッピングセンター跡地に「てんぶす那覇」オープン	・「国立劇場おきなわ」開館
2005年	H17	・「泊いゆまち」オープン ・旧第二牧志公設市場跡地に「にぎわい広場」オープン ・「ダイエー那覇店」閉店 ・「桜坂シネコン琉映」閉館 ・「桜坂劇場」開館	・「沖縄県観光振興計画（第2次）」策定 ・愛知万博「愛・地球博」開催
2006年	H18	・「那覇市歴史博物館」開館 ・「琉球国王尚家関係資料」が国宝に指定	
2007年	H19	・「那覇市路上喫煙防止条例」施行 ・国際通り「トランジットモール」本格実施 ・「首里文化祭」から「琉球王朝まつり首里」へ名称変更	・「沖縄県立博物館・美術館」開館 ・「沖縄観光バリアフリー宣言」発表 ・観光タクシー乗務員資格認定制度開始 ・沖縄県地域限定通訳案内士試験開始 ・「沖縄県観光振興計画（第3次）」策定
2008年	H20		・リーマン・ショック ・ふるさと納税開始 ・「観光庁」発足

(2 3) 沖縄・那覇観光における主なトピック

西暦	和暦	那覇市	沖縄県その他
2009年	H21	・静岡市・金沢市と交流連携等に関する協定を締結 ・那覇港泊ふ頭地区に県内初の大型旅客船バース「若狭バース」完成 ・路上喫煙禁止地区（国際通りなど）を指定	・第1回沖縄国際映画祭開催 ・中国人観光客への個人ビザ解禁 ・新型インフルエンザ（H1N1）流行
2010年	H22	・那覇市営奥武山野球場（沖縄セルラースタジアム那覇、沖縄セルラーパーク那覇）落成 ・市魚「マグロ」制定	・美ら島沖縄高校総体2010開催 ・中国人観光客への個人ビザ発給条件の緩和 ・羽田空港新国際線ターミナル開業
2011年	H23	・読売巨人軍那覇キャンプ開始 ・「さいおんスクエア」オープン ・「さいおんうふシーサー（壺屋焼巨大シーサー）」除幕	・第5回世界のウチナーンチュ大会開催 ・3.11東日本大震災 ・中国人観光客への数次ビザ発給開始
2012年	H24	・「那覇空港LCC専用ターミナル」完成 ・沖縄型特定免税店制度（那覇港引渡）開始	・「沖縄振興基本方針」策定 ・「沖縄振興計画（沖縄21世紀ビジョン基本計画）」策定 ・「沖縄振興特別推進交付金（H24～H33）」創設 ・LCC初就航
2013年	H25	・「中核市 那覇」誕生 ・那覇港港湾施設（愛称「波の上みそら公園」）供用開始 ・市内観光周遊バス「ゆいゆい号」運行開始 ・「那覇てんぶすビジョン」完成 ・公衆無線LANサービス「Naha City Free Wi-Fi」提供開始 ・「久米至聖廟」落成	・「新石垣空港」開港 ・訪日外国人旅行者、初の「1000万人突破」
2014年	H26	・那覇空港「新国際線旅客ターミナルビル」供用開始 ・那覇港泊ふ頭若狭バース「那覇クルーズターミナルビル」供用開始 ・大型クルーズ船「Voyager of the Seas」（13万トン級）が若狭バースへ初寄港 ・「那覇市観光案内所」をてんぶす那覇へ移転 ・市の蝶「オゴマダラ」制定 ・沖縄国際映画祭「国際通りレッドカーペット」開催 ・第30回NAHAマラソンから定員を3万人に拡大し抽選制度を導入 ・「沖縄三越」閉店	・外国人旅行者向け消費税免税制度拡充 ・「沖縄観光危機管理基本計画」策定 ・消費税8%へ引き上げ ・「地方創生」発表
2015年	H27	・「めんそーれ那覇市観光振興条例」施行 ・「那覇市観光基本計画」策定 ・「性の多様性を尊重する都市・なは（レインボーなは）宣言」発表 ・大型クルーズ船「Quantum of the seas」（16万トン級）が那覇港へ初寄港 ・市内観光周遊バス「ゆいゆい号」運行廃止 ・「那覇大綱挽模型」除幕 ・「那覇爬龍船模型」除幕	・「沖縄観光推進ロードマップ」策定 ・「沖縄観光危機管理実行計画」策定 ・「イオンモール沖縄ライカム」オープン ・日本版DMO候補法人の登録制度創設
2016年	H28	・迷惑行為防止重点地区（国際通りなど）を指定 ・「龍柱」除幕 ・沖縄国際映画祭のメイン会場が那覇市へ移行 ・ふるさと納税返礼品「那覇旅行クーポン」発行開始 ・「クニンダテラス（松山公園連携施設）」完成	・第6回世界のウチナーンチュ大会開催 ・慶良間諸島が国立公園に指定 ・熊本地震 ・「山の日」制定 ・訪日外国人旅行者が「2000万人」突破 ・2016年の訪日外国人旅行者、2400万人突破
2017年	H29	・「のうれんプラザ」オープン	・「沖縄空手会館」落成 ・プレミアムフライデー開始 ・2017年の訪日外国人旅行者、2000万人突破

(2 3) 沖縄・那覇観光における主なトピック

西暦	和暦	那覇市	沖縄県その他
2018年	H30	・「第5次那覇市総合計画」策定 ・「那覇バスターミナル」オープン ・「那覇市住宅宿泊事業の実施の制限に関する条例」制定 ・「玉陵」が国宝に指定 ・「弁之御嶽」が国指定史跡に、「アマミクスミイ」が国指定名勝に指定	・2018年の訪日外国人旅行者、3000万人突破 ・第1回沖縄空手国際大会開催 ・北海道胆振東部地震
2019年	H31 R1	・「那覇市観光危機管理計画」策定 ・日本遺産認定『琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」そして「芸能」』 ・「第一牧志公設市場」仮移転オープン ・「明治橋貸切バス待機場」オープン ・首里城が焼失 ・首里城再建支援のクラウドファンディング、2日で当初目標金額の1億円を突破	・際内連結ターミナル施設オープン ・平成から「令和」に改元 ・サンエー浦添西海岸PAROCITYオープン ・セブンイレブンが沖縄初出店 ・読売ジャイアンツ5年ぶりのリーグ優勝 ・消費税10%へ引き上げ ・沖縄都市モノレール延長開業（石嶺駅～前田駅）
2020年	R2	・那覇市観光協会が「日本版DMO候補法人」認定 ・新型コロナウイルス感染症流行の影響により、那覇市内の主なイベント開催縮小・中止	・新型コロナウイルス感染症(covid-19)世界的流行 ・2020東京オリンピック・パラリンピック開催延期 ・那覇空港第2滑走路供用開始 ・DMMかりゆし水族館、イーアス沖縄豊崎オープン ・「ツーリズムEXPOジャパン旅の祭典in沖縄」開催 ・新型コロナにより県内観光客減少（19年比▲6,427,300人）
2021年	R3	・読売巨人軍春季キャンプ10周年 ・那覇市政100周年 ・「那覇市コロナ期観光回復戦略」策定 ・那覇文化芸術劇場なはーと開館	・2020東京オリンピック・パラリンピック開催 ・沖縄アリーナオープン ・小笠原諸島の海底火山噴火に伴う軽石が県内に漂着 ・世界自然遺産登録「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」 ・新型コロナにより2年連続県内観光客減少（19年比▲7,147,100人） ・訪沖外国人観光客数 0人を記録
2022年	R4	・福州園リニューアルオープン ・那覇大綱挽3年ぶりに開催 ・NAHAマラソン3年ぶりにリアル開催	・本土復帰50周年 ・第6次沖縄観光振興基本計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）策定 ・首里城再建へ起工 ・第7回世界のウチナーンチュ大会 ・観光需要喚起策等により入域観光客が3年ぶりに増加（19年比▲4,466,100人） ・約2年5か月ぶりに那覇空港国際線が再開 ・約2年4か月ぶりにクルーズ受入が再開 ・NHK「ちむどんどん」放映
2023年	R5	・小禄支所・西消防署小禄南出張所落成 ・那覇市立壺屋焼物博物館 開館25周年 ・第一牧志公設市場リニューアルオープン ・那覇ハーリー4年ぶりに開催 ・FIBAバスケットボールワールドカップ公式ファンゾーン開催 ・「なはまぐろ市場」グランドオープン	・「沖縄観光推進ロードマップ（第6次沖縄観光振興基本計画に係る実施計画）」策定 ・新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが「5類感染症」に移行 ・FIBAバスケットボールワールドカップ2023開催 ・沖縄都市モノレール3号編成運行開始 ・インボイス制度開始
2024年	R6	・「那覇市都市型MICE振興戦略」策定 ・那覇市SDGs推進都市宣言 ・琉球家譜、琉球家譜関係文書の重要文化財指定答申 ・「牧志下町屋台村」オープン	・MSC ベリッシマが、那覇発着のクルーズを初めて運航 ・第2回沖縄空手少年少女世界大会開催 ・泡盛、日本酒、本格焼酎等の「伝統的造り」がユネスコ無形文化遺産に登録 ・訪日外国人客数が年間で3,600万人を突破し、過去最多を記録。 ・日本版ライドシェア、公共ライドシェアの新制度を県内でスタート ・本部港にコロナ明け初の国際クルーズ船寄港

※出典

- ・那覇市勢要覧（那覇市）
- ・那覇市政概要（那覇市議会事務局）
- ・沖縄県観光要覧（沖縄県）
- ・主要ニュース（沖縄総合事務局）
- ・那覇とまつりと10・10空襲（那覇市歴史博物館／10・10空襲70周年記念）
- ・19人が語ったマチグーの歴史（NPO法人まちなか研究所わくわく／那覇市地域の力をつなぐまちづくり事業）

5. 国内観光客調査

1. 調査概要

- (1)実施方法 : WEBモニターアンケート型
- (2)対象者 : 那覇市内で1泊以上宿泊した日本人客※修学旅行生、県民は除く。
- (3)調査項目 : 居住地、年代、性別、訪問回数、同行者、旅行目的、宿泊日数、宿泊施設、活動内容、利用した交通機関、旅行形態、那覇市内における消費額、観光客の声等の調査。
(設問数 30問程度)
- (4)調査方法 : インターネットを介した WEBモニター 調査
調査回数 : 契約期間中4回実施 (スクリーニング調査及び本調査)
- (5)実施日 : インターネット調査 : 4回実施
1回目 : 2025年9月 (2025年1月～3月中に訪れた者)
2回目 : 2025年9月 (2025年4月～6月中に訪れた者)
3回目 : 2025年11月 (2025年7月～9月中に訪れた者)
4回目 : 2026年 1 月 (2025年10月～12月中に訪れた者)
- (6)実回収数 : 1回目 : 400サンプル
2回目 : 400サンプル
3回目 : 400サンプル
4回目 : 400サンプル
合 計 : 1,600サンプル
- (7)結果の見方 : 結果数値 (%) は小数点第2位以下を四捨五入してあるため、内訳の合計が一致しない場合がある。

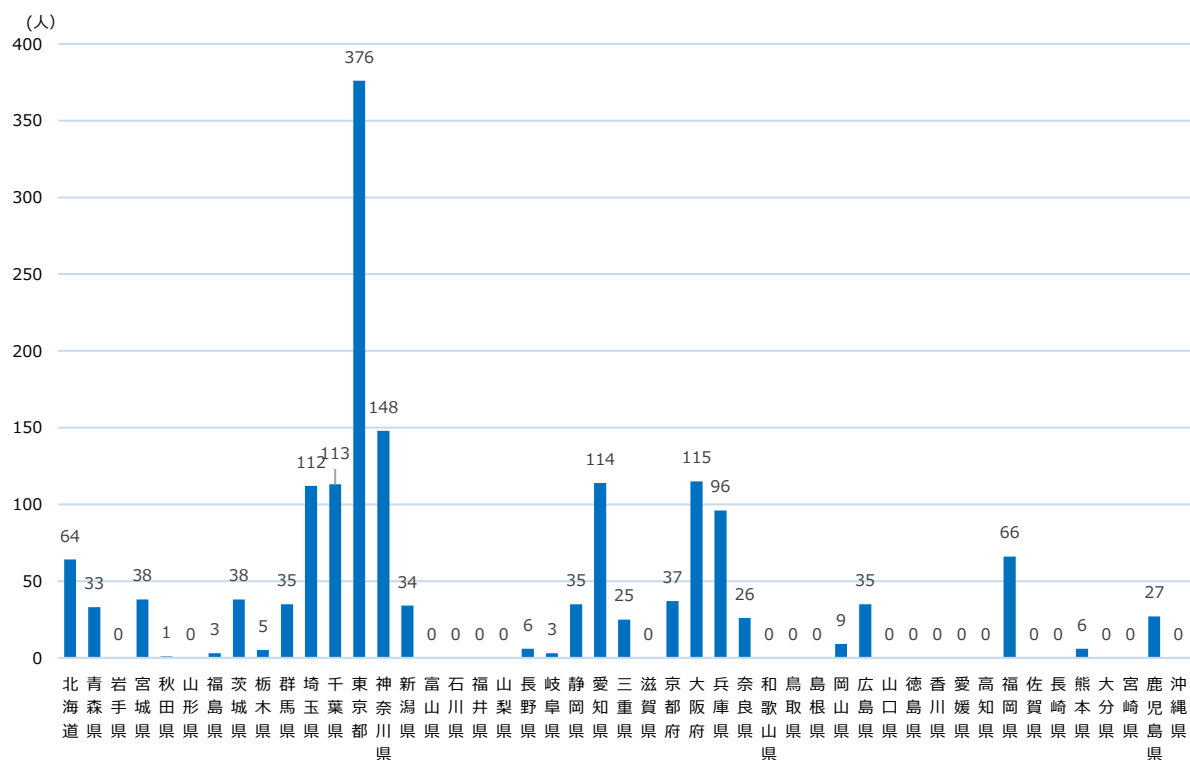
2. 調査結果

(1) 回答者属性

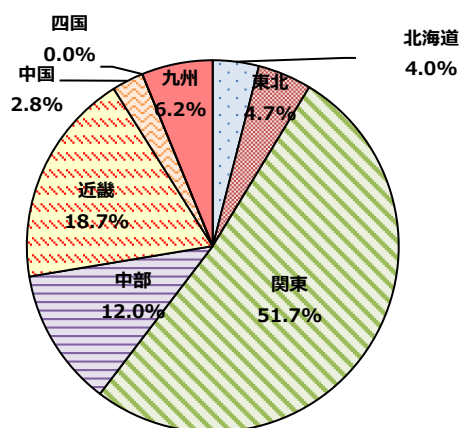
1) 居住地

①都道府県

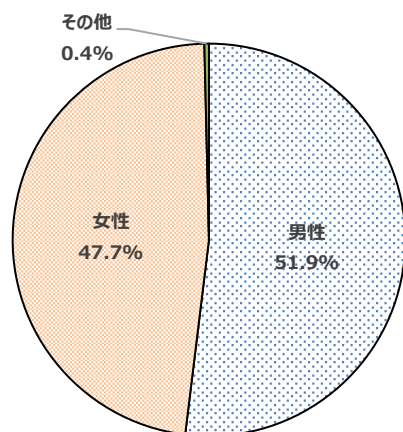
N=1,600



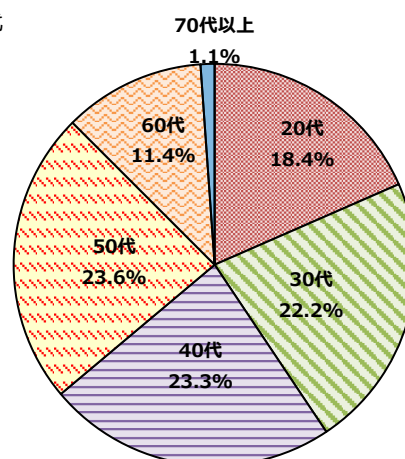
②地域別



2) 性別

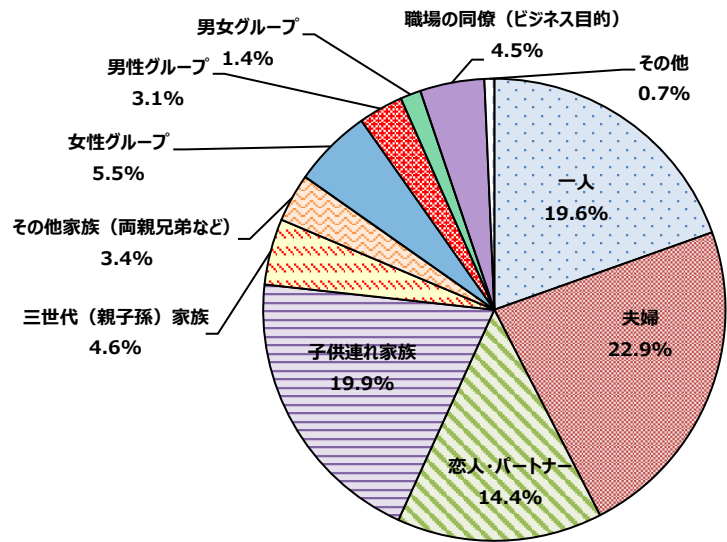


3) 年代

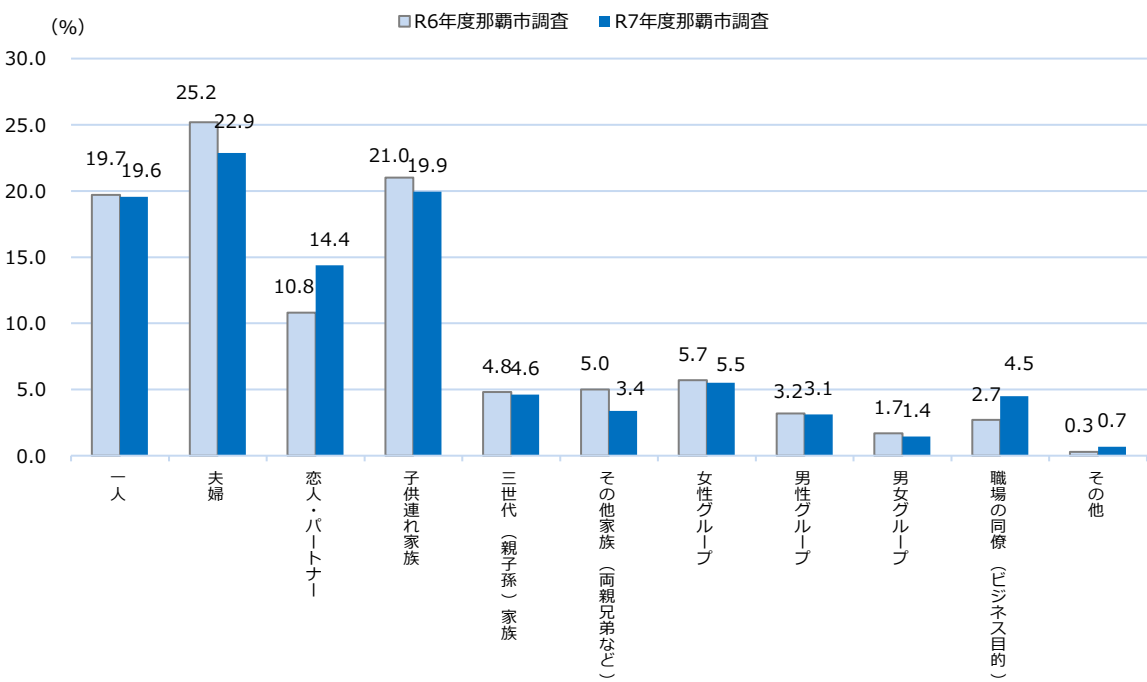


(1) 回答者属性

4) 同伴者

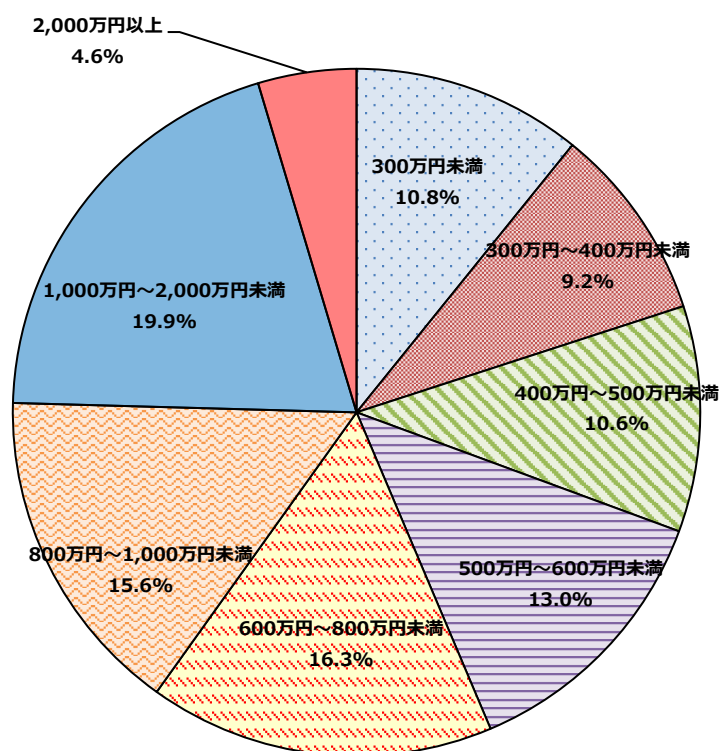


<比較対象 令和6年度那覇市調査>



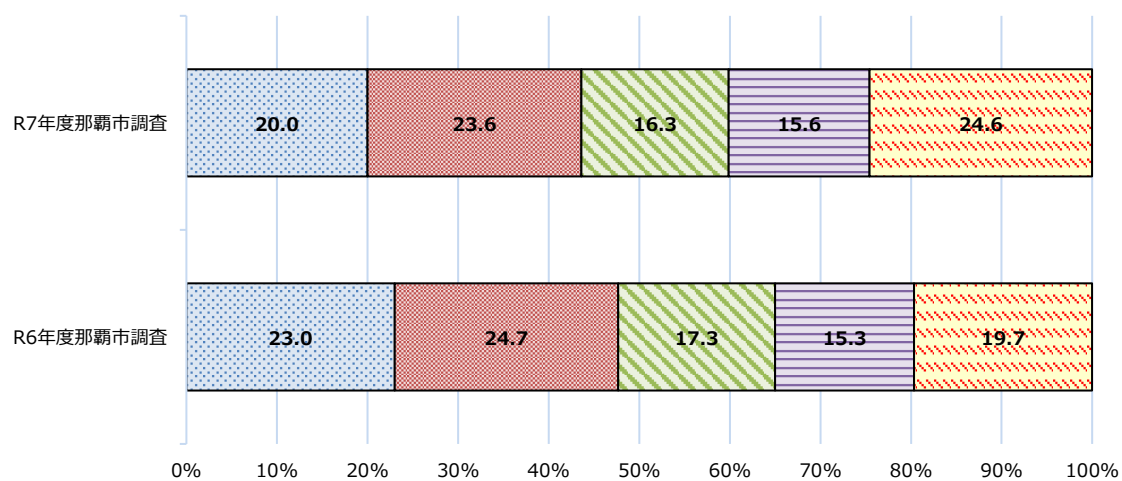
(1) 回答者属性

5) 世帯年収



<比較対象 令和6年度那覇市調査>

□400万円未満 □400～600万円未満 □600万円～800万円未満 □800万円～1,000万円未満 □1,000万円以上



(2) 旅行目的

Q3. 今回の旅行の主な目的を教えてください

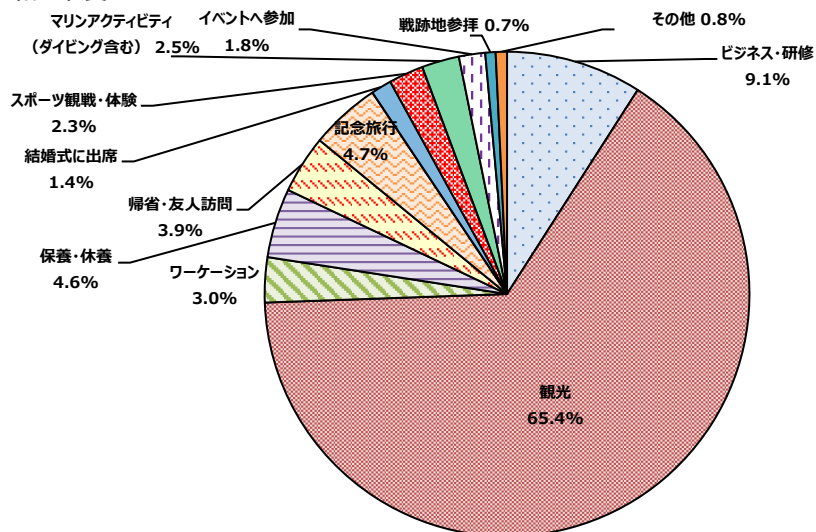
旅行目的として最も回答が多かったのが「観光」で65.4%、次いで「ビジネス・研修」の9.1%と続く。

性別で見ると「ビジネス・研修」は男性14.8%、女性2.9%と男性の比率が高くなっている。

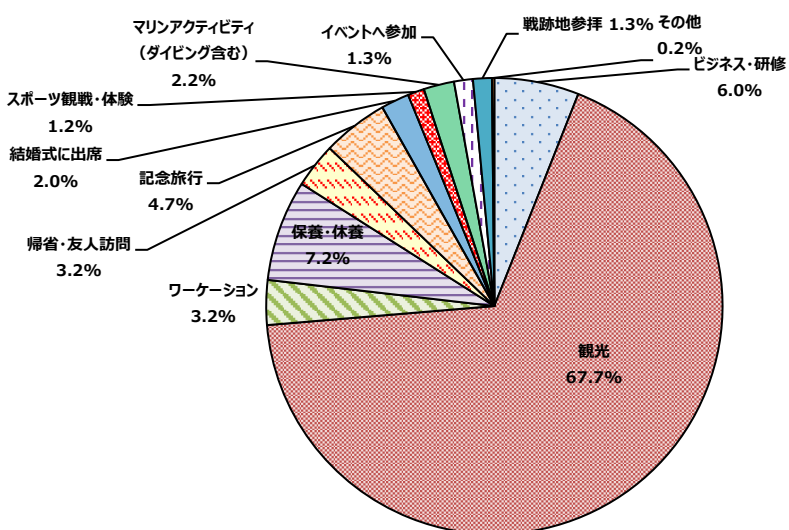
「保養・休養」が男性5.5%、女性3.7%と男性の比率が高い。

<旅行目的>

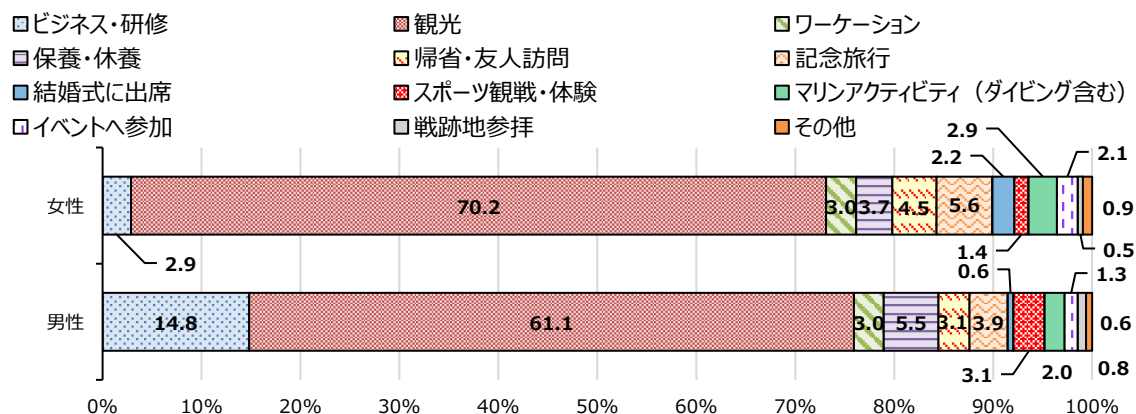
<令和7年度>



<令和6年度>

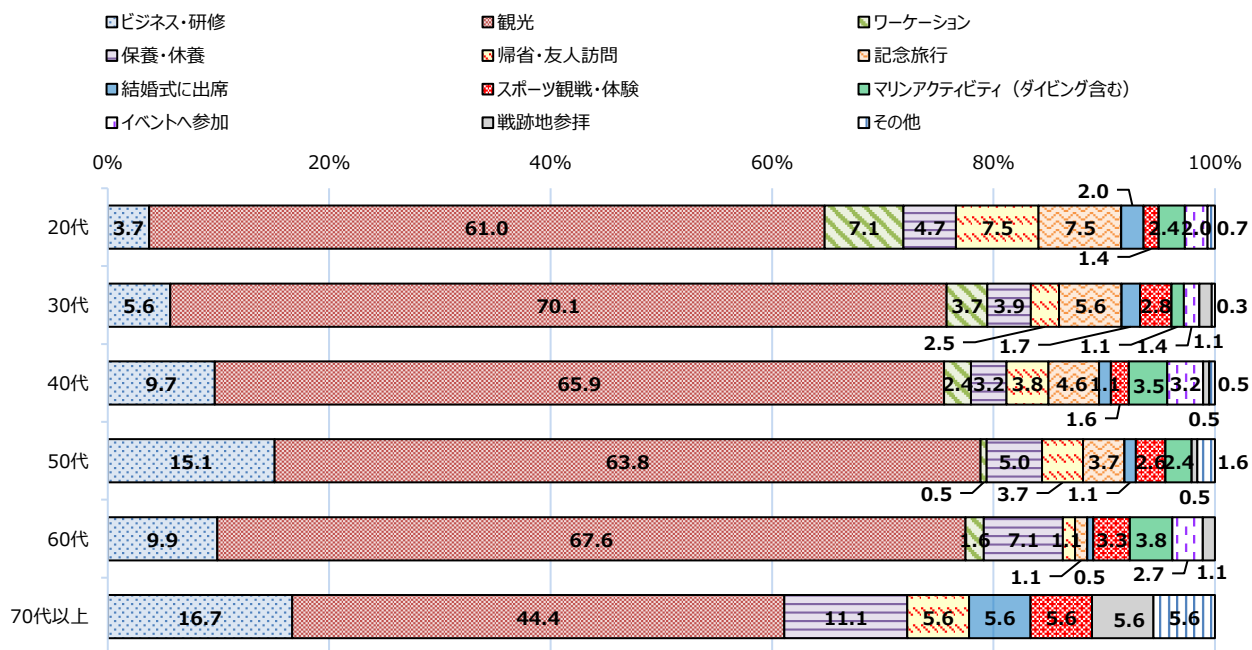


<性別>



(2) 旅行目的

<年代別>



	ビジネス・研修	観光	ワーケーション	保養・休養	帰省・友人訪問	記念旅行	結婚式に出席	スポーツ観戦・体験	マリンアクティビティ (ダイビング含む)	イベントへ参加	戦跡地参拝	その他
10代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代	3.7	61.0	7.1	4.7	7.5	7.5	2.0	1.4	2.4	2.0	0.0	0.7
30代	5.6	70.1	3.7	3.9	2.5	5.6	1.7	2.8	1.1	1.4	1.1	0.3
40代	9.7	65.9	2.4	3.2	3.8	4.6	1.1	1.6	3.5	3.2	0.5	0.5
50代	15.1	63.8	0.5	5.0	3.7	3.7	1.1	2.6	2.4	0.0	0.5	1.6
60代	9.9	67.6	1.6	7.1	1.1	1.1	0.5	3.3	3.8	2.7	1.1	0.0
70代以上	16.7	44.4	0.0	11.1	5.6	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6

(3) 来訪回数

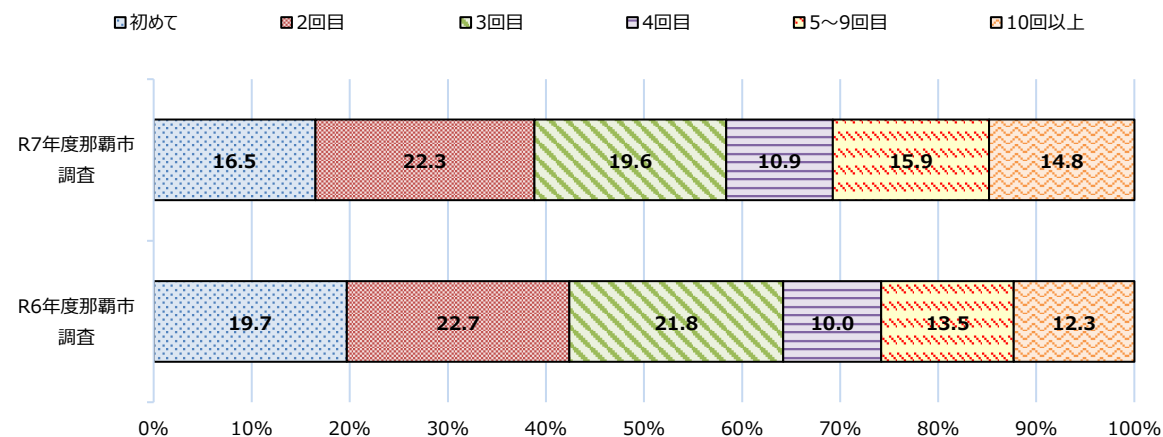
Q4. 那覇市内への宿泊は今回で何回目ですか

那覇市への宿泊が2回目以上の人の割合が83.5%と令和6年度に比べ3.2ポイント増加している。

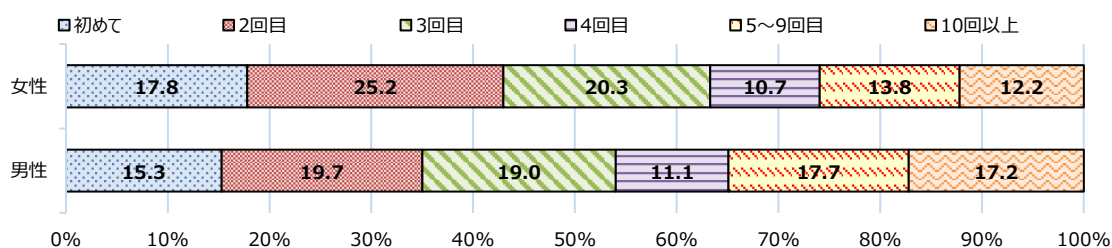
性別で見ると、男性は女性に比べて訪問回数「10回以上」のリピーターが多い傾向にある。

年代別に見ると、年代が上がるにつれ来訪回数が多くなる傾向にあり、60代では訪問回数「10回以上」のヘビーリピーターの割合が最も高い。

<那覇市内への宿泊回数>



<性別>



<年代別>



(3) 来訪回数

過去の調査結果と比較すると、令和7年度調査は「4回以上」の比率が41.6%で昨年度から増加しているものの過年度の中では低い。

<比較対象 過去的那覇市調査>



（４）今回の旅行全体宿泊数

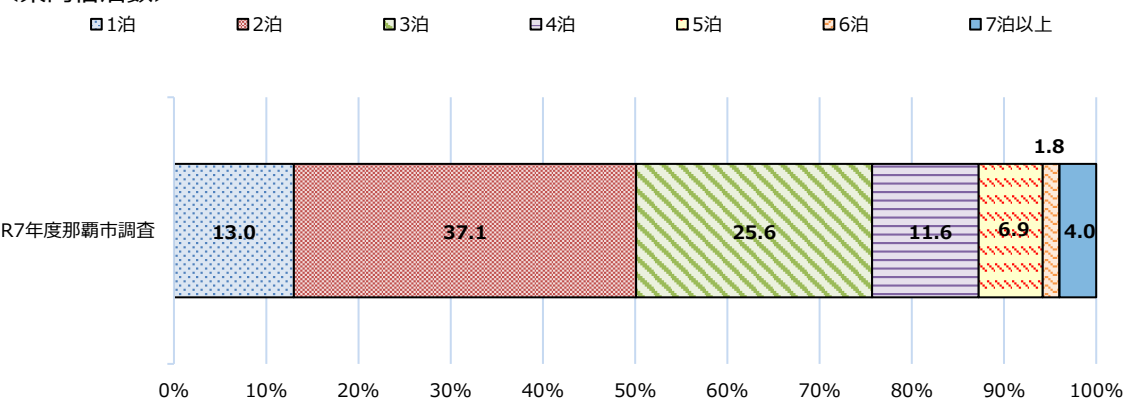
Q5. 今回の旅行全体における沖縄県での宿泊数を教えてください

県内での宿泊数は「2泊」が37.1%、「3泊」が25.6%の順で高い。

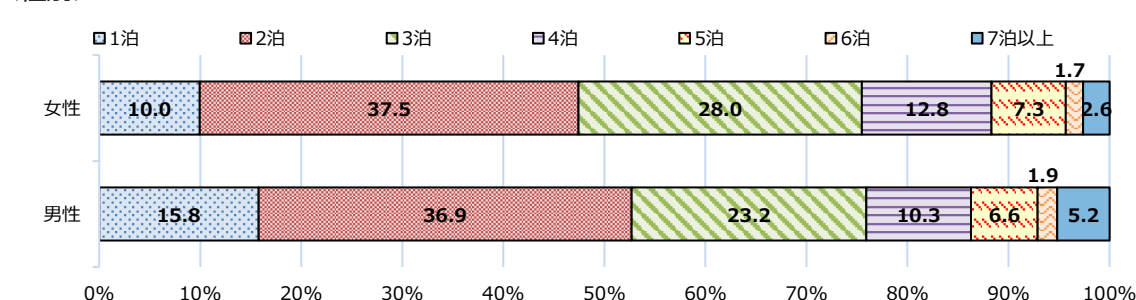
性別で見ると「3泊以上」の合計は女性が52.4%、男性が47.2%と、女性の方が滞在日数が多い傾向がある。

年代別で見ると、「3泊以上」の合計は、60代が63.6%と他の年代と比べ旅行全体の泊数が長い。

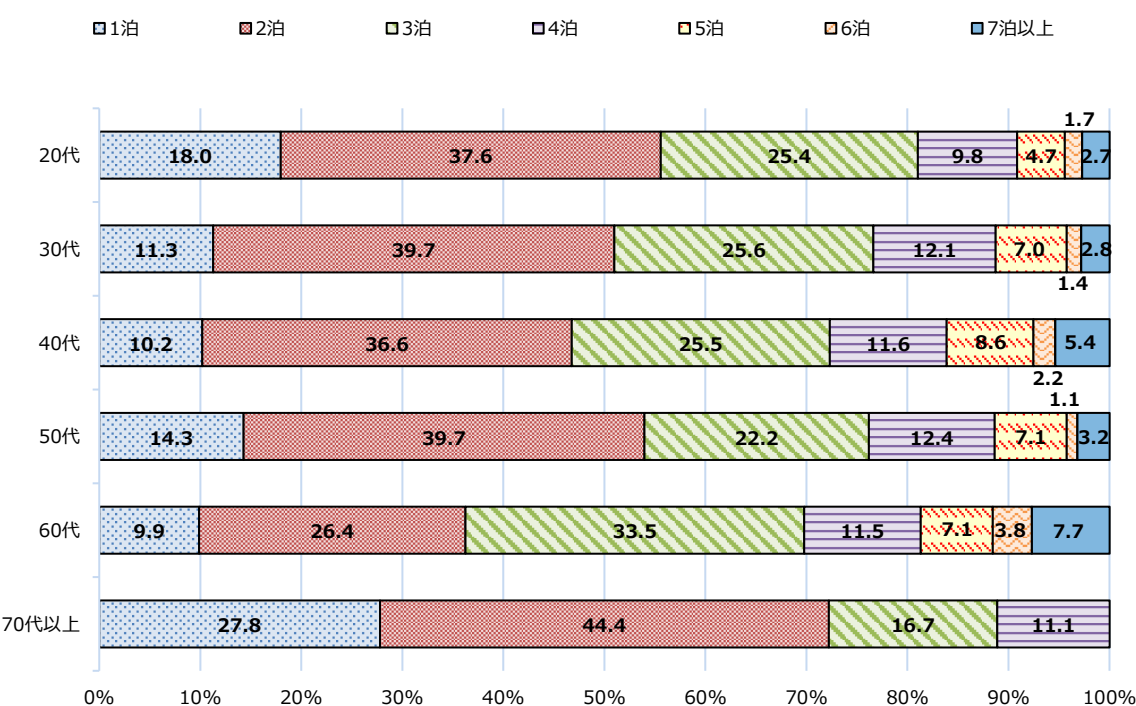
<県内宿泊数>



<性別>



<年代別>



（５）宿泊時期（複数回答可）

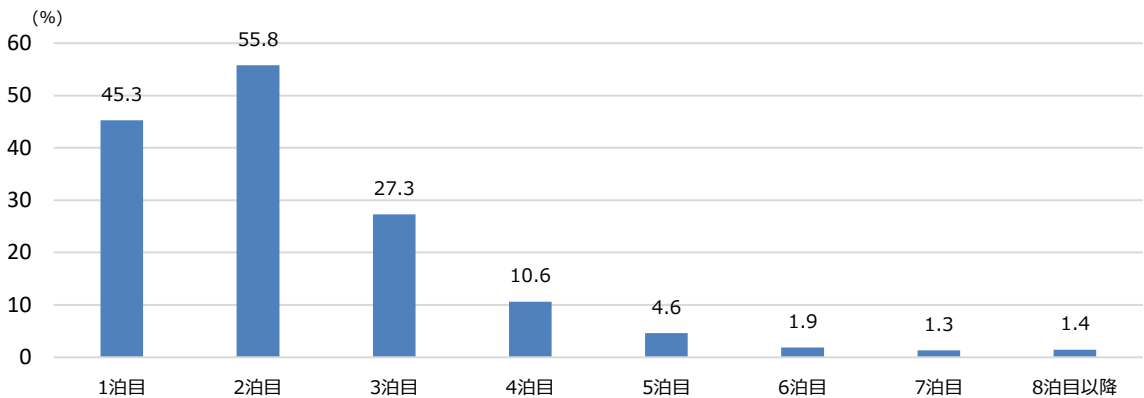
Q6. 今回の旅行期間中の那覇市滞在の宿泊時期について教えてください

市内での宿泊時期について「2泊目」が55.8%、「1泊目」が45.3%の順で多い。

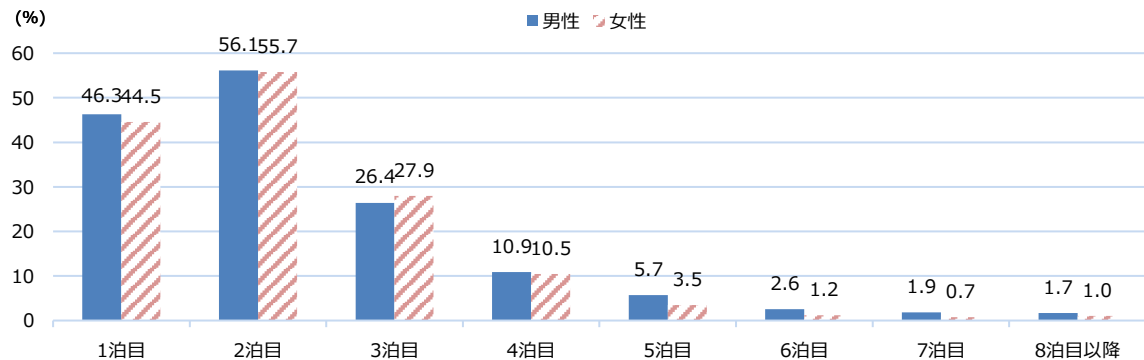
性別にみると男性、女性で傾向の違いは見られず、どちらも「2泊目」が56%前後で最多である。

年代別に見ると、20～50代において「2泊目」に那覇に宿泊する人が多くなっている。

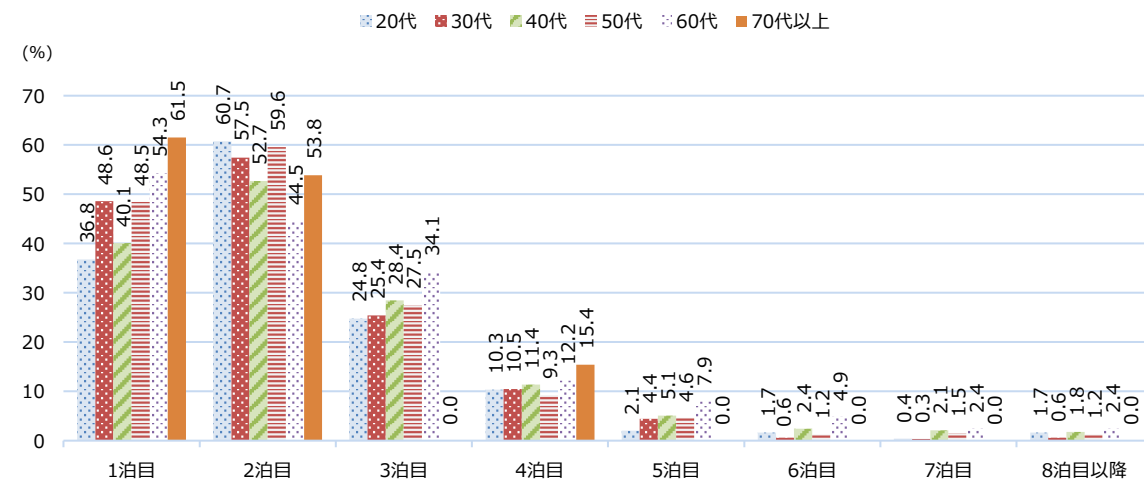
＜宿泊時期＞



＜性別＞



＜年代別＞



（６）宿泊施設

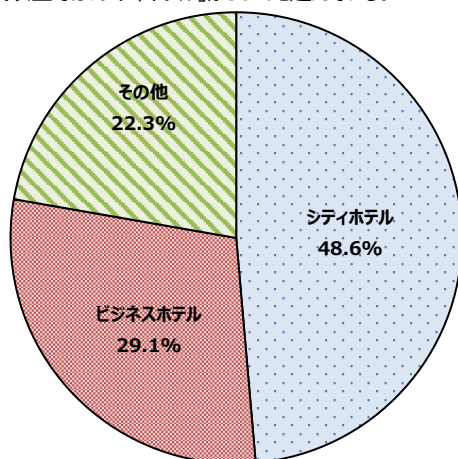
Q7. 今回、那覇市内で宿泊した施設の種類を教えてください

宿泊した施設は「シティホテル」が48.6%、「ビジネスホテル」が29.1%、「別荘・リゾートマンション」が5.8%となっている。

性別で見ると、「ビジネスホテル」は男性36.1%、女性21.5%で女性よりも男性が高くなっている。

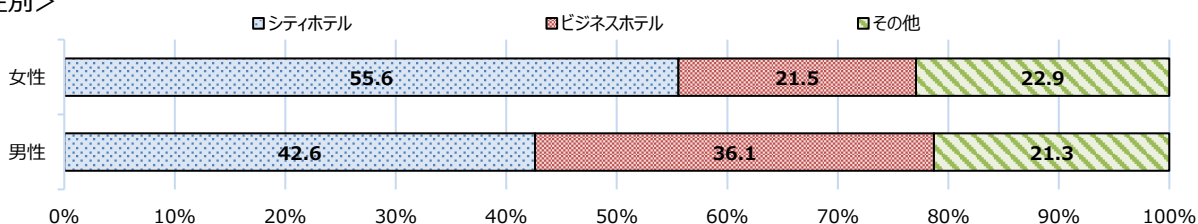
年代別に見ると、50代以上では「シティホテル」が50%を超えている。

<宿泊施設>

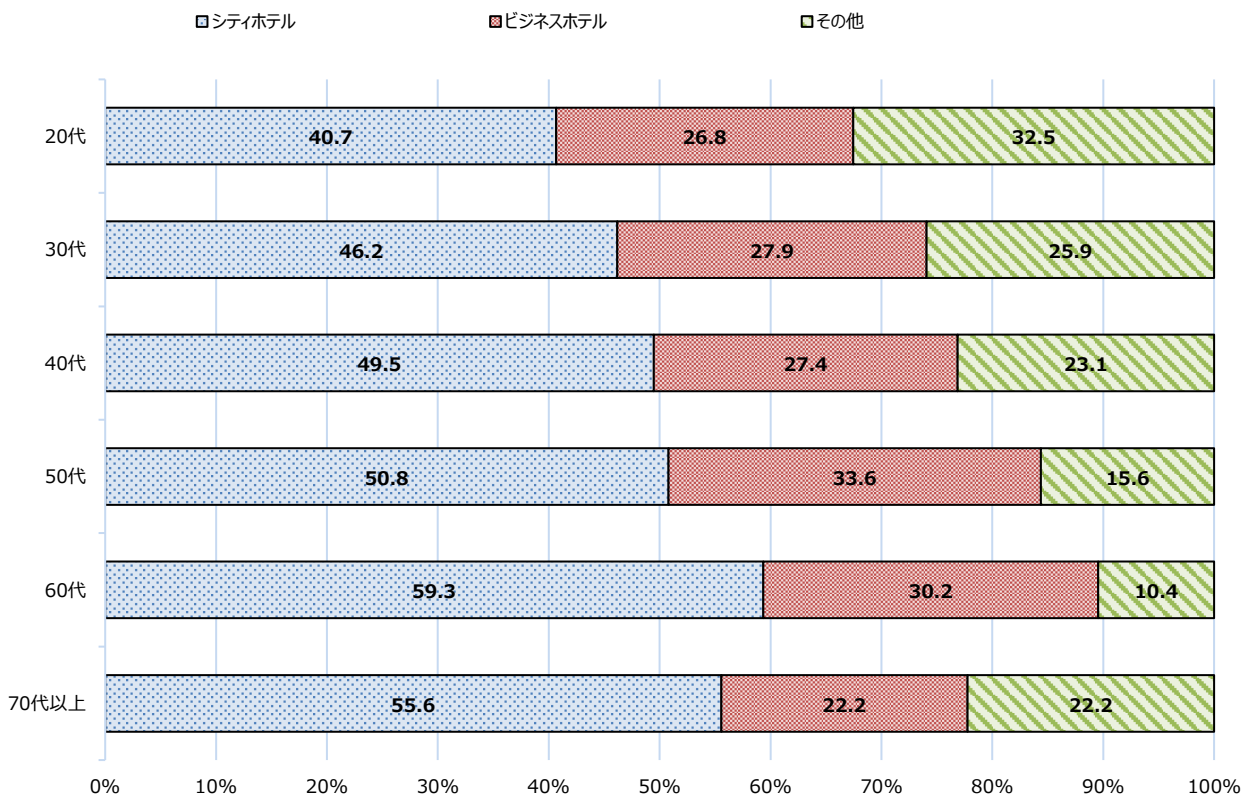


その他	%
別荘・リゾートマンション	5.8
ドミトリー	4.1
ウィークリーマンション	2.8
民宿	2.5
実家・親戚・知人宅	2.4
ペンション	2.1
民泊施設	1.1
会員制宿泊施設	0.6
その他	0.6
保養所・研修所	0.3

<性別>



<年代別>

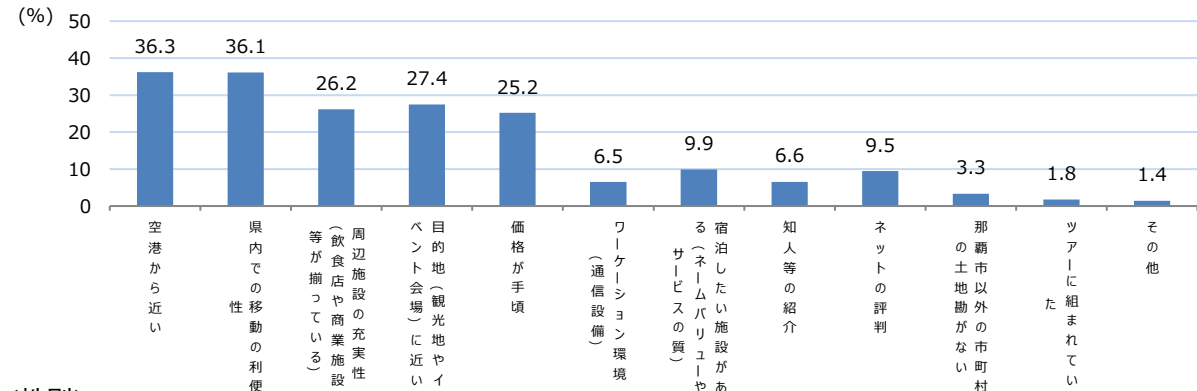


(7) 那覇市内宿泊理由(複数回答可)

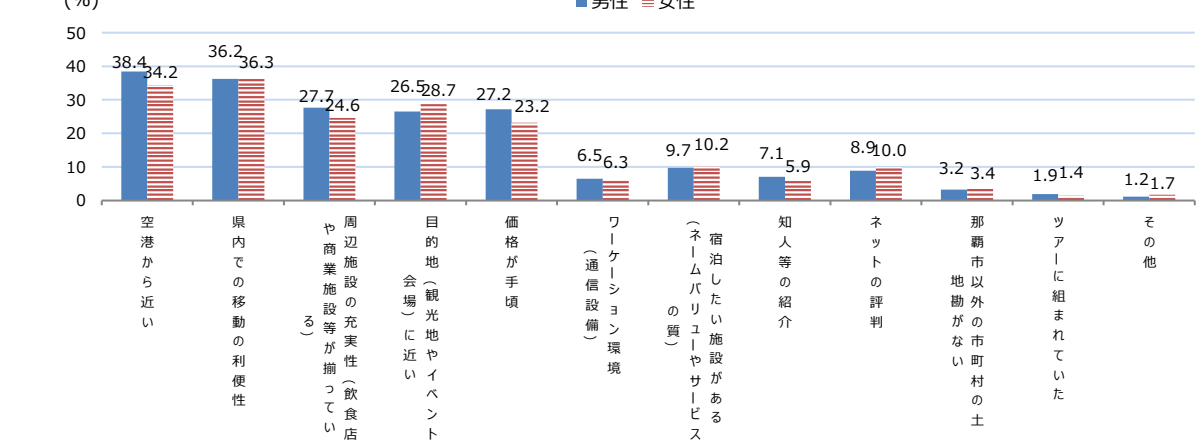
Q8. 那覇市内に宿泊された理由を次の中からお選び下さい

那覇市内に宿泊した理由は、「空港から近い」が最も多く36.3%、次いで「県内での移動の利便性」36.1%、「目的地に近い」27.4%、「周辺施設の充実性」26.2%、「価格が手頃」25.2%と続く。
性別で見ても傾向に大きな差はみられない。

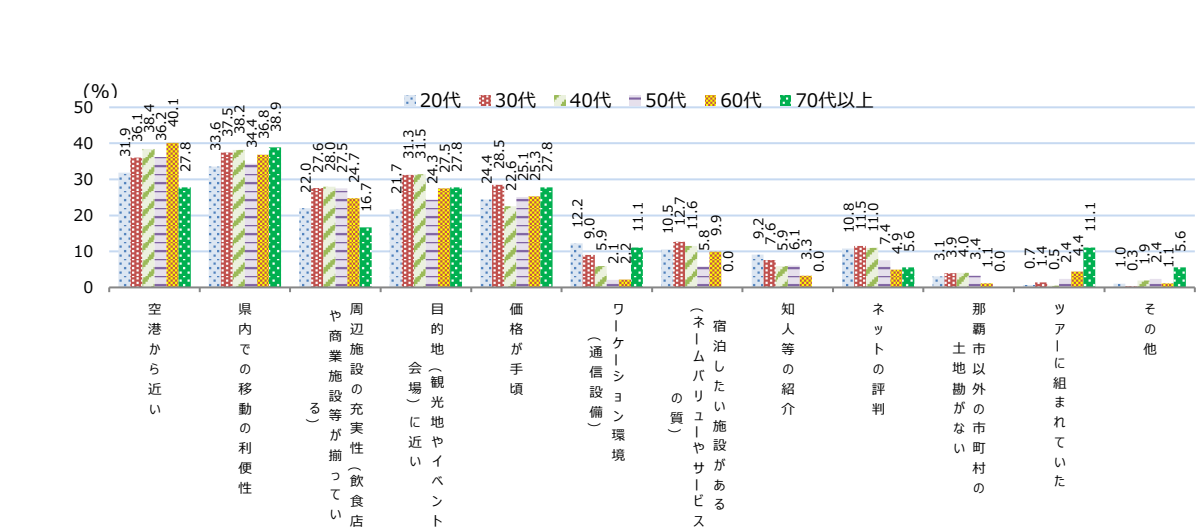
<宿泊理由>



<性別>



<年代別>

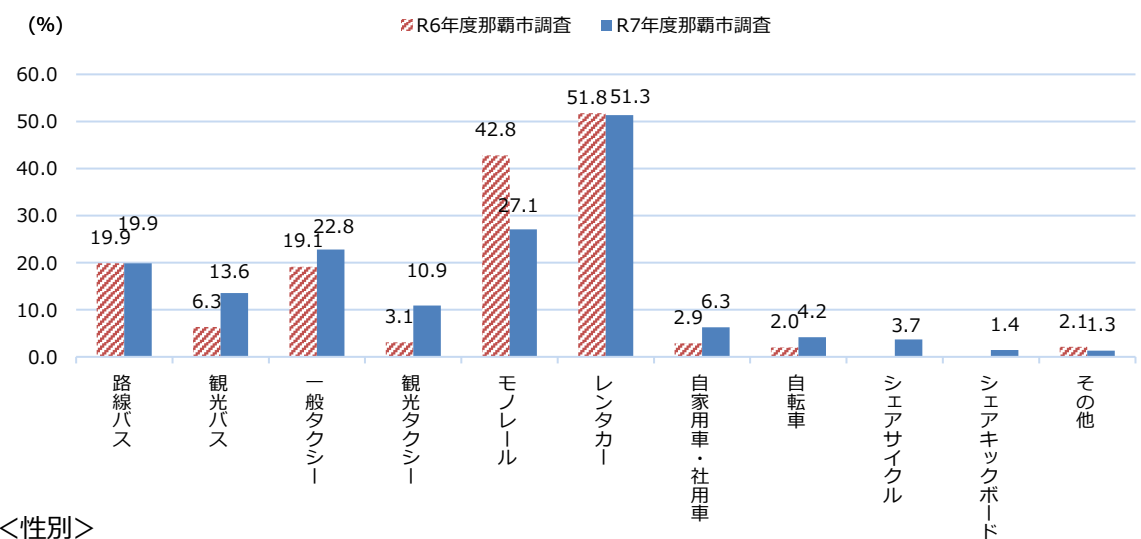


(8) 市内移動手段(複数回答可)

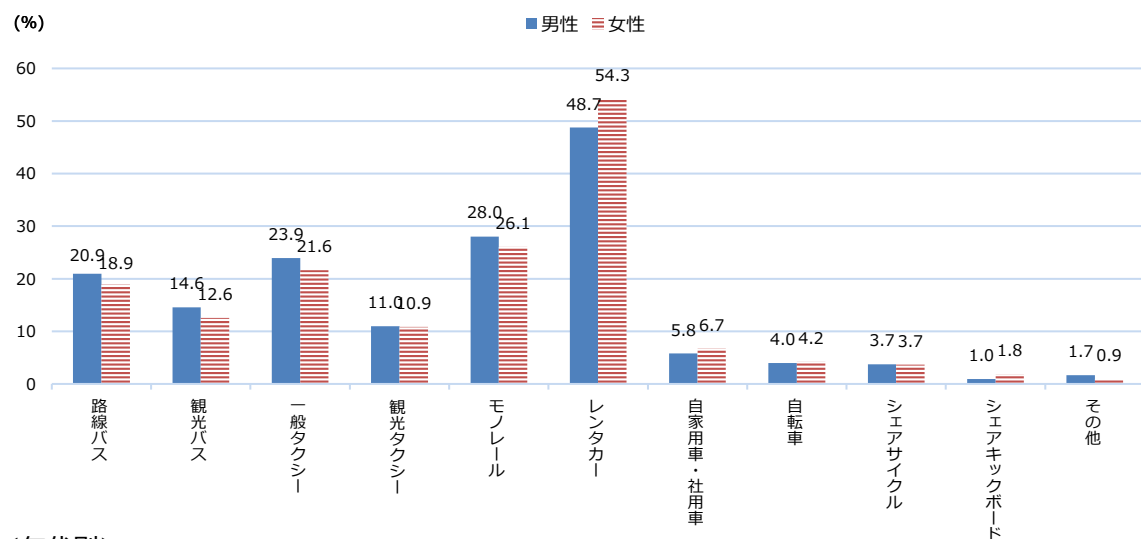
Q9. 那覇市内における移動手段を教えてください

那覇市内での移動手段は「レンタカー」が最も多く51.3%と過半数を占め、次いで「モノレール」の27.1%、「一般タクシー」の22.8%と続く。
令和6年度那覇市調査と比較すると、「モノレール」が15.7ポイント減少している。

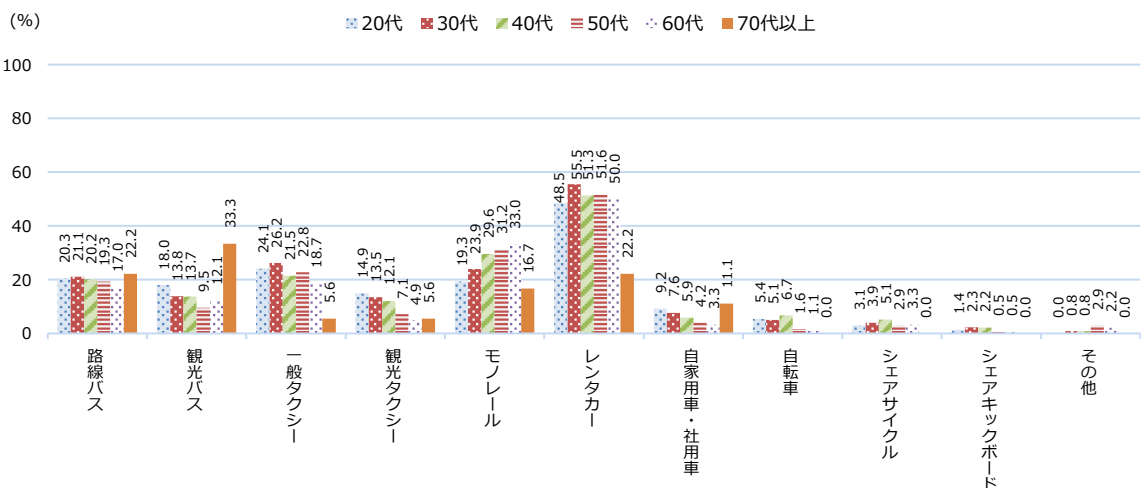
＜市内移動手段・比較対象 令和6年度調査＞



＜性別＞



＜年代別＞



シェアサイクル、シェアキックボードはR7年度調査より把握

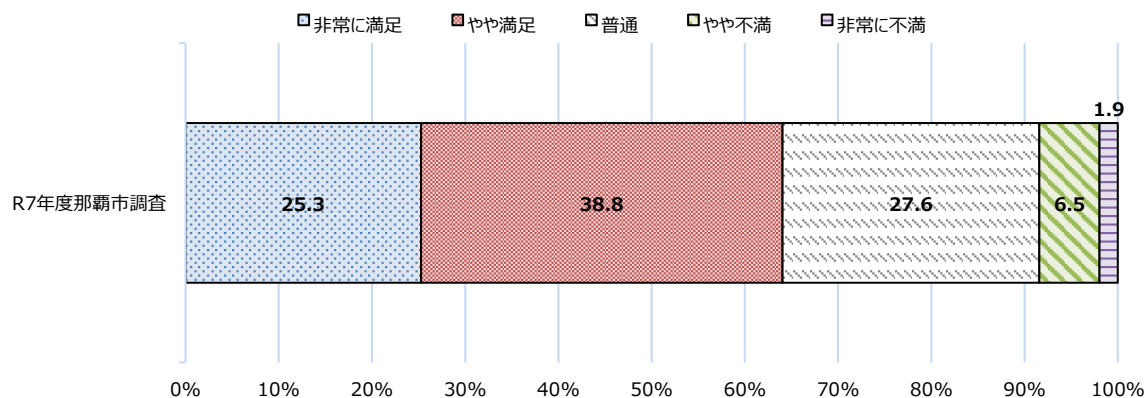
（９）二次交通の満足度

Q10. 那覇市で利用した二次交通（路線バス、観光バス、タクシー、モノレール、レンタカー、シェアサイクル、シェアキックボード）の利便性について、総合的な満足度を教えてください。

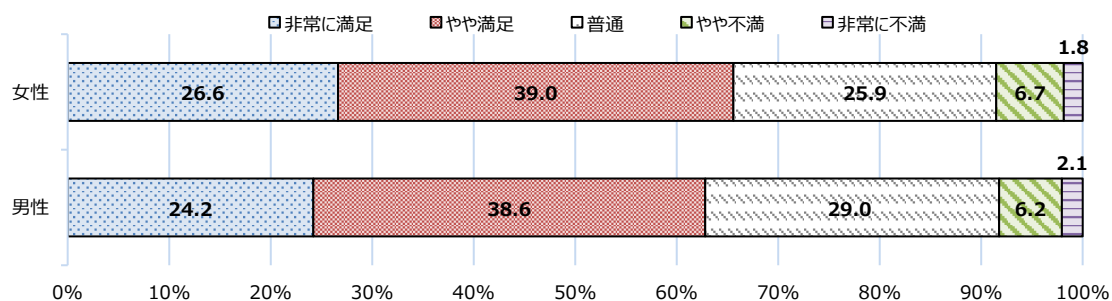
二次交通の総合的な満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると64.1%である。

年齢別にみると、高い年齢で満足度が低くなる傾向にある。

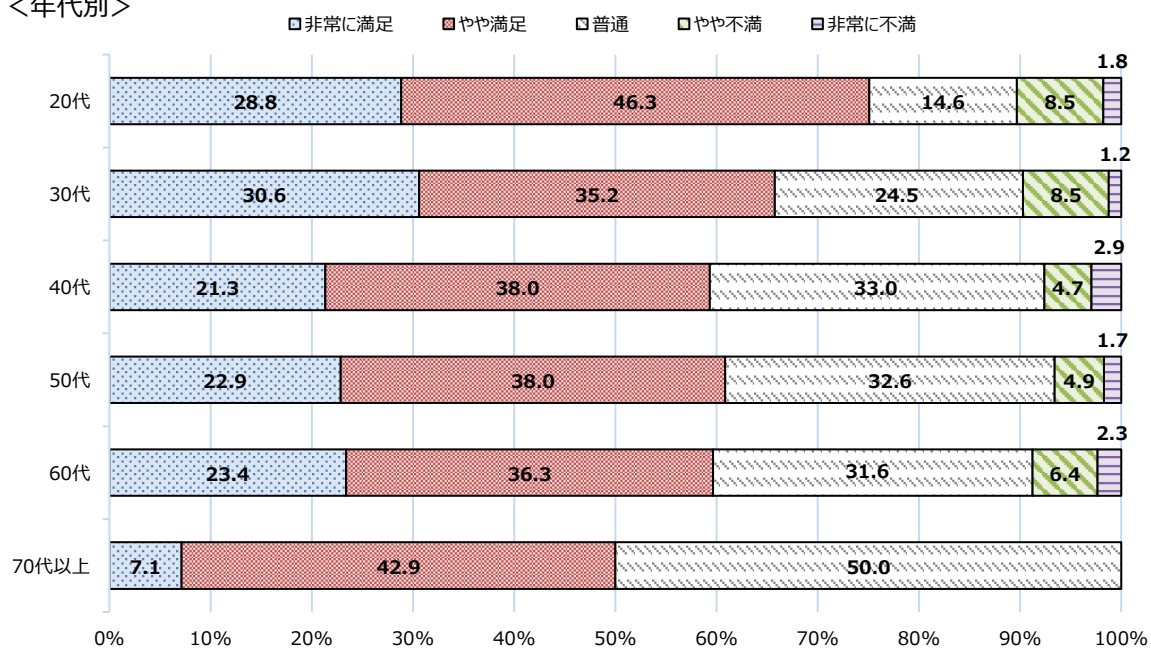
<二次交通の満足度>



<性別>



<年代別>



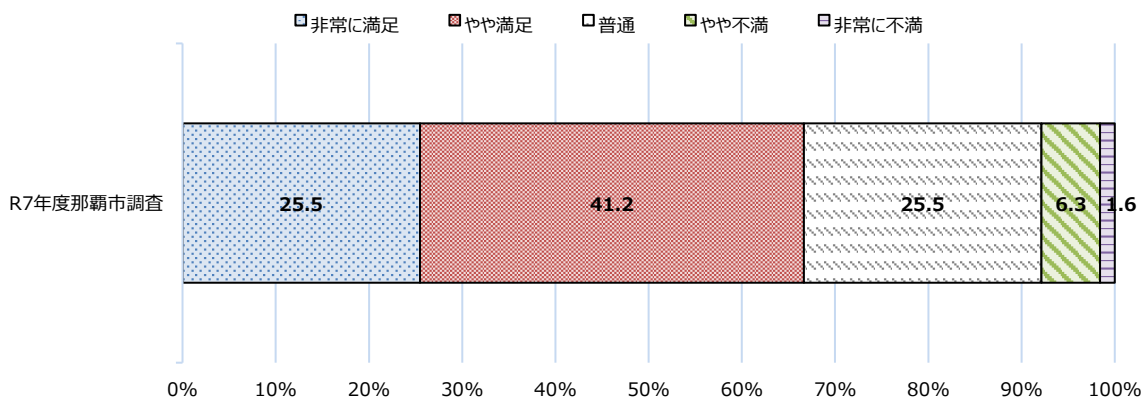
(10) 各二次交通の満足度

Q11. 二次交通（路線バス）の利便性について、満足度を教えてください。

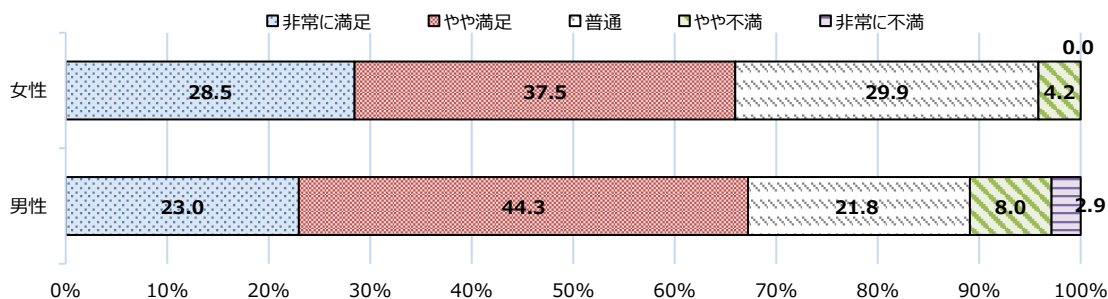
路線バスにおいて「非常に満足」、「やや満足」と回答する割合は66.7%である。

年代別にみると、年齢が上がるごとに、「非常に満足」と回答する割合が低くなる傾向にある。

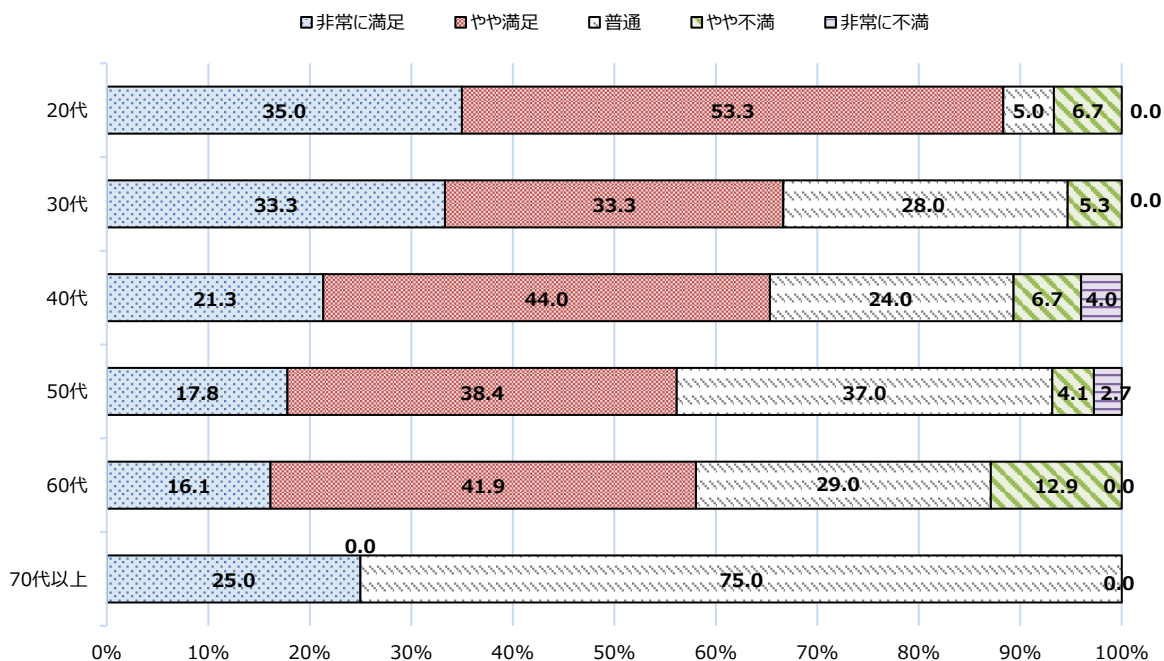
<路線バスの満足度>



<性別>



<年代別>

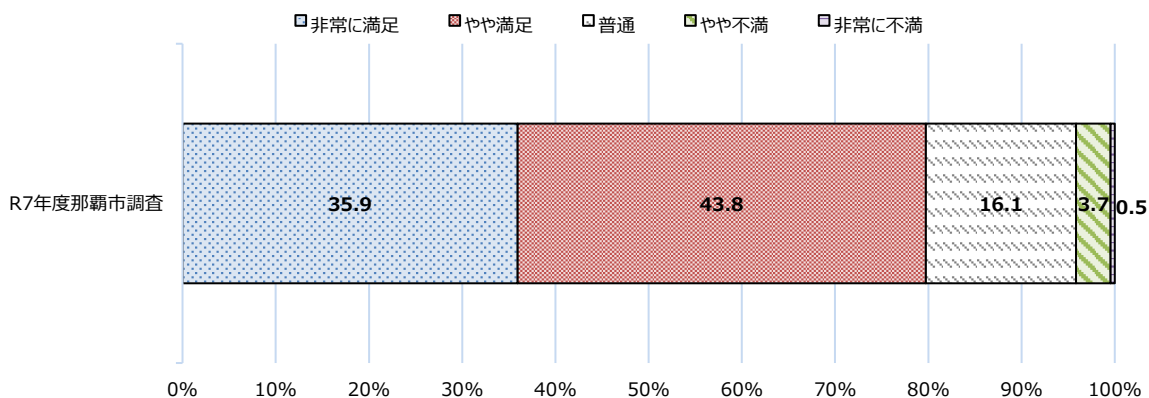


(1 0) 各二次交通の満足度

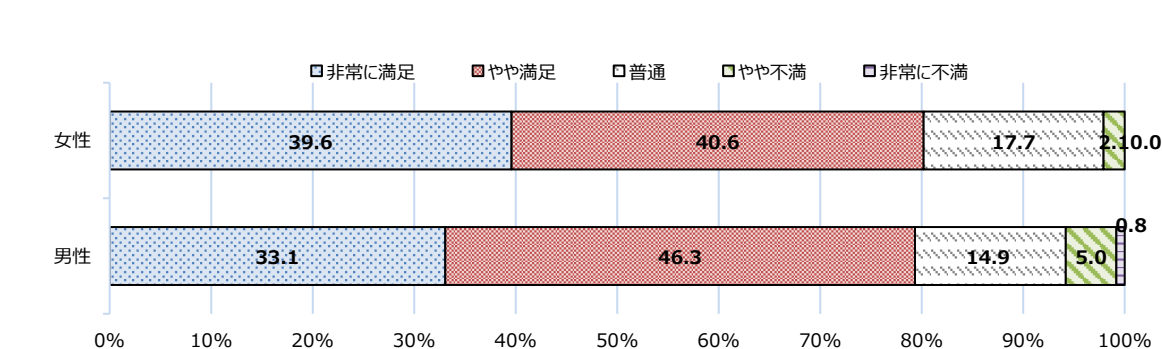
Q11. 二次交通（観光バス）の利便性について、満足度を教えてください。

観光バスにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると79.7%であり、他の二次交通手段と比べ高い傾向を示す。

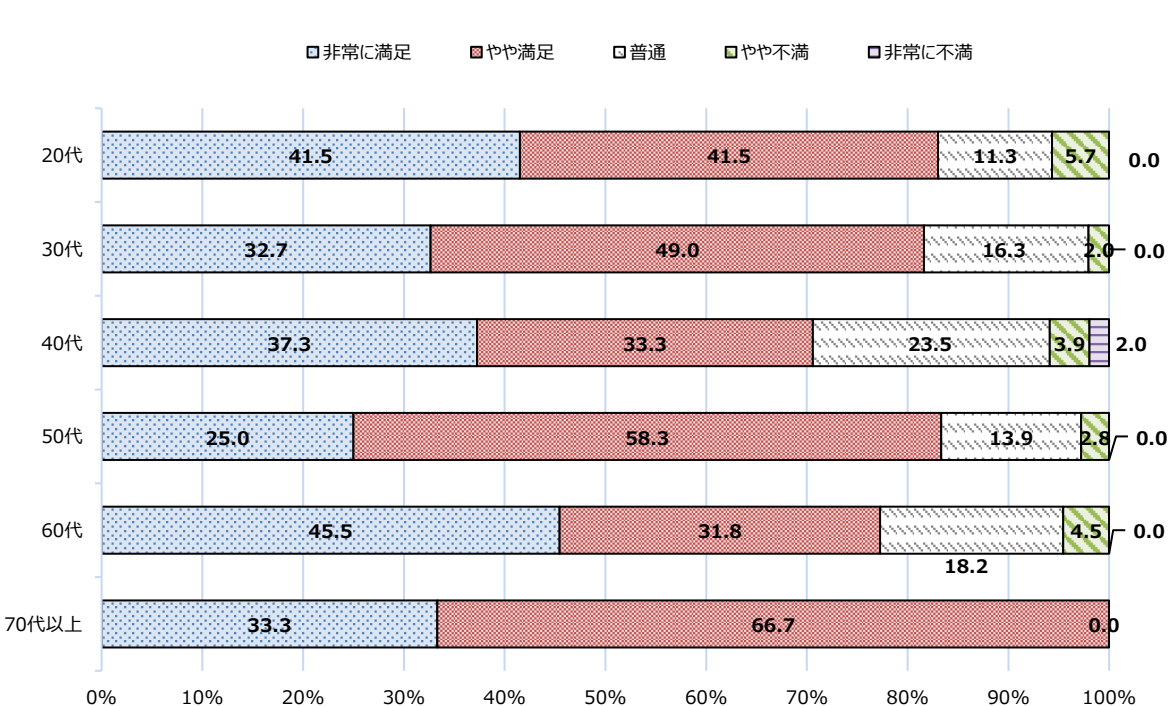
＜観光バスの満足度＞



＜性別＞



＜年代別＞



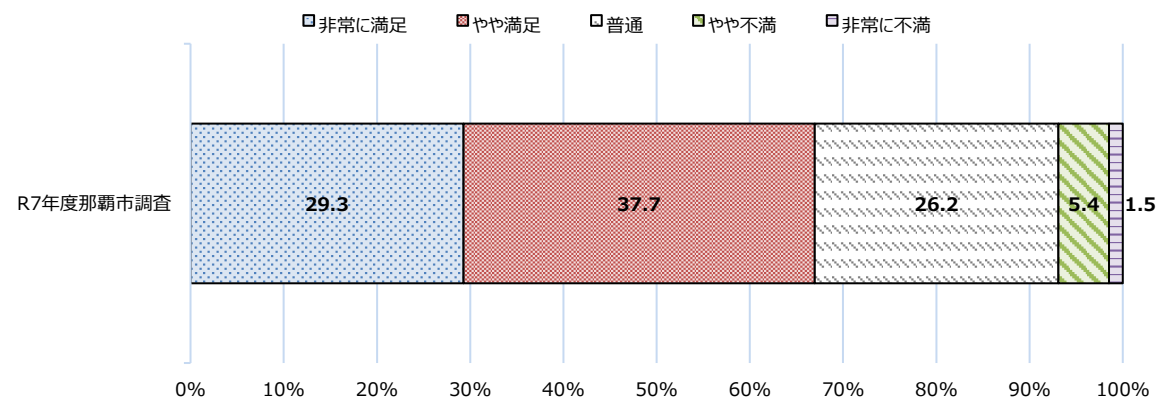
(1 0) 各二次交通の満足度

Q11. 二次交通（タクシー）の利便性について、満足度を教えてください。

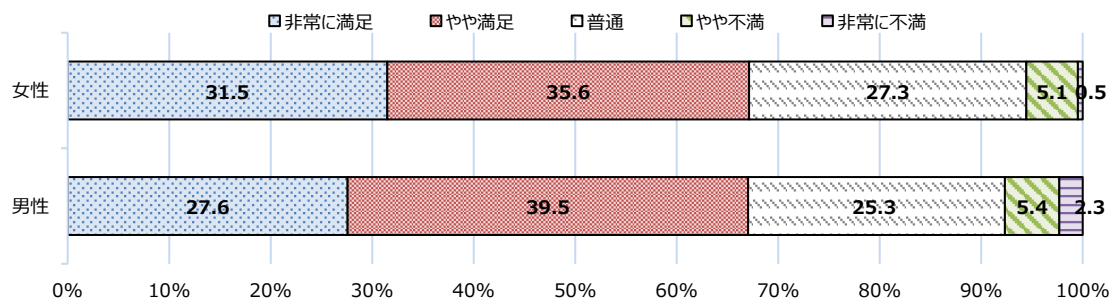
タクシーにおいて、「非常に満足」、「やや満足」と回答する割合は67%である。

年齢別では40代以上で「非常に満足」、「やや満足」と回答する割合が低くなる傾向にある。

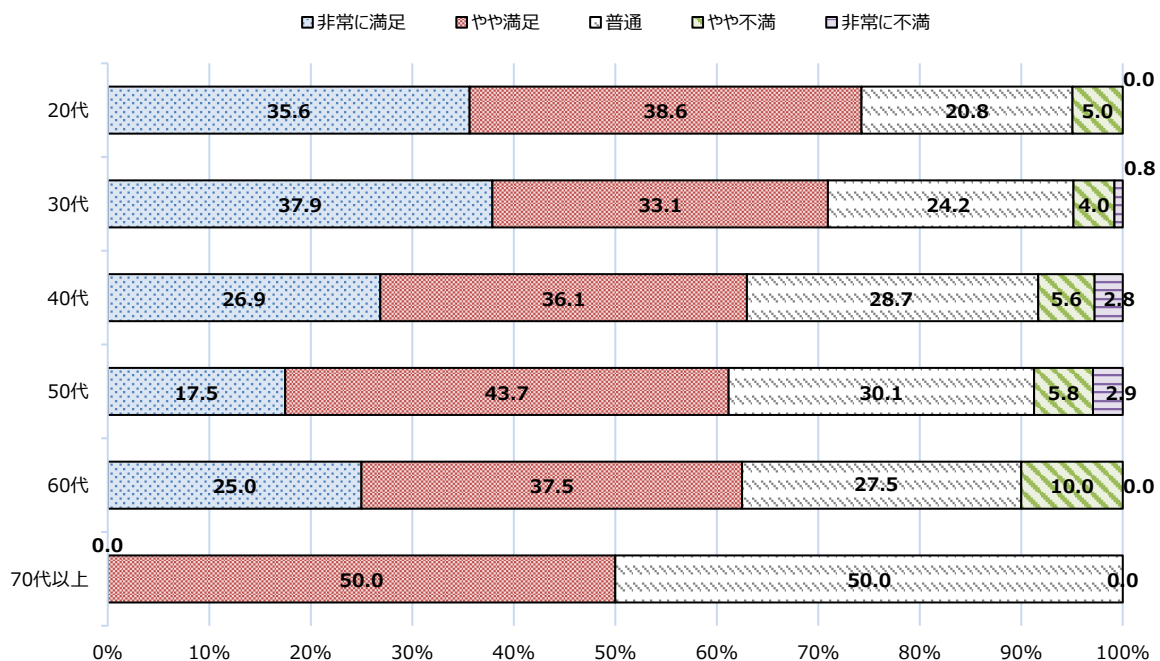
<タクシーの満足度>



<性別>



<年代別>



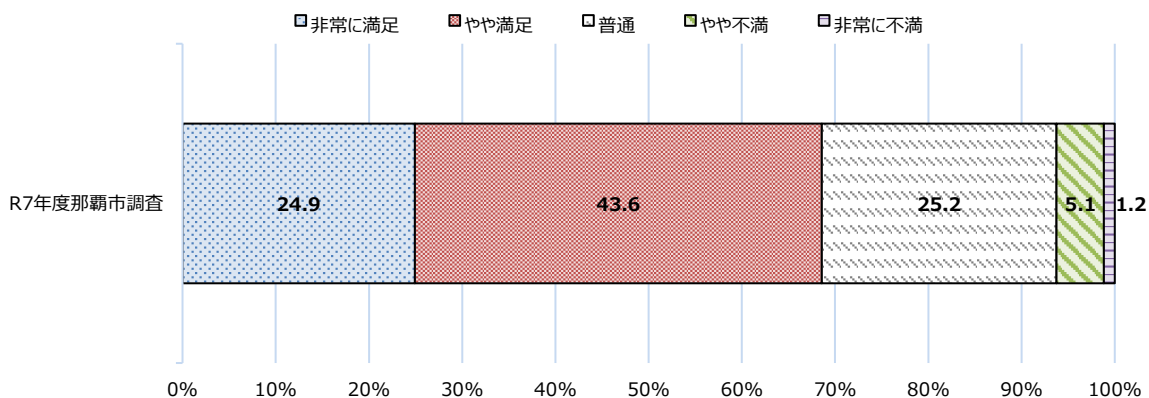
(1 0) 各二次交通の満足度

Q11. 二次交通（モノレール）の利便性について、満足度を教えてください。

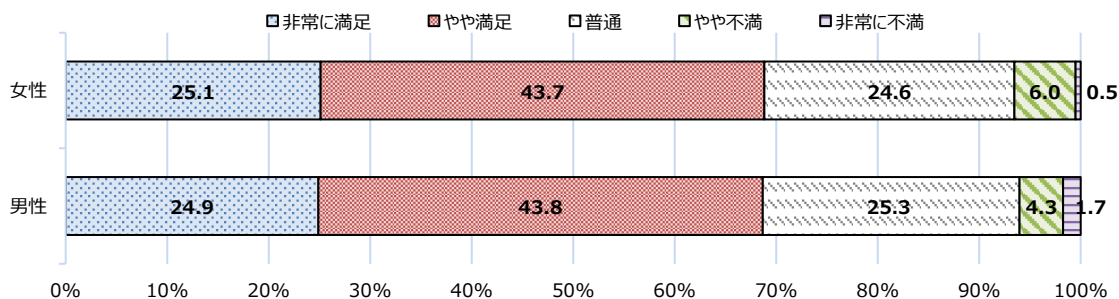
モノレールにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると68.5%である。

年代別において、40代は「非常に満足」「やや満足」と回答する割合が1割程度低い傾向がある。

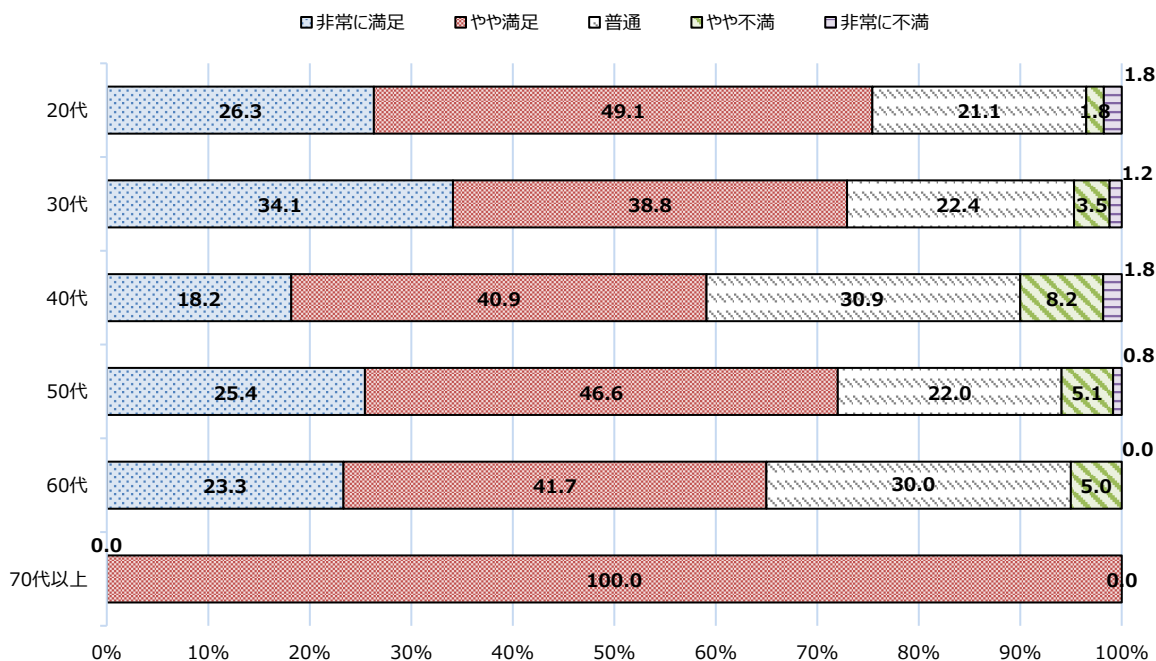
＜モノレールの満足度＞



＜性別＞



＜年代別＞



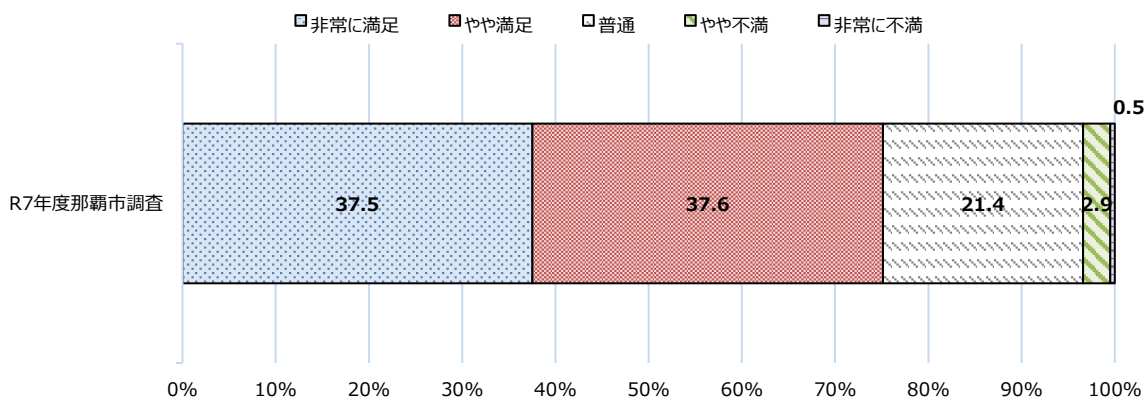
(1 0) 各二次交通の満足度

Q11. 二次交通（レンタカー）の利便性について、満足度を教えてください。

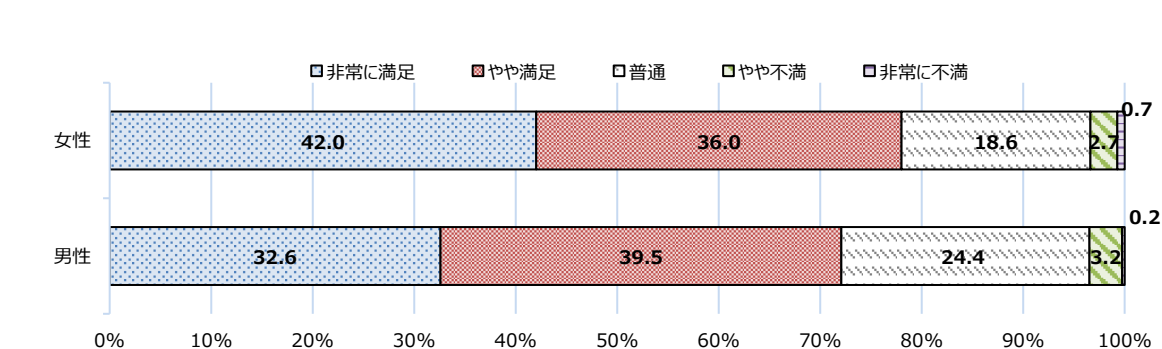
レンタカーにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると75.1%になり、他の二次交通手段と比べ高い。

性別で見ると、女性は「非常に満足」「やや満足」と回答する割合が男性より6ポイント程高い。

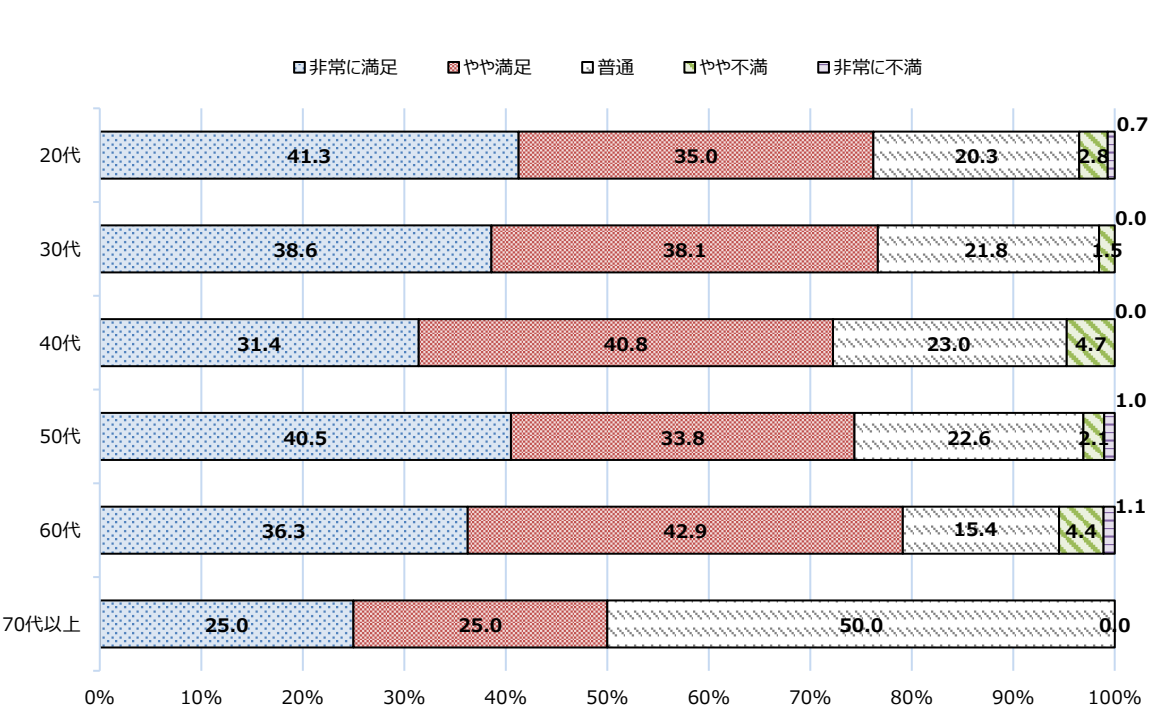
＜レンタカーの満足度＞



＜性別＞



＜年代別＞

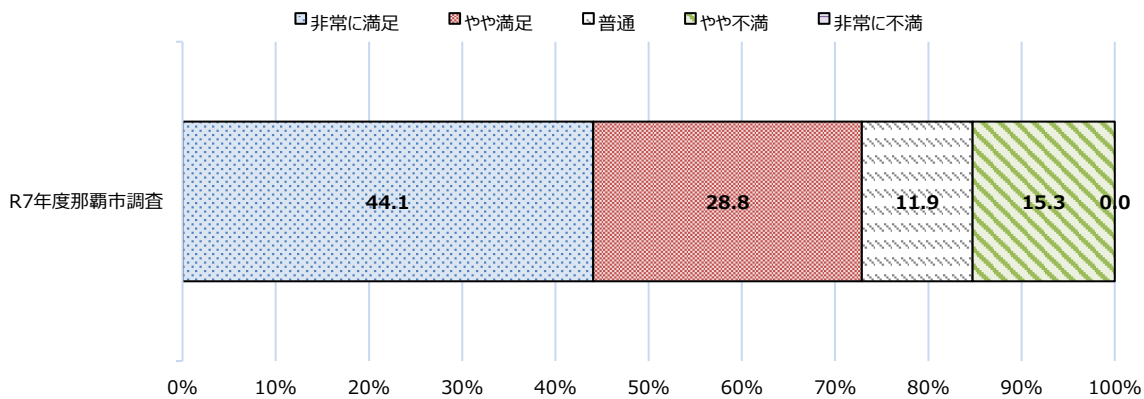


(1 0) 各二次交通の満足度

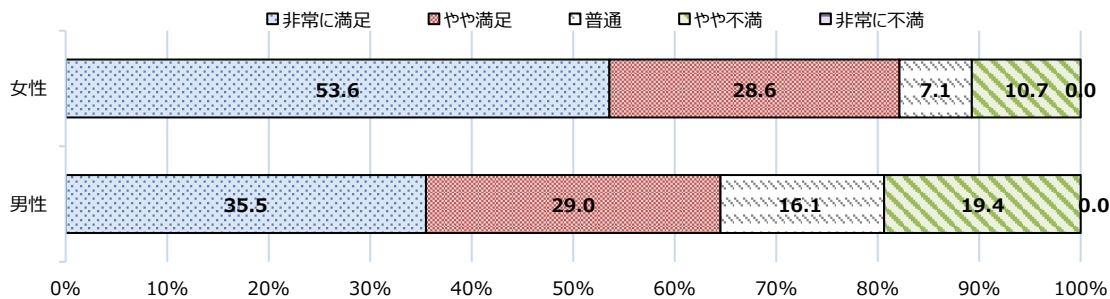
Q11. 二次交通（シェアサイクル）の利便性について、満足度を教えてください。

シェアサイクルにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると72.9%である。

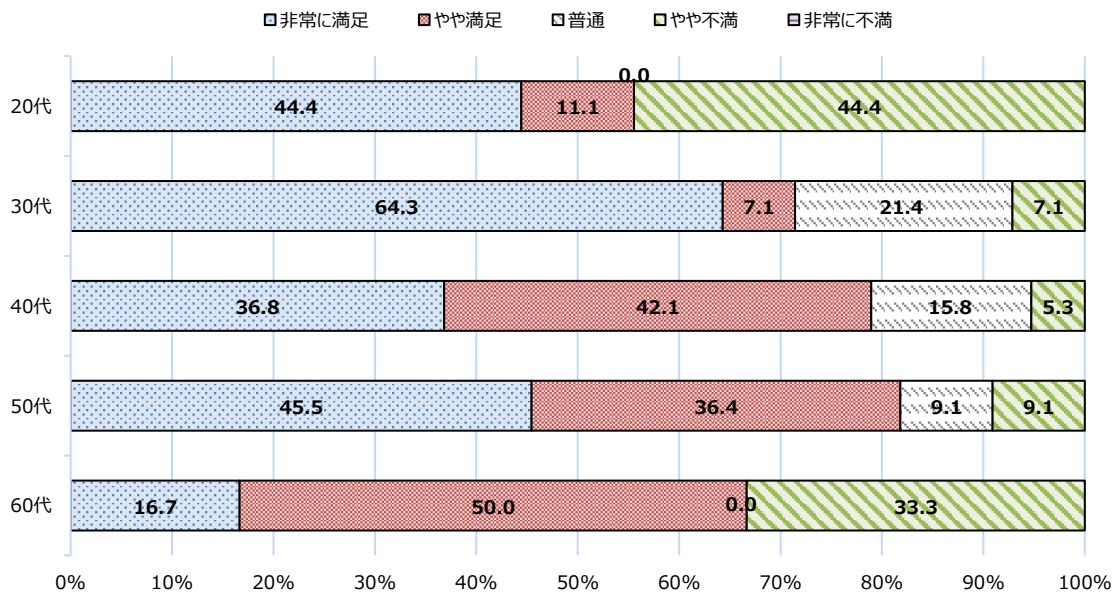
＜シェアサイクルの満足度＞



＜性別＞



＜年代別＞



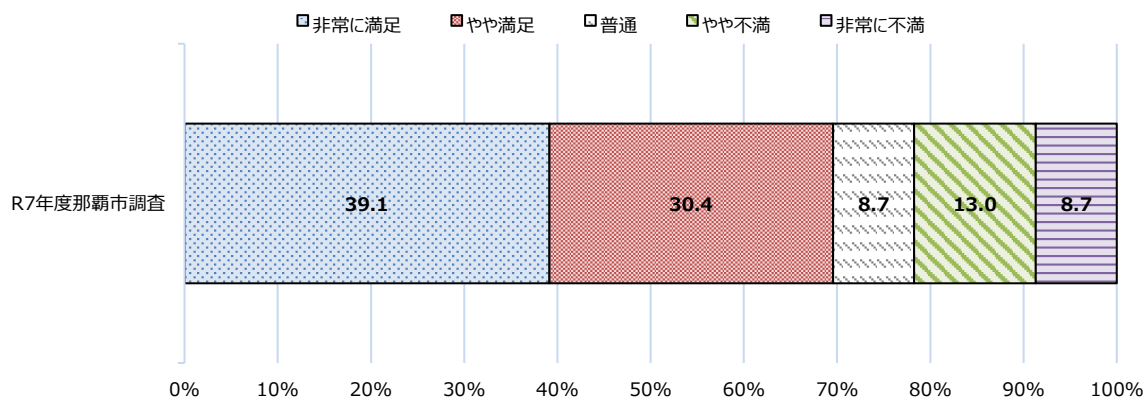
70代の回答は0件のため記載なし。

(1 0) 各二次交通の満足度

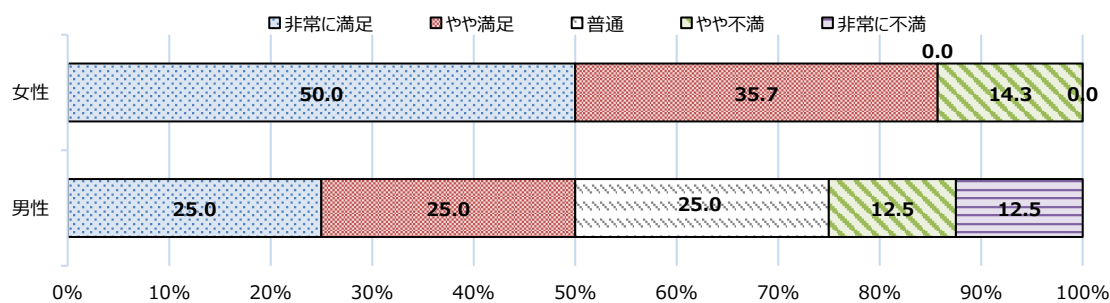
Q11. 二次交通（シェアキックボード）の利便性について、満足度を教えてください。

シェアキックボードにおいて、「非常に満足」、「やや満足」と回答する割合は69.5%である。

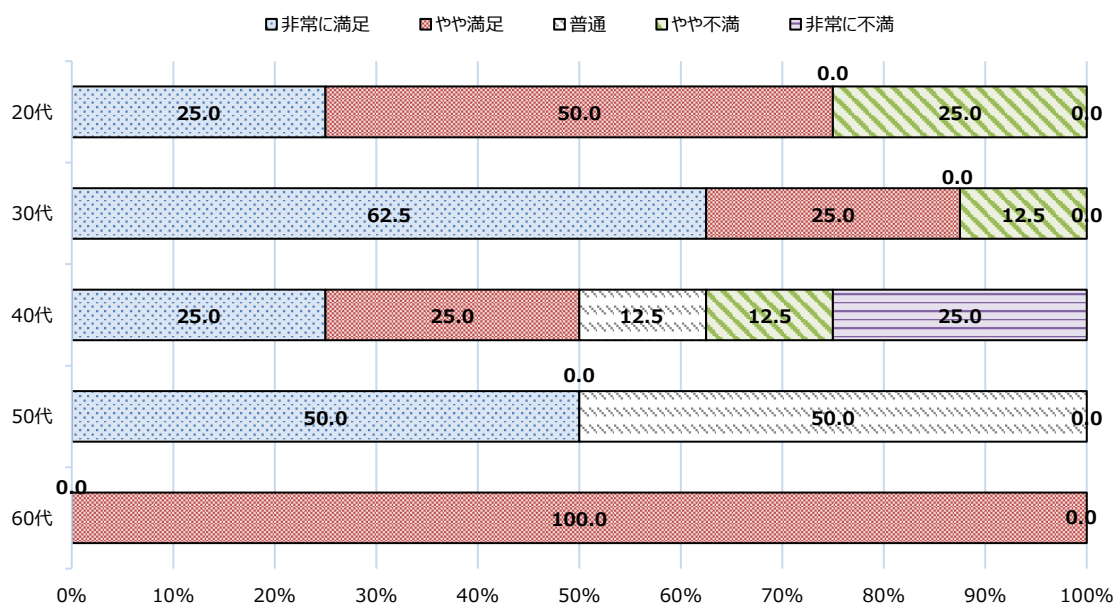
＜シェアキックボードの満足度＞



＜性別＞



＜年代別＞



70代の回答は0件のため記載なし。

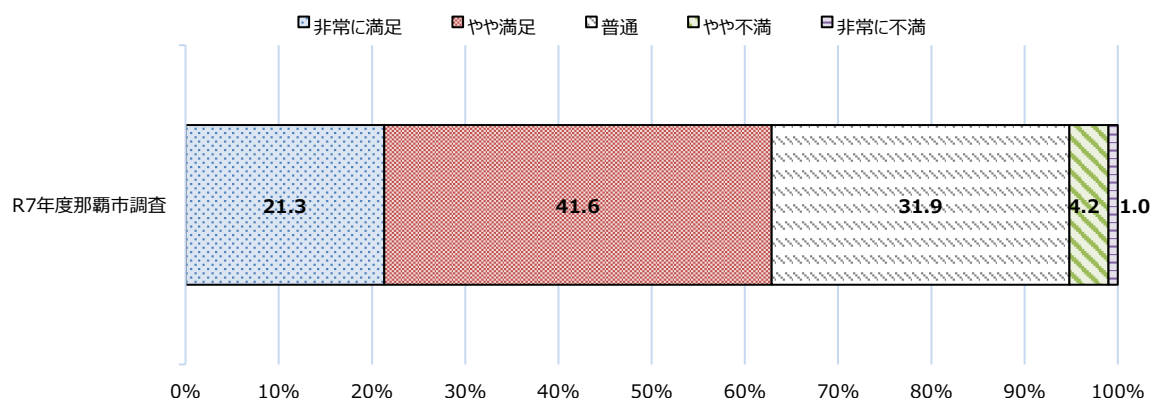
（１１）交通施設の満足度

Q12. 那覇市の主要交通施設（那覇空港、クルーズターミナル、バスターミナル、モノレール駅）を利用した際の総合的な満足度を教えてください。

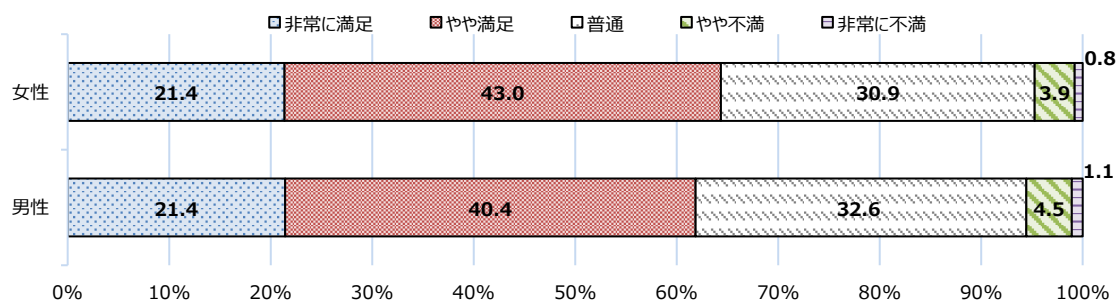
那覇市の主要交通施設の満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると62.9%である。

性別で満足度の回答構成に違いはないが、年齢別では年齢が上がるごとに「非常に満足」「やや満足」と回答する割合が低い傾向がある。

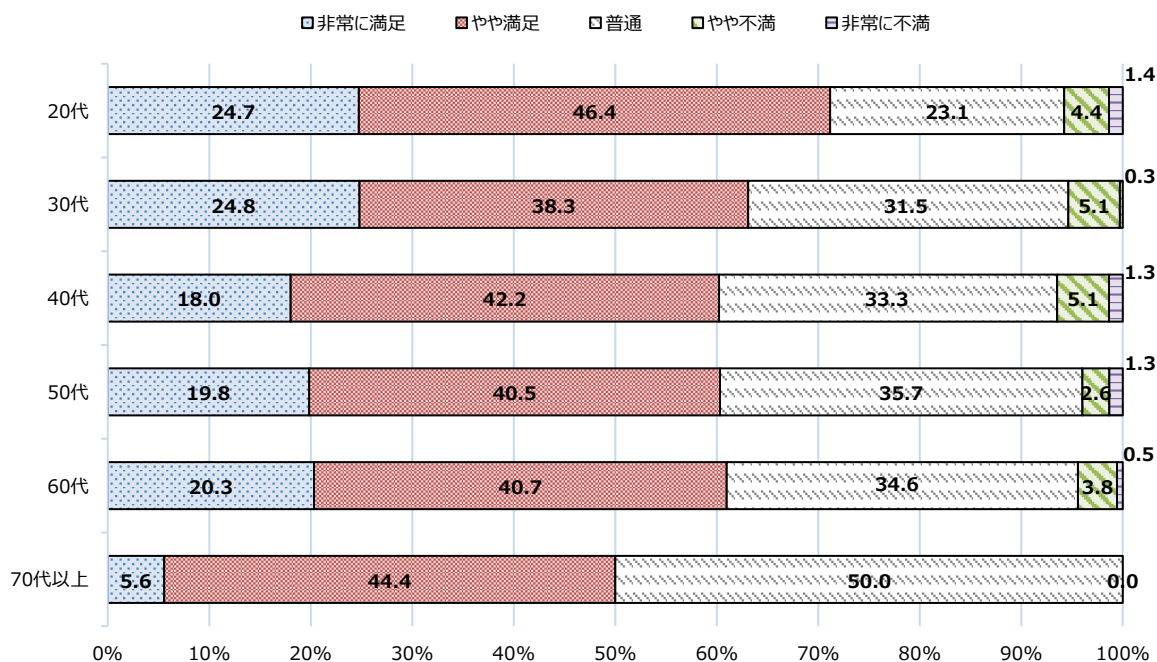
<交通施設の満足度>



<性別>



<年代別>



（１２）各交通施設の満足度

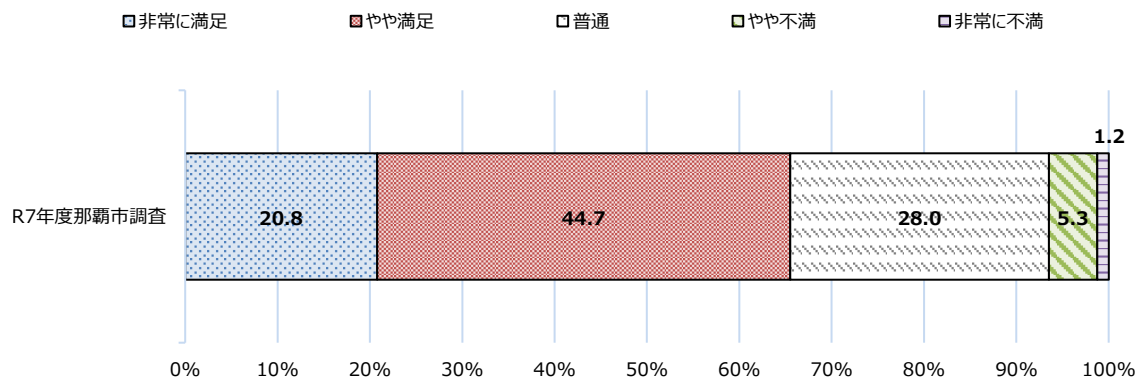
Q13. 那覇市観光の主な満足度を教えてください。

那覇空港での物販（特産品やお土産等）の充実度や観光情報の取得しやすさ、交通結節点（市内の交通機関への「乗り換え」や「乗り継ぎ」の拠点）としての機能に対する満足度を教えてください。

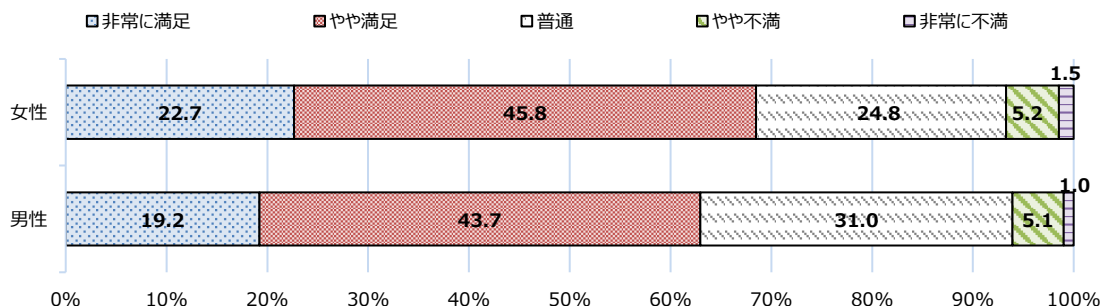
那覇空港での物販（特産品やお土産等）の充実度や観光情報の取得しやすさ、交通結節点（市内の交通機関への「乗り換え」や「乗り継ぎ」の拠点）としての機能に対する満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると65.5%である。

年代別に見ると、年代が上がるにつれて「普通」と回答する割合が増え、「非常に満足」、「やや満足」の回答割合が減少傾向である。

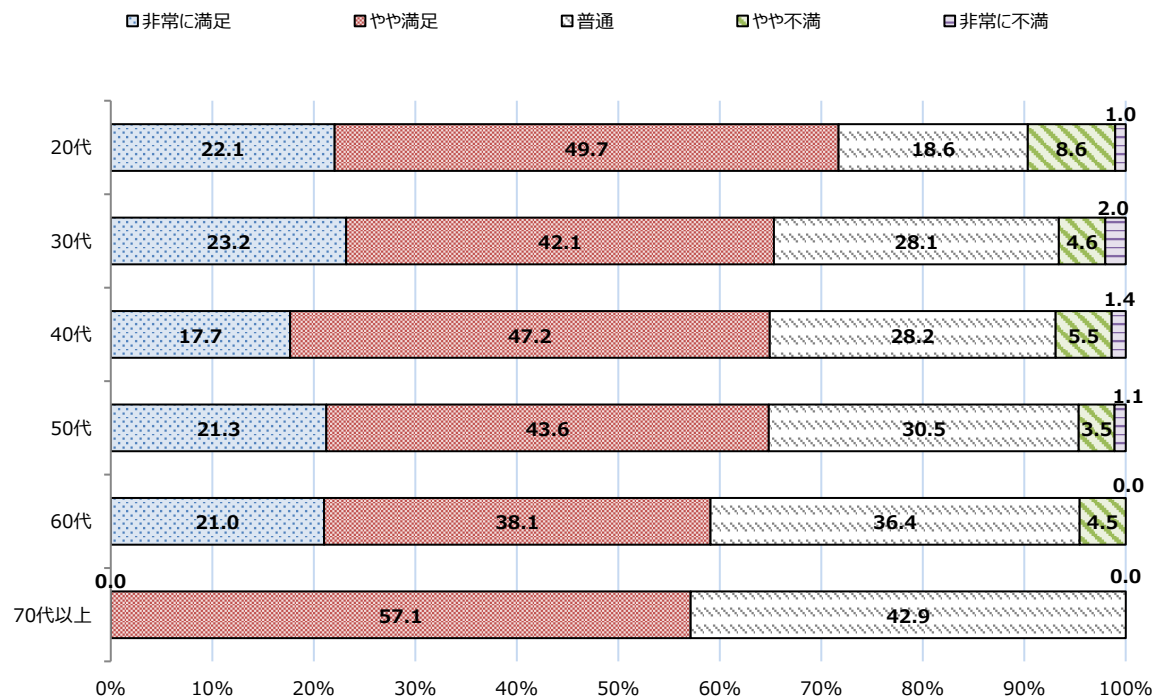
<那覇空港>



<性別>



<年代別>



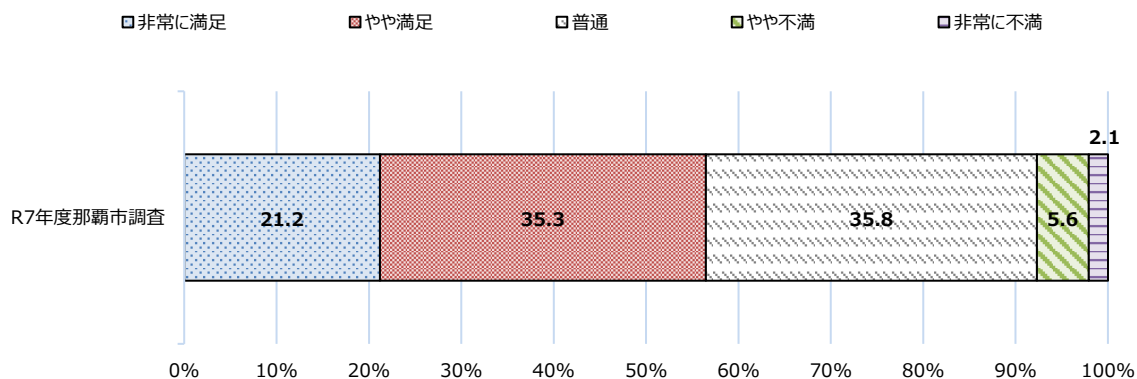
（１２）各交通施設の満足度

Q13. 那覇市観光の主な満足度を教えてください。

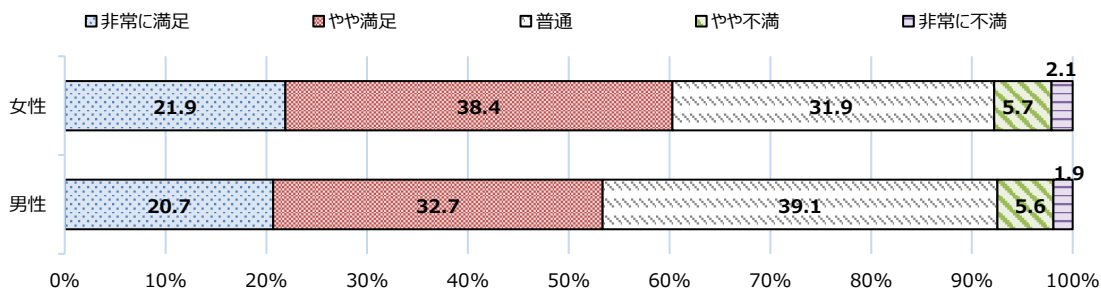
クルーズターミナルで受けたおもてなし（歓迎式典等）や、観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。

クルーズターミナルで受けたおもてなし（歓迎式典等）や、観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度は「非常に満足」、「やや満足」を合計すると56.5%である。

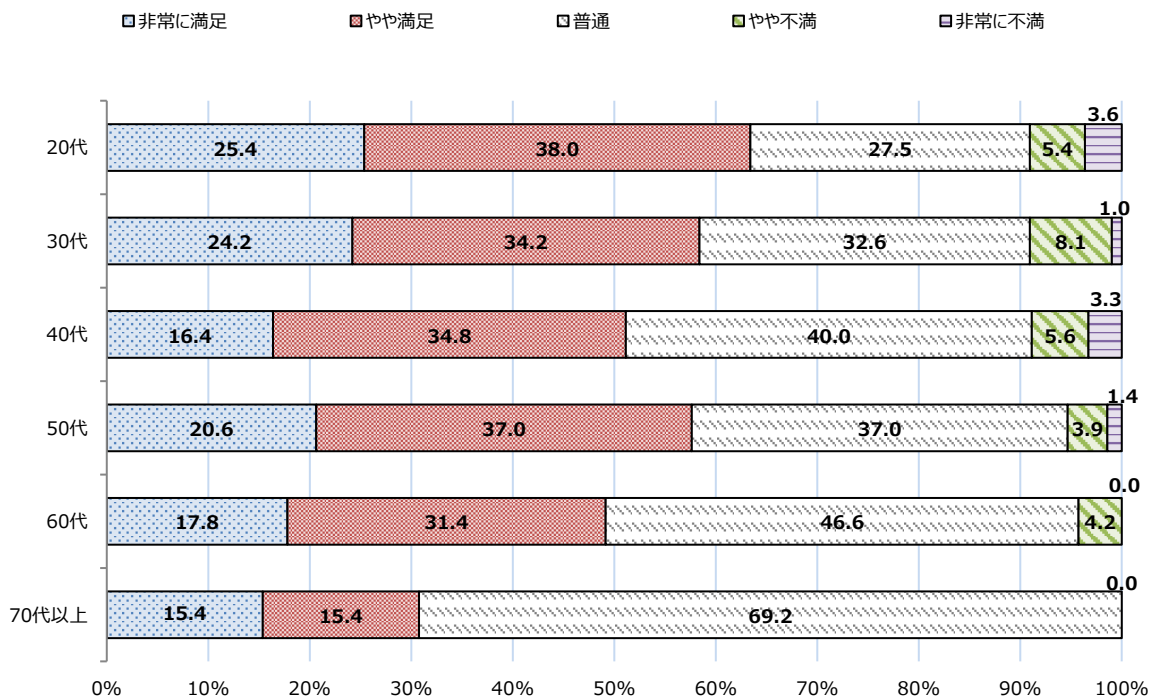
<クルーズターミナル>



<性別>



<年代別>



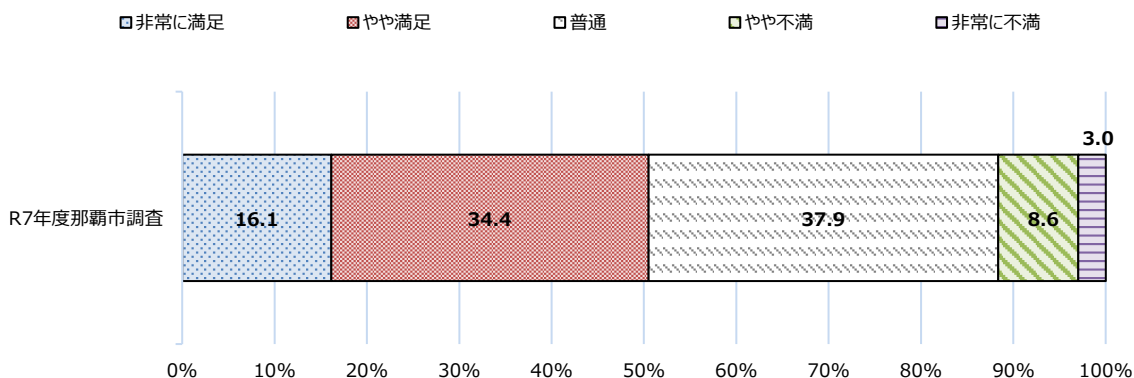
（１２）各交通施設の満足度

Q13. 那覇市観光の主な満足度を教えてください。

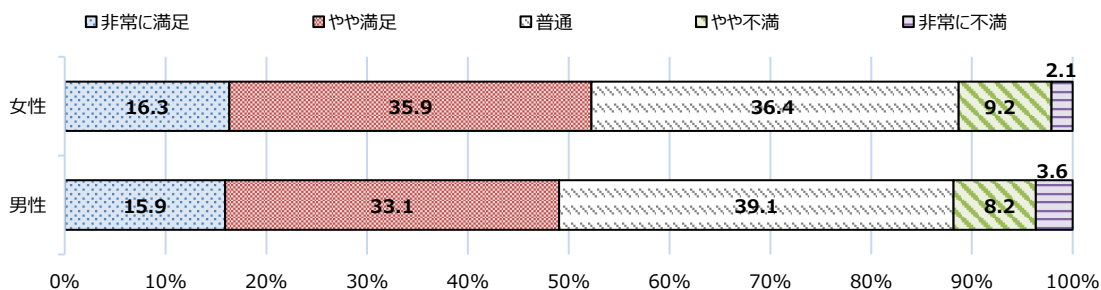
バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。

バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度は「非常に満足」、「やや満足」を合計すると50.5%である。

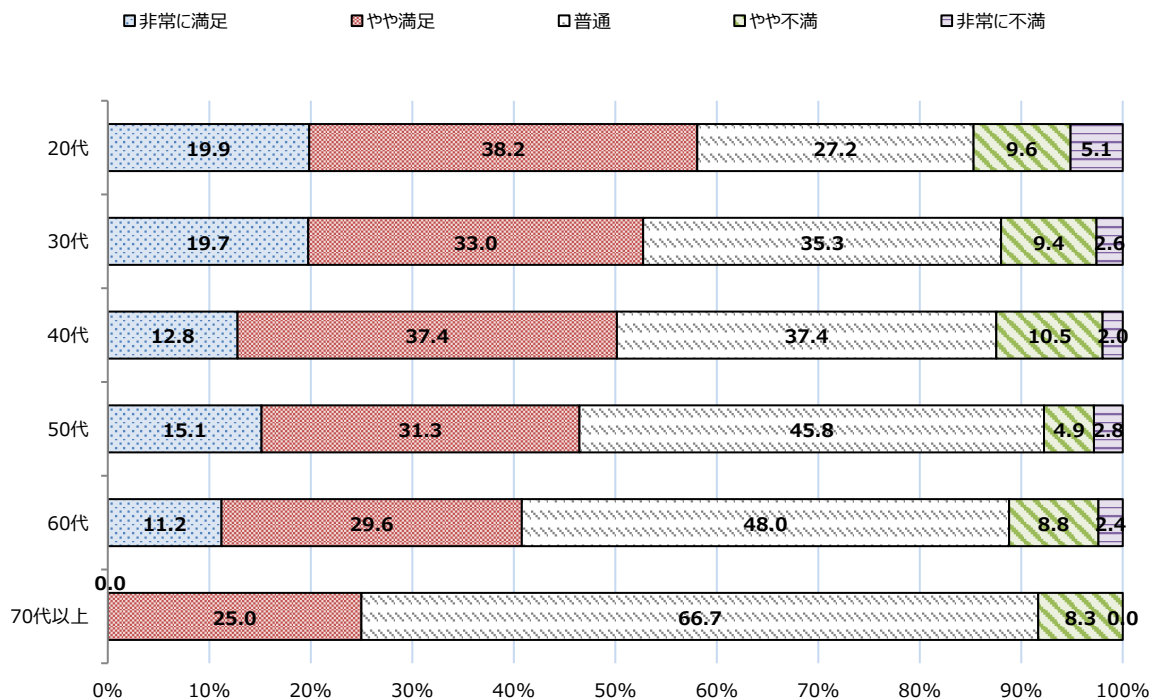
<バスターミナル>



<性別>



<年代別>



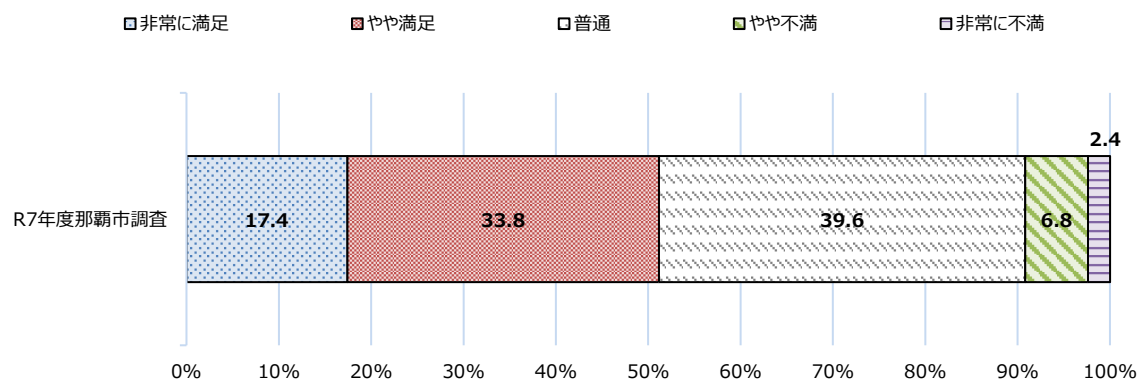
（１２）各交通施設の満足度

Q13. 那覇市観光の主な満足度を教えてください。

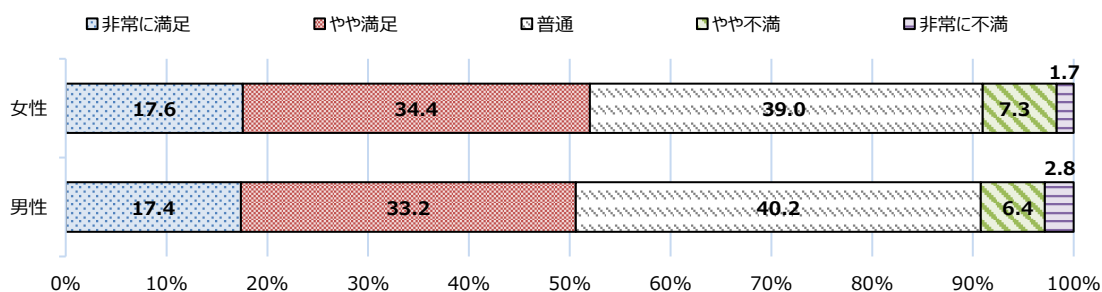
モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。

モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度は「非常に満足」、「やや満足」を合計すると51.2%である。また、年齢が上がるごとに、満足度が低くなる傾向にある。

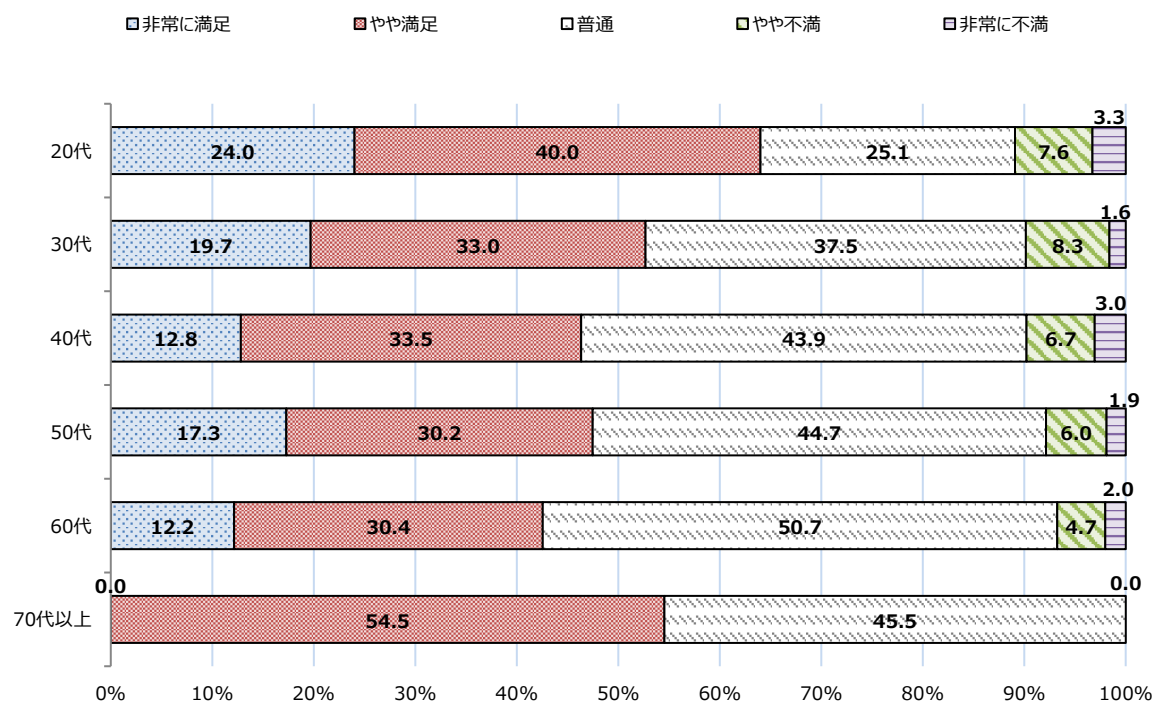
<モノレール駅>



<性別>



<年代別>



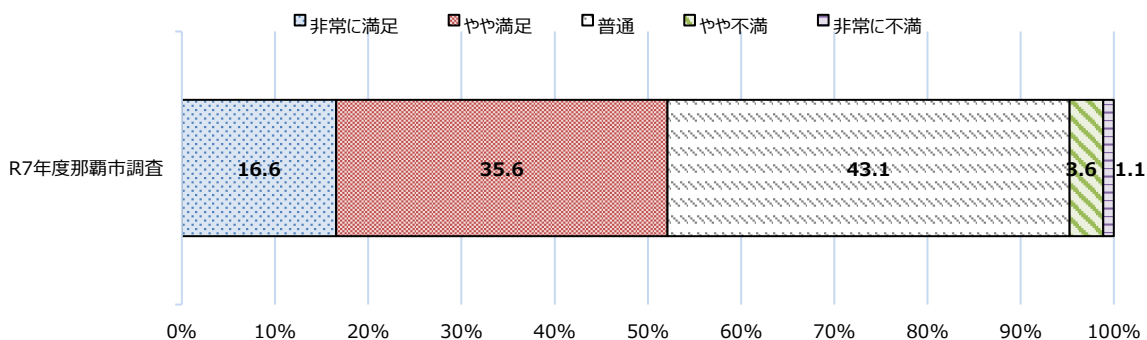
（１３）受入環境の満足度

Q14. バリアフリー対応等の安全・安心・快適に係る受入環境整備についての総合的な満足度を教えてください。

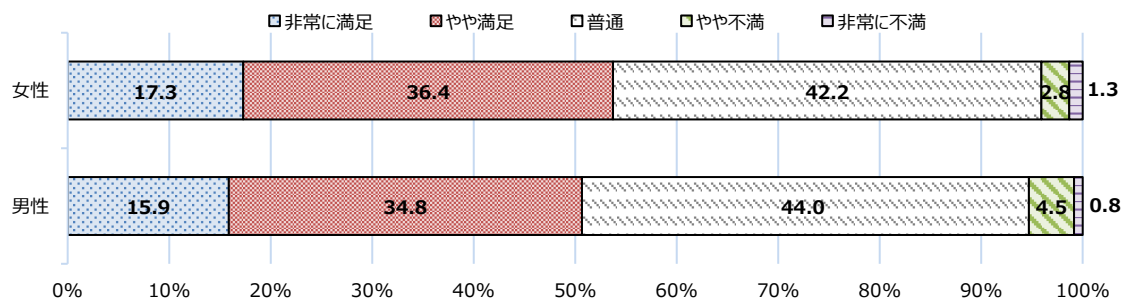
バリアフリー対応等の安全・安心・快適に係る受入環境整備についての総合的な満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると52.2%である。

年齢が上がるごとに、「非常に満足」「やや満足」と回答する割合が低くなる傾向にある。

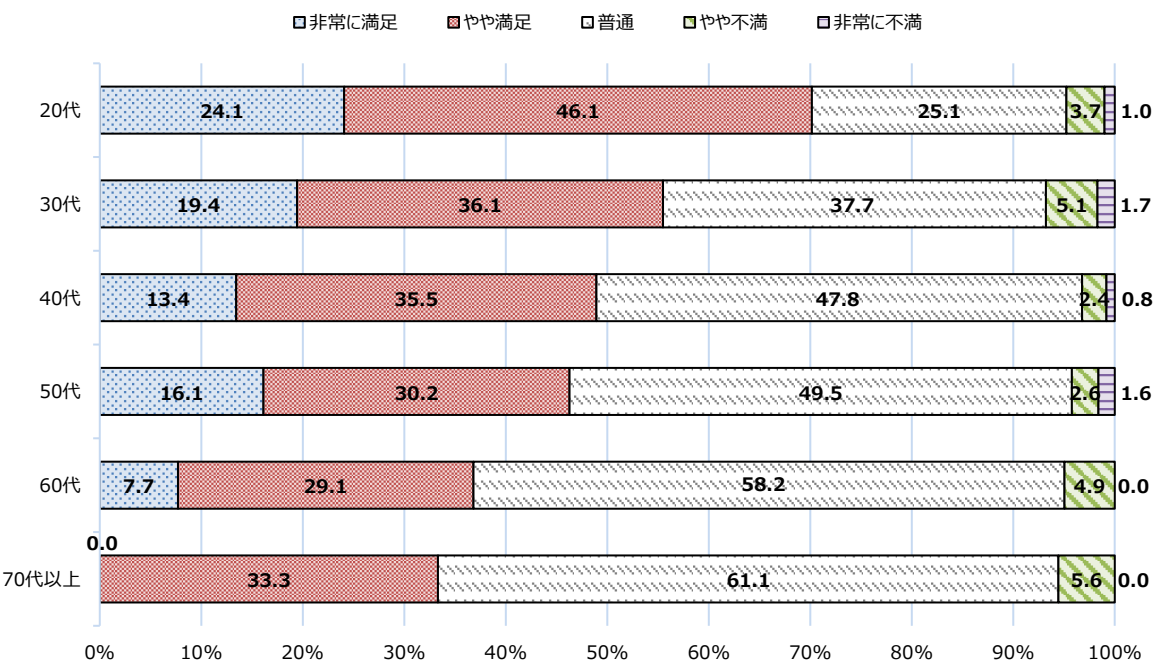
＜受入環境の満足度＞



＜性別＞



＜年代別＞

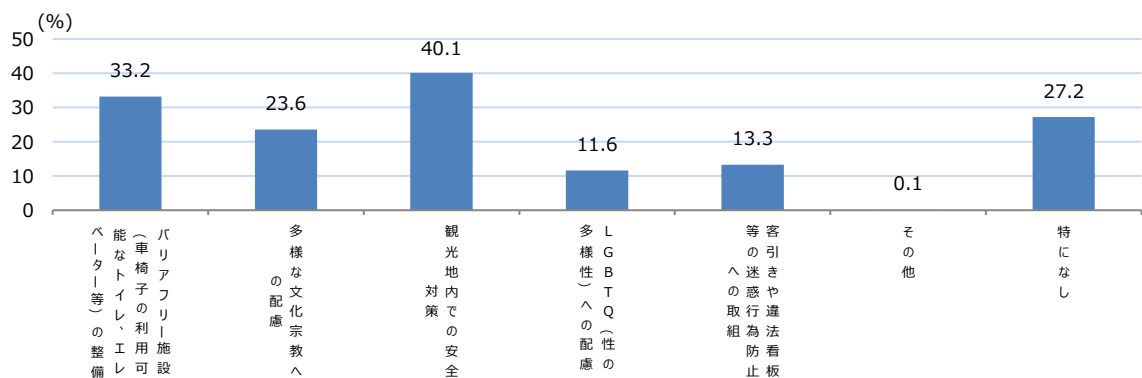


（１４）受入環境ができていない項目（複数回答可）

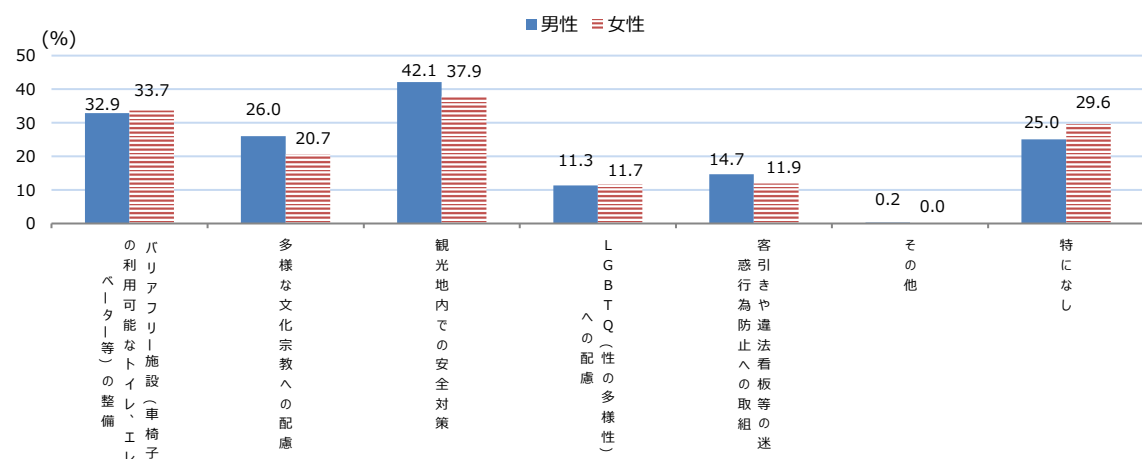
Q15. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、十分な対応ができていないと思った項目があれば、選択してください。

安全・安心・快適に係る受入環境整備について、十分な対応ができていないと思った項目は、「観光地内の安全対策」が最も多く40.1%、次いで「バリアフリー施設（車椅子の利用可能なトイレ、エレベーター等）の整備」33.2%と続く。一方で、「客引きや違反看板等の迷惑行為防止への取組」、「LGBTQ（性の多様性）への配慮」は低い傾向にある。

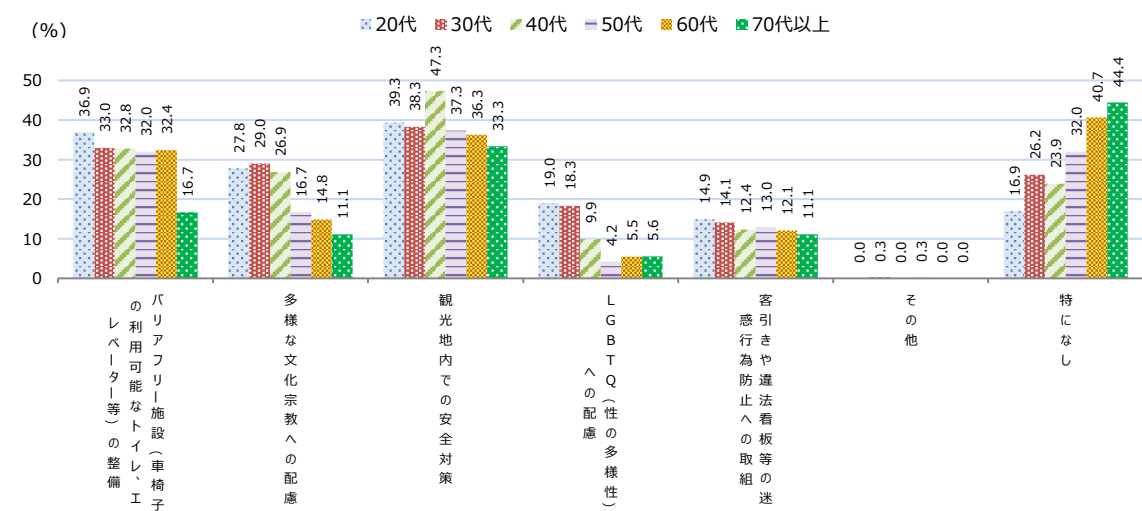
＜受入環境ができていない項目＞



＜性別＞



＜年代別＞

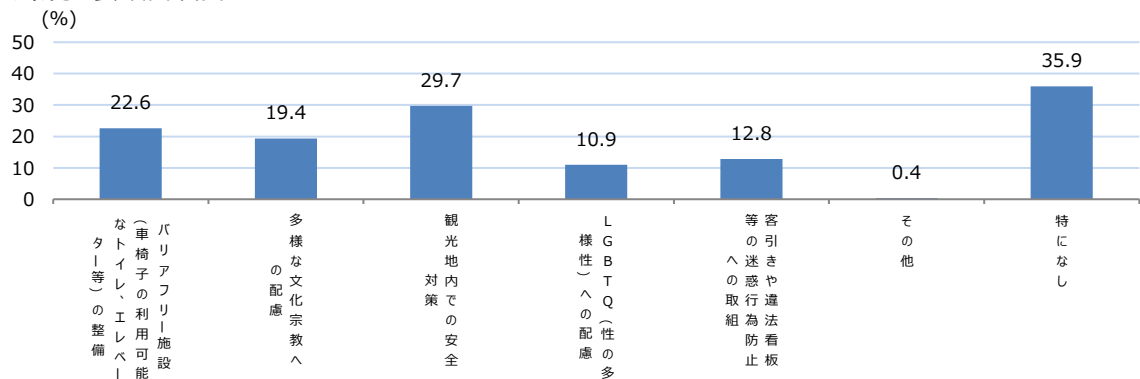


(15) 受入環境の要改善項目(複数回答可)

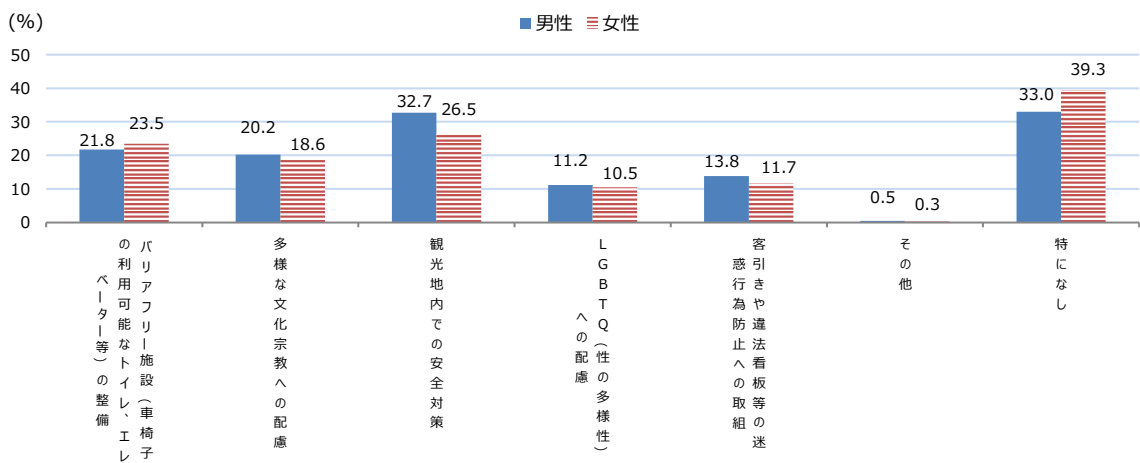
Q16. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目があれば、選択してください。

安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目は、「特になし」が最も多く35.9%、次いで、「観光地内での安全対策」29.7%、「バリアフリー施設(車椅子の利用可能なトイレ、エレベーター等)の整備」22.6%、「多様な文化宗教への配慮」19.4%と続く。

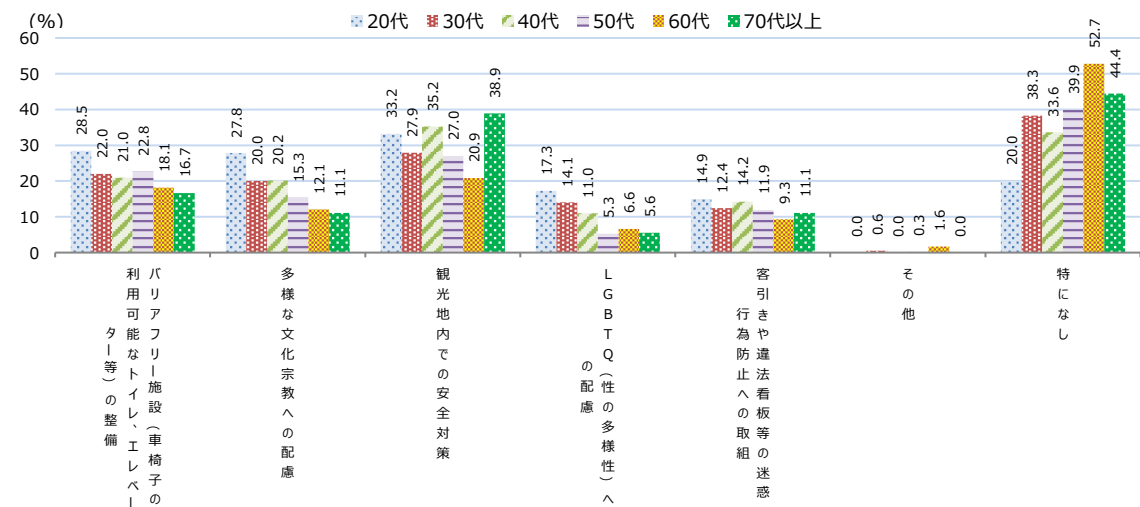
<受入環境の要改善項目>



<性別>



<年代別>



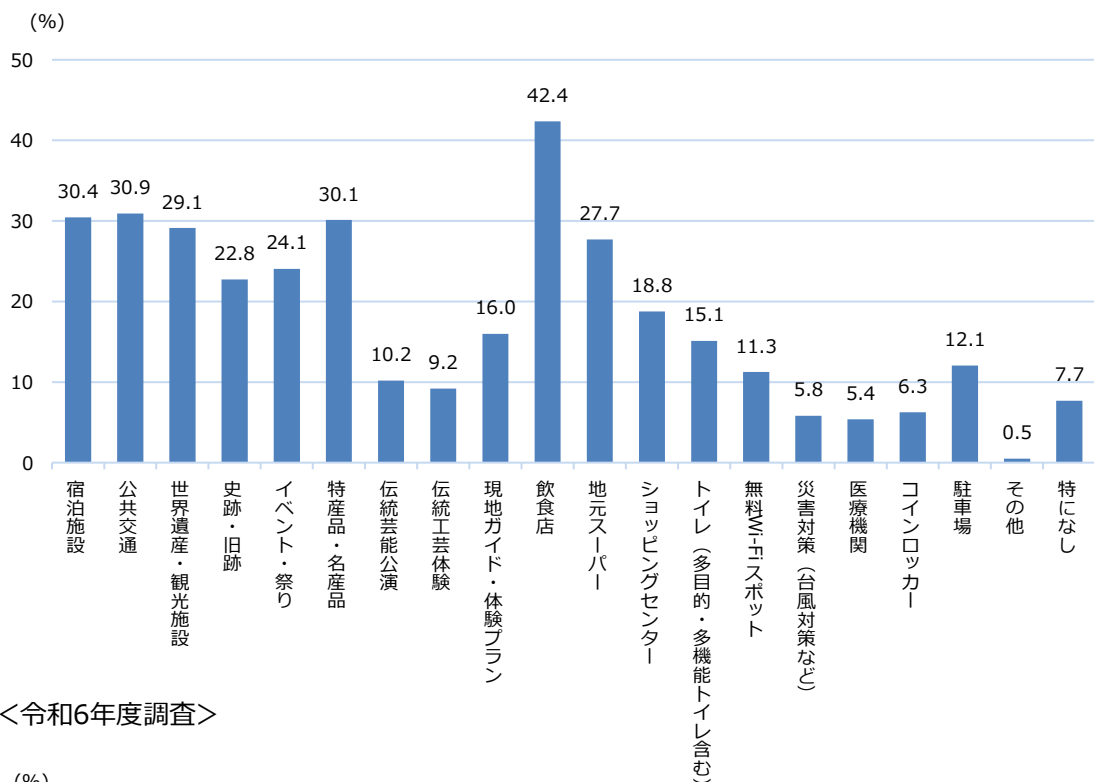
（１６）滞在中に求めた情報（複数回答可）

Q17. 滞在中、どのような情報を求めましたか。実際に入手した情報を教えてください。

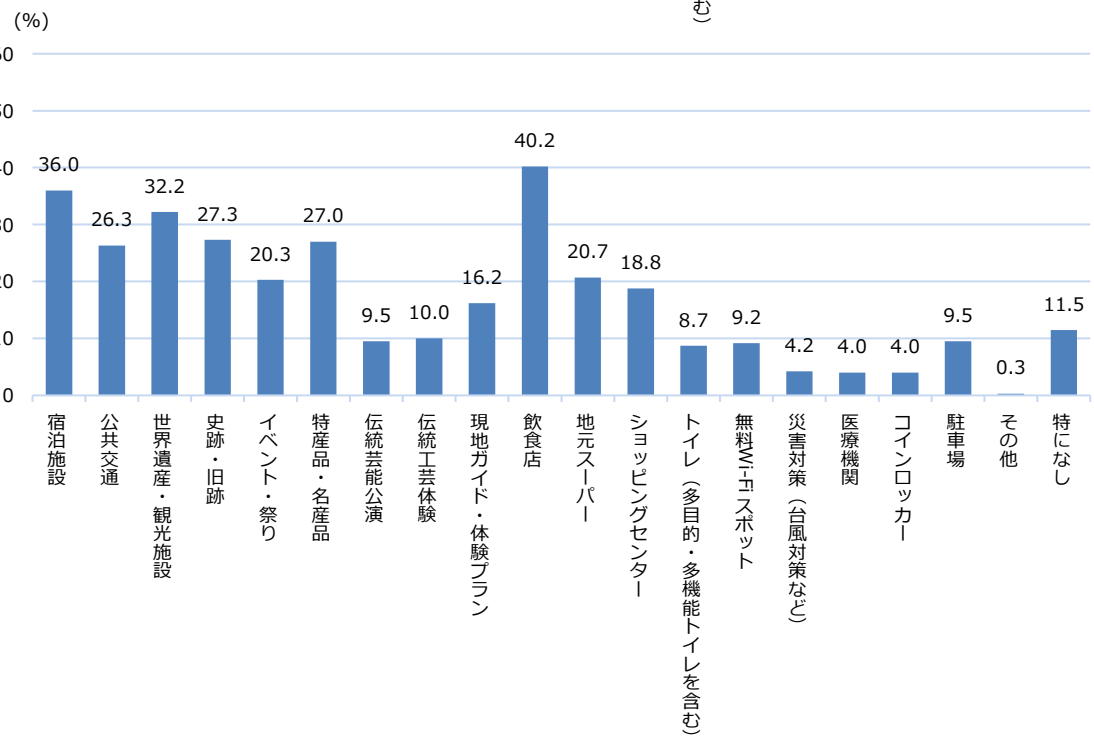
那覇市滞在中に入手した情報で最も多いのが「飲食店」で42.4%となっており、「公共交通」「宿泊施設」「特産品・名産品」と続く。
年代別では年代が高いほど「史跡・旧跡」の情報を求める傾向がある。

＜滞在中に求めた情報＞

＜令和7年度調査＞

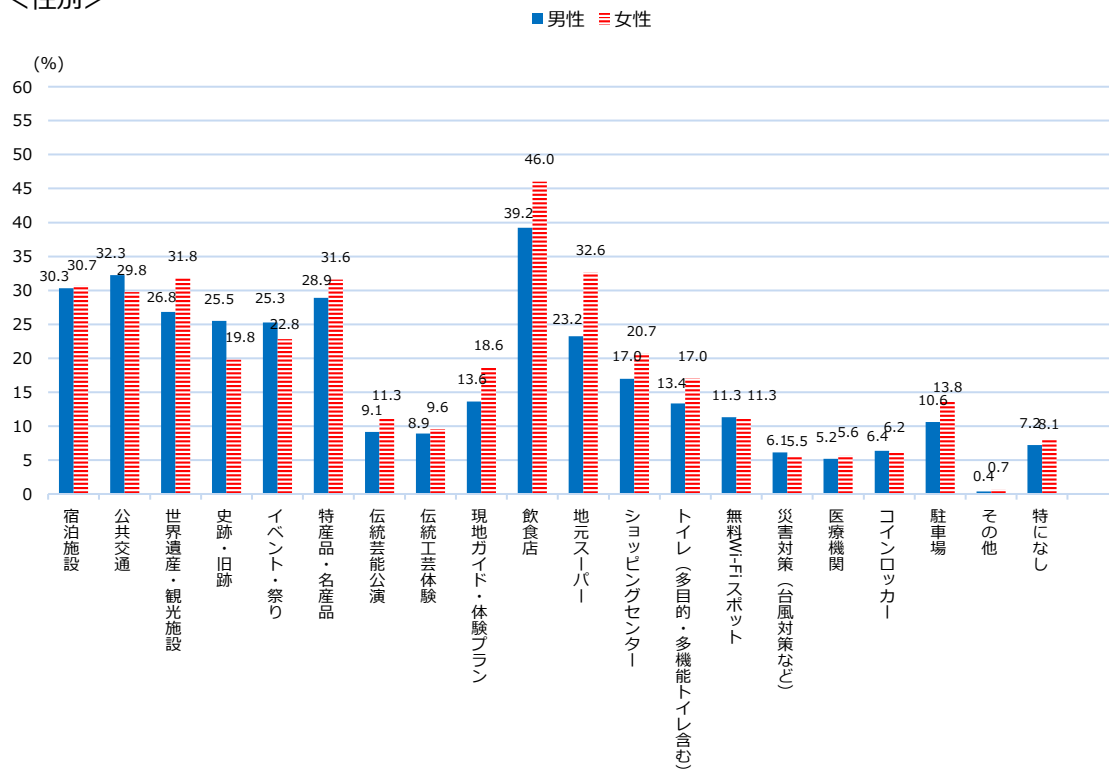


＜令和6年度調査＞

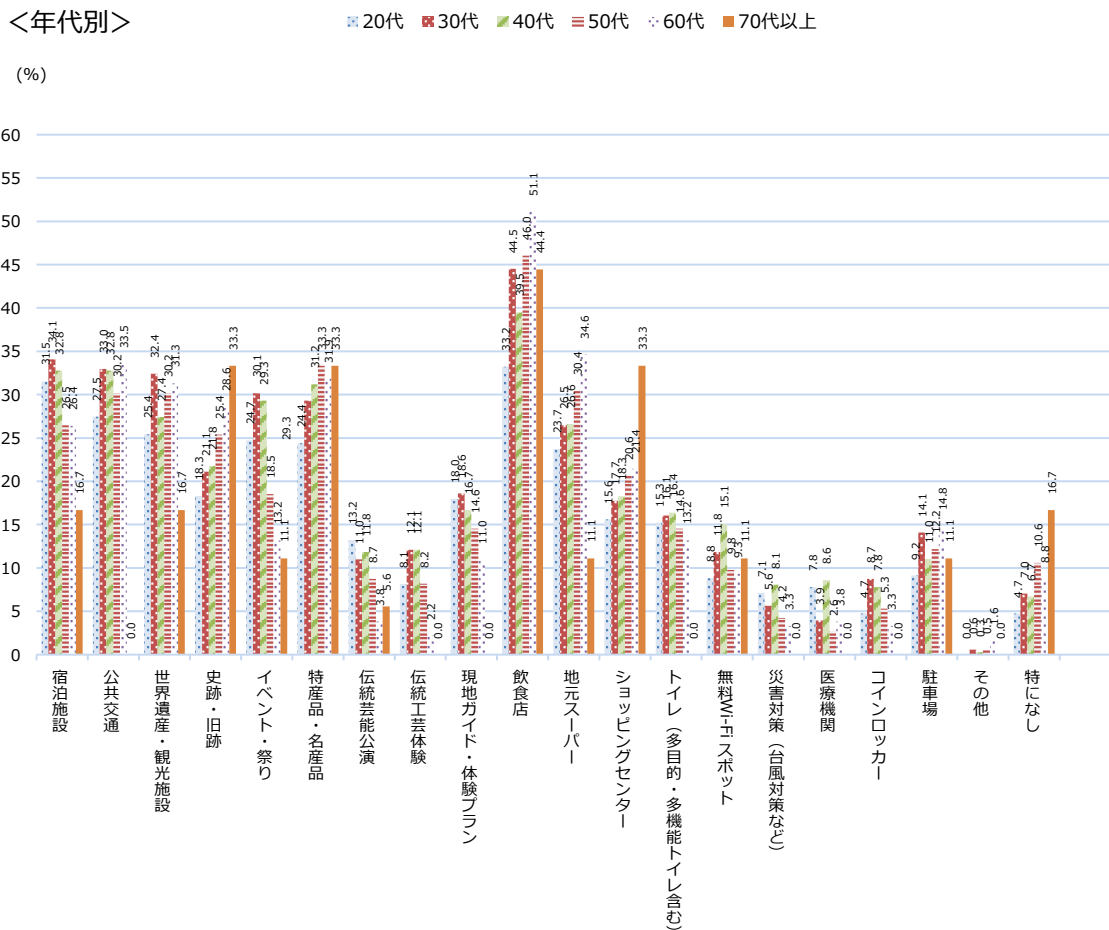


(16) 滞在中に求めた情報(複数回答可)

<性別>



<年代別>



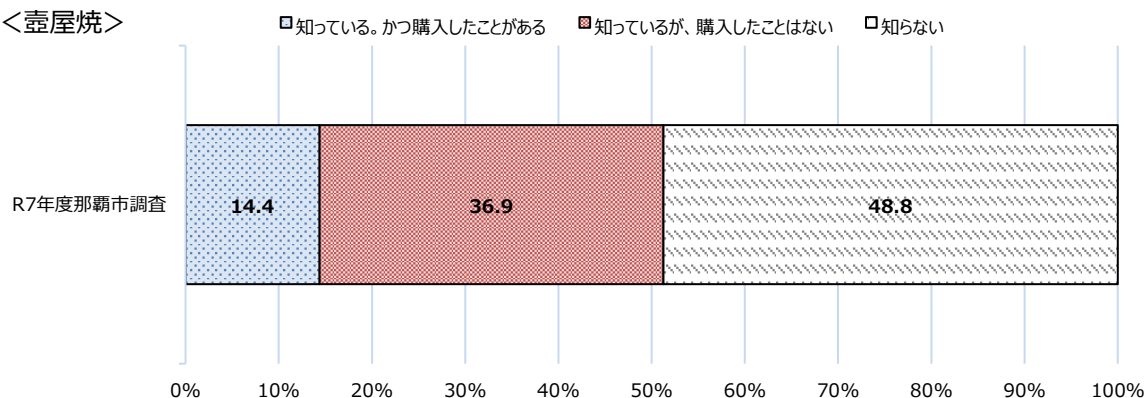
（１７）特産品認知度

Q18. 次の特産品（壺屋焼）の認知度について教えてください。

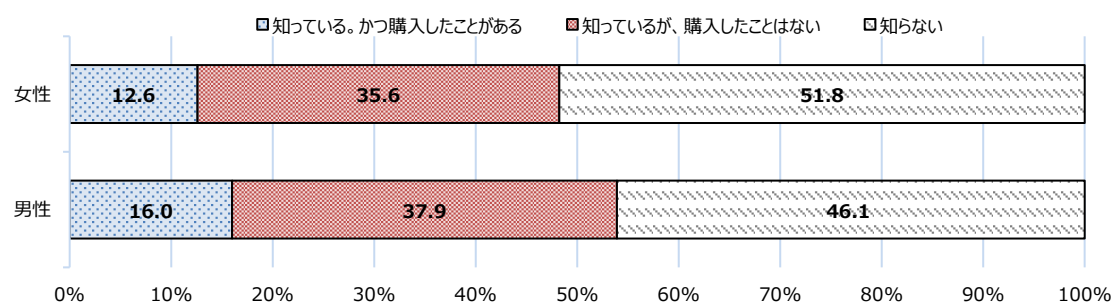
壺屋焼について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが購入したことはない」の合計は51.3%である。

年代が高くなるにつれて「知らない」と回答する割合が増えており、購入経験も低い傾向が見られる。

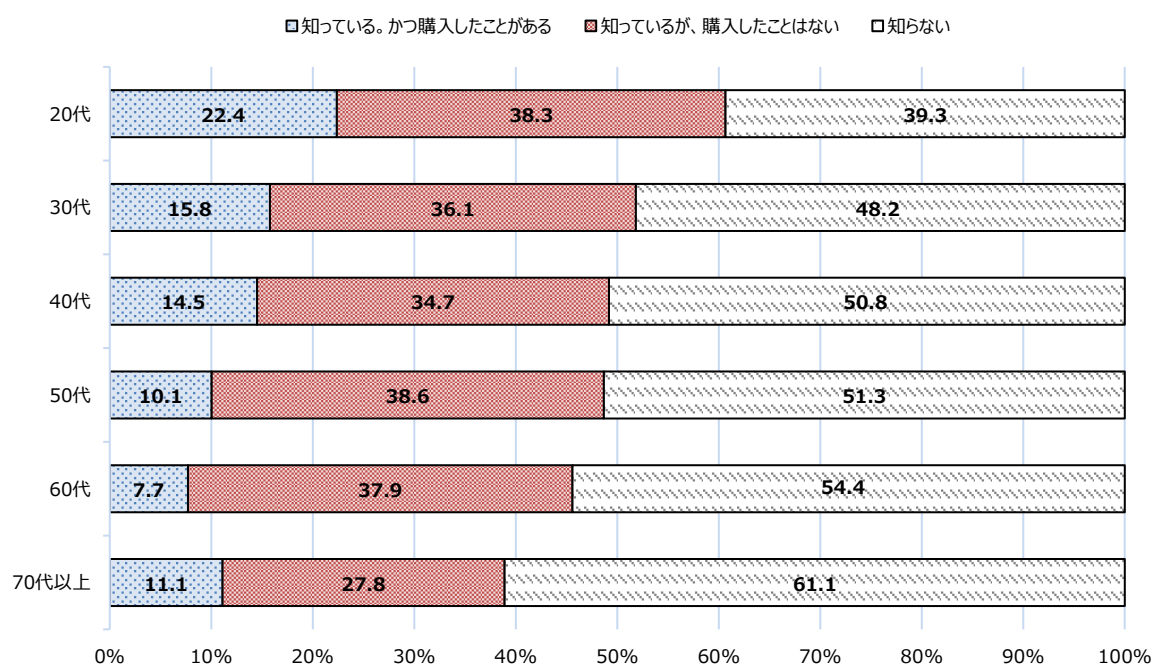
<壺屋焼>



<性別>



<年代別>

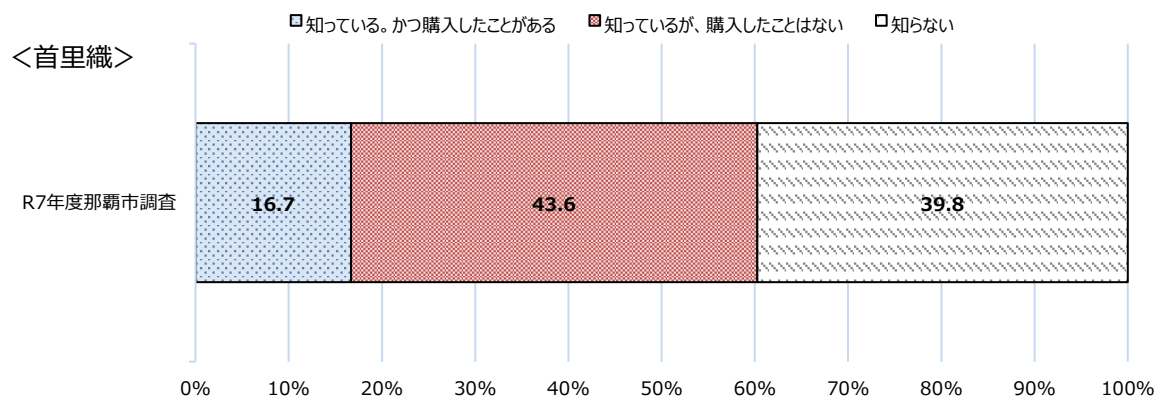


（１７）特産品認知度

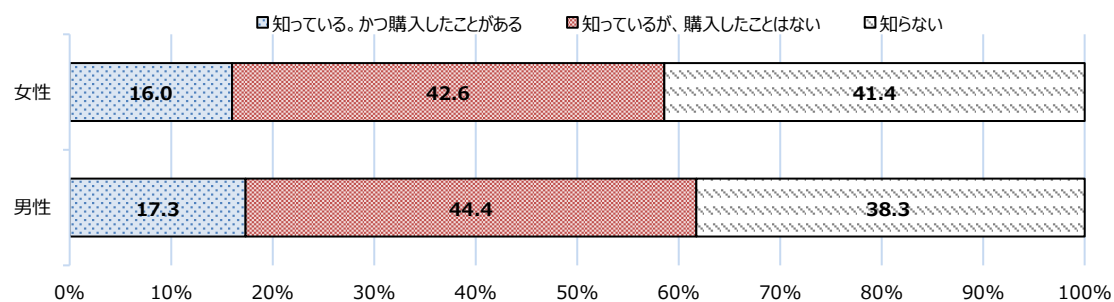
Q18. 次の特産品（首里織）の認知度について教えてください。

首里織について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが購入したことはない」の合計は60.3%である。

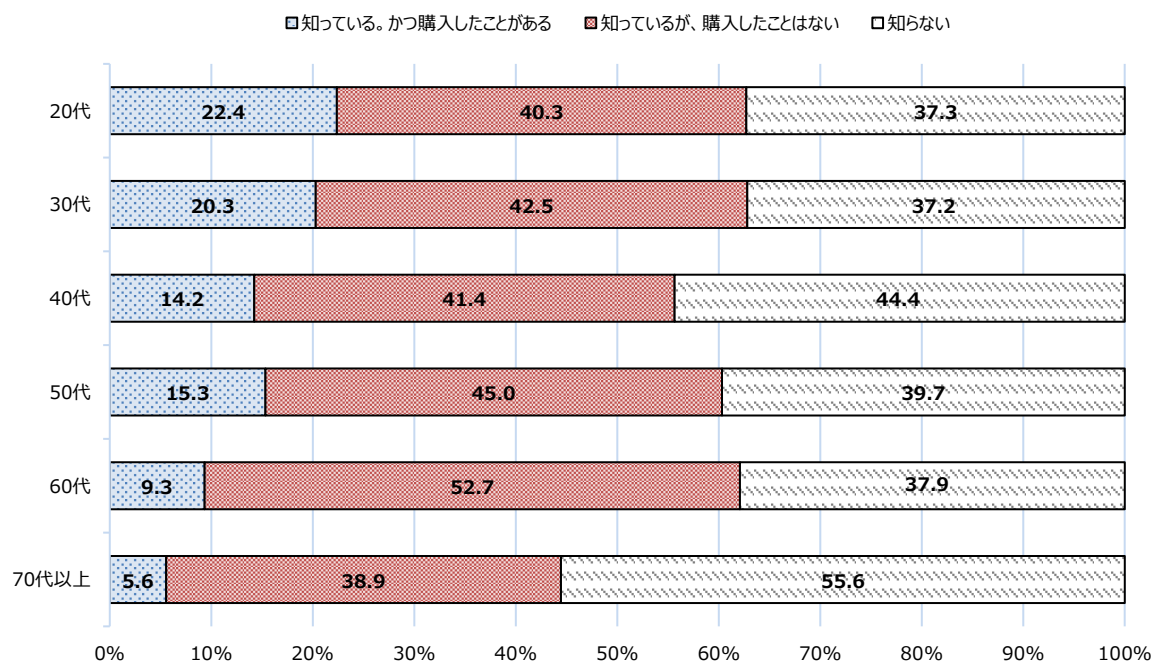
年代別において、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」の合計は大きく変わらないが、購入経験は20代、30代で高い傾向がある。



＜性別＞



＜年代別＞



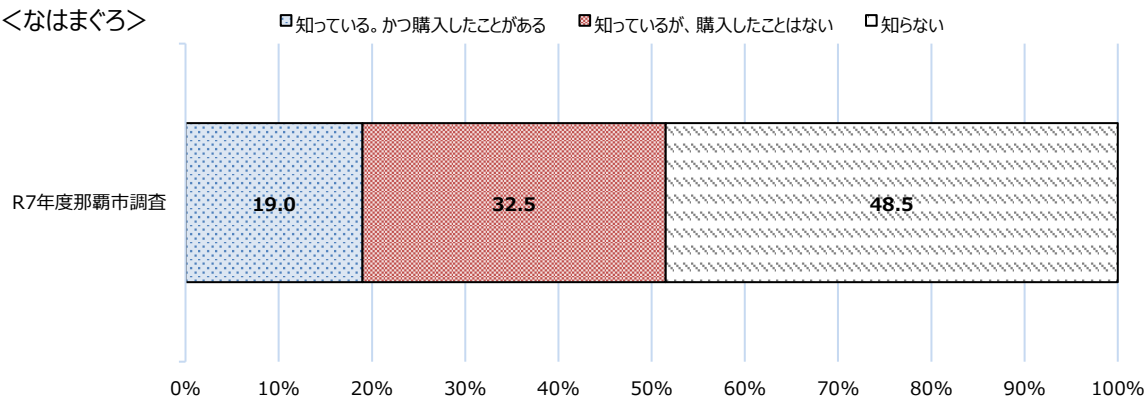
（１７）特産品認知度

Q18. 次の特産品（なはまぐろ）の認知度について教えてください。

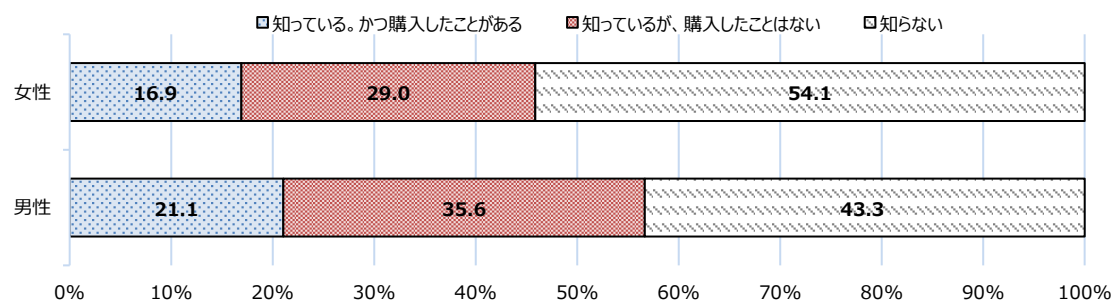
なはまぐろの認知度について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが購入したことはない」の回答割合は、51.5%である。

女性や高齢層において「知らない」と回答する割合が高い傾向にある。

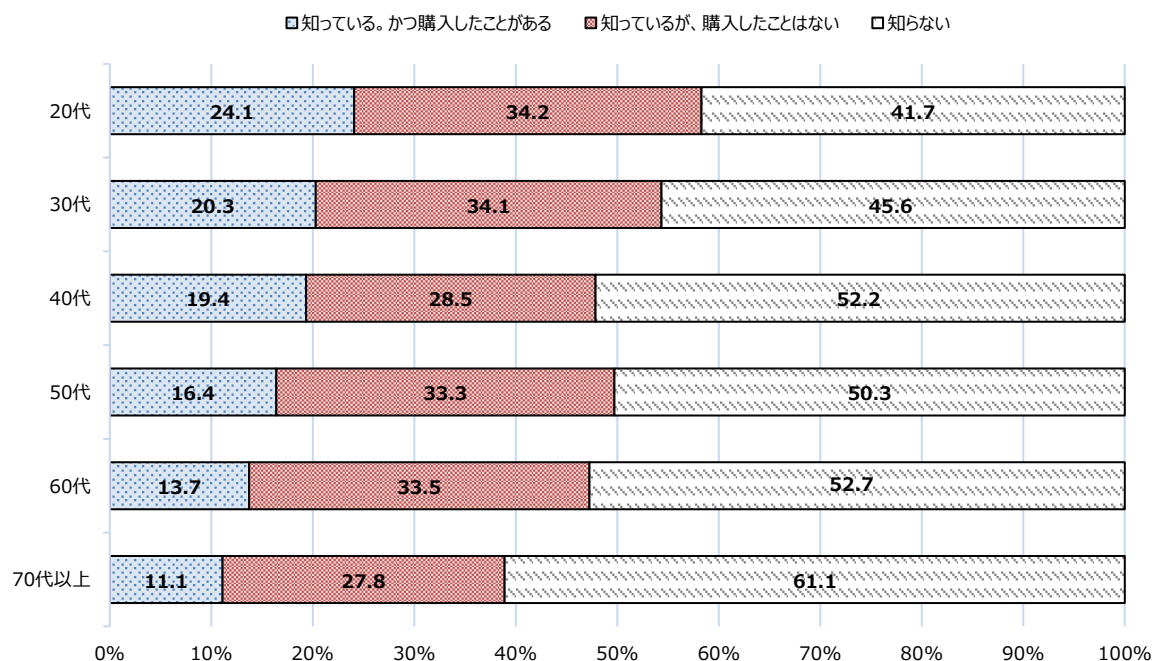
＜なはまぐろ＞



＜性別＞



＜年代別＞



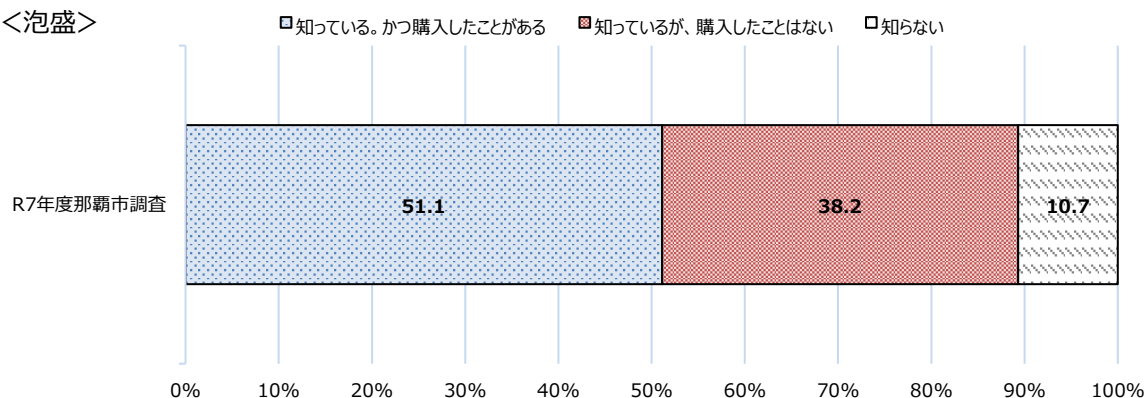
（１７）特産品認知度

Q18. 次の特産品（泡盛）の認知度について教えてください。

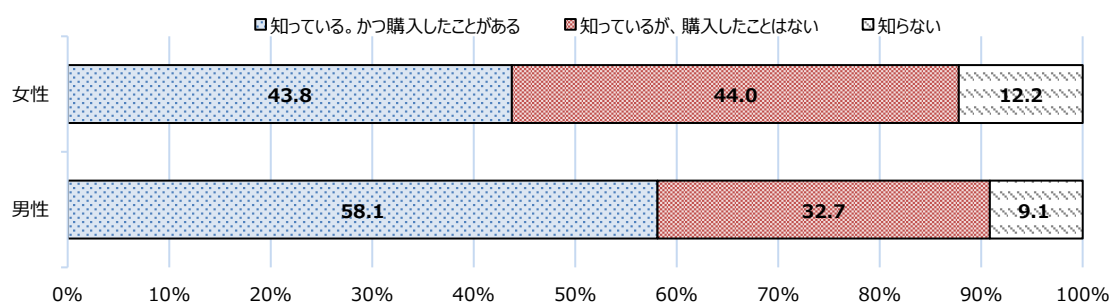
泡盛の認知度について、「知っている。かつ購入したことがある」、「知っているが、購入したことはない」の回答割合は89.3%と高い。

男性、高年齢層において「知っている。かつ購入したことがある」と回答する割合が高くなっている。

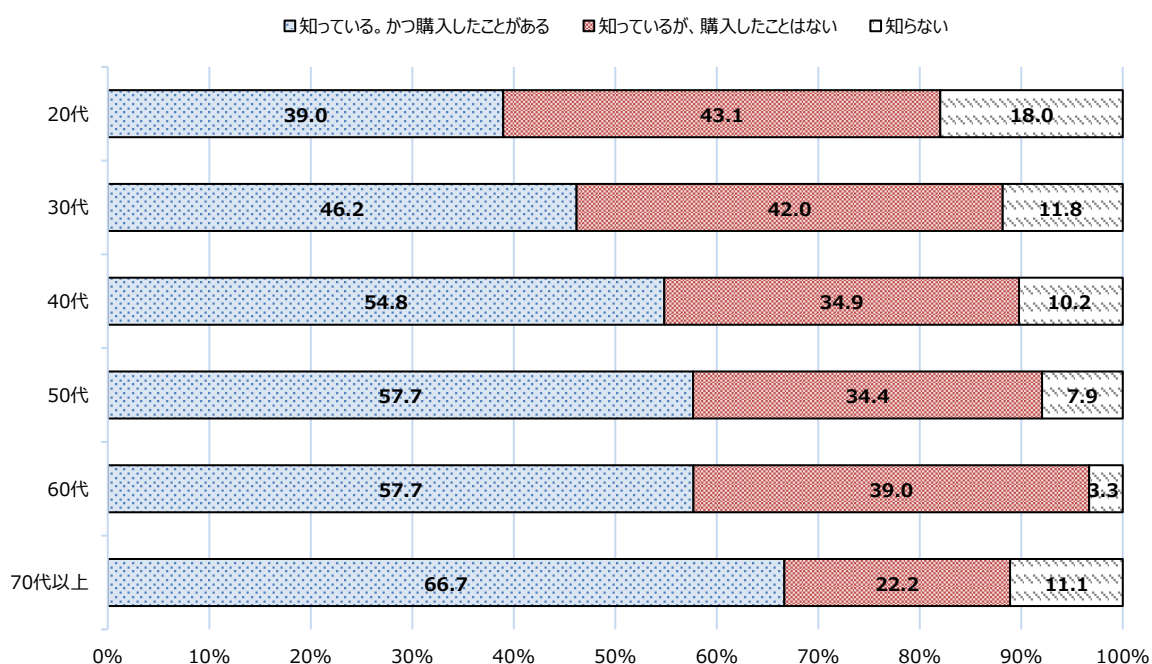
＜泡盛＞



＜性別＞



＜年代別＞



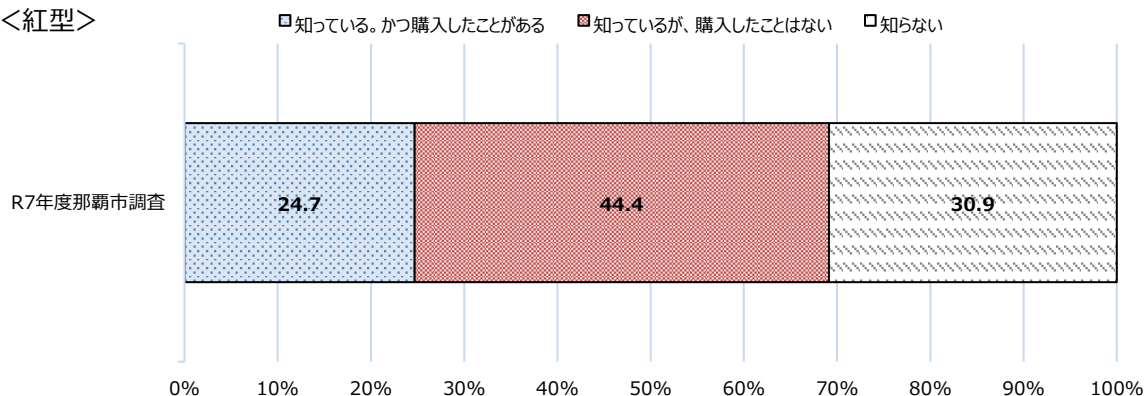
（１７）特産品認知度

Q18. 次の特産品（紅型）の認知度について教えてください。

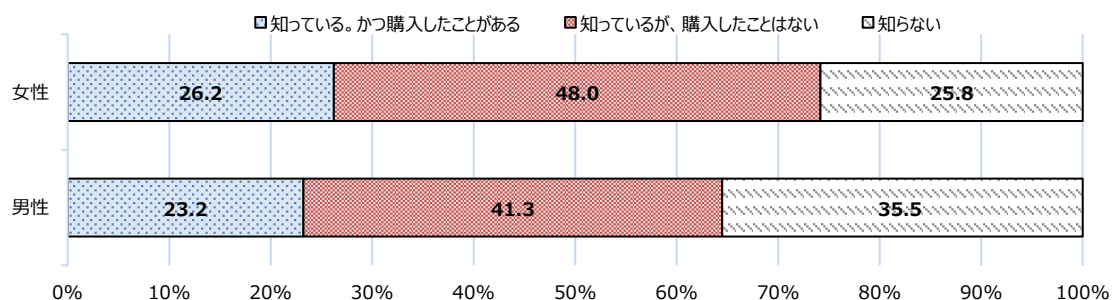
紅型の認知度について、「知っている。かつ購入したことがある」と「知っているが、購入したことはない」と回答する割合は69.1%である。

女性において、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが購入したことはない」の回答割合は74.2%を占め、男性より9.7ポイント高い。

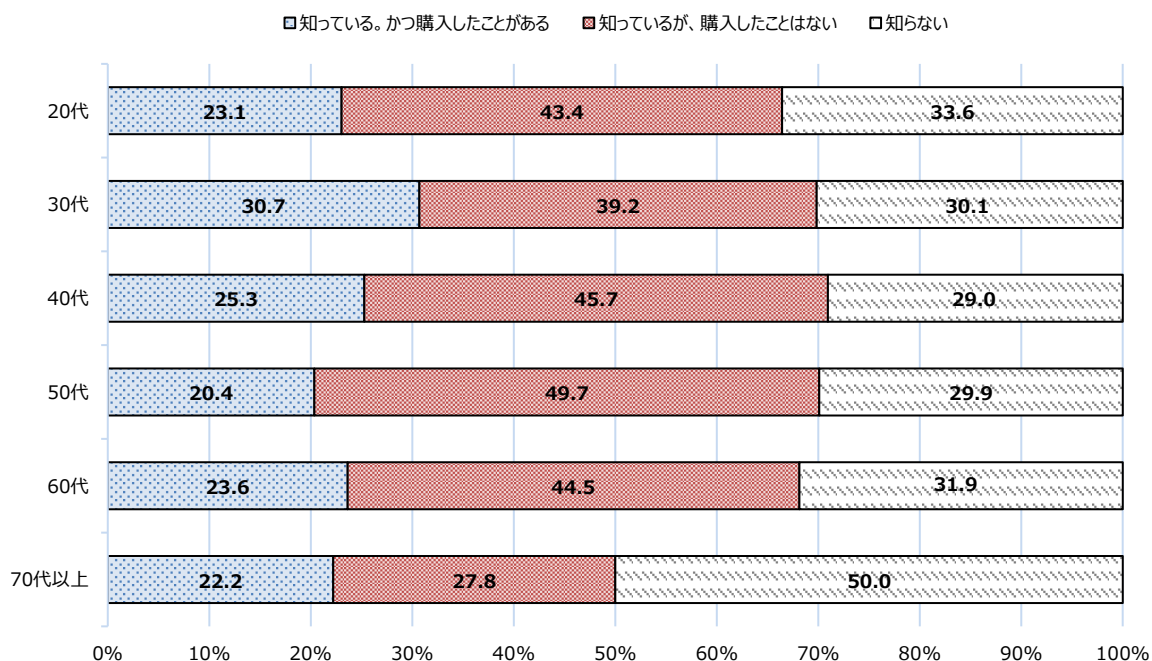
<紅型>



<性別>



<年代別>



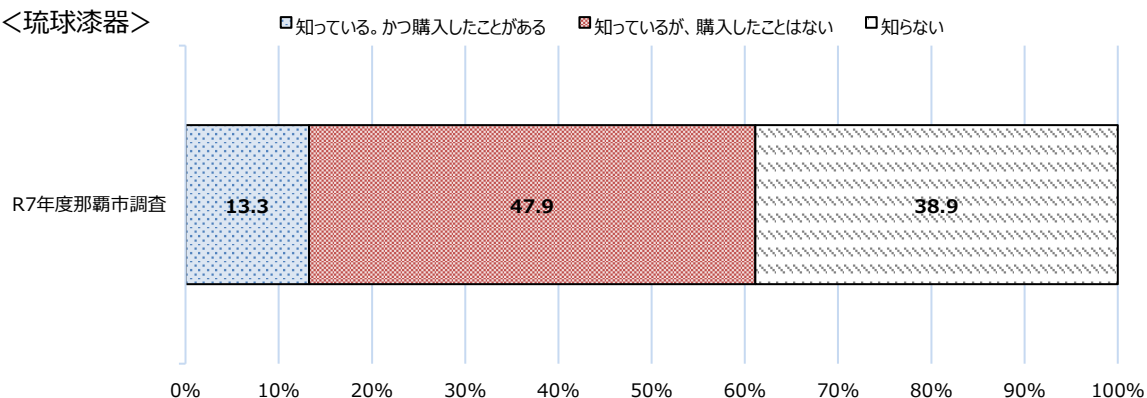
（１７）特産品認知度

Q18. 次の特産品（琉球漆器）の認知度について教えてください。

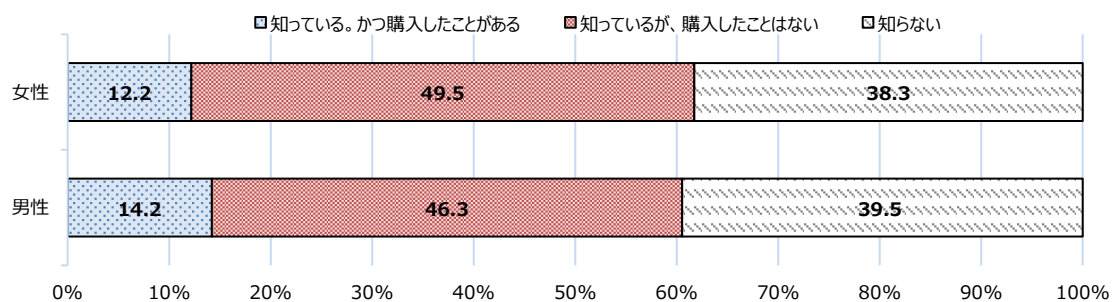
琉球漆器の認知度について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが購入したことはない」の回答割合は、61.2%である。

年齢が上がるごとに「知らない」と回答する割合が高くなる傾向にある。

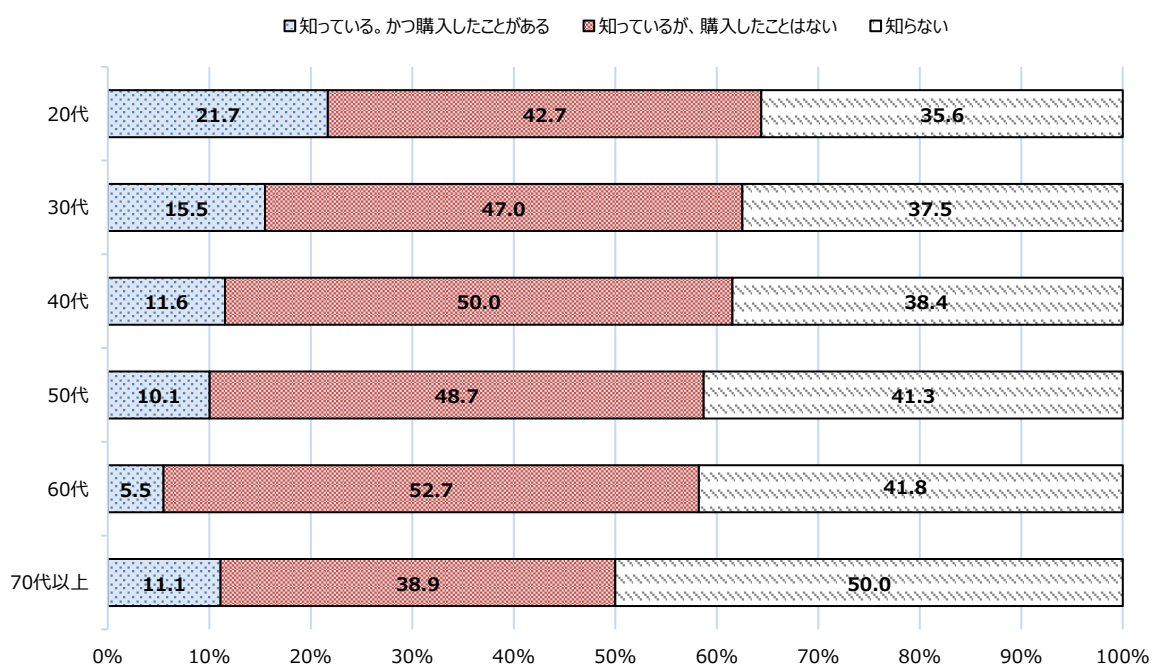
<琉球漆器>



<性別>



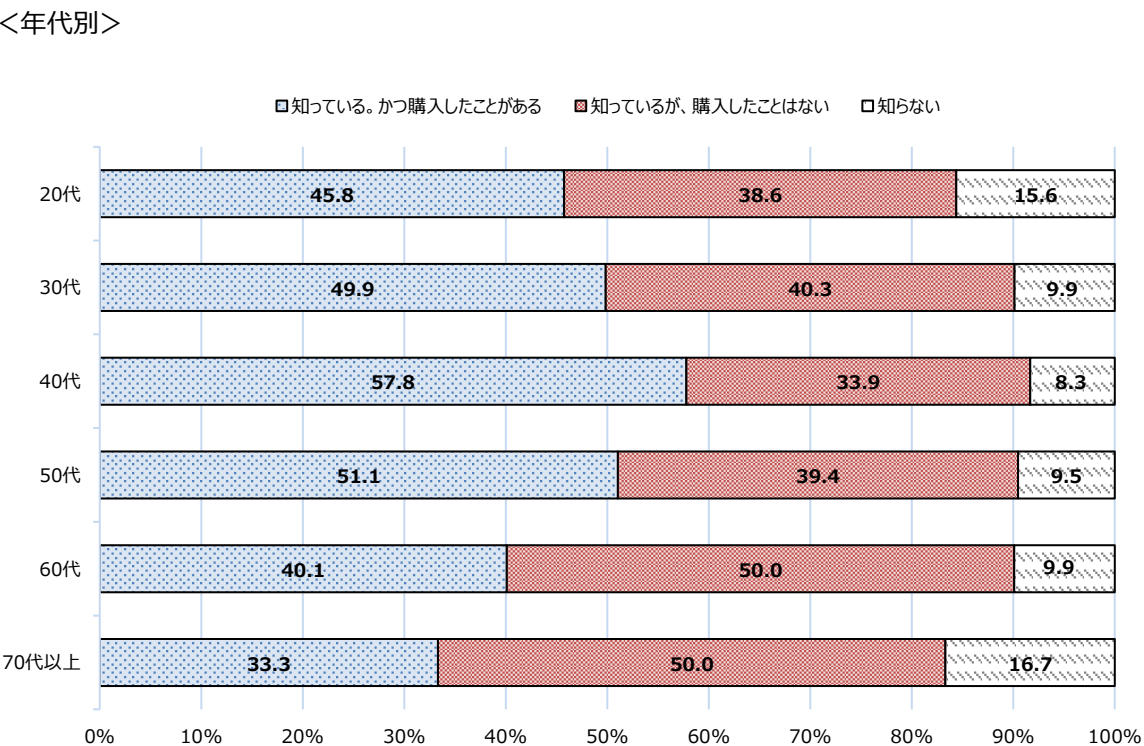
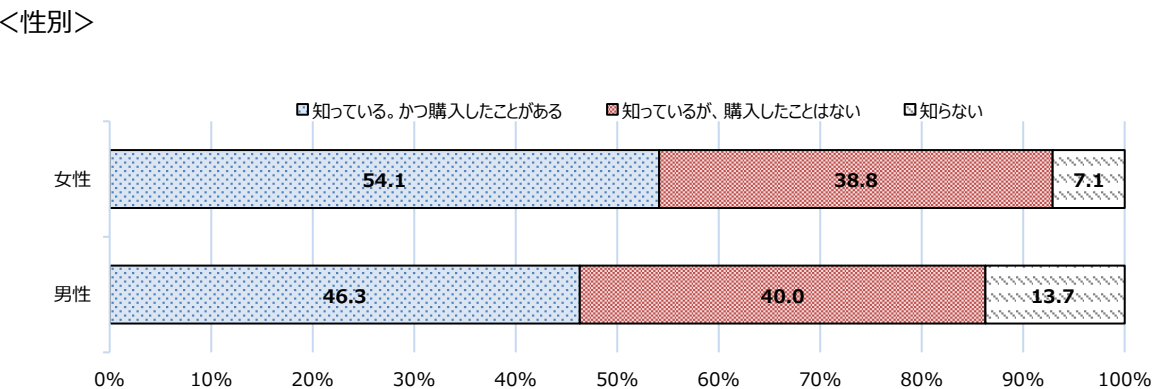
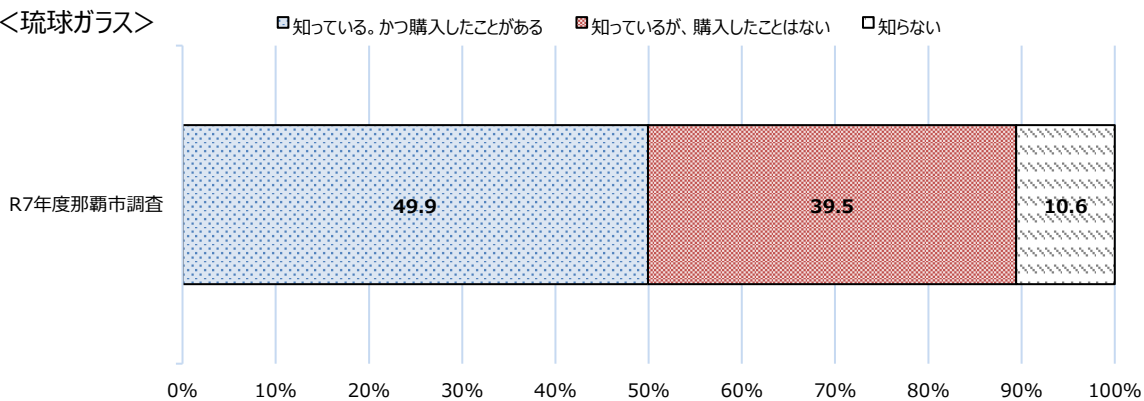
<年代別>



(1 7) 特産品認知度

Q18. 次の特産品（琉球ガラス）の認知度について教えてください。

琉球ガラスにおいて、「知っている。かつ購入したことがある」と「知っているが、購入したことはない」の回答割合は89.4%と高い。
女性、30～50代において「知っている。かつ購入したことがある」と回答する割合が高くなっている。



（１８）旅行形態

Q19. 今回はどのような形態で旅行されましたか。

Q20. 前問で回答された旅行形態の一人あたりの旅費等をご記入ください。

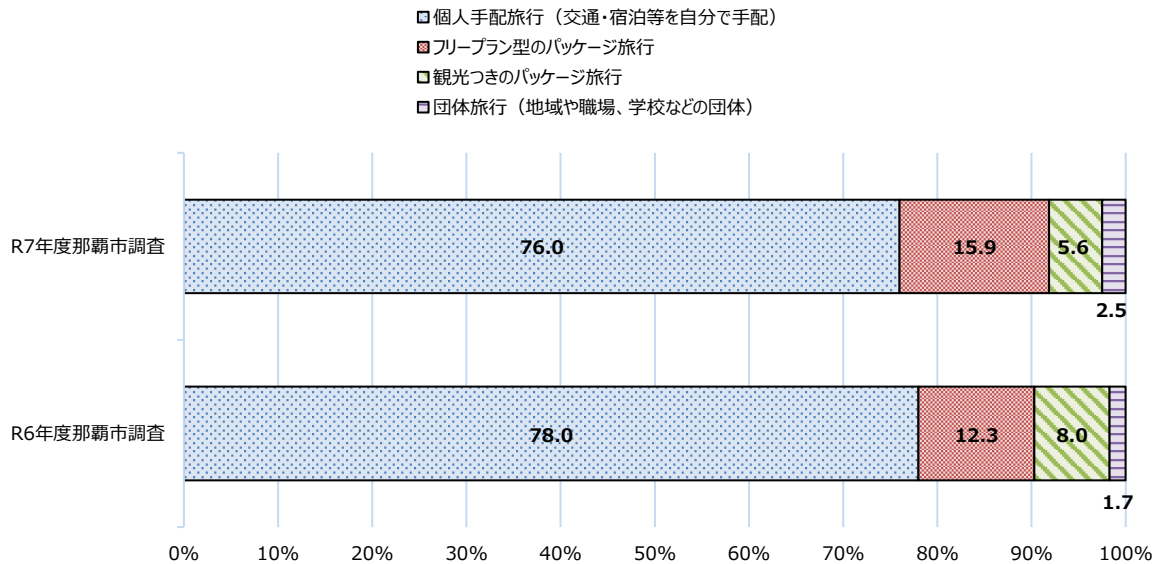
旅行形態は「個人手配旅行」が76.0%と半数以上を占めている。

令和6年度の那覇市調査と比較すると、「フリープラン型のパッケージ旅行」の比率が増加し、「個人手配旅行」が減少している。

性別、年代別で見ると男性の方が「個人手配旅行」が多く、60代以上は「観光つきのパッケージ旅行」や「個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配でマイレージ利用なし）」の割合が高い。

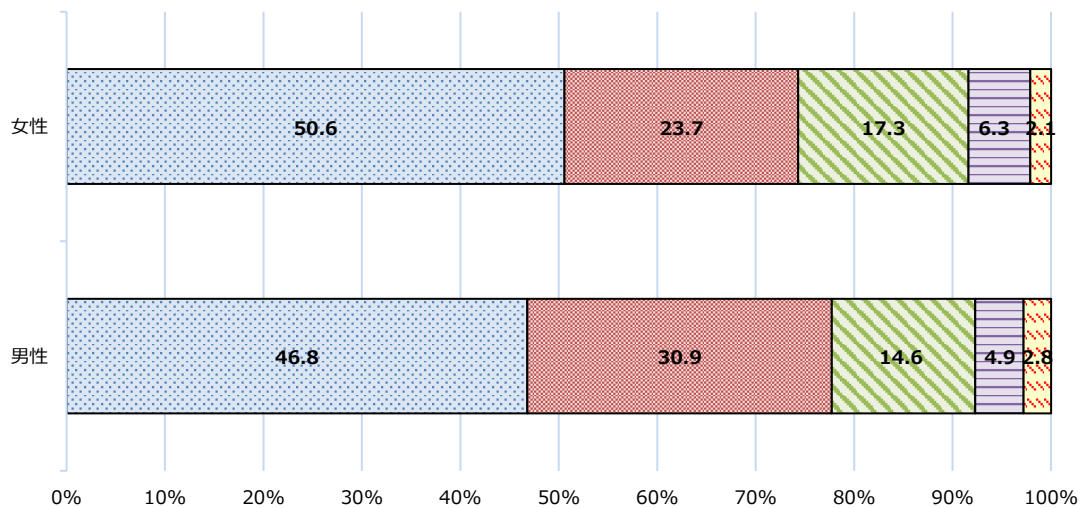
<旅行形態>

<比較対象 令和6年度那覇市調査>



<性別>

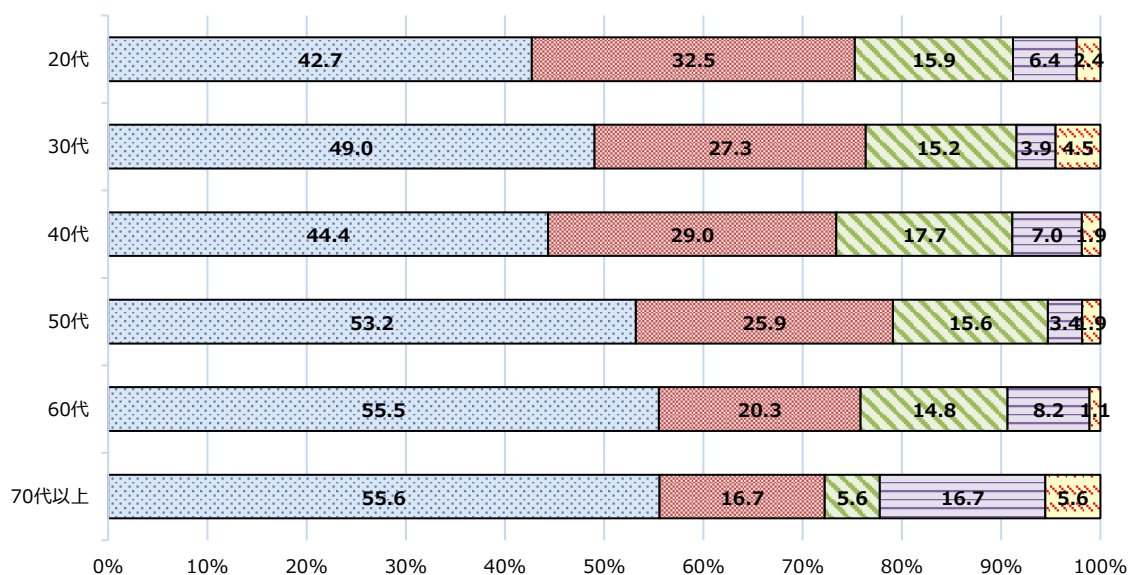
- 個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配）でマイレージ利用なし
 ■ 個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配）でマイレージ利用あり
- ▨ フリープラン型のパッケージ旅行
 ▩ 観光つきのパッケージ旅行
- ▩ 団体旅行（地域や職場、学校などの団体）



（１８）旅行形態

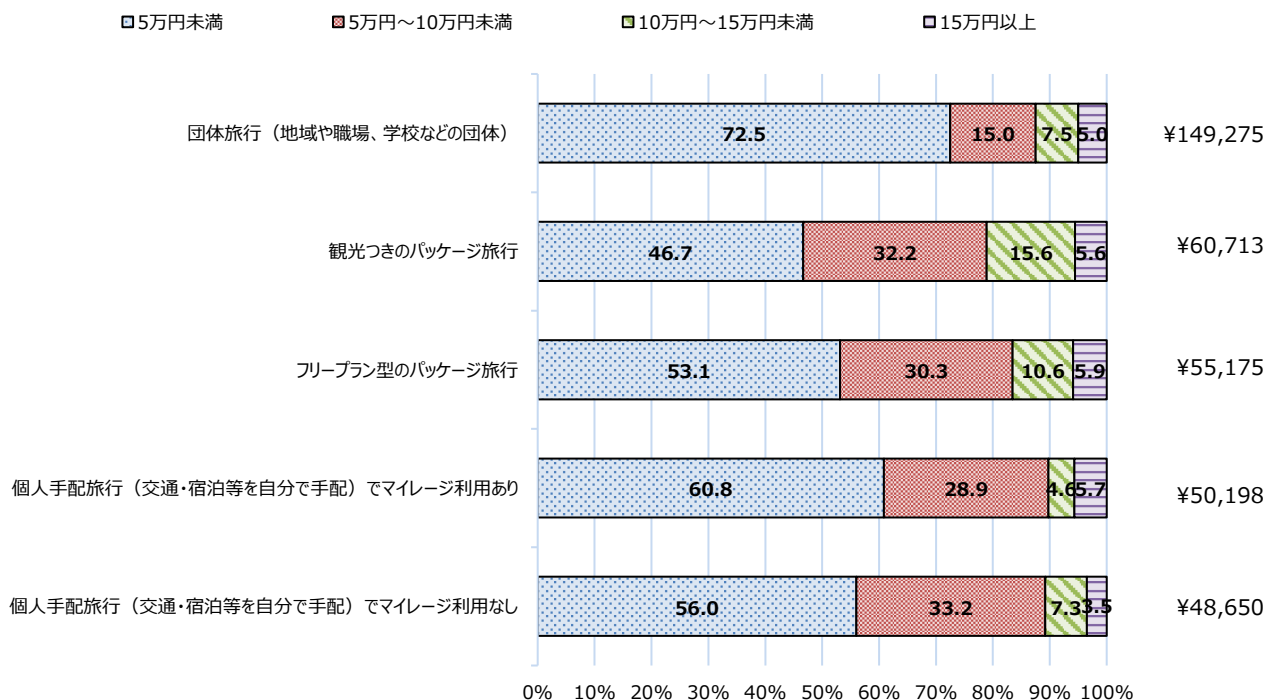
<年代別>

- 個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配）でマイレージ利用なし
- 個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配）でマイレージ利用あり
- フリープラン型のパッケージ旅行
- 観光つきのパッケージ旅行
- 団体旅行（地域や職場、学校などの団体）



<旅費総額>

ツアー平均料金



（１９）消費額について

Q21. 那覇市内で支出した一人あたりの費用を教えてください。

那覇市内で支出した費用は87,369円で令和6年度那覇市調査と比べ9,733円の増加となった。

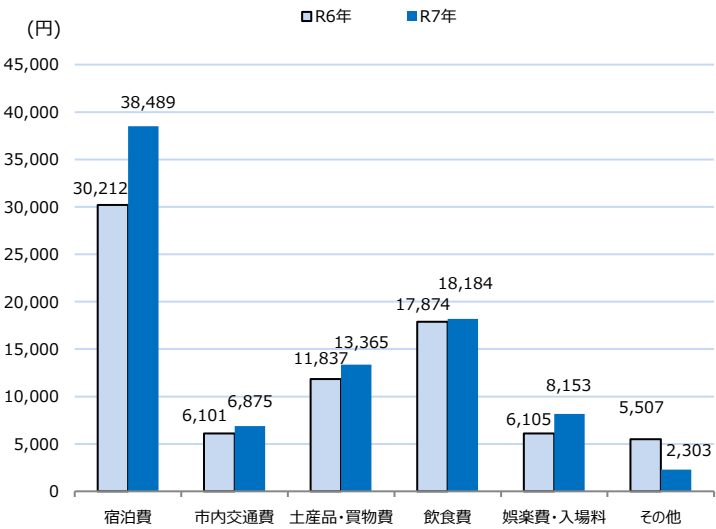
令和6年那覇市調査と比較して、その他を除く全ての品目で増加しており、宿泊費が8,277円と最も増加している。

＜消費額＞

総額	宿泊費	市内交通費	物産品・買物等	飲食費	娯楽費 入場料	その他
87,369	38,489	6,875	13,365	18,184	8,153	2,303
100%	44.1%	7.9%	15.3%	20.8%	9.3%	2.6%

＜令和6年度／令和7年度比較＞

	令和6年	令和7年
宿泊費	30,212	38,489
市内交通費	6,101	6,875
土産品・買物費	11,837	13,365
飲食費	17,874	18,184
娯楽費・入場料	6,105	8,153
その他	5,507	2,303
合計	77,636	87,369



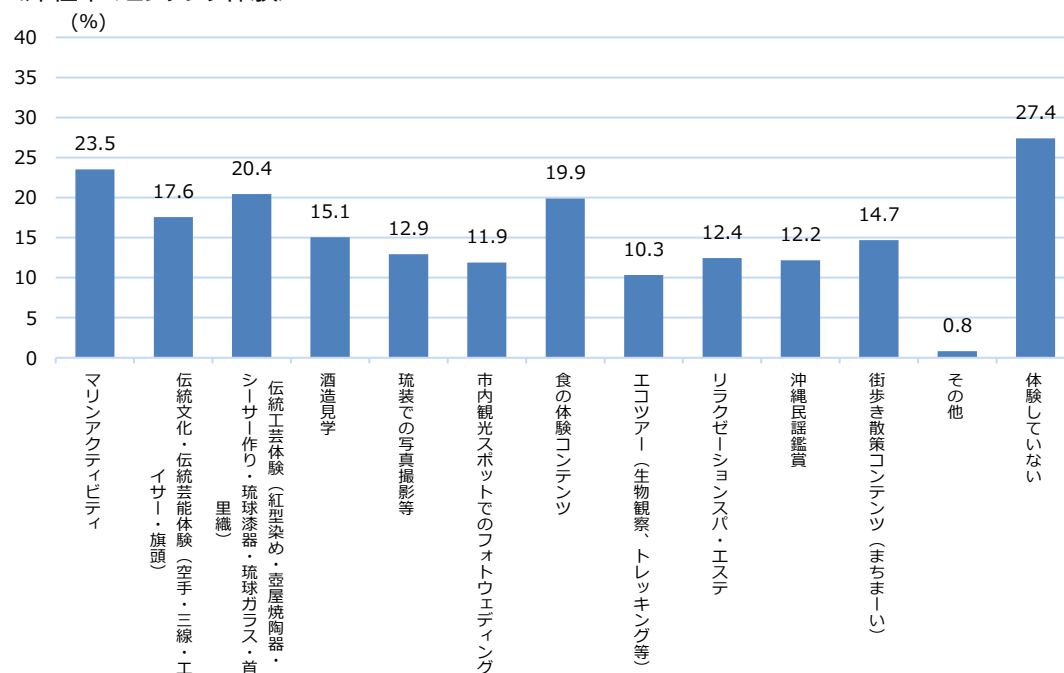
（２０）滞在中のコンテンツ体験（複数回答可）

Q22. 今回の那覇市滞在中のコンテンツ体験についておたずねします。どのようなコンテンツを体験しましたか。

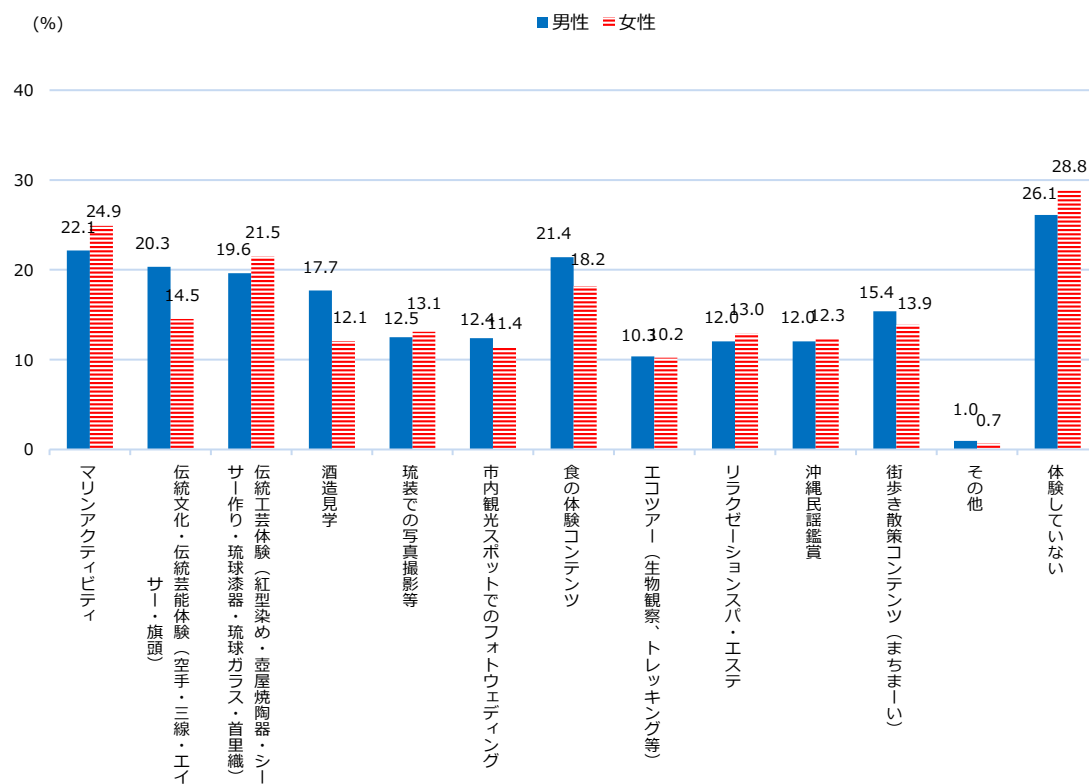
那覇市に滞在中に体験したコンテンツは「体験していない」が27.4%で最も高く、次いで「マリンアクティビティ」23.5%、「伝統工芸体験」20.4%と続く。

年代別で見ると、50代と60代、70代以上で「体験していない」が38%を超えており、他の年代と比較して高くなっている。

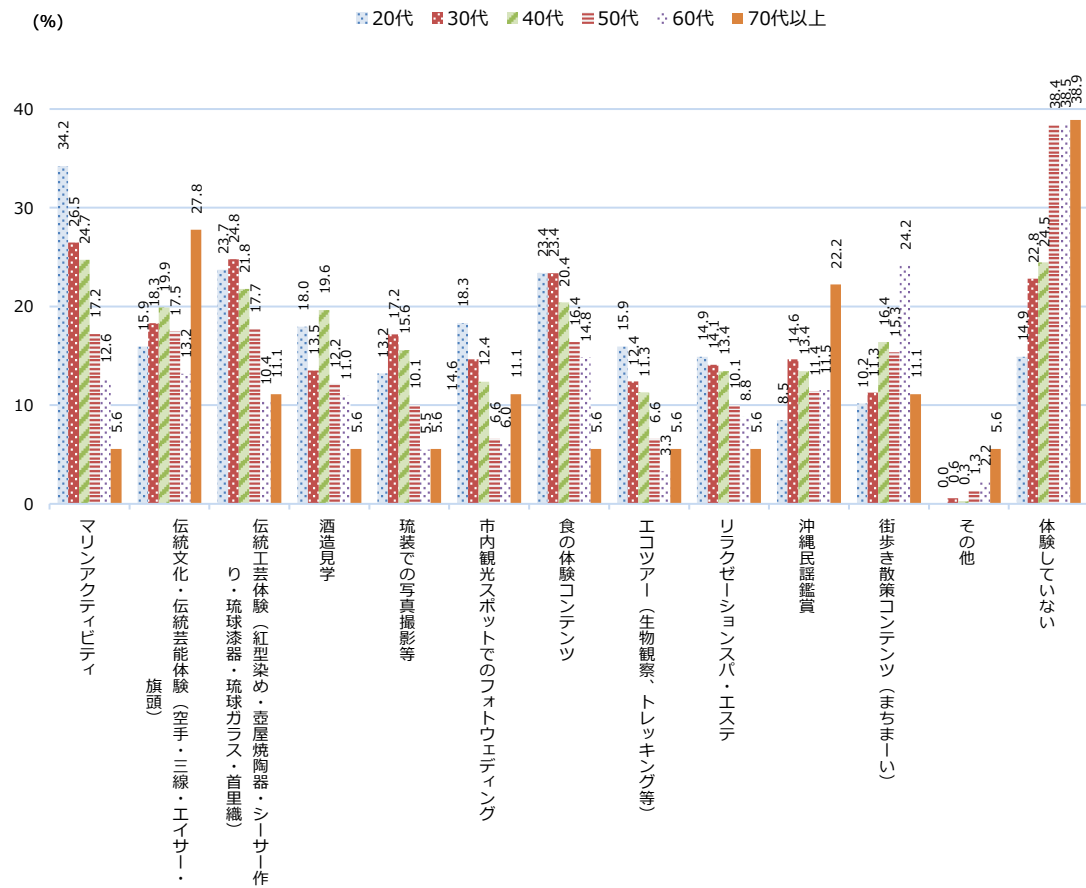
＜滞在中のコンテンツ体験＞



＜性別＞



(20) 滞在中のコンテンツ体験（複数回答可）
 <年代別>

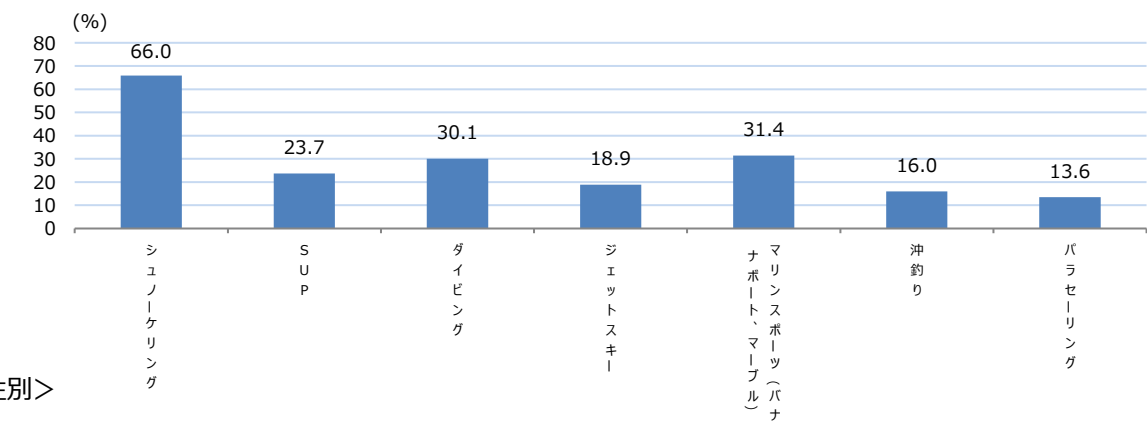


（２１）体験したマリナクティビティ（複数回答可）

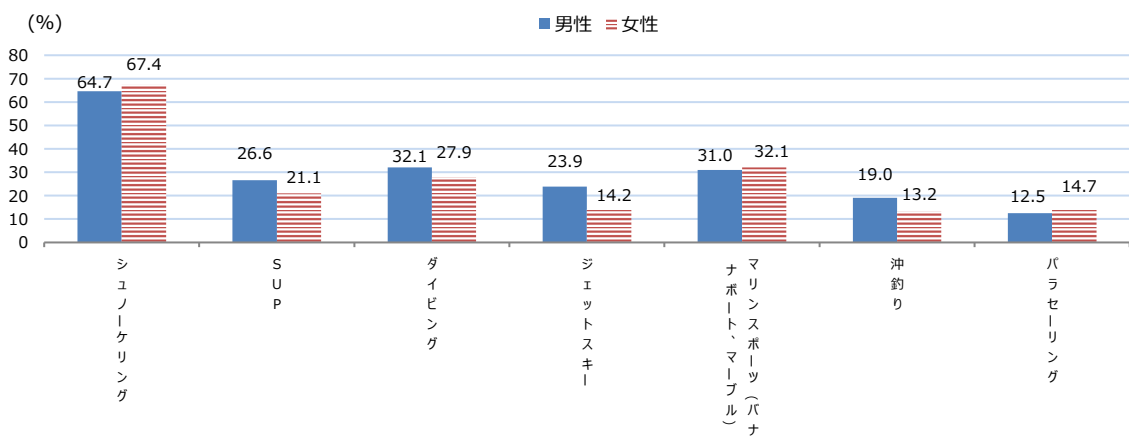
Q23. マリナクティビティを回答された方におたずねします。どのようなアクティビティを体験しましたか。

体験したマリナクティビティは、「シュノーケリング」が最も多く66.0%、次いで、「マリンスポーツ（バナナボート、マープル）」31.4%、「ダイビング」30.1%と続く。

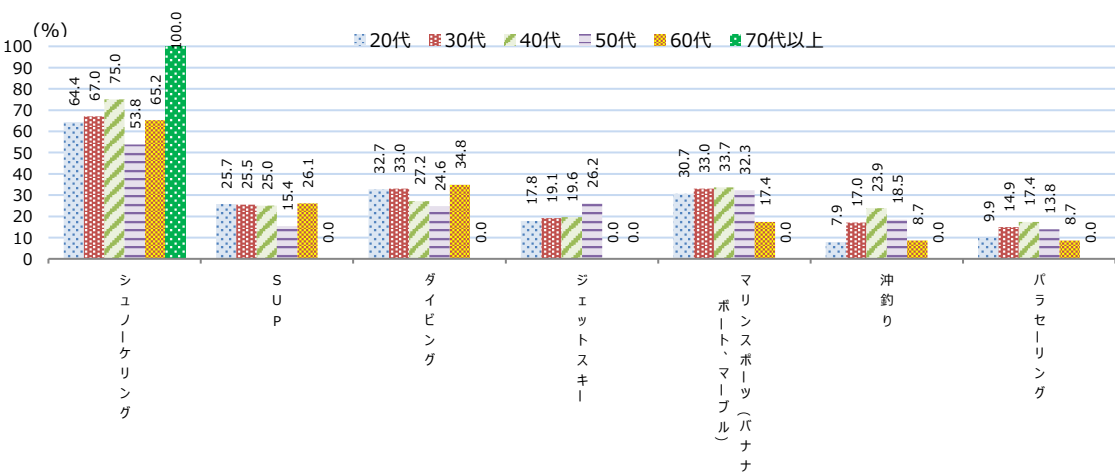
＜体験したマリナクティビティ＞



＜性別＞



＜年代別＞

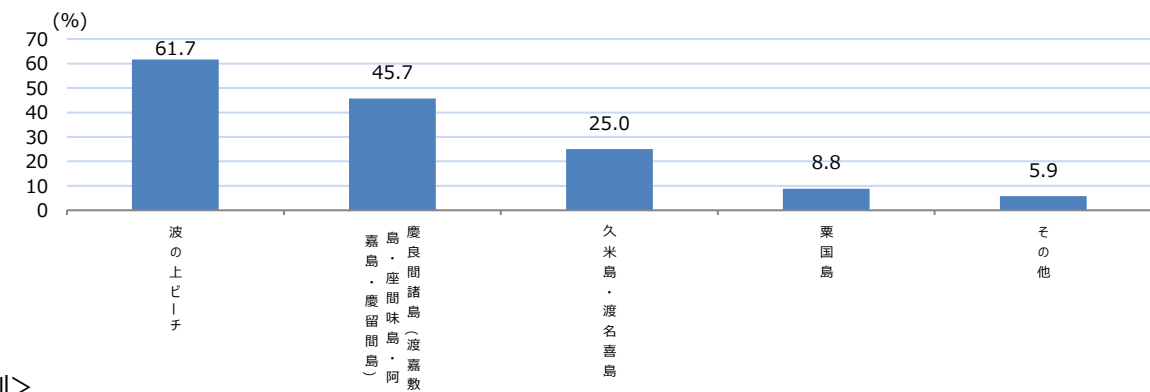


(2 2) マリンアクティビティの体験場所（複数回答可）

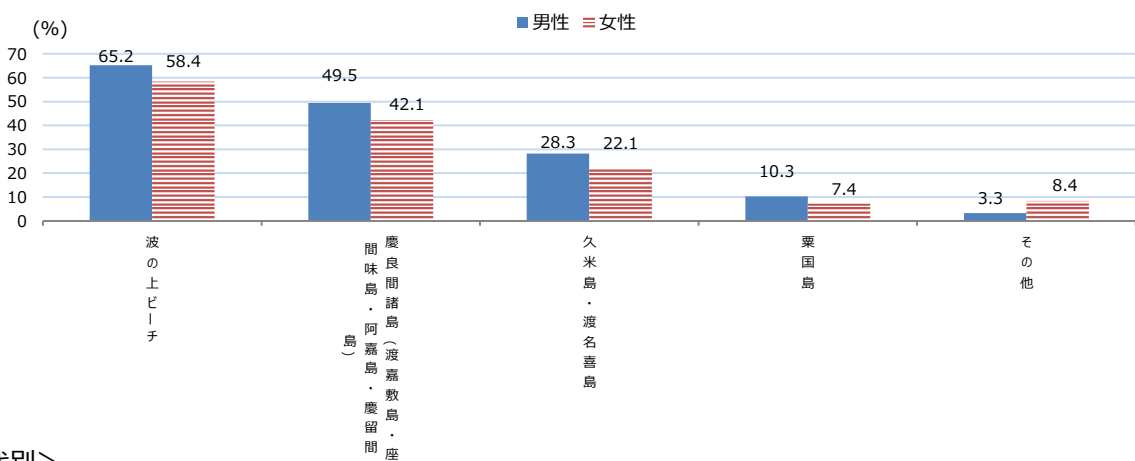
Q24. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どこで体験しましたか。

マリンアクティビティの体験場所は、「波の上ビーチ」が最も多く61.7%、次いで、「慶良間諸島（渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島）」45.7%、「久米島・渡名喜島」25.0%と続く。

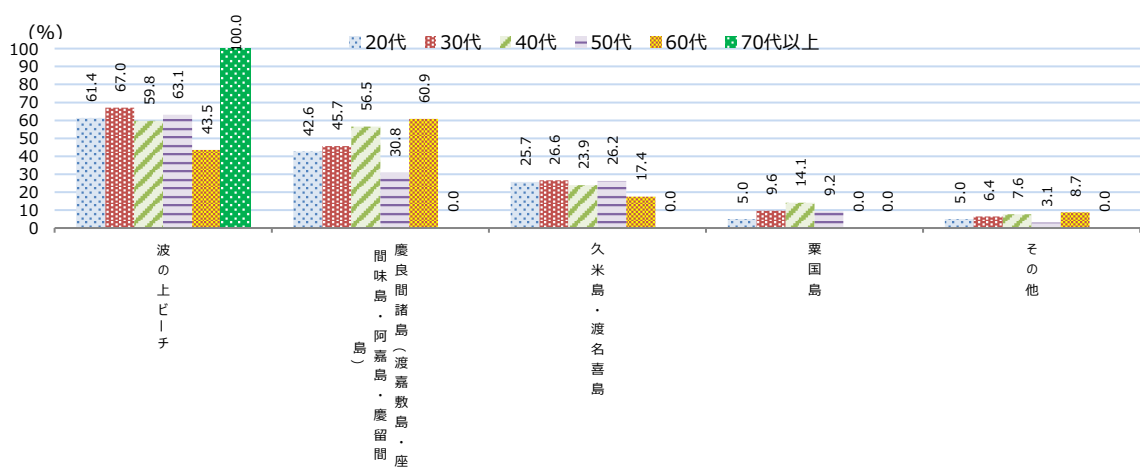
＜マリンアクティビティの体験場所＞



＜性別＞



＜年代別＞



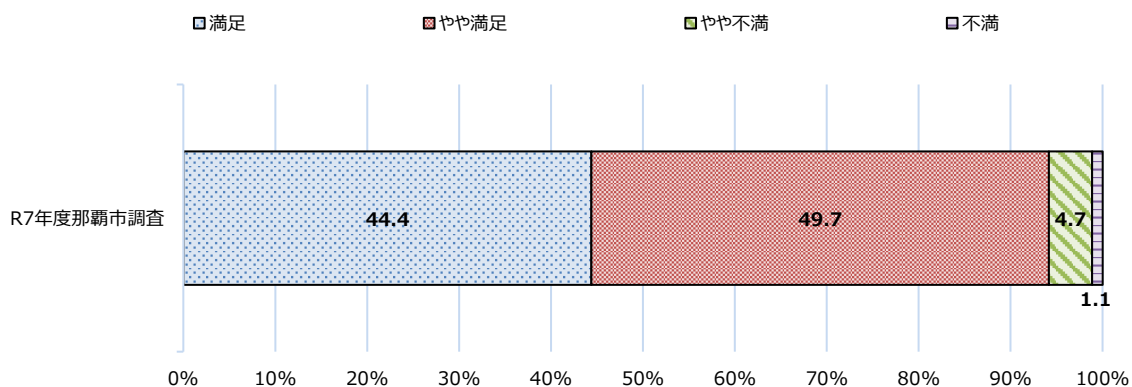
（２３）滞在中のコンテンツ満足度

Q25. Q22で「体験していない」以外を回答した方におたずねします。コンテンツ体験の総合的な満足度を教えてください。

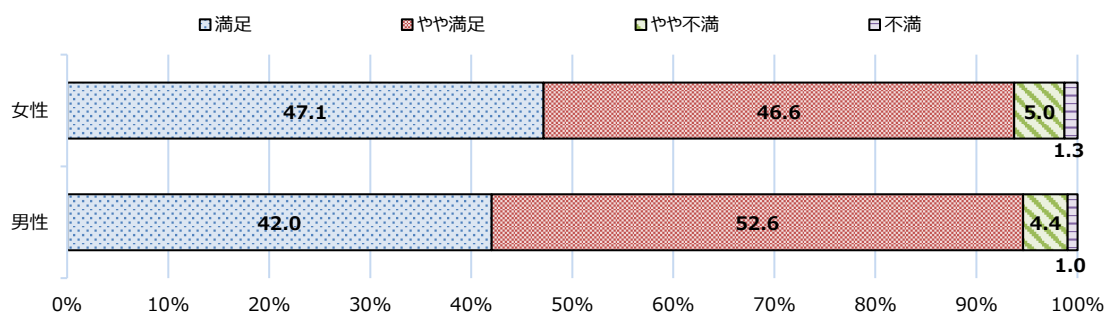
滞在中のコンテンツ満足度は「満足」の44.4%と「やや満足」の49.7%を合わせると、94.1%が満足している。

性別、年代別に見ても、全ての属性で、「満足」と「やや満足」を合わせた回答割合が9割を超える。

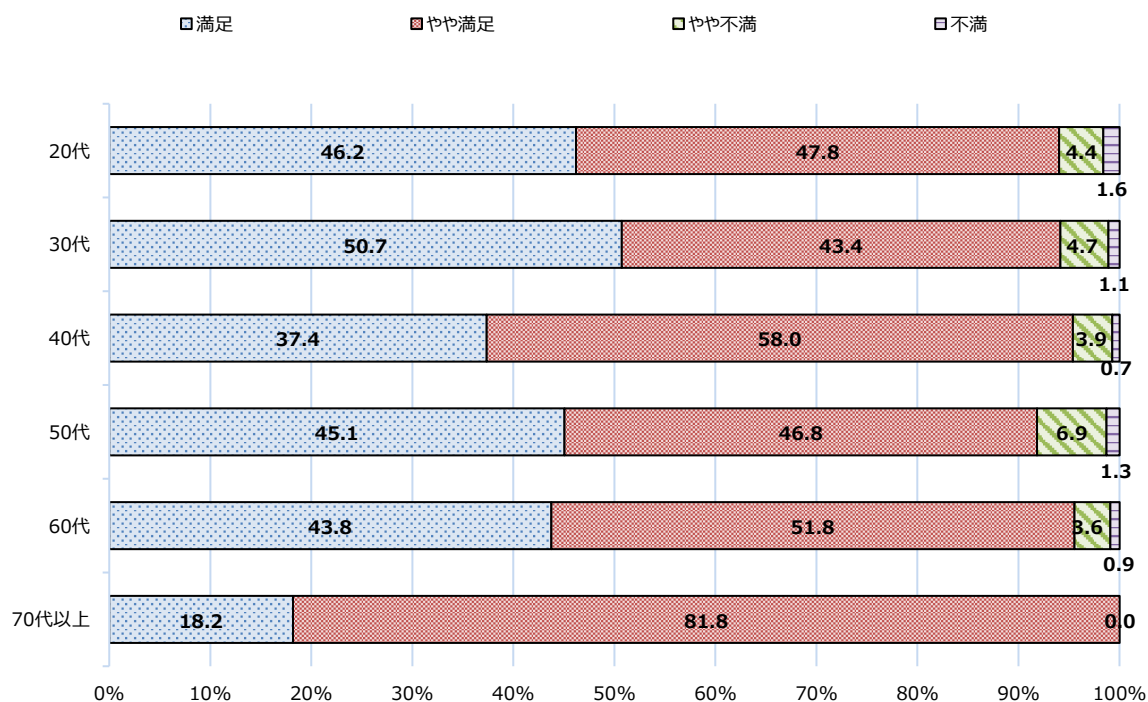
<滞在中のコンテンツ満足度>



<性別>



<年代別>



(2 4) コンテンツ満足度の回答理由 (自由回答)

Q26. 前問で回答した理由を教えてください。

「満足」、「やや満足」の回答理由としては、体験コンテンツの楽しさ、沖縄らしい文化体験、自然・景観の魅力が中心である。
 一方で、「やや不満」、「不満」の回答理由としては、内容のありきたり感、品質への物足りなさ、価格やサービス面への意見が挙がる。

回答結果	項目	代表的な意見
満足 (516件)	楽しさ・満足感 (203件)	・ダイビングは最高 ・アクティビティが豊富でとても満足です。 ・いい体験ができた
	文化・歴史・沖縄らしさ (53件)	・ザ沖縄を感じることができたから ・シーサー作りと琉球ガラスは大人も子供も楽しく体験でき 品物も思い出になり良かった エステは非日常のリラックス感が良かった ・とても沖縄らしさを感じたからです。
	自然・景観の良さ (49件)	・ウミガメを見られたから ・シュノーケリングもきれいだっし パラセーリングは感動しました ・とにかく開放感があり自然と触れ合えられること
やや満足 (578件)	楽しさ・満足感 (161件)	・100%満足とはいえない、慣れない土地で色々大変だったり体調が関わることでもあったので、身体に普段がかかったり疲れを感じたり、接客なども総合的に考えて70%くらいの満足度です。 ・イベント多くて楽しい
	学び・発見・希少性 (43件)	・いろいろ知らないこと体験 ・そこでしかできない体験ができたから ・そこでしか体験できないことは楽しかった
	内容・品質への不満 (30件)	・ありふれていたから ・ダイビングショップの質の低下
やや不満 (55件)	内容・品質への不満 (6件)	・ありきたり ・いくつものひびから ・なんかおもってたのとちがう
	価格・コスパ (5件)	・値段がたかい
	楽しさ・満足感 (3件)	・満足はしていない ・面白くなかった
不満 (13件)	内容・品質への不満 (3件)	・つまらなかった ・期待はずれだった
	スタッフ・サービス (2件)	・ダイビングショップが適切なサービスを行わず、費用を請求してきた。 ・愛想がない
	その他 (1件)	・外国人だらけ

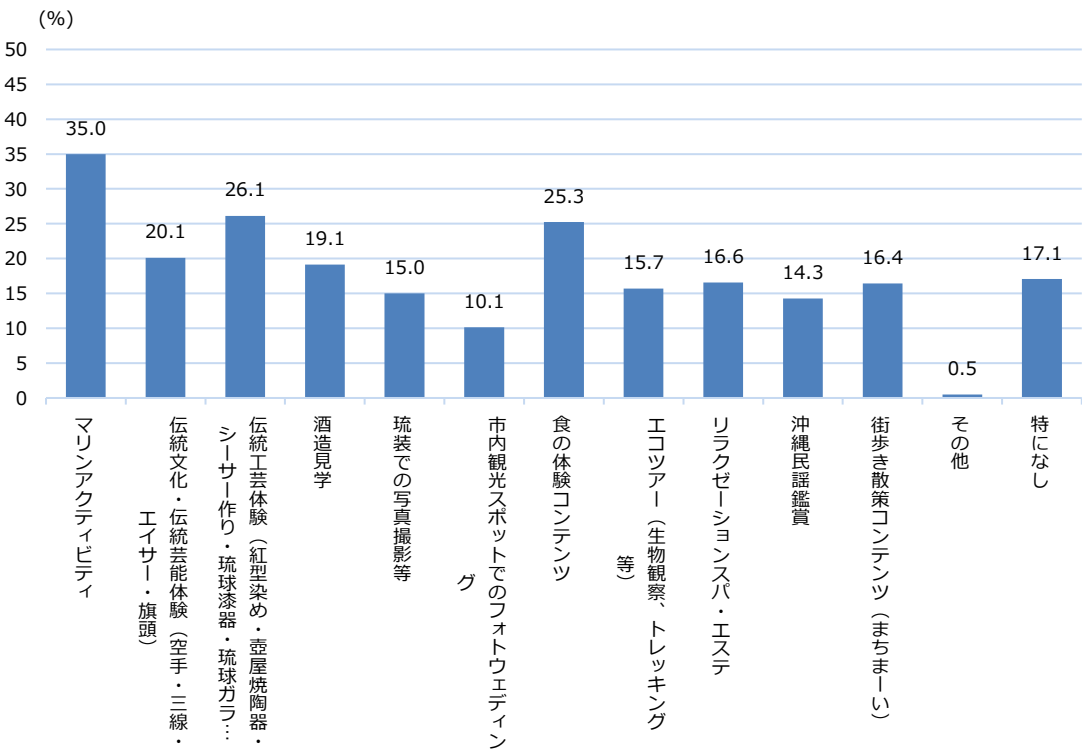
（２５）次回の体験したいコンテンツ参加意向(複数回答可)

Q27. 次回、那覇市に訪れたときに体験したいコンテンツは何ですか。

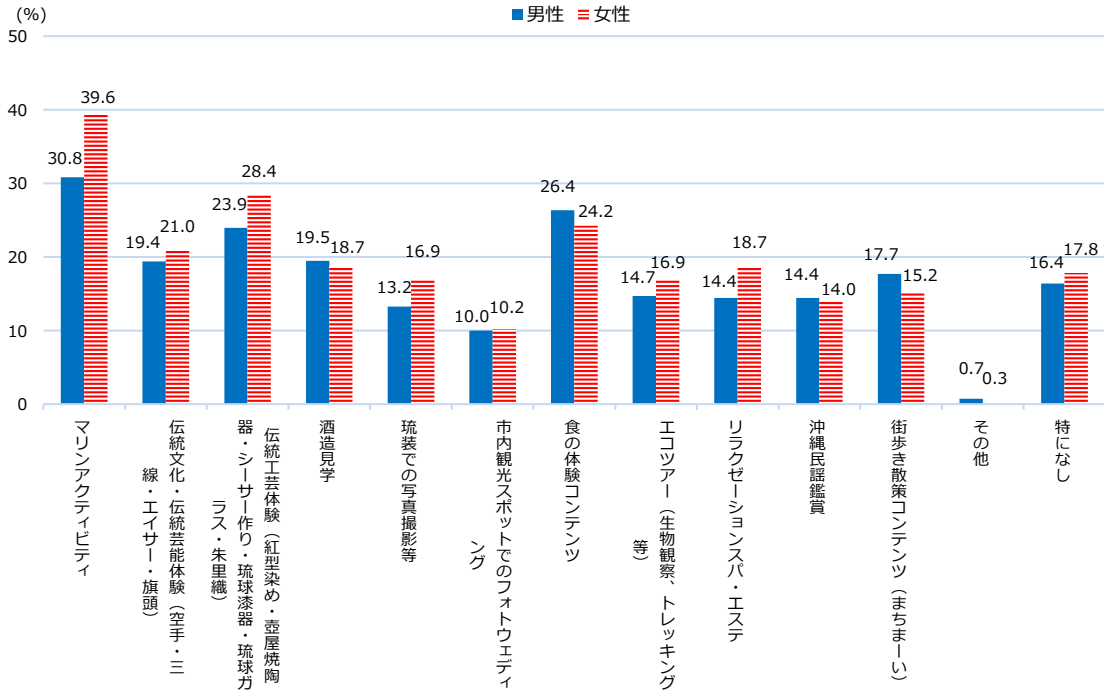
次回体験したいコンテンツについて、「マリンアクティビティ」が35.0%で最も高く、次いで「伝統工芸体験」の26.1%、「食の体験コンテンツ」の25.3%と続く。

性別で見ると、「マリンアクティビティ」は男性よりも女性のほうが8.8ポイント高い傾向にある。

＜次回体験したいコンテンツ＞

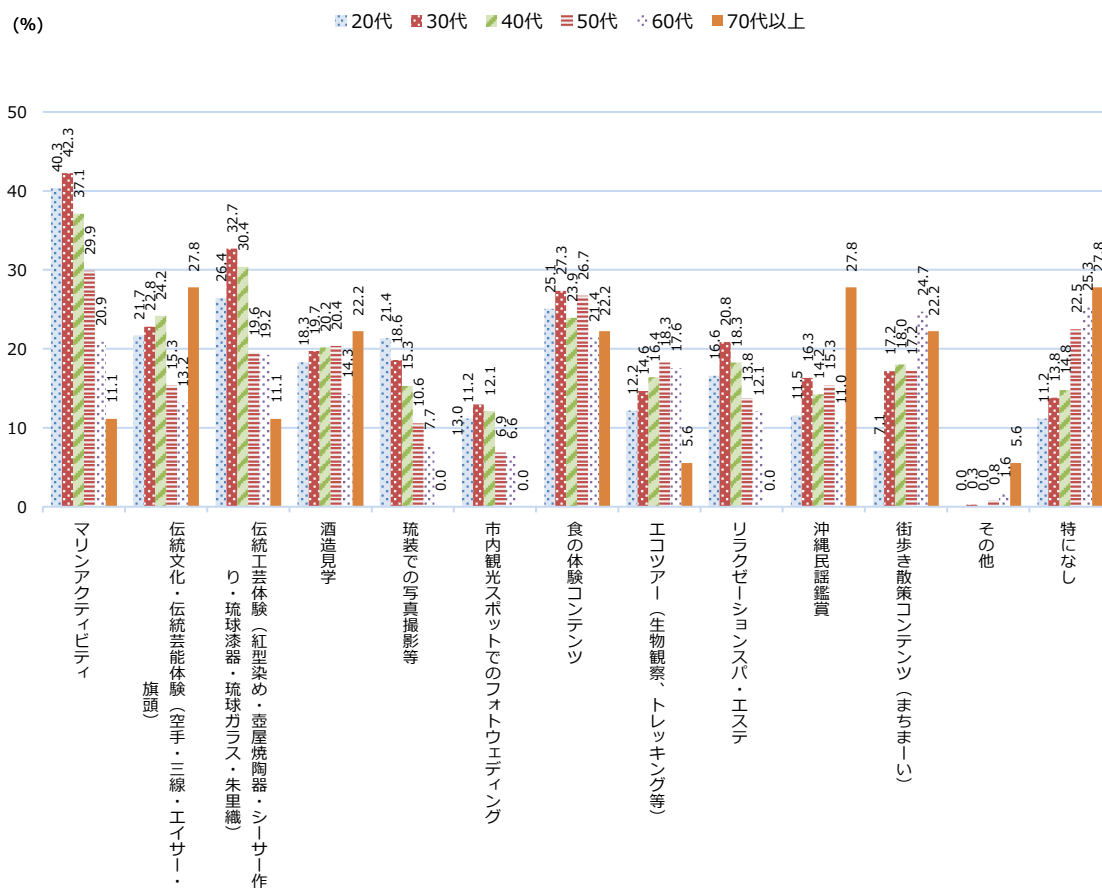


＜性別＞



(2 5) 次回の体験したいコンテンツ参加意向(複数回答可)

<年代別>

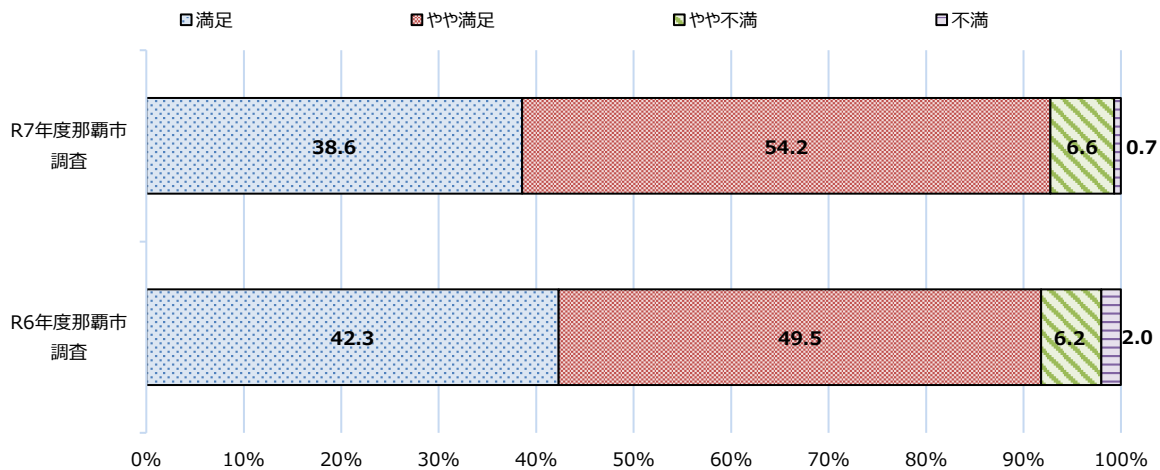


（２６）観光満足度

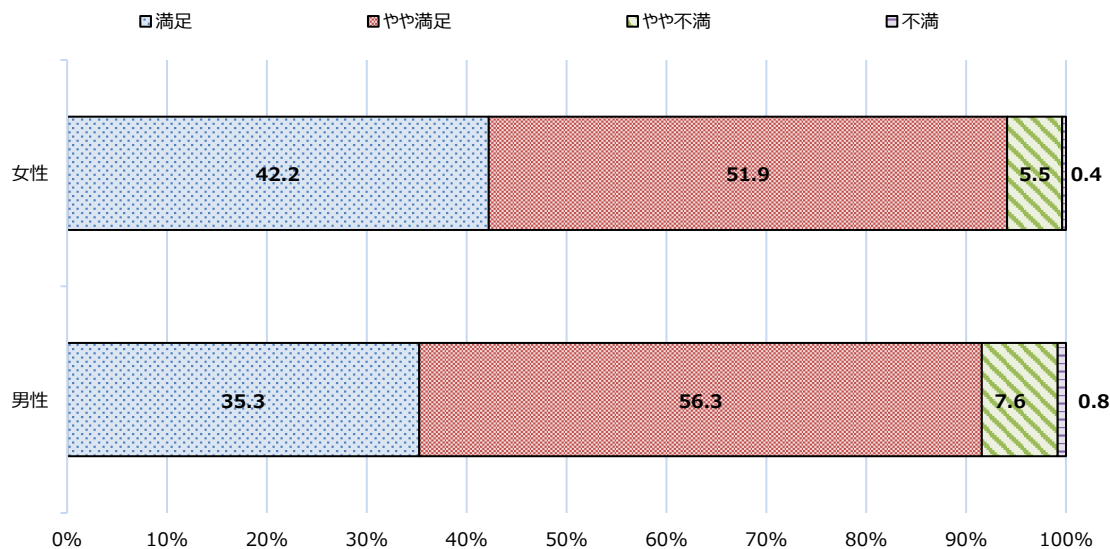
Q28. 那覇市内における散策や宿泊など、観光全般における旅行の満足度を教えてください。

那覇市内観光の満足度については、「満足」の38.6%、「やや満足」の54.2%を合わせると92.8%の高いポイントを獲得している。
性別、年代別で見ても満足度は高い傾向となっている。

＜観光満足度＞
＜比較対象：令和6年度調査＞

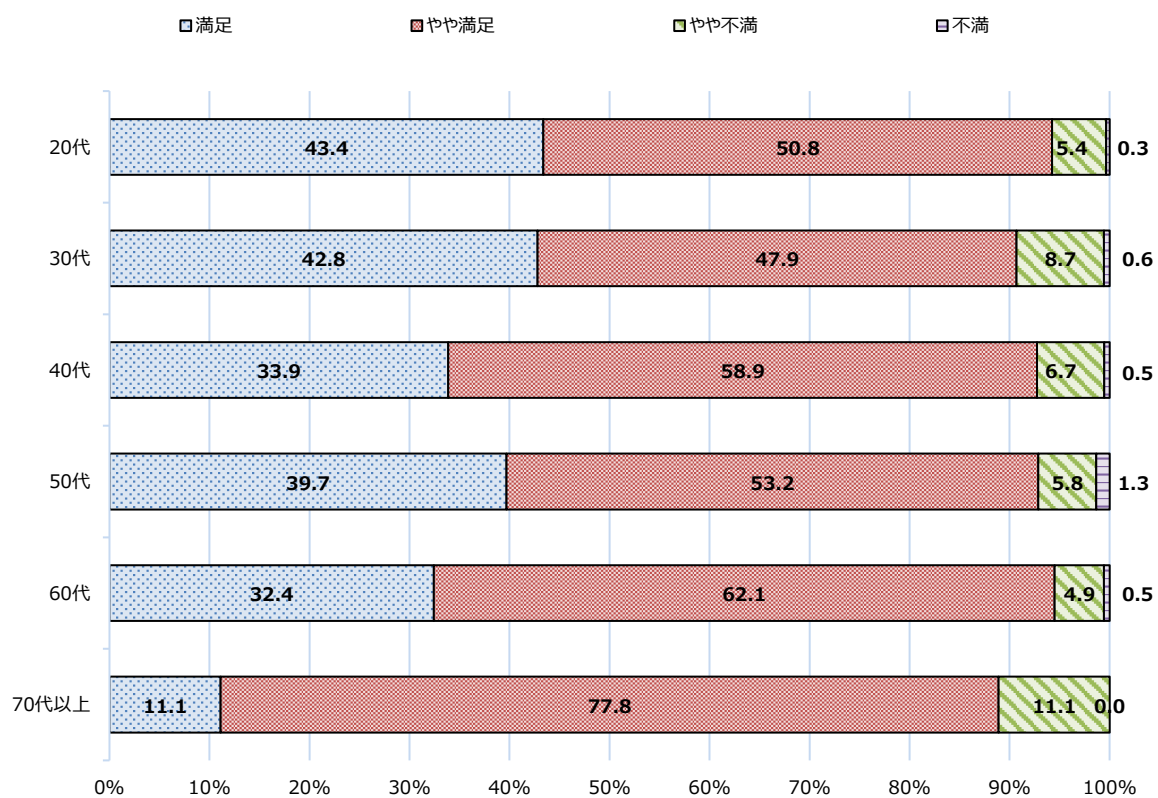


＜性別＞



(2 6) 観光満足度

<年代別>



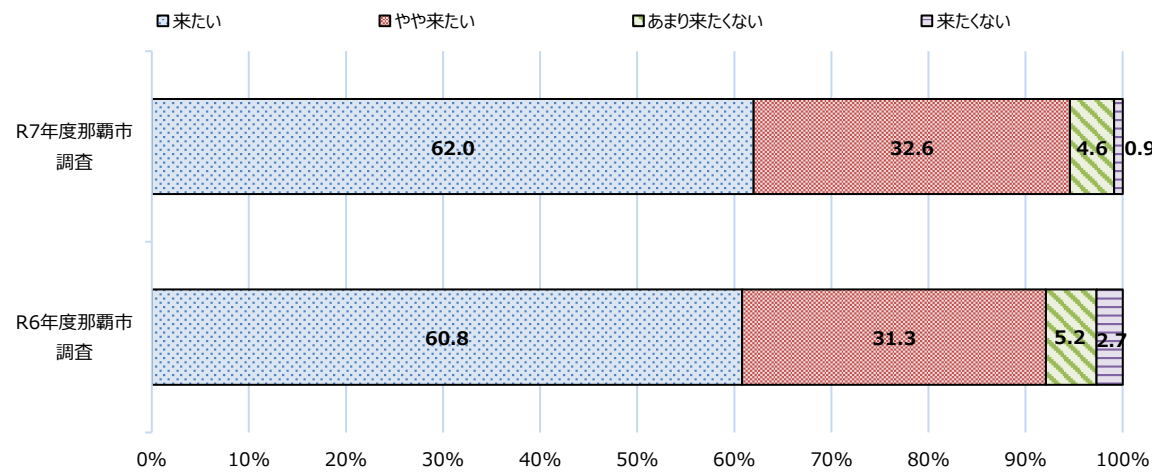
（２７）再訪希望度

Q29. また那覇市へ旅行に訪れたいと思いますか。

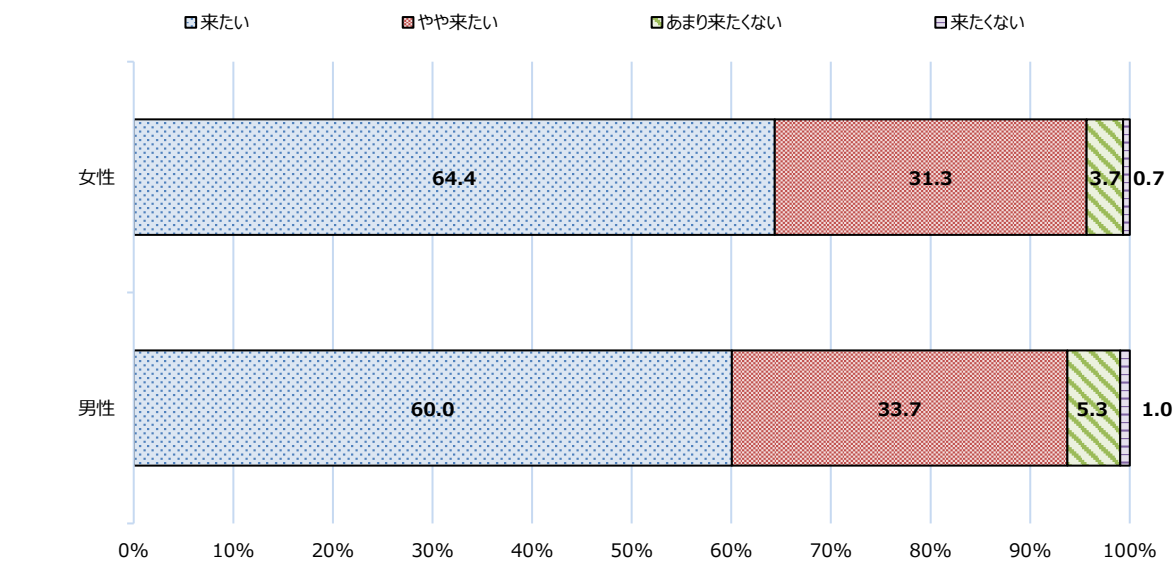
那覇市への再訪意向は、「来たい」が62.0%であり、「やや来たい」の32.6%を加えると94.6%と高い。

年代別でみると60代で「来たい」と回答する割合が最も高く69.2%に上る。

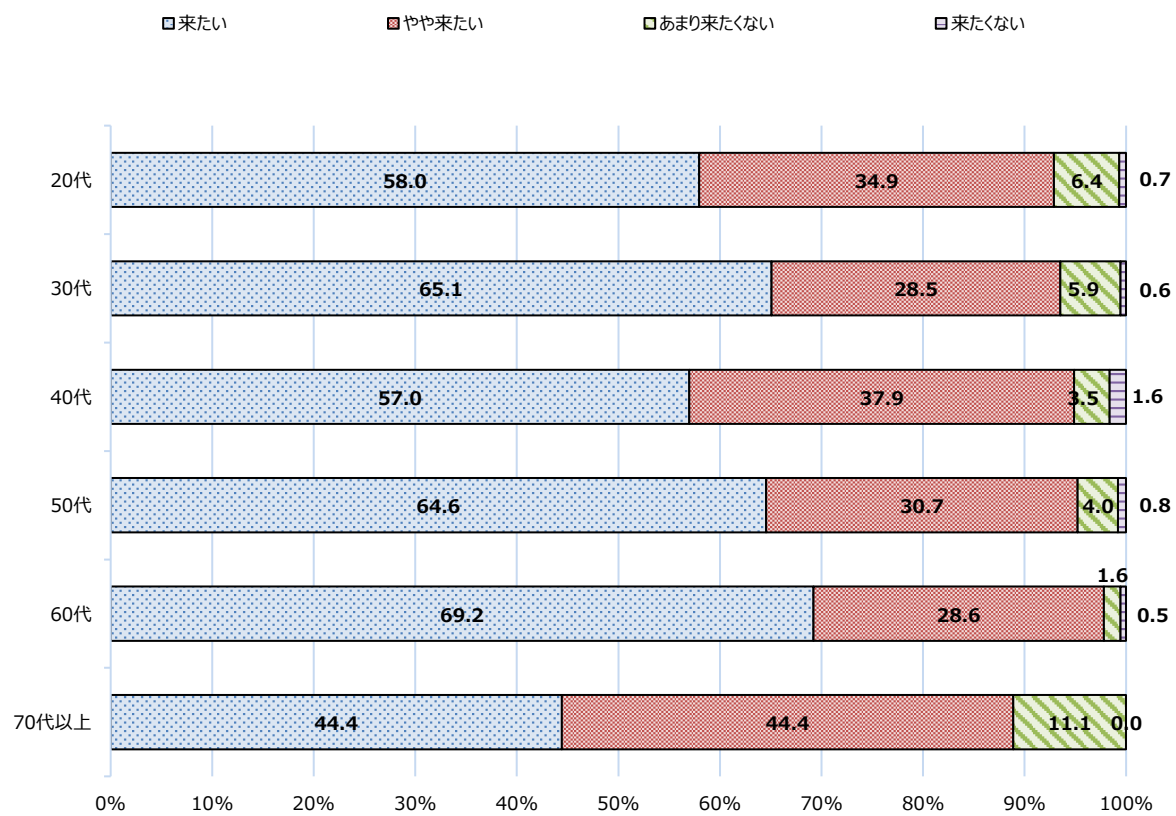
＜再訪希望度＞
 ＜比較対象：令和6年度調査＞



＜性別＞



(27) 再訪希望度
＜年代別＞



6. インバウンド（空路・海路）調査

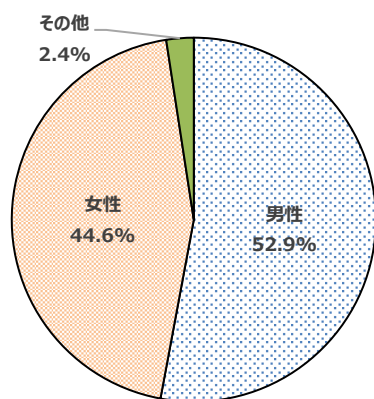
1. 調査概要

- (1)実施方法 : 聞き取り調査
- (2)対象者 : クルーズ船乗客、国際線航空乗客の外国人観光客
- (3)調査項目 : 居住地、国籍、年代、性別、旅行目的、特産品認知度、各種満足度、活動内容、
那覇市内における消費額、再来訪意向等の調査。
(設問数 25問程度)
- (4)調査方法 : 調査員による聞き取り調査
調査回数 : 契約期間中7回実施
- (5)実施日 : 空路調査 (国際線航空乗客対象) 3回
1回目 : 2025年8月30日
2回目 : 2025年11月24日
3回目 : 2026年1月17日
海路調査 (クルーズ船乗客対象) 4回
1回目 : 2025年10月4日
2回目 : 2025年10月11日
3回目 : 2025年10月15日
4回目 : 2025年11月24日
- (6)実回収数 : 空路調査 (国際線航空乗客対象) 3回
1回目 : 165サンプル
2回目 : 154サンプル
3回目 : 168サンプル
海路調査 (クルーズ船乗客対象) 4回
1回目 : 140サンプル
2回目 : 158サンプル
3回目 : 159サンプル
4回目 : 44サンプル
- (7)結果の見方 : 結果数値 (%) は小数点第2位以下を四捨五入してあるため、内訳の合計が一致しない場合がある。
構成比の算出に当たっては無回答を除いて、集計を行っている。

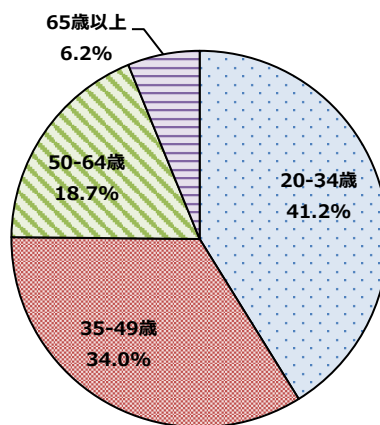
2. 調査結果

(1) 回答者属性

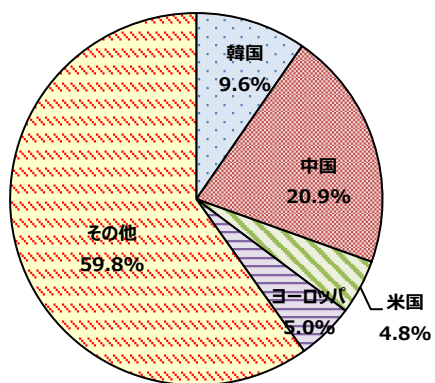
①性別



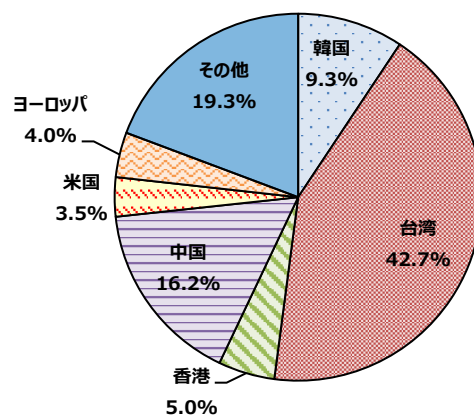
②年代



③国籍



④居住地



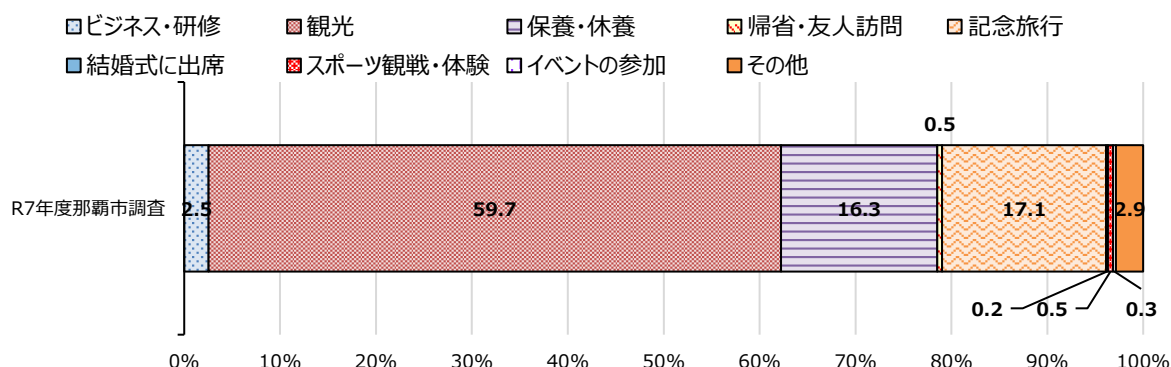
（２）旅行目的

Q4．那覇市へはどのような目的で訪れましたか。

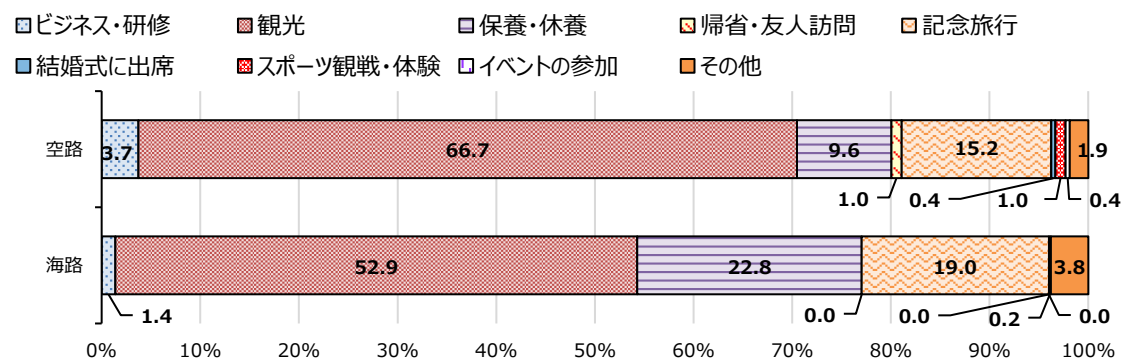
那覇市への来訪目的は観光が59.7%と最も高く次いで「記念旅行」が17.1%と続く。

空路・海路別では海路で「保養・休養」と回答する割合は空路に比べて、13.2ポイント高い。

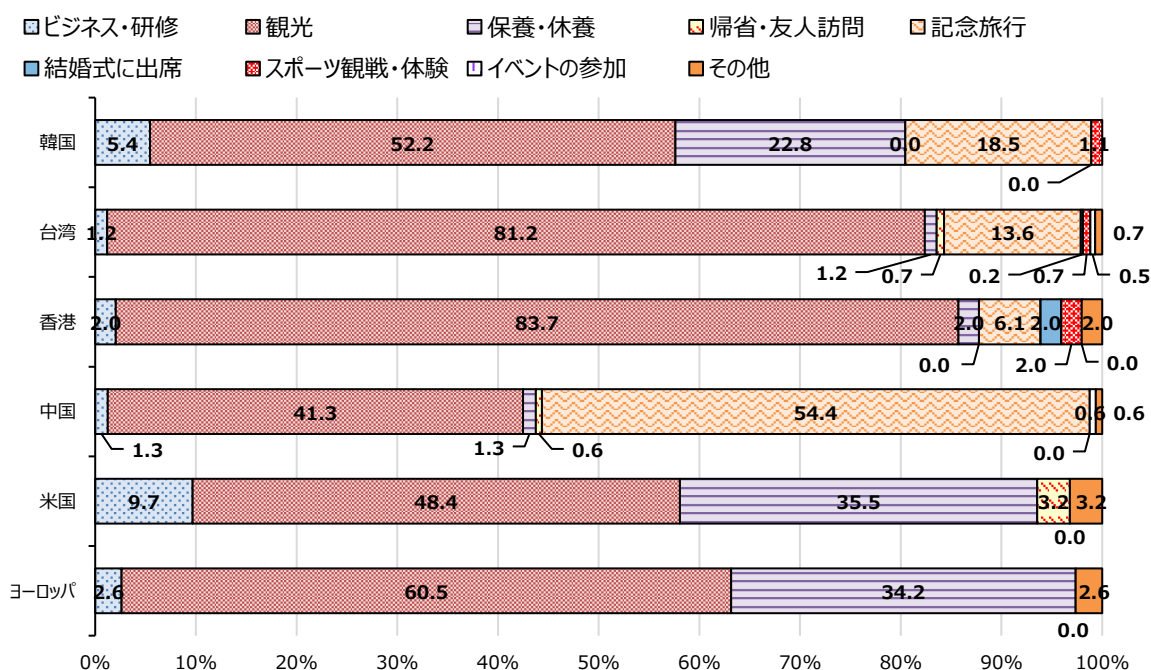
<旅行目的>



<空路・海路別>



<居住地別>



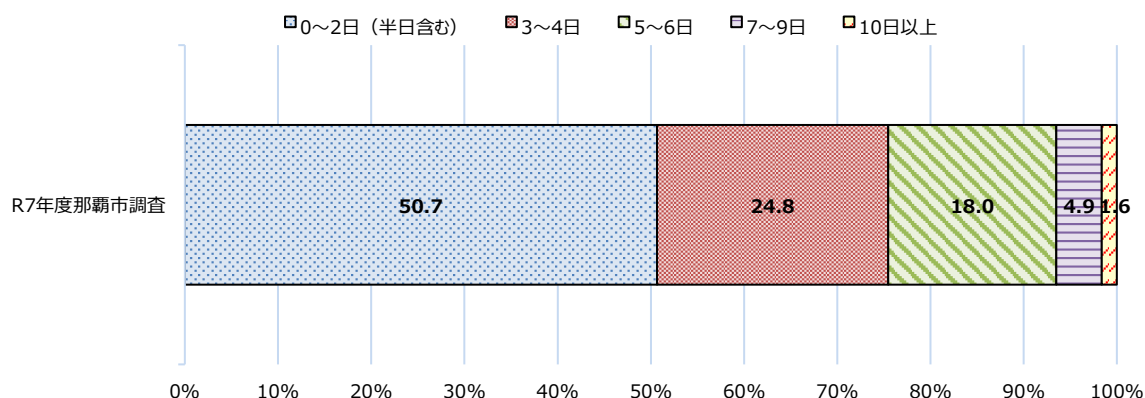
（３）滞在日数

Q５．あなた的那覇市での滞在日数を教えてください

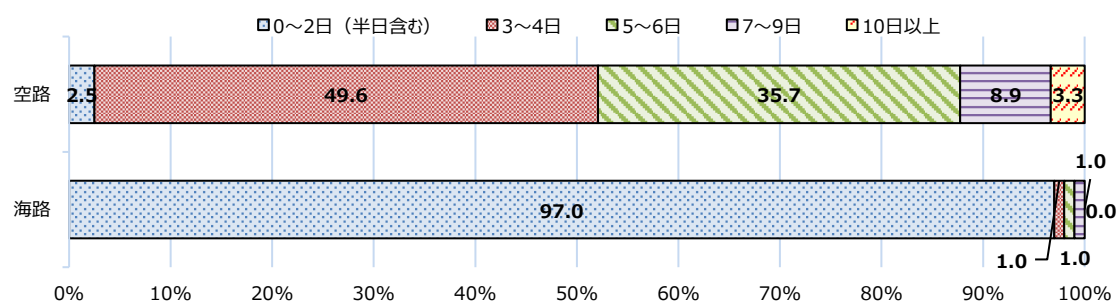
那覇市内での滞在日数は、「０～２日（半日含む）」が50.7%と最も高い。

空路・海路別では海路で、居住地別では台湾、中国、ヨーロッパで、「０～２日（半日含む）」の割合が高くなっている。

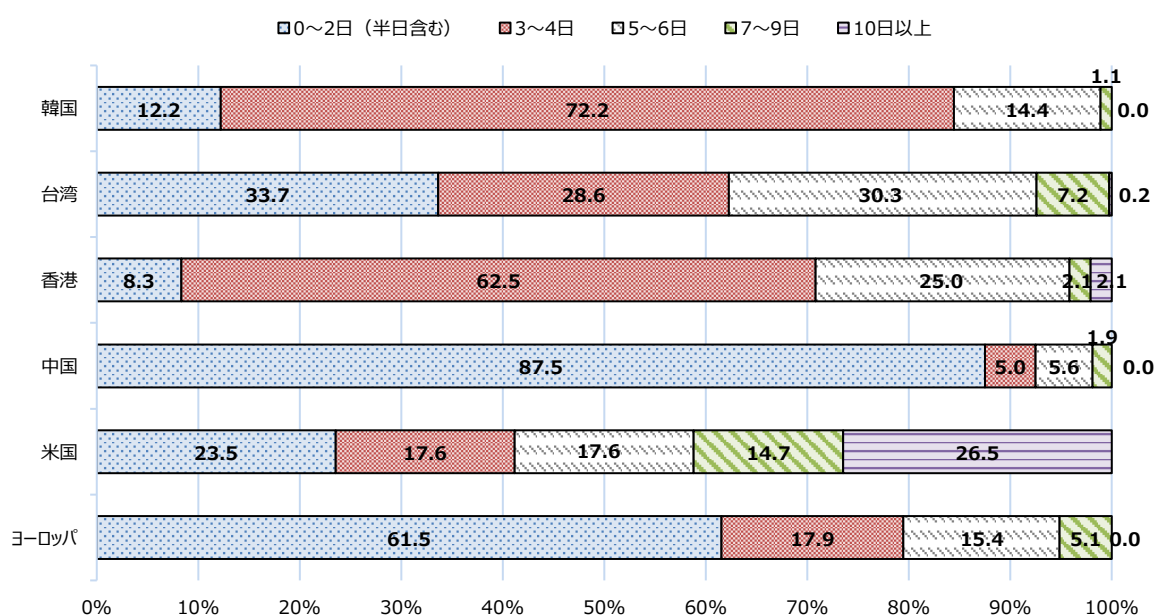
<滞在日数>



<空路・海路別>



<居住地別>



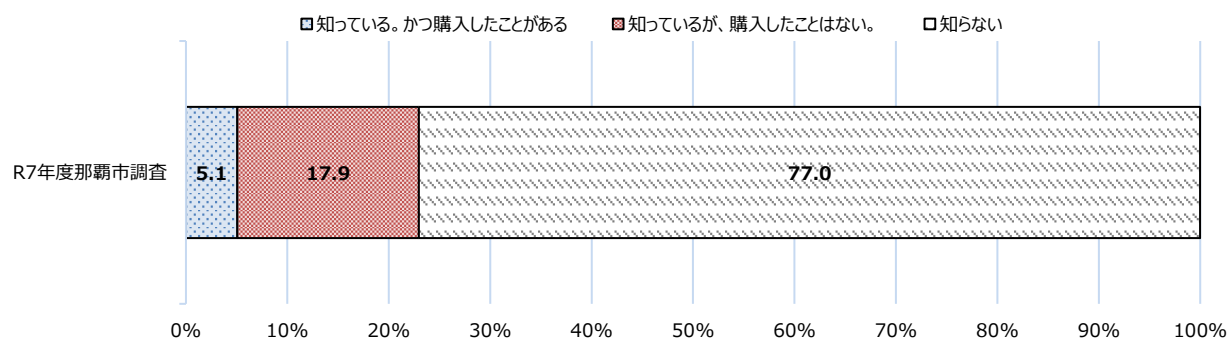
（４）特産品認知度

Q6. 次の特産品（壺屋焼）の認知度についてお答えください。

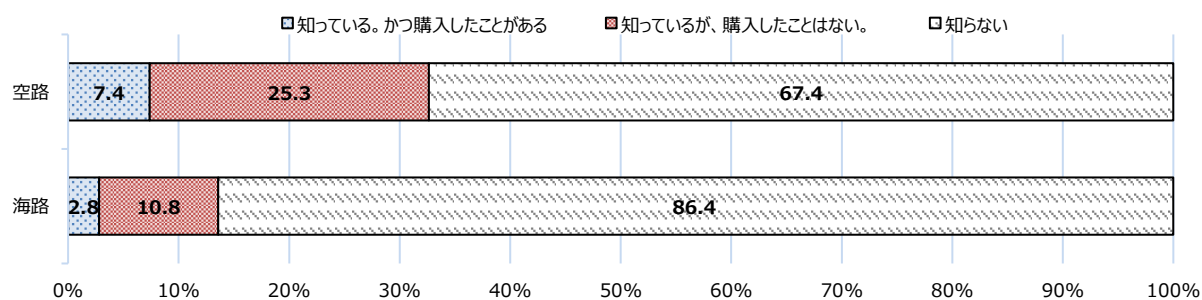
壺屋焼について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は23.0%である。

居住地別では台湾、香港で、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合が高い。

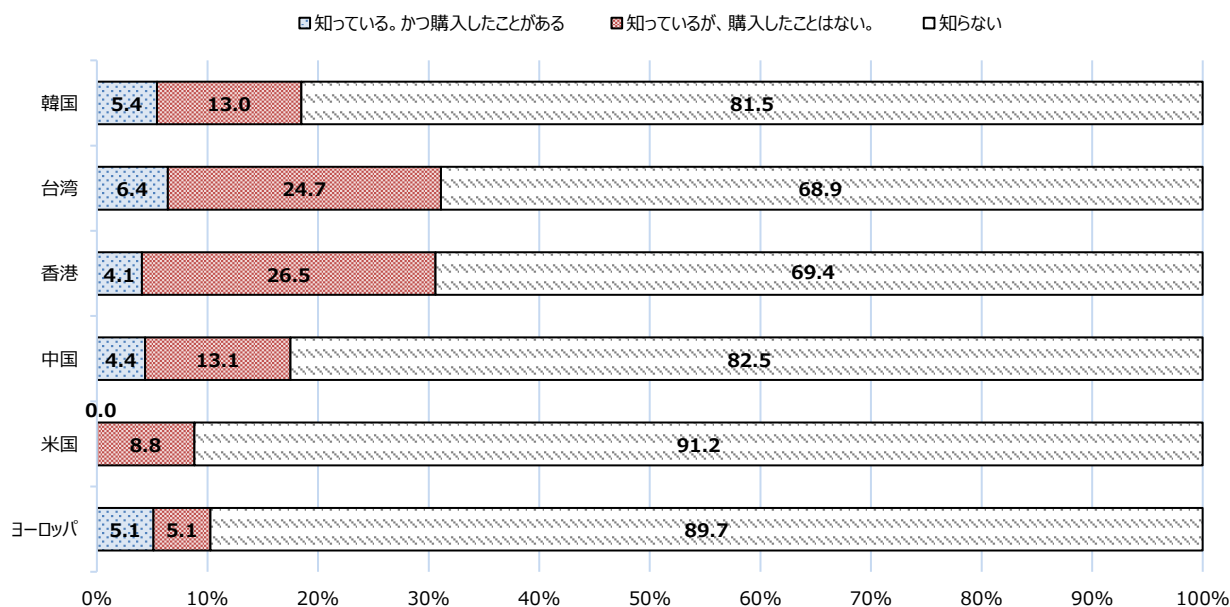
<壺屋焼>



<空路・海路別>



<居住地別>



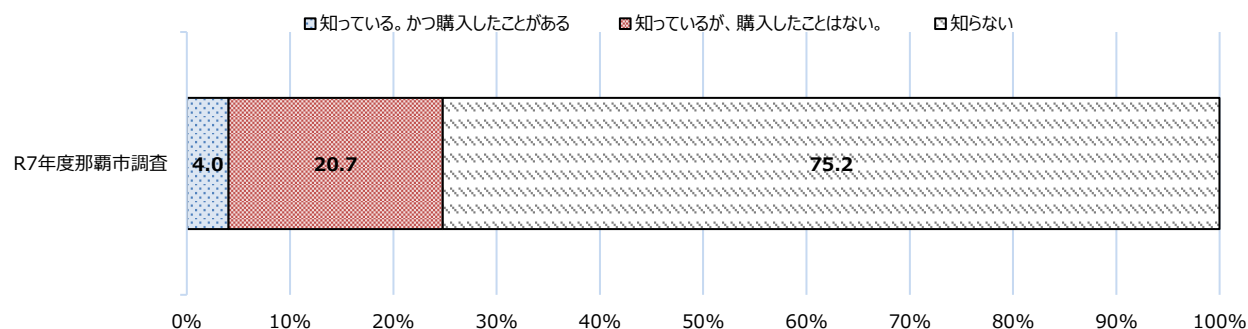
（４）特産品認知度

Q6. 次の特産品（首里織）の認知度についてお答えください。

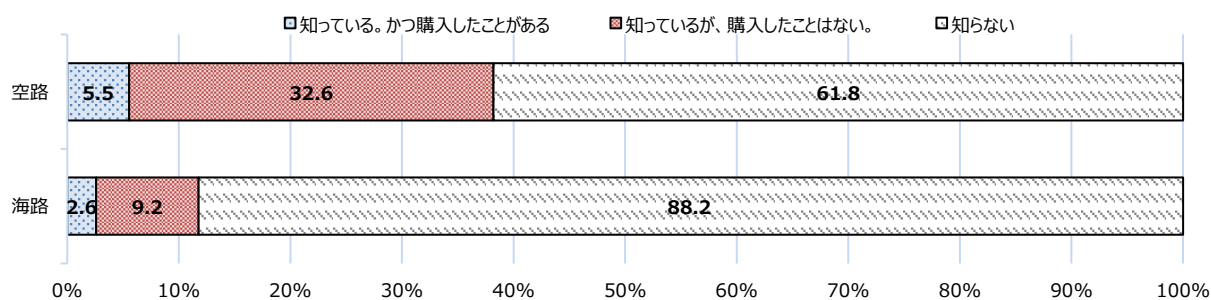
首里織について、「知っている。かつ購入したことがある」、「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は24.7%である。

居住地別では、台湾、香港において「知っている。かつ購入したことがある」、「知っているが、購入したことはない」と回答した割合が高い。

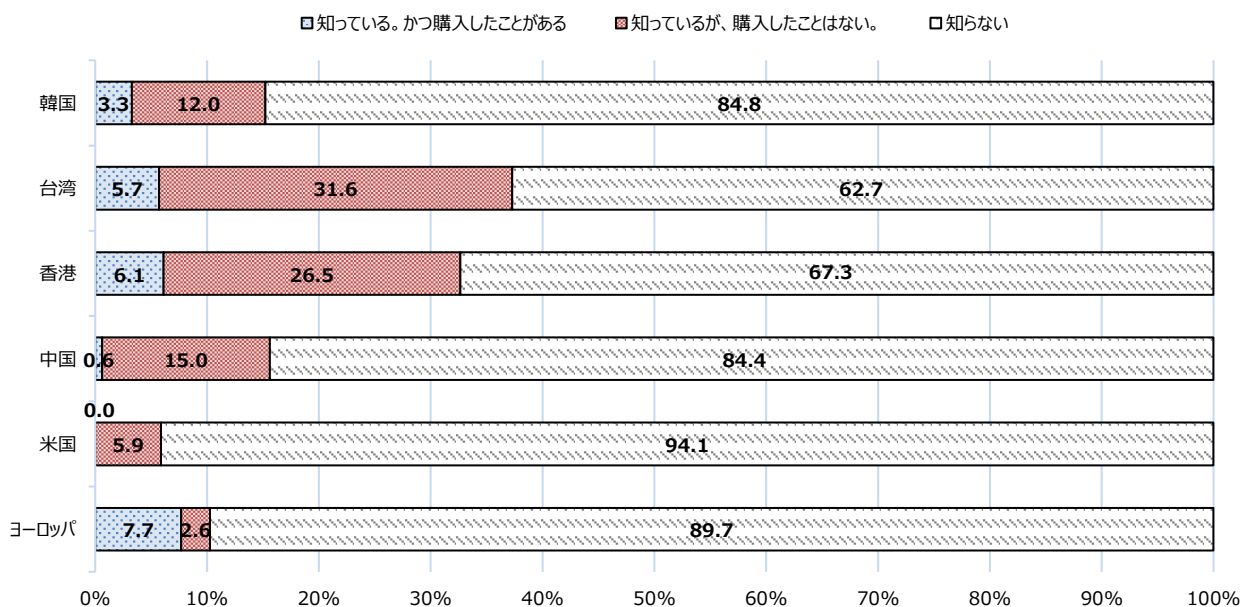
<首里織>



<空路・海路別>



<居住地別>



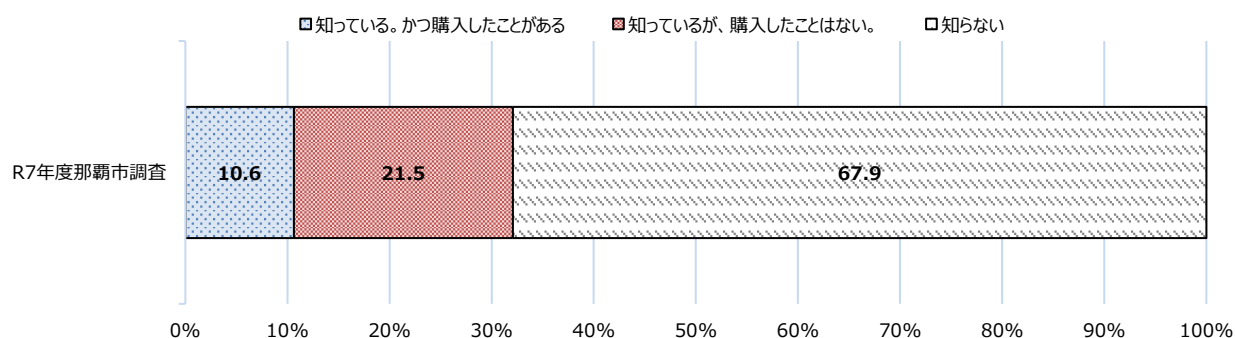
(4) 特産品認知度

Q6. 次の特産品（なはまぐろ）の認知度についてお答えください。

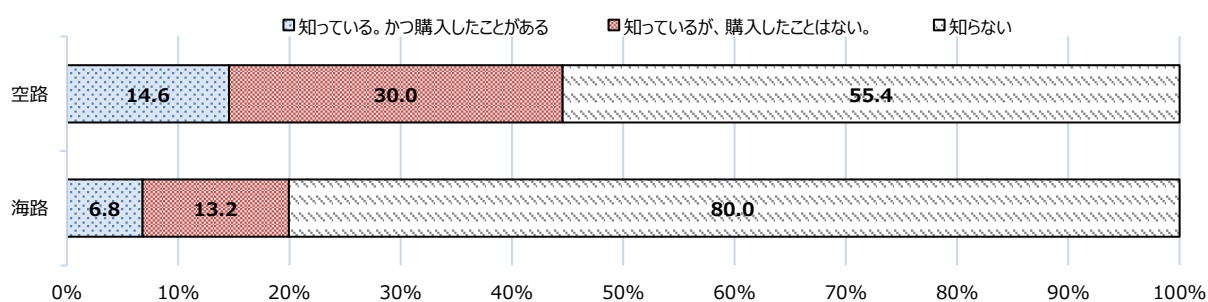
なはまぐろについて、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は32.1%である。

居住地別では、台湾、香港で「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合が高い。

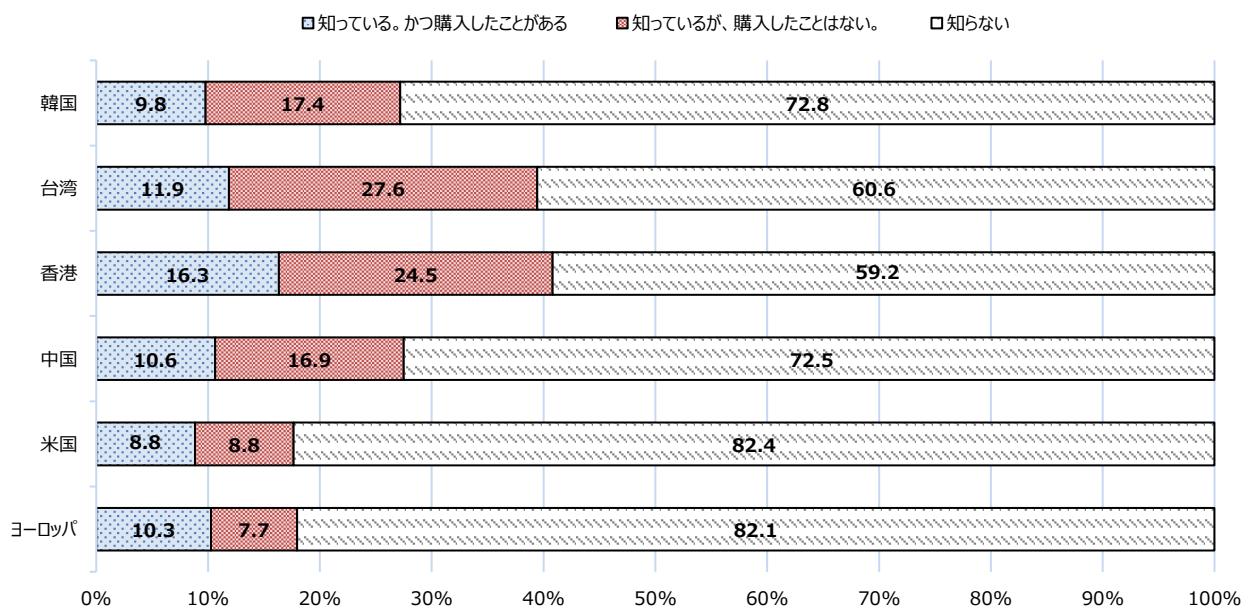
<なはまぐろ>



<空路・海路別>



<居住地別>



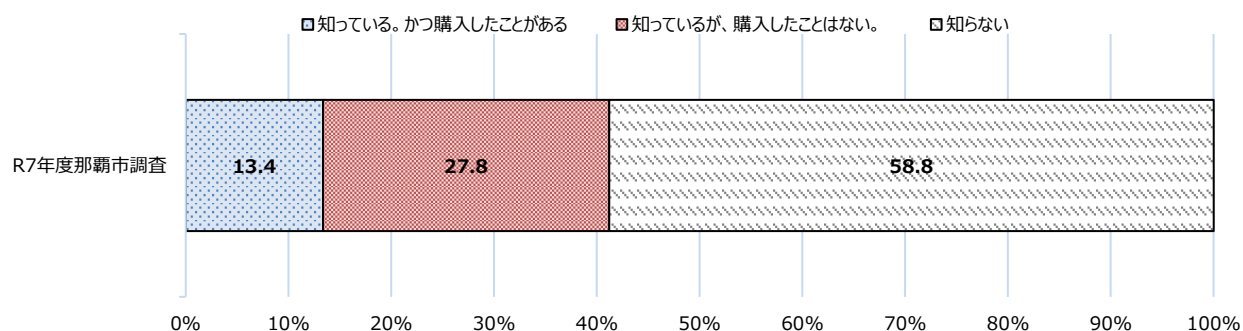
（４）特産品認知度

Q6. 次の特産品（泡盛）の認知度についてお答えください。

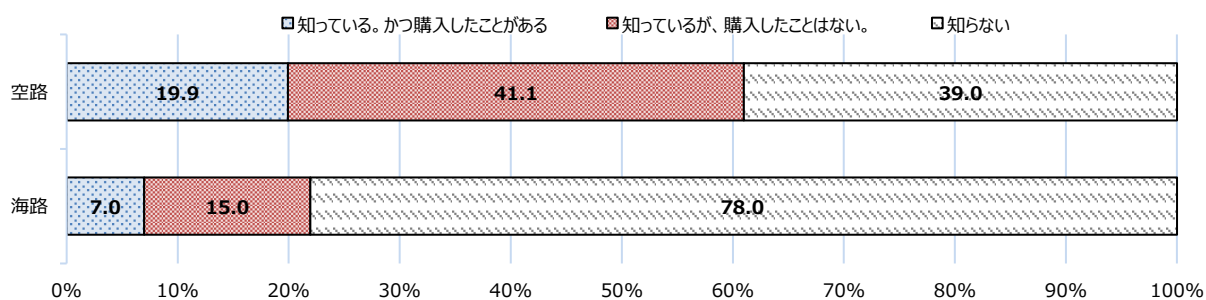
泡盛について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は41.2%と他の特産品と比較して高い。

居住地別では、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合が台湾、香港、韓国の順で高い。

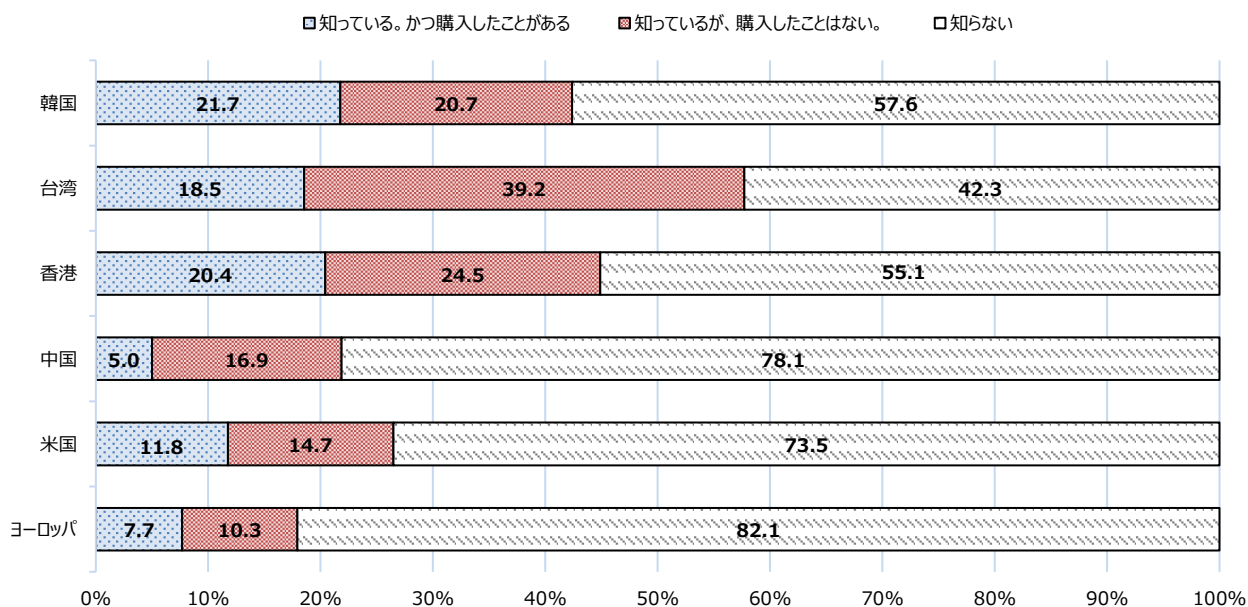
＜泡盛＞



＜空路・海路別＞



＜居住地別＞

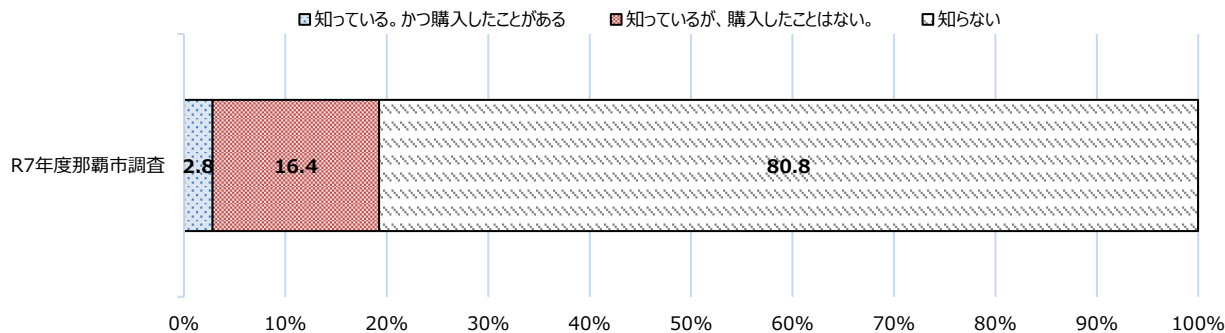


（４）特産品認知度

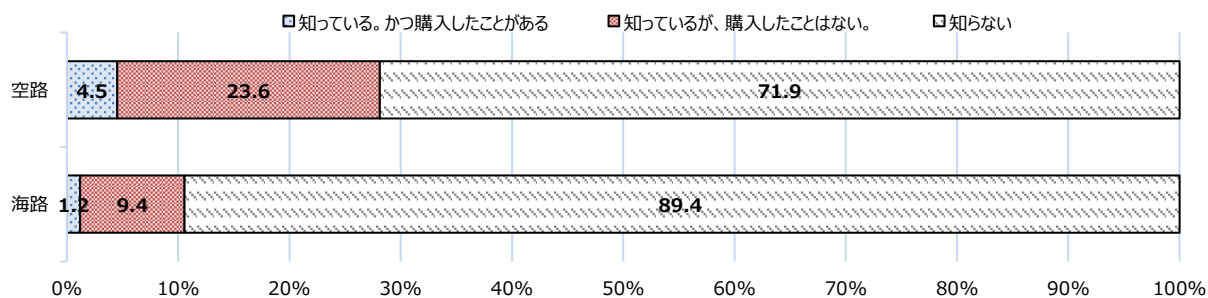
Q6. 次の特産品（紅型）の認知度についてお答えください。

紅型について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は19.2%で他の特産品と比べ少ない。
 居住地別では、台湾、香港で「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合が高い。

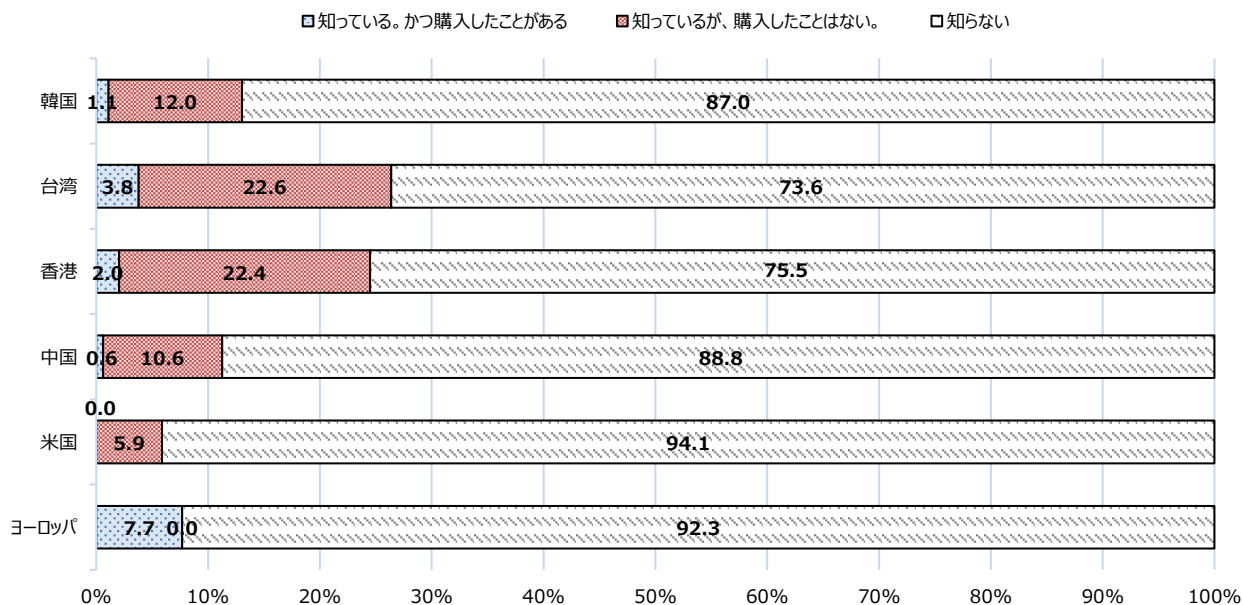
<紅型>



<空路・海路別>



<居住地別>

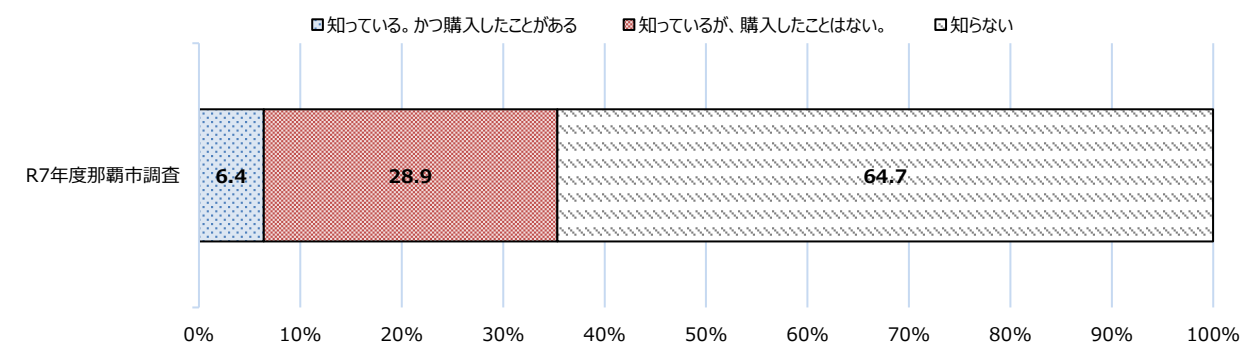


（４）特産品認知度

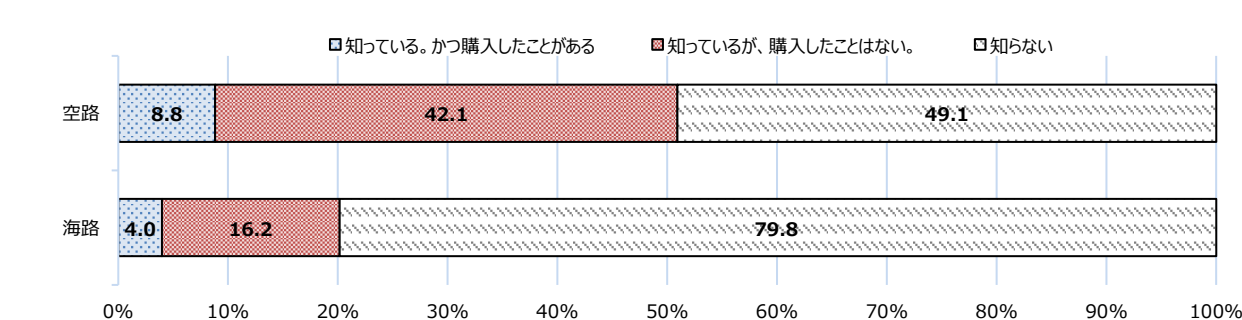
Q6. 次の特産品（琉球漆器）の認知度についてお答えください。

琉球漆器について、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は35.3%と他の特産品と比較して高い。
 居住地別では、台湾、香港で「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合が高い。

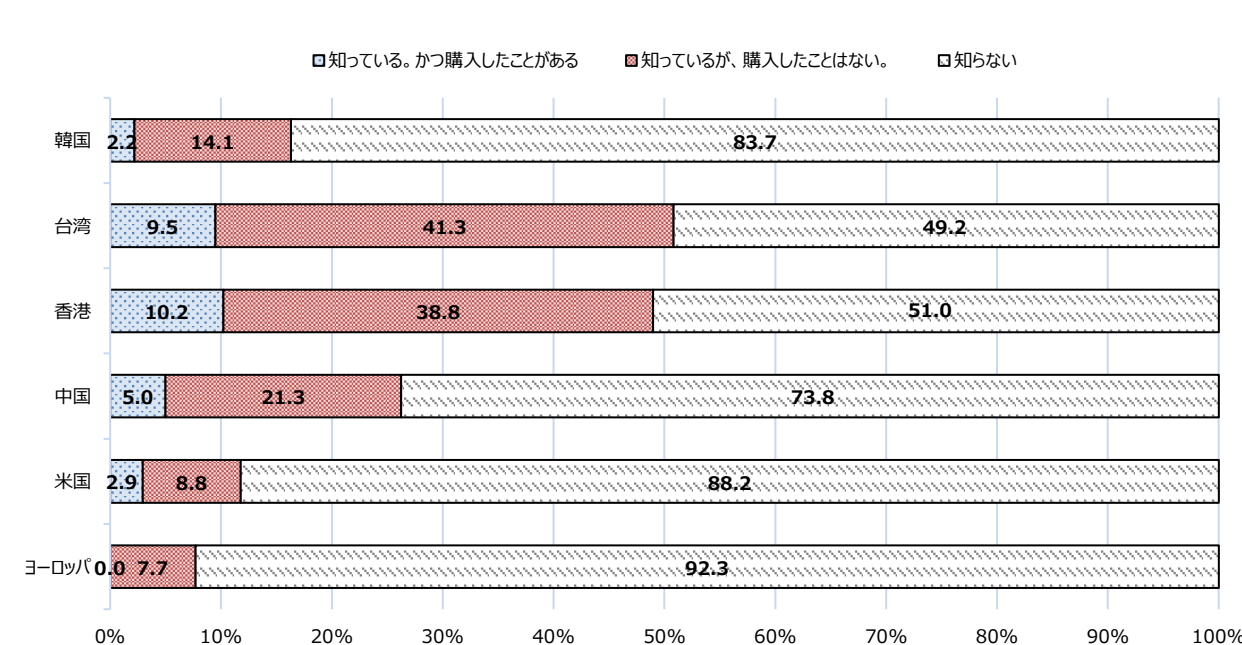
<琉球漆器>



<空路・海路別>



<居住地別>

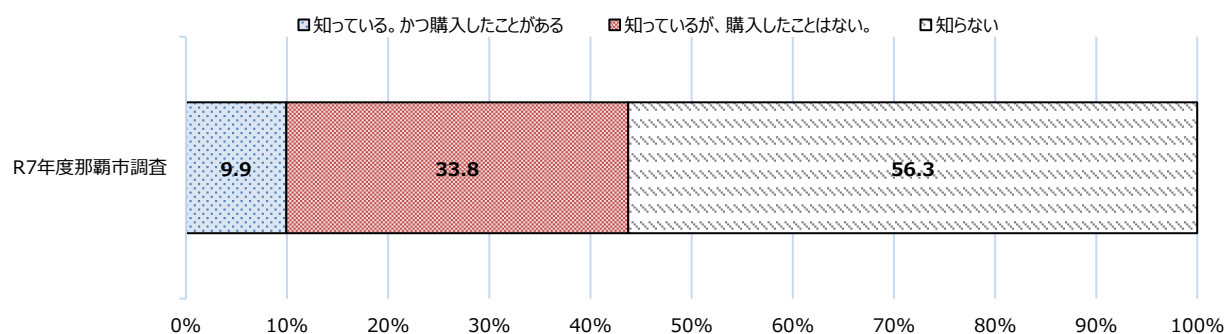


（４）特産品認知度

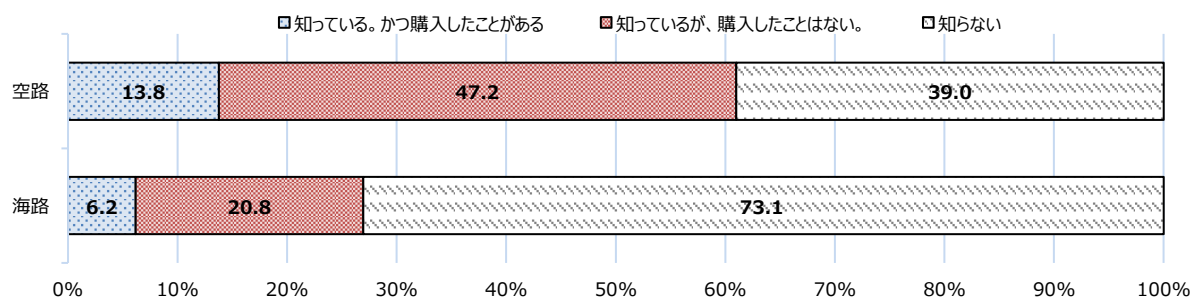
Q6. 次の特産品（琉球ガラス）の認知度についてお答えください。

琉球ガラスについて、「知っている。かつ購入したことがある」「知っているが、購入したことはない」と回答した割合は43.7%と他の特産品と比較して高い。
居住地別では、他の特産品と同様に台湾、香港で認知している割合が高い。琉球ガラスにおいては米国における認知度も30%を超える。

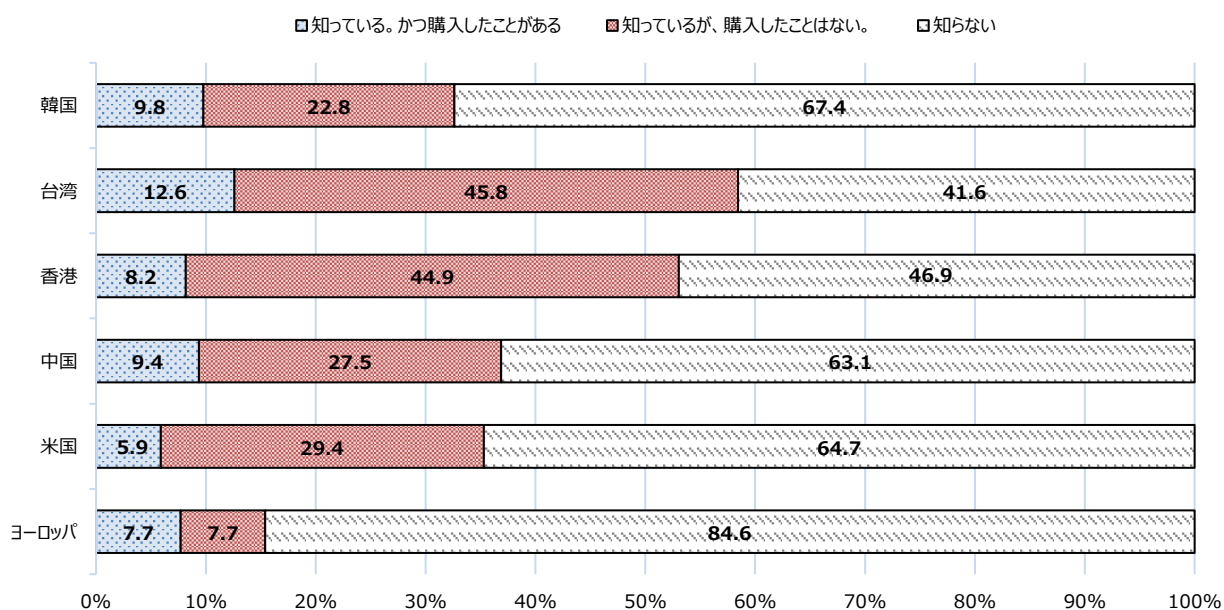
<琉球ガラス>



<空路・海路別>



<居住地別>



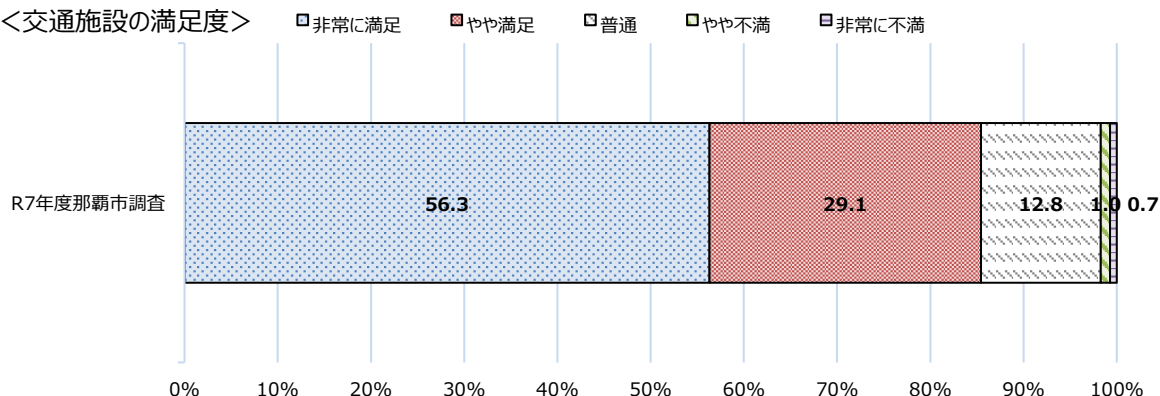
（５）交通施設の満足度

Q7. 那覇市の主要交通施設（那覇空港、クルーズターミナル、バスターミナル、モノレール駅）を利用した際の総合的な満足度を教えてください

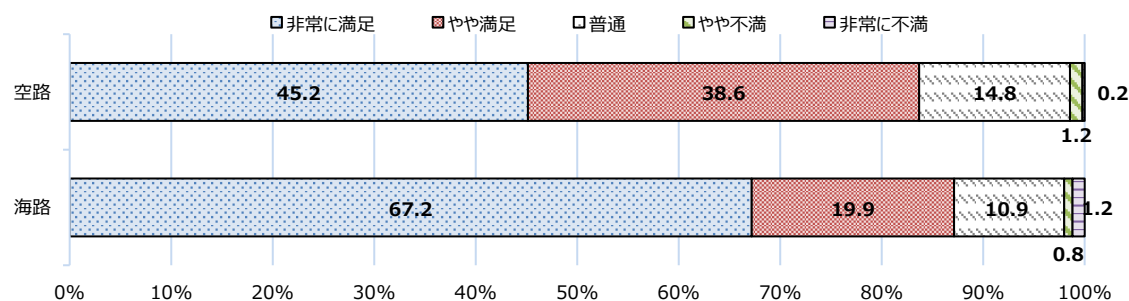
那覇市の主要交通施設の満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると85.4%である。

空路・海路別、居住地別にみても、「非常に満足」、「やや満足」の合計は80%前後を示す。

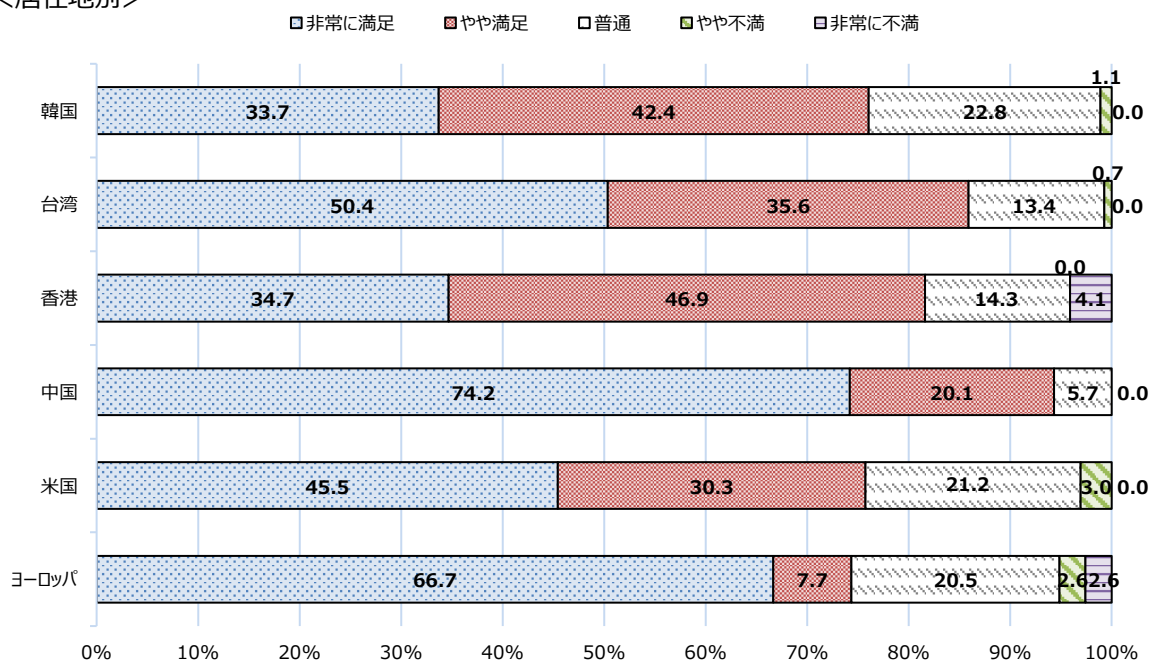
<交通施設の満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>

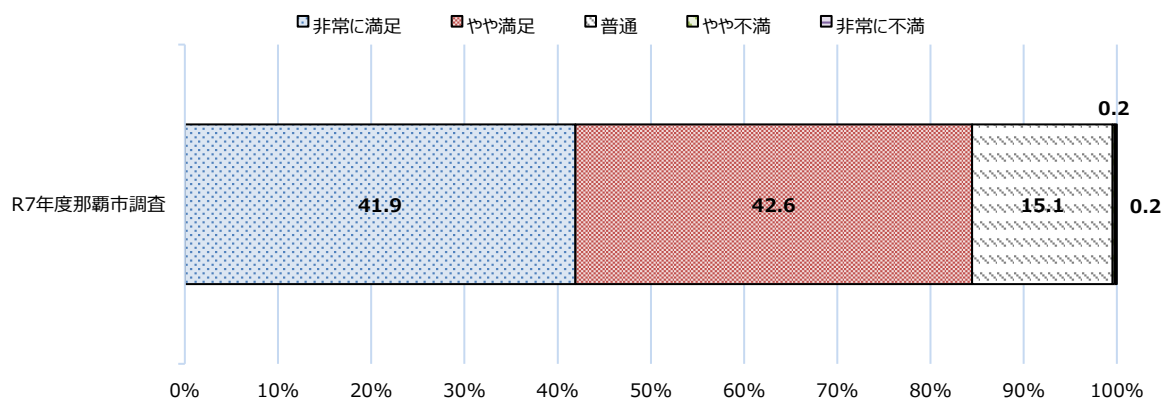


（６）各交通施設の満足度

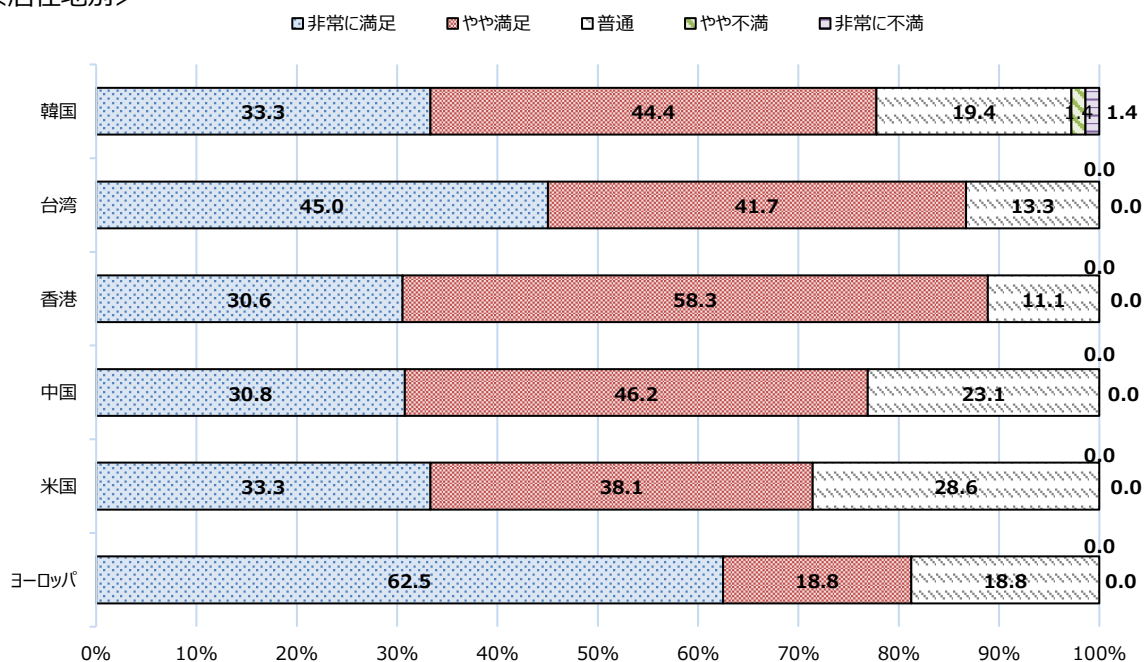
Q8. 那覇空港での物販（特産品やお土産等）の充実度や観光情報の取得しやすさ、交通結節点（市内の交通機関への「乗り換え」や「乗り継ぎ」の拠点）としての機能に対する満足度を教えてください。

那覇空港での物販（特産品やお土産等）の充実度や観光情報の取得しやすさ、交通結節点（市内の交通機関への「乗り換え」や「乗り継ぎ」の拠点）としての機能に対する満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると84.5%である。

<那覇空港>



<居住地別>

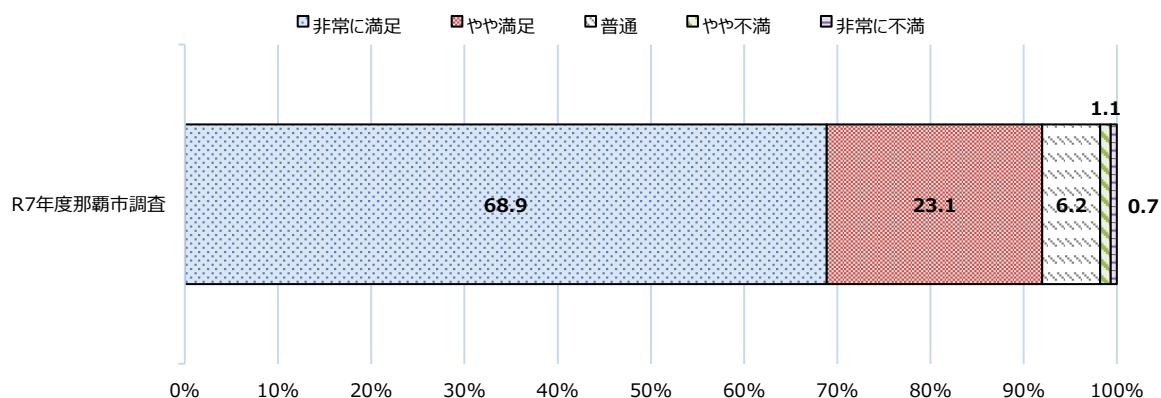


（６）各交通施設の満足度

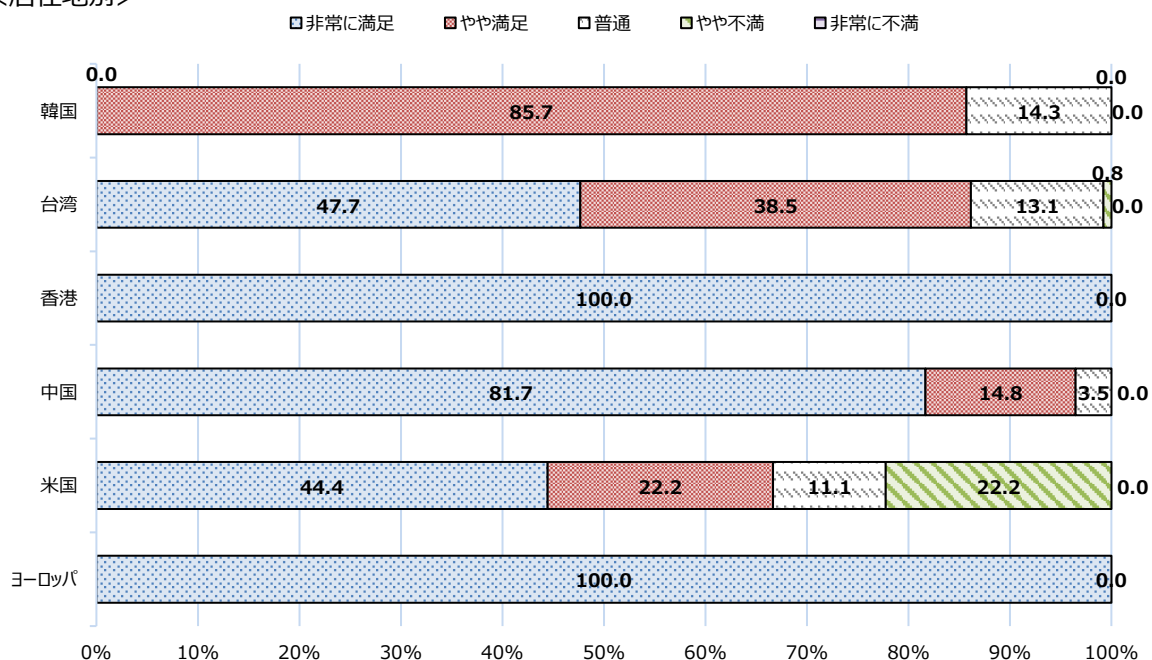
Q8．クルーズターミナルで受けたおもてなし（歓迎式典等）や、観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。

クルーズターミナルで受けたおもてなし（歓迎式典等）や、観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると92%である。

<クルーズターミナル>



<居住地別>

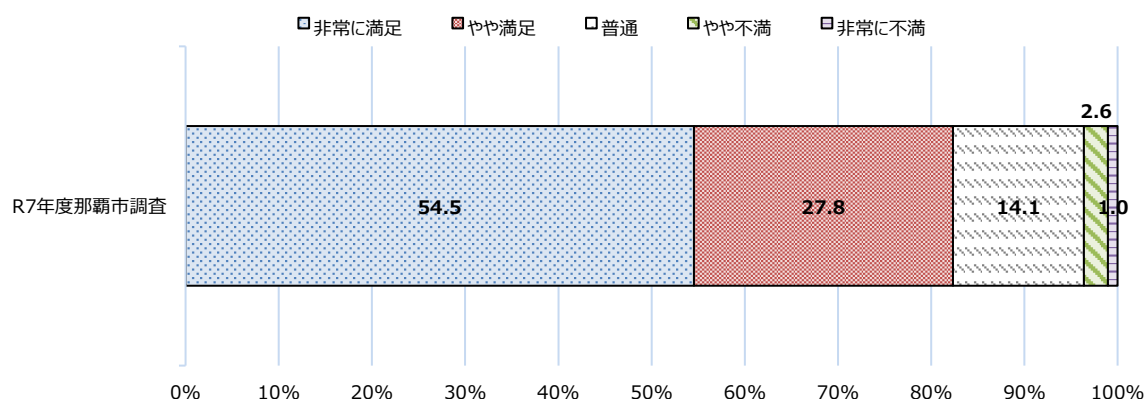


（６）各交通施設の満足度

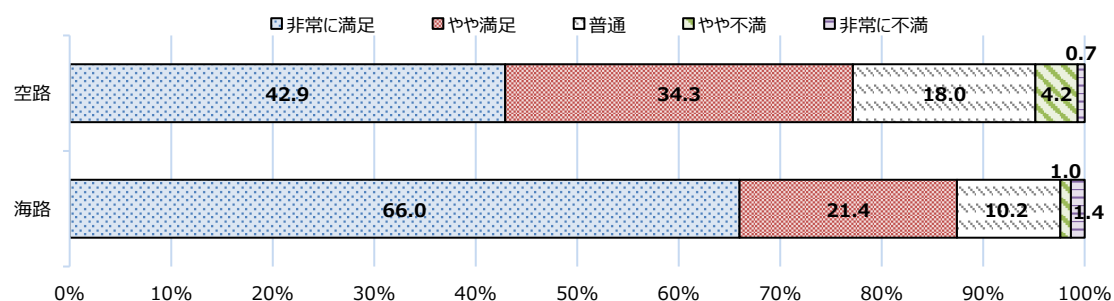
Q9．バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください

バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合わせると82.3%であり、空路・海路別では海路が10.2ポイント高い。

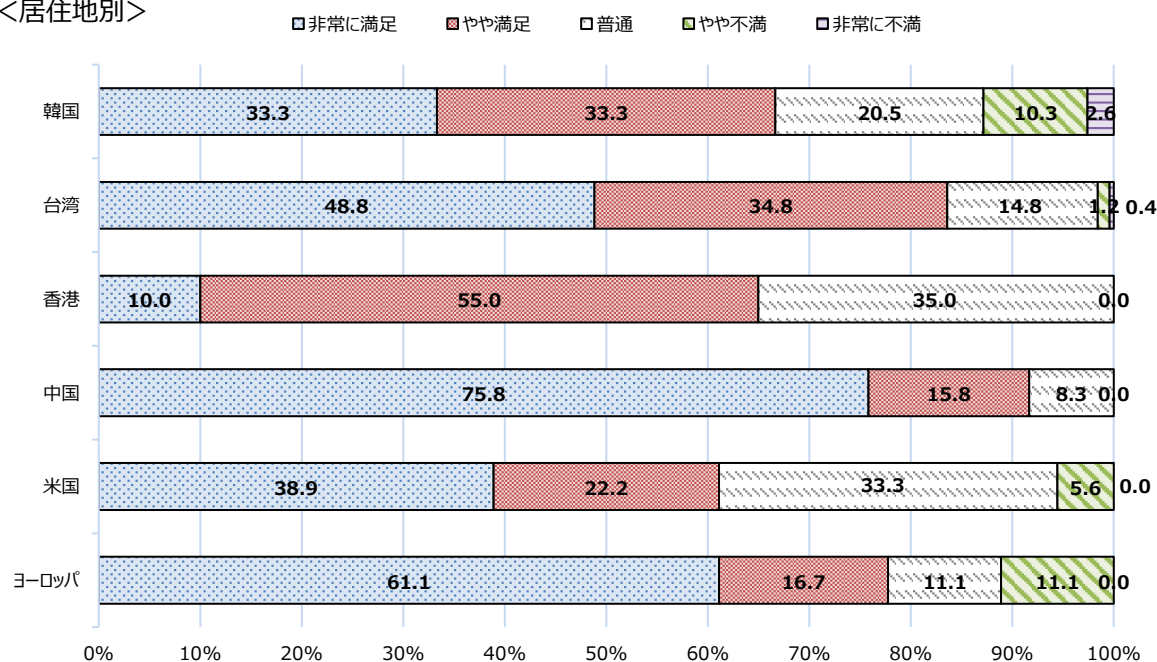
<バスターミナル>



<空路・海路別>



<居住地別>



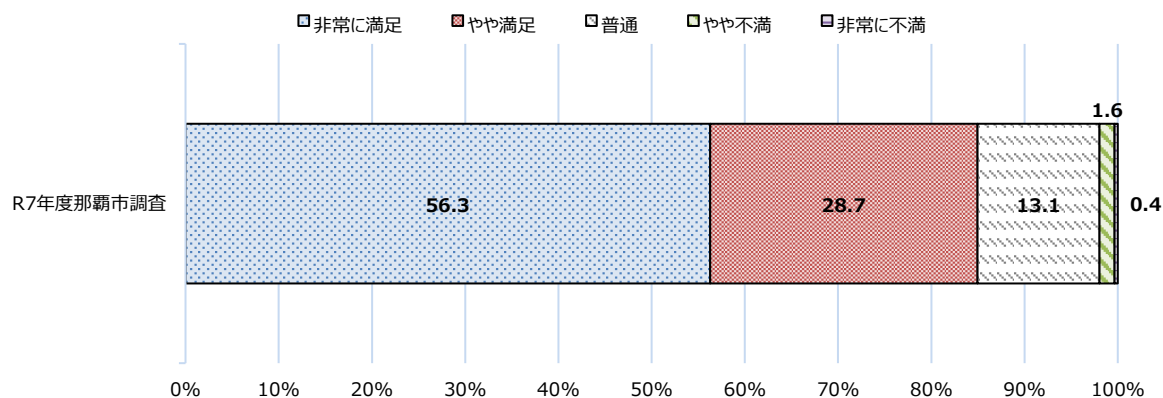
（６）各交通施設の満足度

Q10. モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。

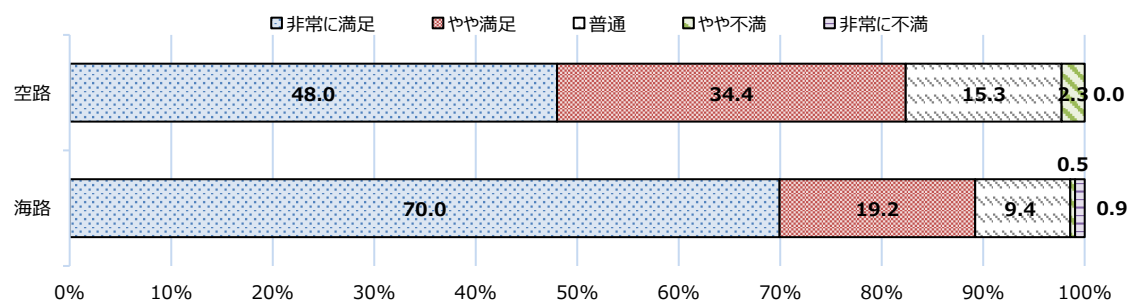
モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度は「非常に満足」、「やや満足」を合わせると85%と高い。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より22ポイント高い。

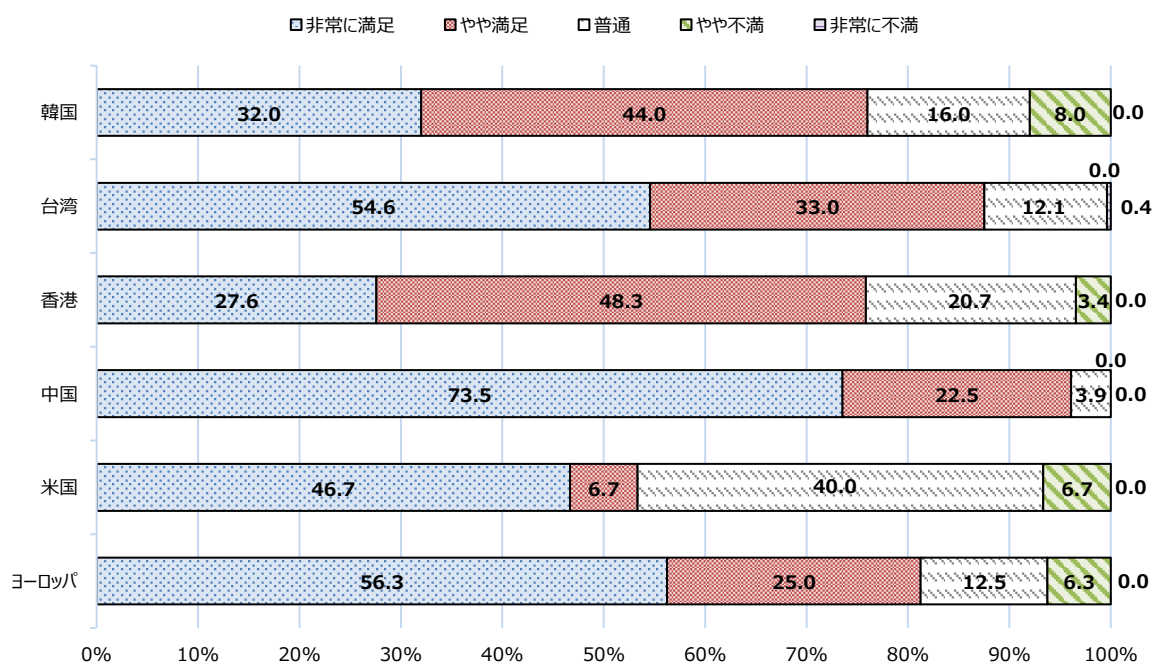
<モノレール駅>



<空路・海路別>



<居住地別>



（７）各交通施設の満足度向上への意見（自由回答）

Q11. クルーズターミナルや那覇空港、バスターミナル、モノレール駅に対する満足度を向上させるためにはどういった取組が必要だと考えますか。

各交通結節点通して市街地や観光地へのアクセスの充実が求められている。

施設別にみると、那覇空港やクルーズ港では待ち時間が生じることから、施設・快適性改善に関する意見が多く見られる。

交通施設	項目	代表的な意見
那覇空港 (26件)	施設・快適性改善 (7件)	・国際線到着のトイレが少ない ・食堂が少ない
	バリアフリー・動線改善 (5件)	・エスカレーターがない ・エレベーターの増設
	案内・情報提供 (3件)	・観光に関する案内がもっと必要 ・空港到着後の詳しい経路案内が欲しい。(空港内で迷ったので)
	多言語対応 (3件)	・中国語の案内を増やしてほしい。 ・言語とアプリのサポートがほしい。
	アクセス・路線拡充 (3件)	・本島全域にモノレールを整備してほしい
モノレール駅 (23件)	アクセス・路線拡充 (8件)	・北部地区まで延伸 ・那覇から北谷までのモノレールの延線
	バリアフリー・動線改善 (4件)	・もっとエレベーターがあるとよい ・乗り換え方法を便利にして欲しい
	料金・決済改善 (3件)	・運賃を下げる
	運行品質・混雑改善 (3件)	・ゆいレールの車両が小さくて、非常に混んでいます。 ・車両の数を増やす
バスターミナル (12件)	案内・情報提供 (4件)	・バス路線に関する情報が不足している。 ・大きな表示と時刻表
	運行品質・混雑改善 (3件)	・バスの定時運行 ・待つのが長い
	アクセス・路線拡充 (2件)	・様々な路線の追加が必要 ・公共交通機関で観光地に行くのが難しい
クルーズ港 (39件)	多言語対応 (14件)	・英語での表示と、英語を話せる人を増やしてほしい
	アクセス・路線拡充 (9件)	・シャトルバスの運行 ・市街地へのアクセスの改善
	施設・快適性改善 (7件)	・タクシー乗車待ちの人たちの為の日陰 ・充電出来る座席・4人座席ならいい

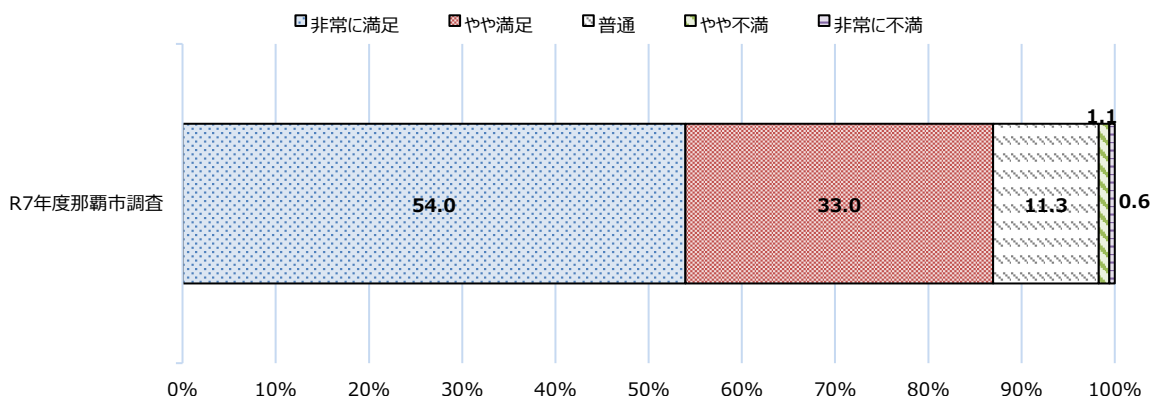
（８）二次交通の満足度

Q12. 那覇市で利用した二次交通（路線バス、観光バス、タクシー、モノレール、レンタカー、シェアサイクル、シェアキックボード）の利便性について、総合的な満足度を教えてください。

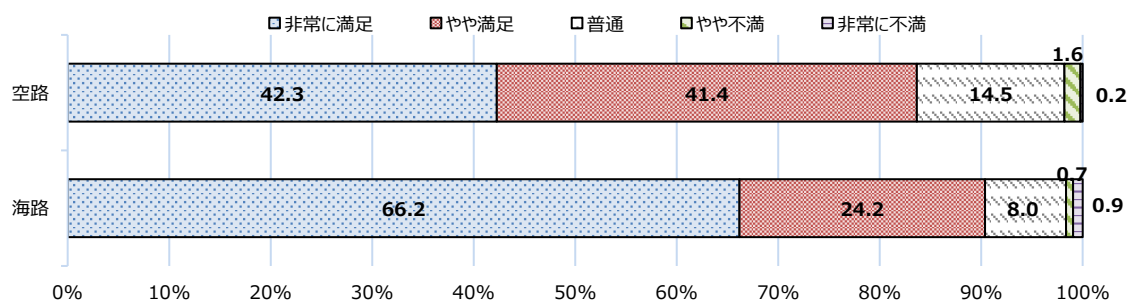
二次交通の総合的な満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると87%である。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より23.9ポイント高い。

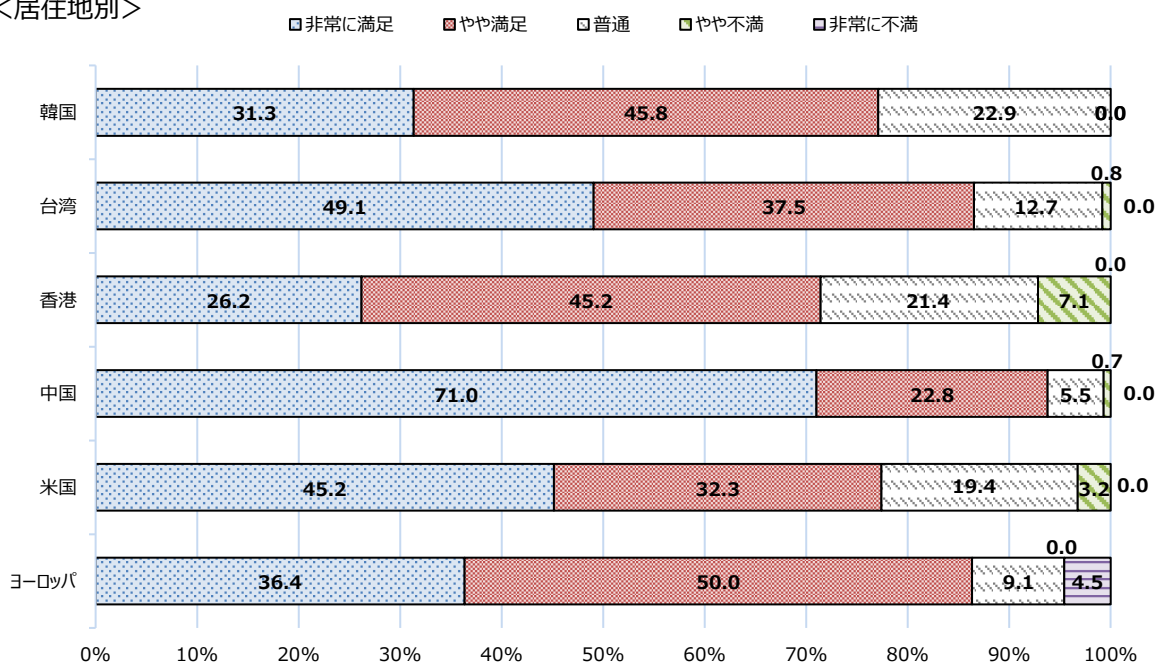
＜二次交通の満足度＞



＜空路・海路別＞



＜居住地別＞



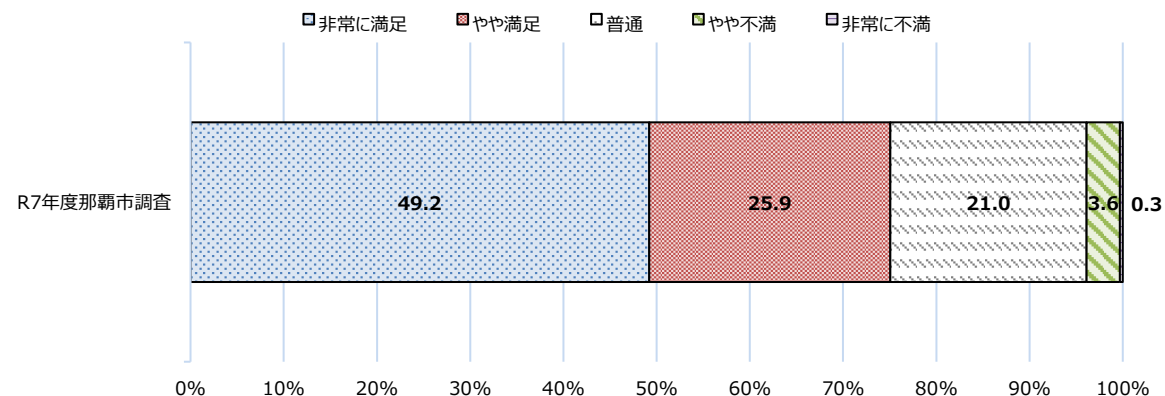
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（路線バス）の利便性について、満足度を教えてください。

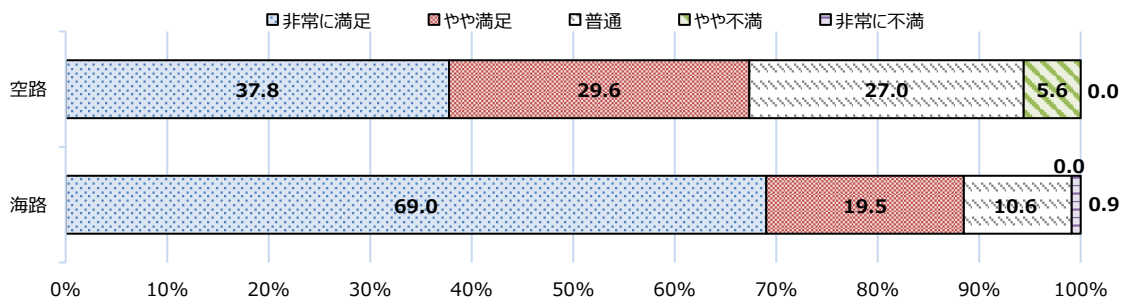
路線バスにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると75.1%である。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より31.2ポイント高い。

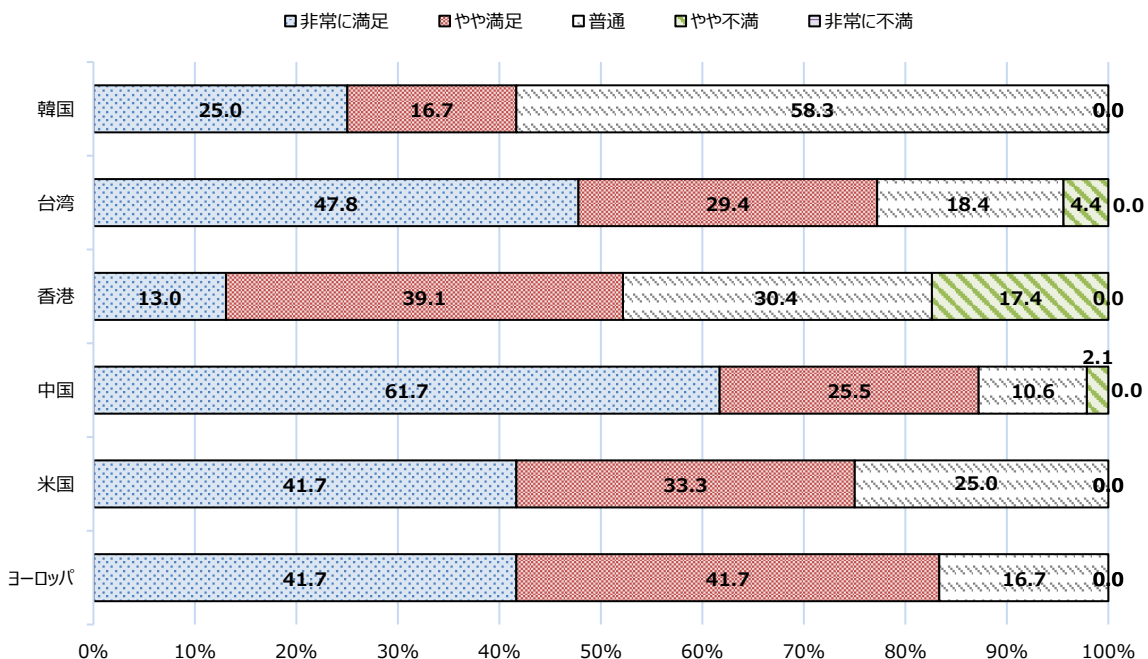
<路線バスの満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>



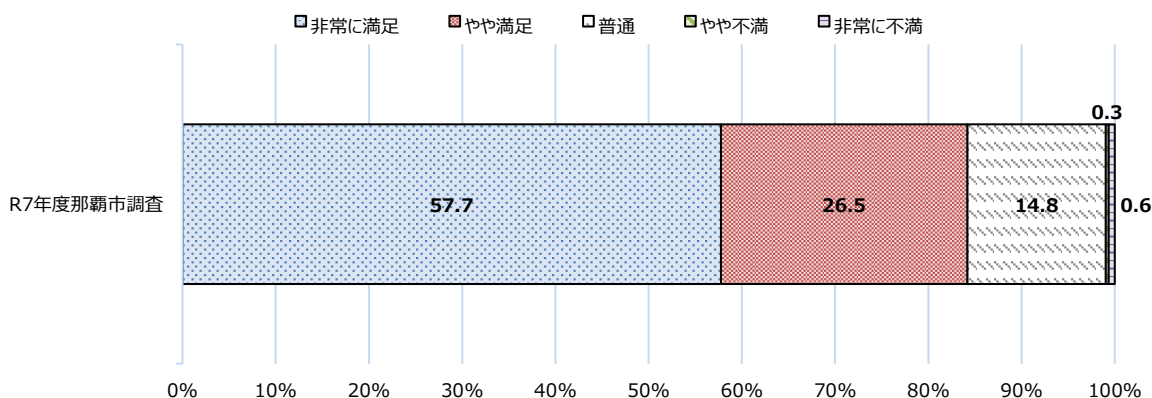
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（観光バス）の利便性について、満足度を教えてください。

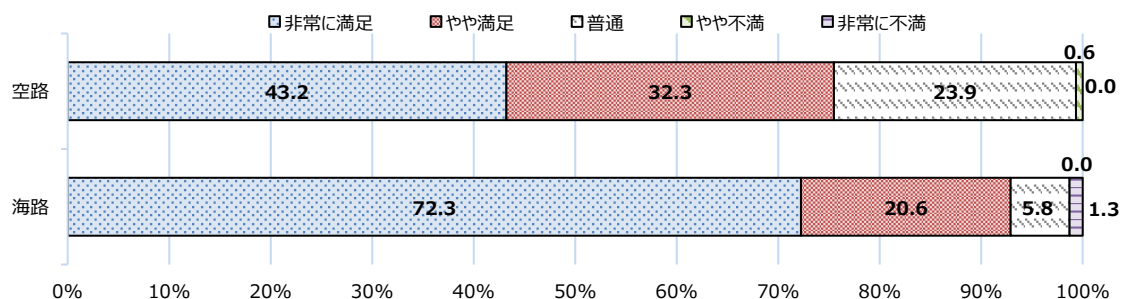
観光バスにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると84.2%になり、他の二次交通手段と比べても高い傾向を示す。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より29.1ポイント高い。

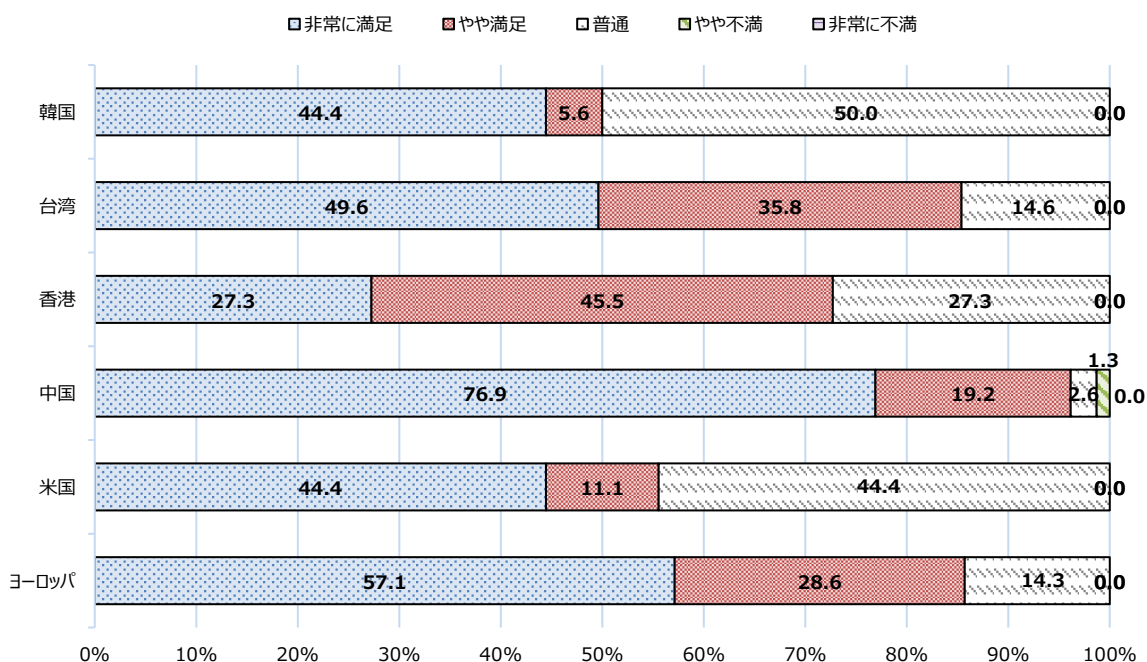
＜観光バスの満足度＞



＜空路・海路別＞



＜居住地別＞



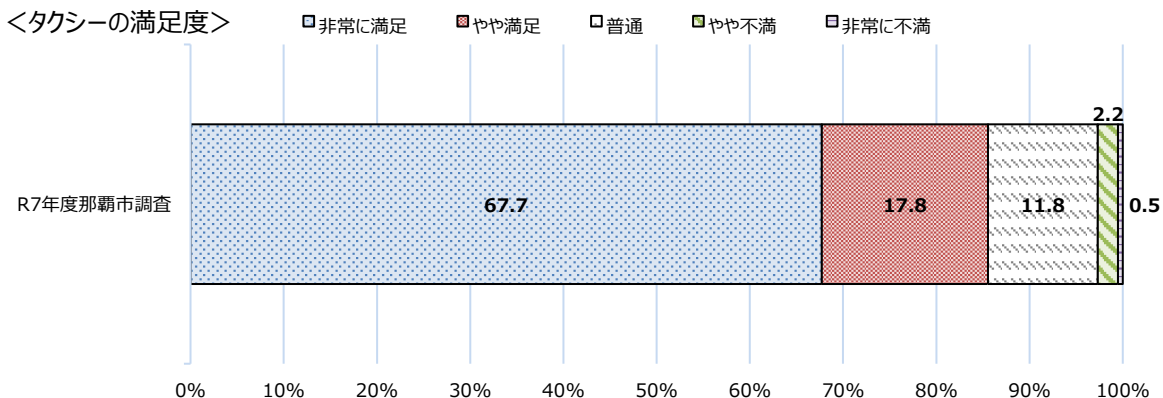
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（タクシー）の利便性について、満足度を教えてください。

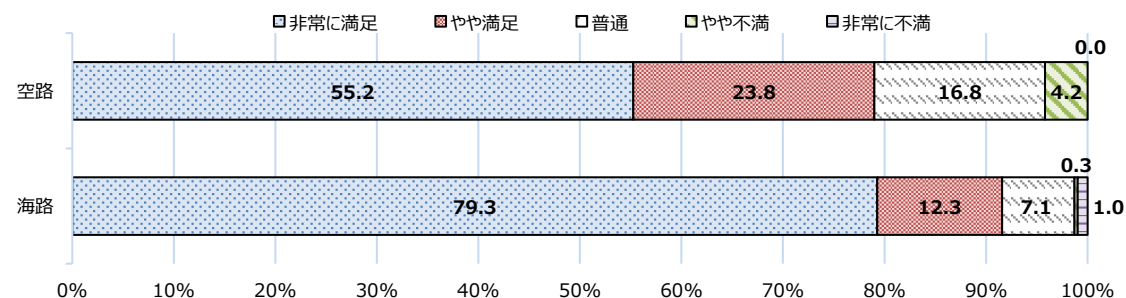
タクシーにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると85.5%になり、他の二次交通手段と比べても高い傾向を示す。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より24.1ポイント高い。

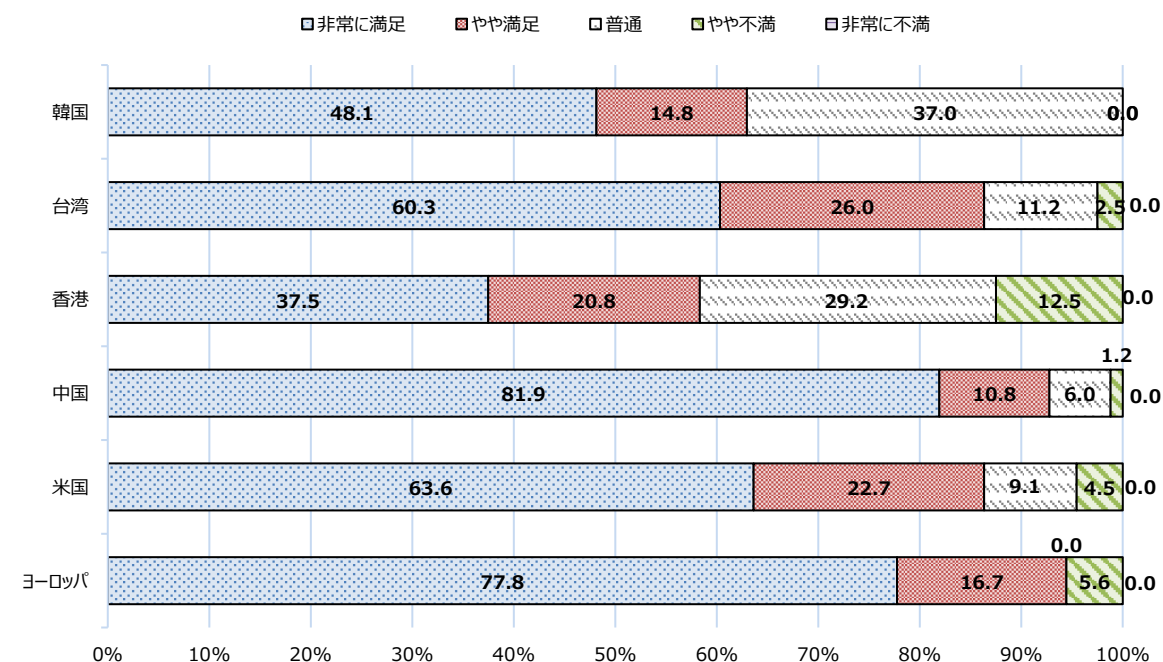
<タクシーの満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>



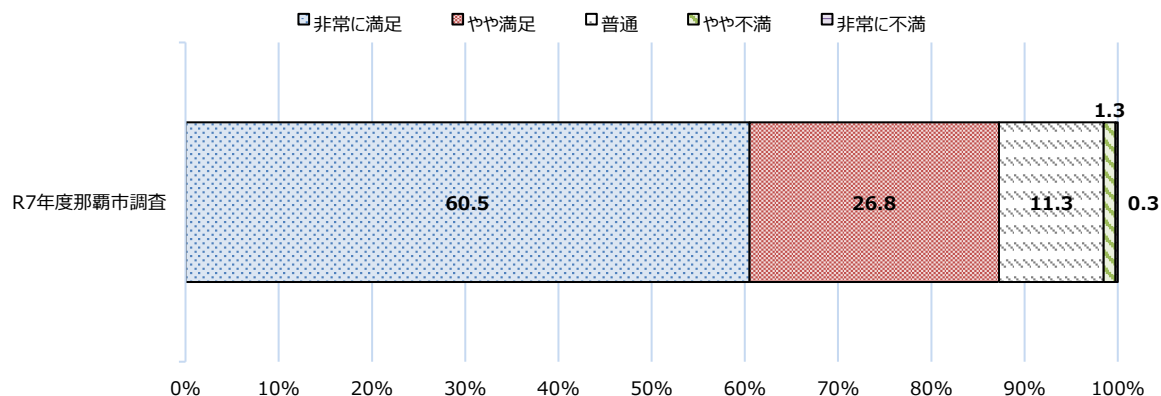
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（モノレール）の利便性について、満足度を教えてください。

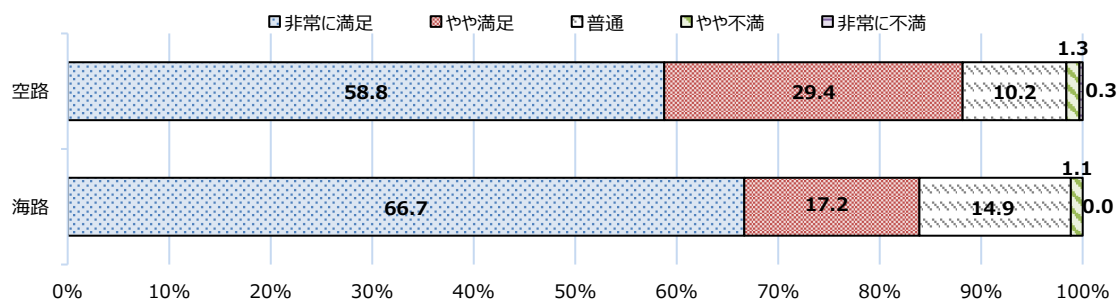
モノレールにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると87.3%になり、他の二次交通手段と比べても高い傾向を示す。

空路における「非常に満足」、「やや満足」の合計割合は88.2%であり、海路より4.3ポイント高い。

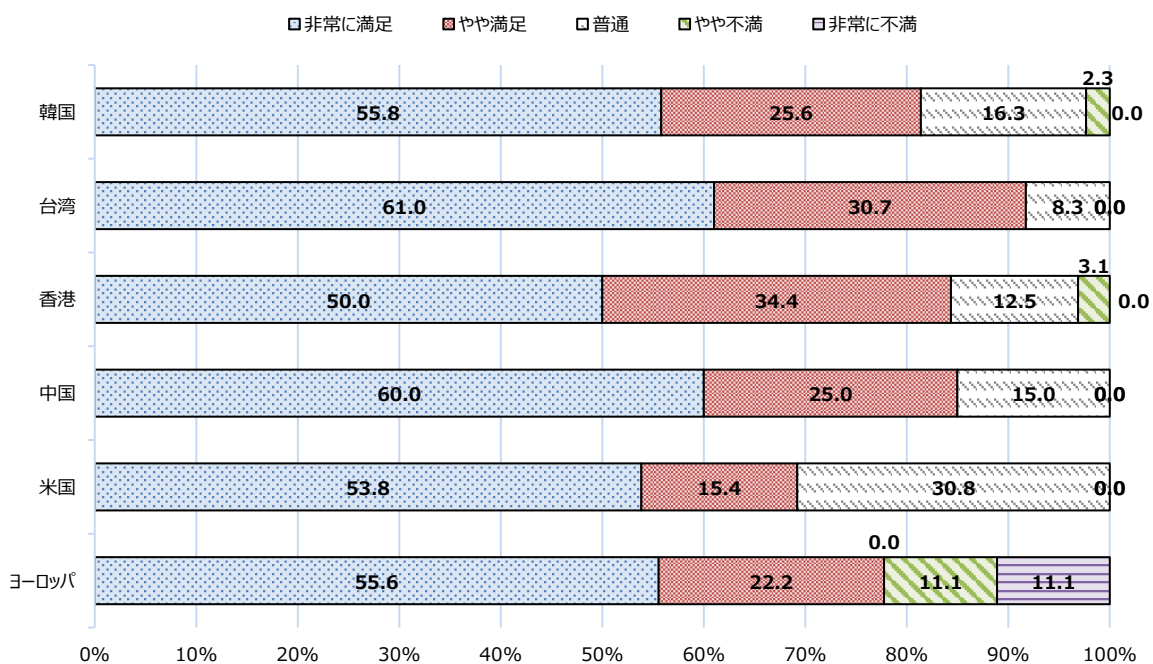
<モノレールの満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>



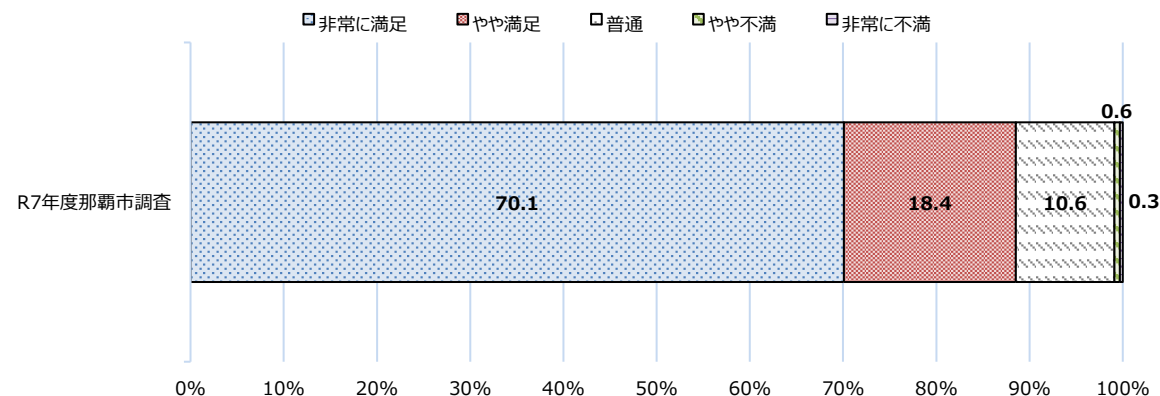
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（レンタカー）の利便性について、満足度を教えてください。

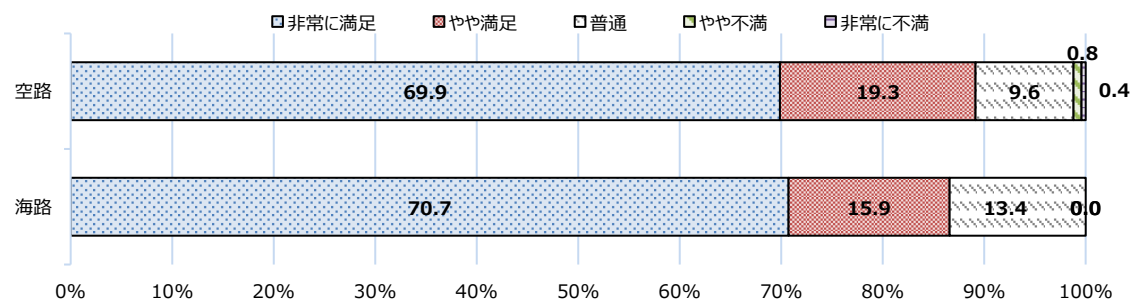
レンタカーについて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると88.5%となり、各二次交通手段のなかで最も高い割合を示す。

空路・海路ともに「非常に満足」、「やや満足」の合計割合が90%弱と高く、構成比に違いはみられない。

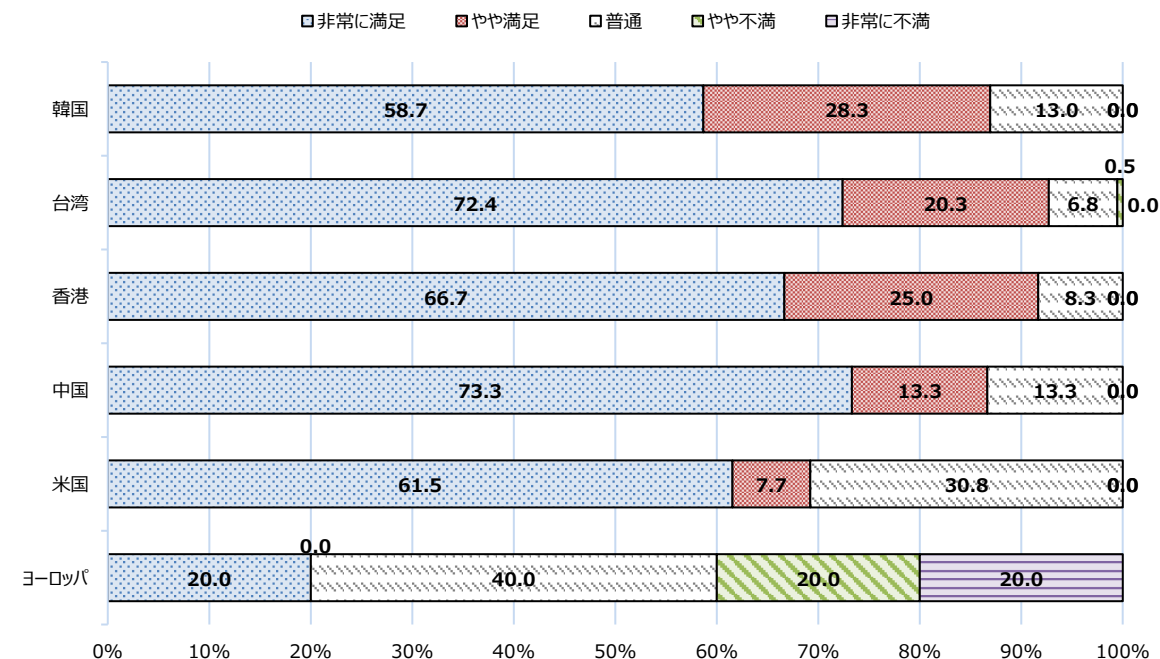
<レンタカーの満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>



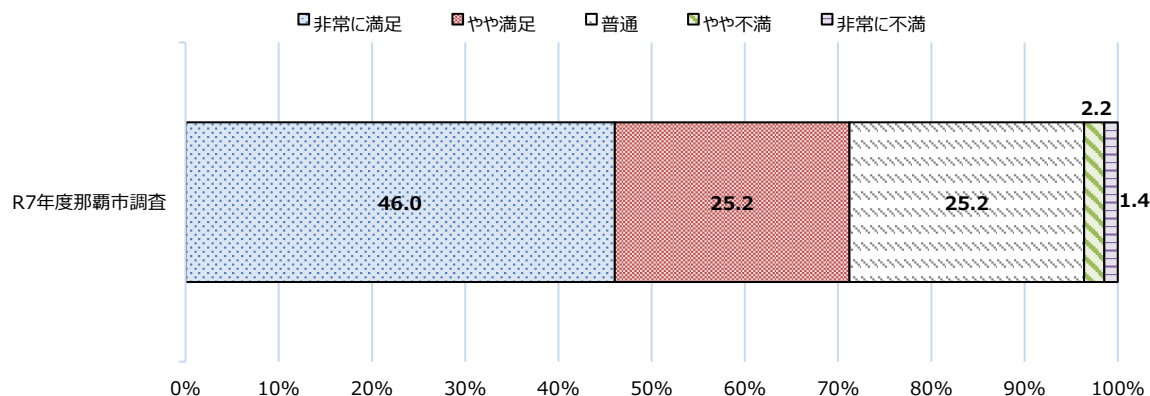
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（シェアサイクル）の利便性について、満足度を教えてください。

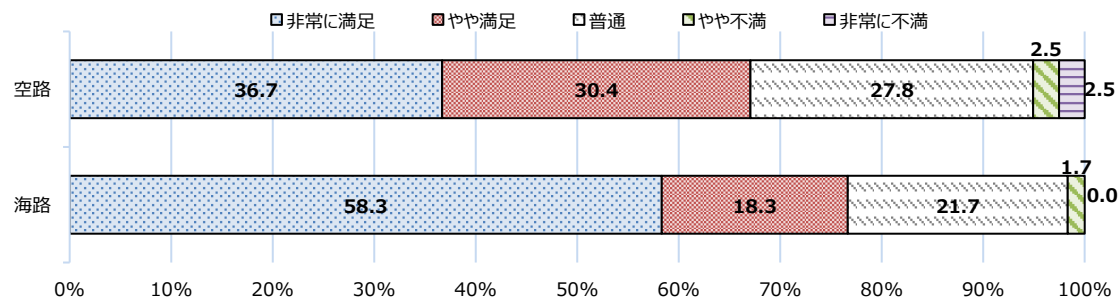
シェアサイクルにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると71.2%であり、他の二次交通と比べると低い傾向を示す。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より21.6ポイント高い。

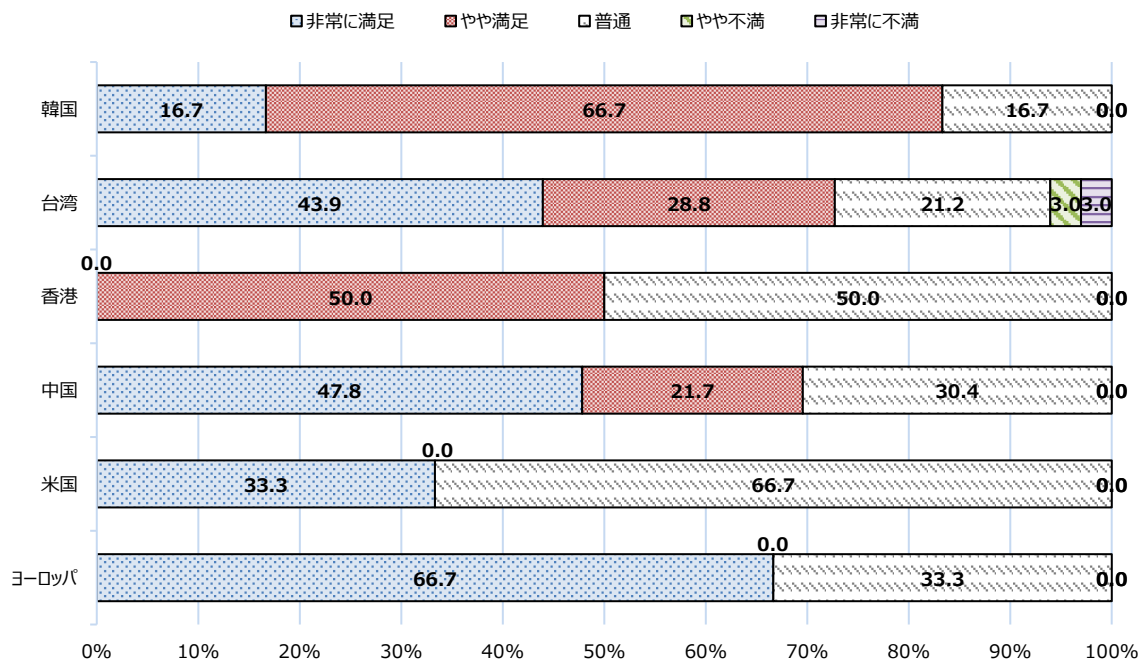
<シェアサイクルの満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>



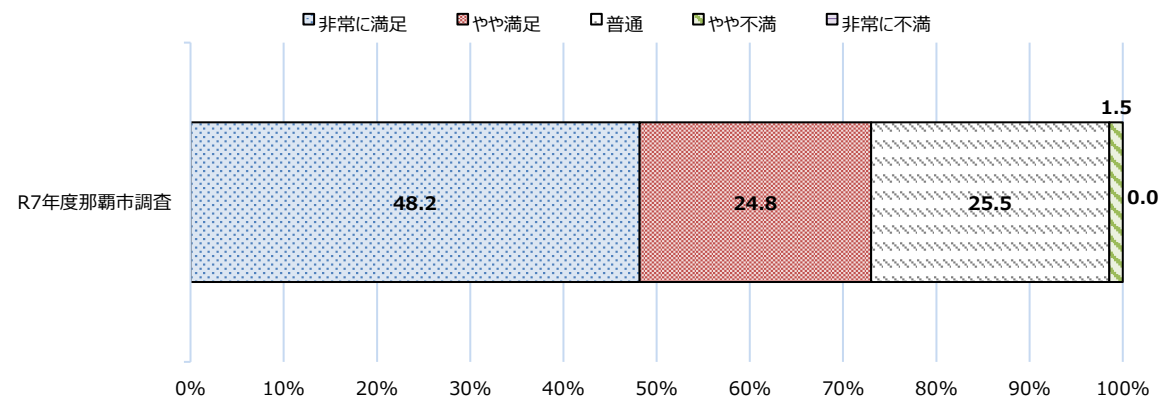
（９）各二次交通の満足度

Q13. 次の二次交通（シェアキックボード）の利便性について、満足度を教えてください。

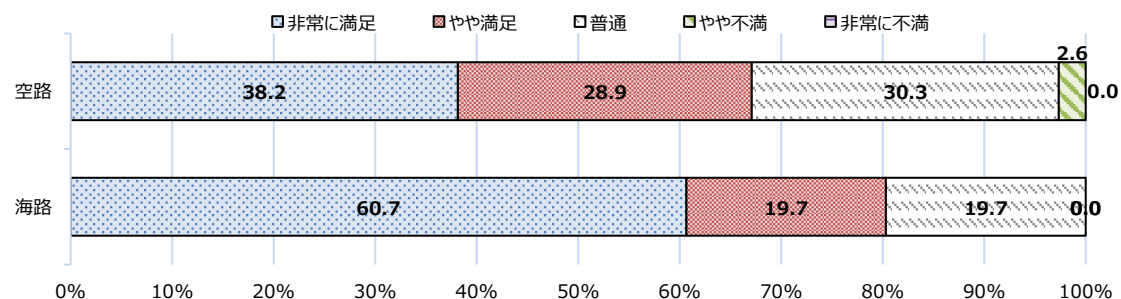
シェアキックボードにおいて、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると73%となり、他の二次交通と比べると低い傾向を示す。

空路・海路別では、海路において「非常に満足」と回答する割合が、空路より22.5ポイント高い。

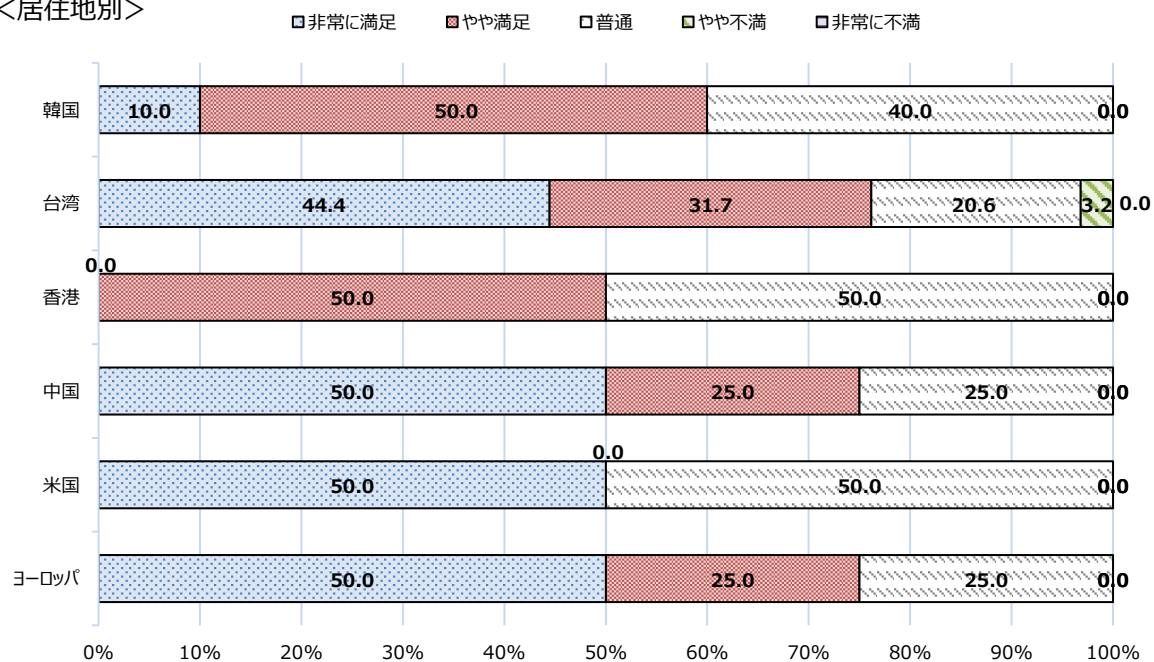
＜シェアキックボードの満足度＞



＜空路・海路別＞



＜居住地別＞



（１０）各二次交通の利便性向上への意見（自由回答）

Q14. 利用した二次交通の利便性を向上させるためにどういった取組が必要だと考えますか。

全体通して、公共交通路線の拡充や車両数の拡充の意見が多く、タクシーや路線バス等では多言語対応に関する意見も多く見られる。

二次交通	改善項目	代表的な意見
タクシー (24件)	多言語対応（8件）	・英語の話せる運転手がいてほしい ・もっと英語の話せるドライバーを・・・
	路線・交通手段の拡充 (6件)	・タクシーの数をもっと増やしてほしい ・ジャンボタクシーの増車
	決済・料金面の改善 (3件)	・タクシーの料金が高い ・もっと安く
モノレール (11件)	路線・交通手段の拡充 (4件)	・モノレール延線 ・駅を増やす
	決済・料金面の改善 (2件)	・一日乗車券 ・入場料を含めた格安チケット
	多言語対応（2件）	・多言語対応のインストラクター
路線バス (25件)	案内・経路情報の充実 (7件)	・行く経路の方向が分かりづらく乗りにくい ・観光地までの公共交通機関に関する情報を提供して欲しい。
	路線・交通手段の拡充 (7件)	・多くのバス路線 ・北部方面の路線バスを増やして欲しい
	多言語対応（5件）	・英語での案内が必要 ・中国語での表示を増やしてほしい
レンタカー (11件)	案内・経路情報の充実 (3件)	・公共交通で観光地に向かうのは難しい
	多言語対応（2件）	・言語サポート
観光バス (4件)	決済・料金面の改善 (1件)	・OKICAどこでも使えるように
	多言語対応（1件）	・スタッフの方がもう少し英語対応できたら良い
	運行品質・待ち時間・ 定時性（1件）	・バスが時間通りに来てほしい
シェアキックボード (1件)	路線・交通手段の拡充 (1件)	・台数を増やしてほしい
その他 (15件)	路線・交通手段の拡充 (10件)	・シャトルバスの運行 ・クルーズ港から市街地へのバスやモノレールなど
	デジタル・予約サービスの 充実（2件）	・Wifiが使える所を増やしてほしい ・グーグルマップの住所の入力が難しい

※シェアサイクルについては、内容を伴う意見がなかったため除外している。

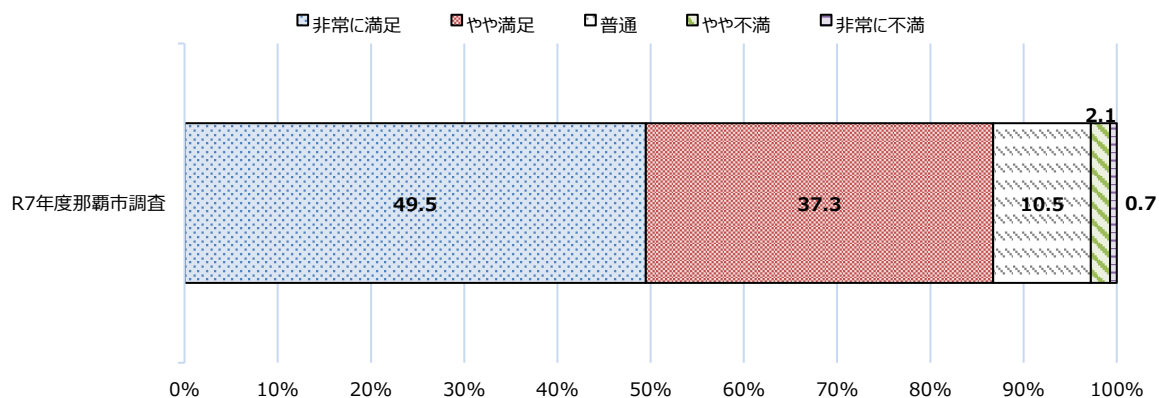
（１１）受入環境の満足度

Q15. 多言語対応やバリアフリー対応等の安全・安心・快適に係る受入環境整備における総合的な満足度を教えてください。

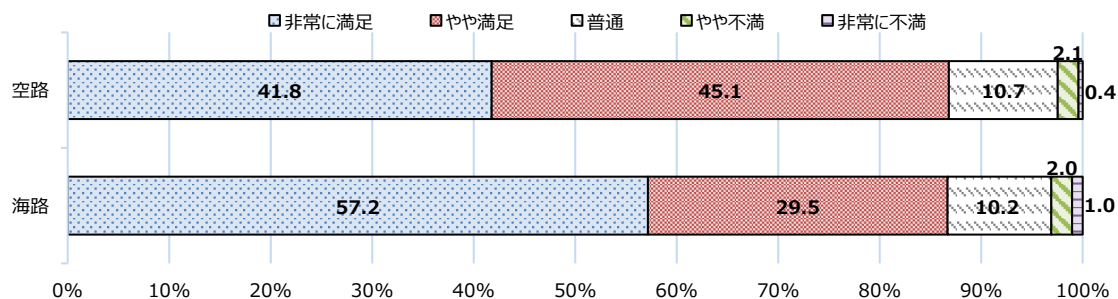
多言語対応やバリアフリー対応等の安全・安心・快適に係る受入環境整備における総合的な満足度は、「非常に満足」、「やや満足」を合計すると86.8%である。

居住地別の「非常に満足」の回答割合は、中国、米国、ヨーロッパで60%程度である一方、韓国、台湾、香港では低い傾向を示す。

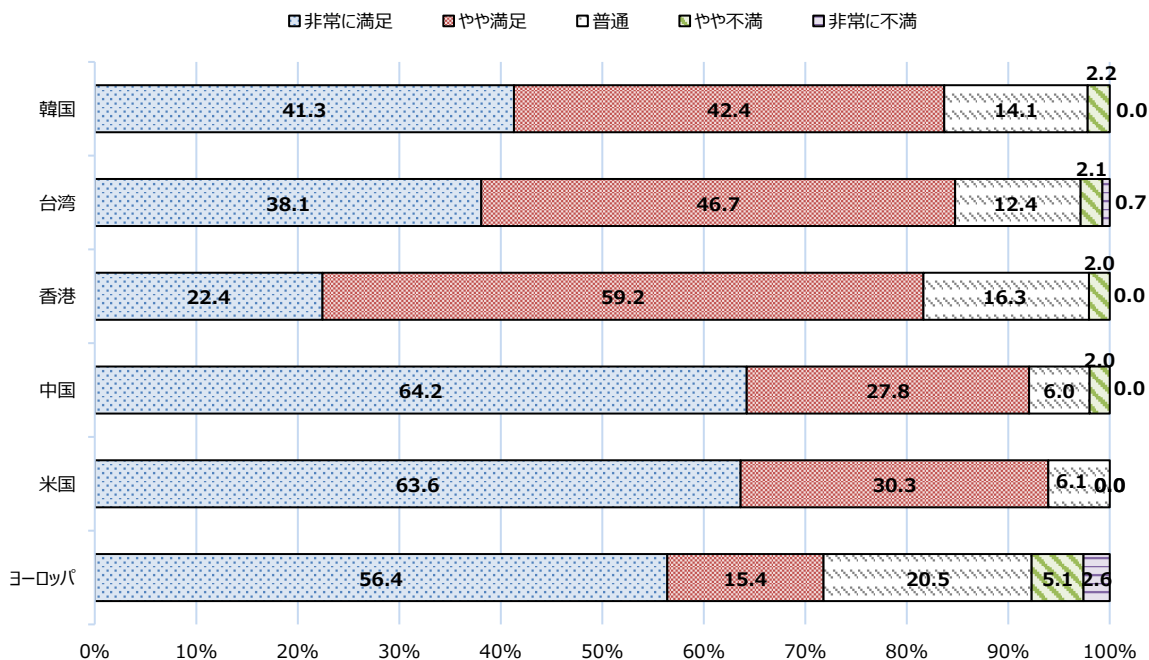
＜受入環境の満足度＞



＜空路・海路別＞



＜居住地別＞

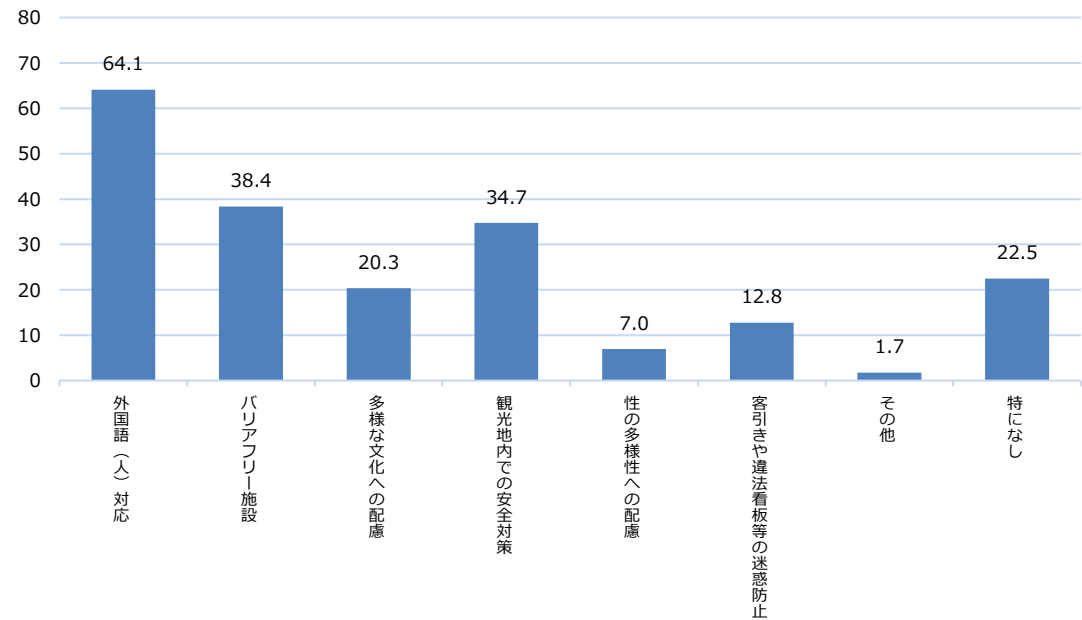


（１２）受入環境ができていない項目（複数回答可）

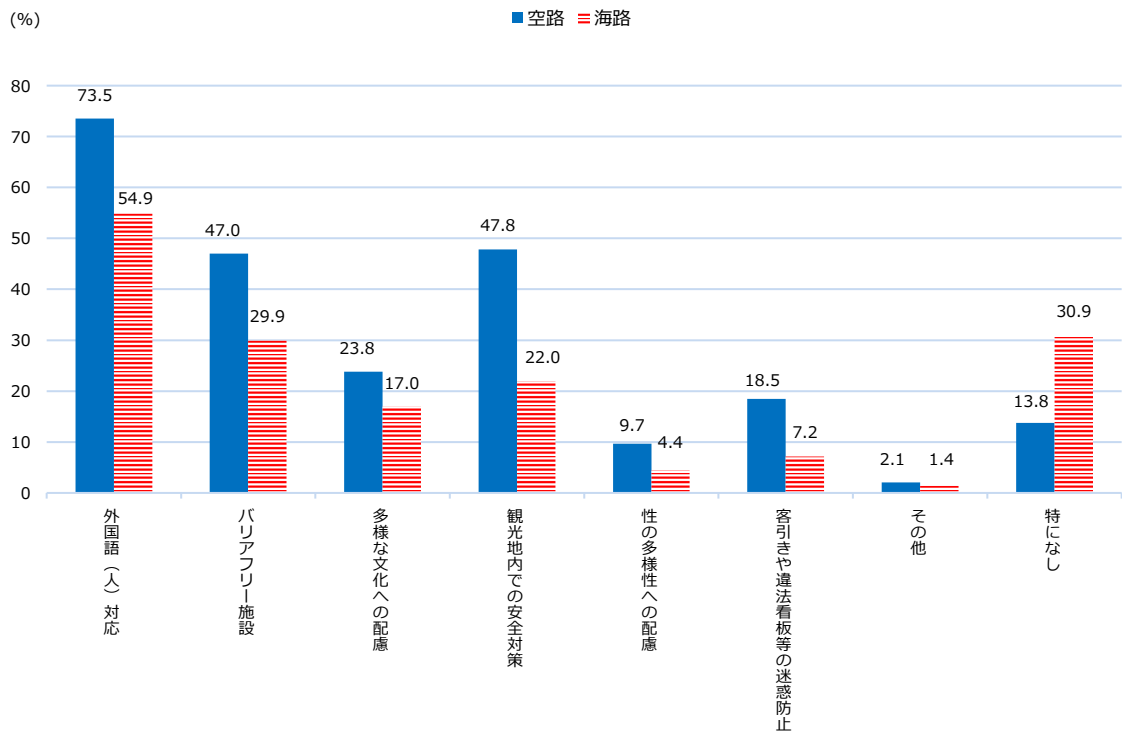
Q16. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、対応ができていると思った項目があれば、選択してください。

安全・安心・快適に係る受入環境整備について、対応ができていると思った項目は、「外国語（人）対応」が64.1%で最も高く、次いで「バリアフリー施設」が38.4%、「観光地内での安全対策」が34.7%と続く。

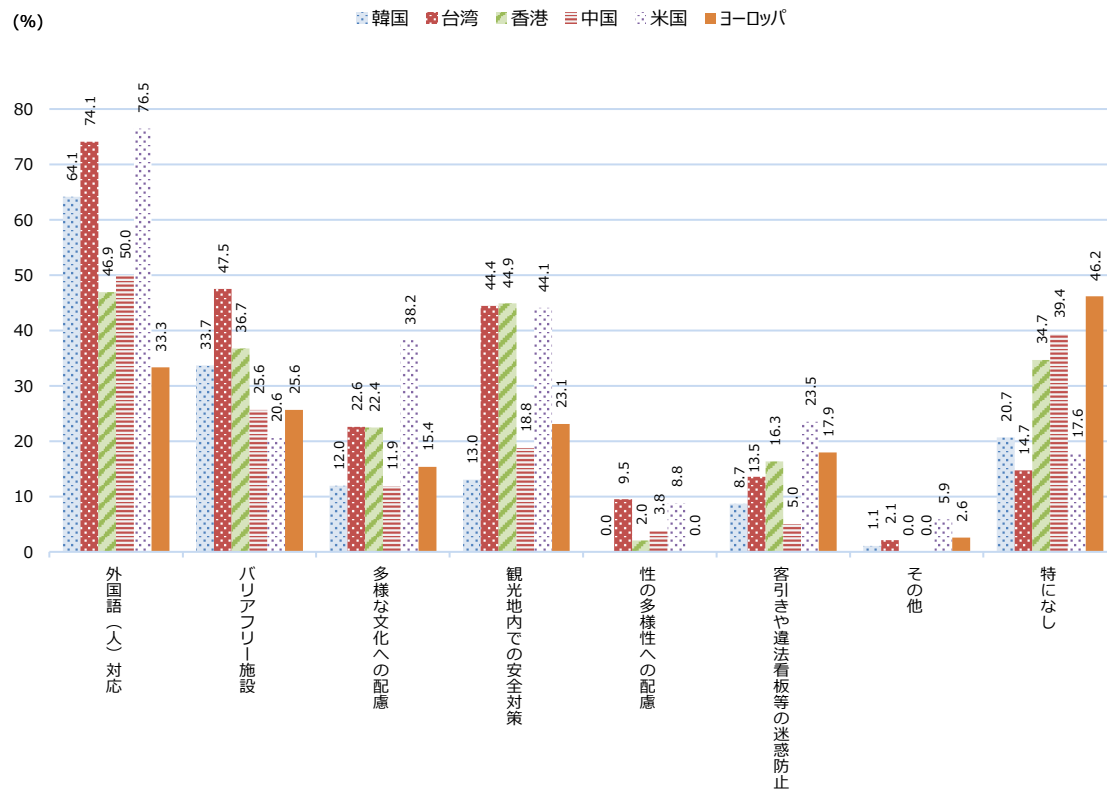
＜受入環境ができていない項目＞
(%)



＜空路・海路別＞



(12) 受入環境ができていない項目 (複数回答可)
 <居住地別>



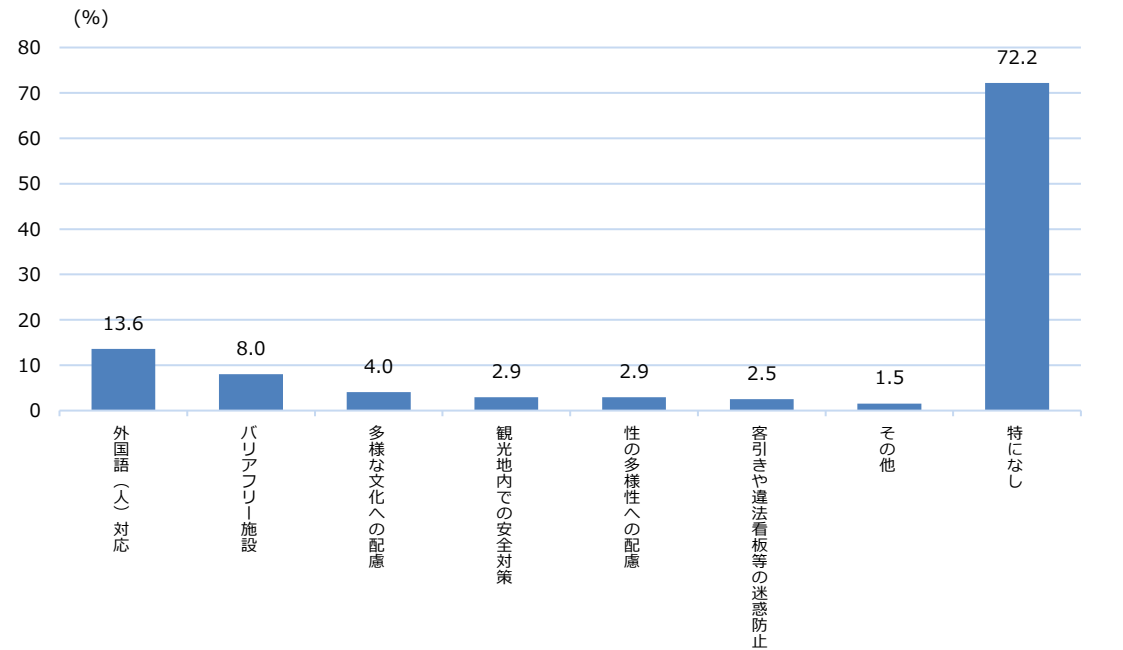
（１３）受入環境の要改善項目（複数回答可）

Q17. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目があれば、選択してください。

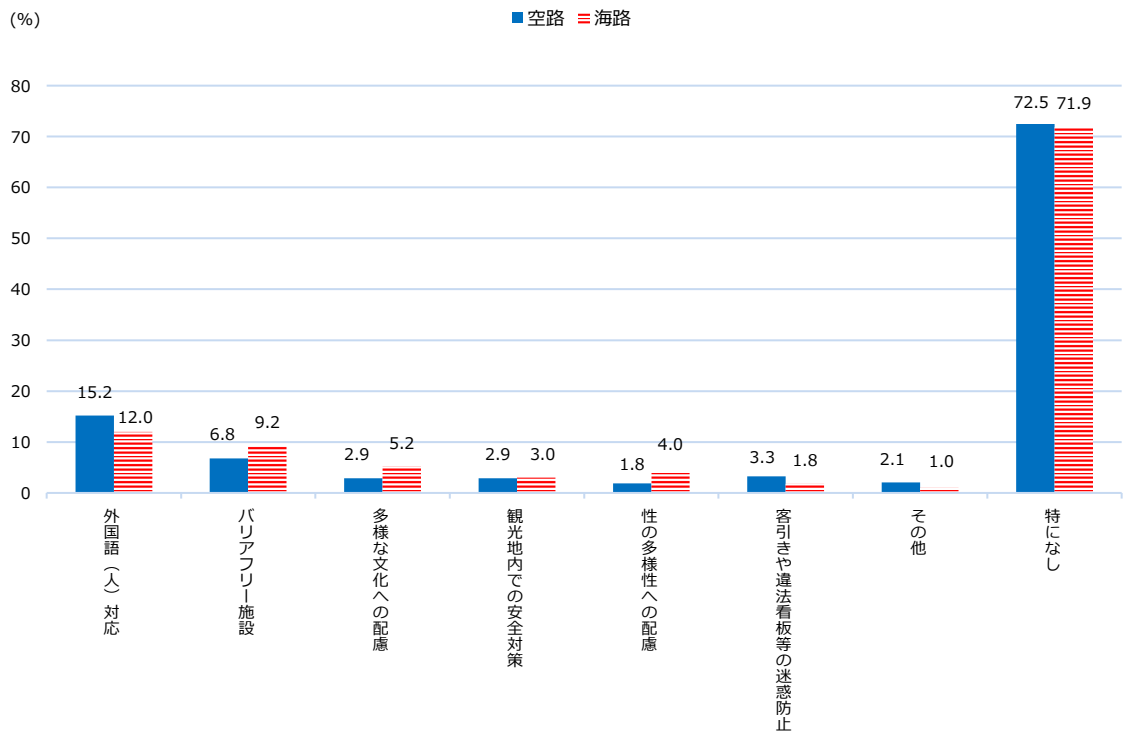
安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目としては、「特になし」が最も高く72.2%で、次いで「外国語（人）対応」となっている。

「特になし」について居住地別にみると、香港が53.1%と低い傾向が見られる。

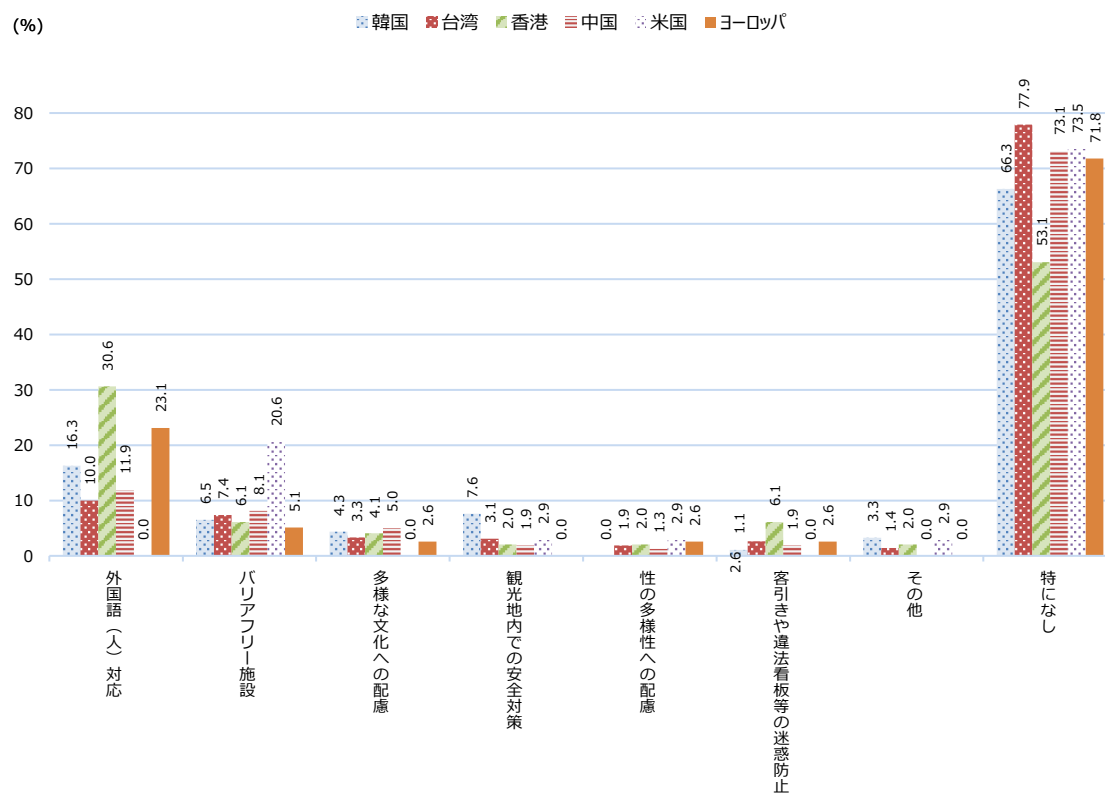
＜受入環境の要改善項目＞



＜空路・海路別＞



(13) 受入環境の要改善項目（複数回答可）
 <居住地別>



(14) 消費額について

Q18. あなたが那覇市滞在中に消費したものについての金額について教えてください。

那覇市滞在中に消費した費用は60,282円であり、そのうち「土産品・買物費」が半数を占め、特に海路では38,382円と大きい。

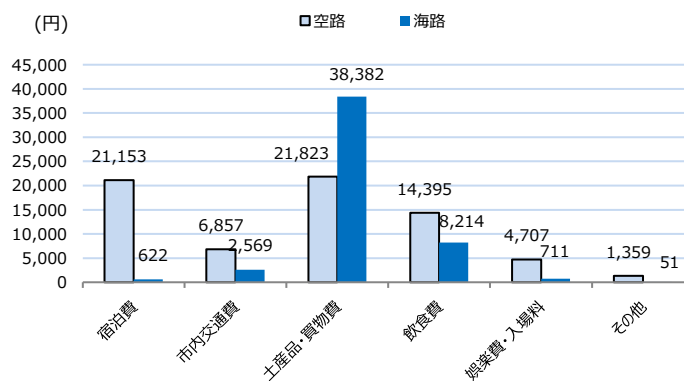
空路において消費した費用は70,294円であり、「土産品・買物費」、「宿泊費」で20,000円を超える。

<消費額>

総額	宿泊費	市内交通費	土産品・買物費	飲食費	娯楽費 入場料	その他
60,282	10,742	4,682	30,220	11,261	2,681	696
100%	17.8%	7.8%	50.1%	18.7%	4.4%	1.2%

<空路・海路別>

	空路	海路
宿泊費	21,153	622
市内交通費	6,857	2,569
土産品・買物費	21,823	38,382
飲食費	14,395	8,214
娯楽費・入場料	4,707	711
その他	1,359	51
合計	70,294	50,549



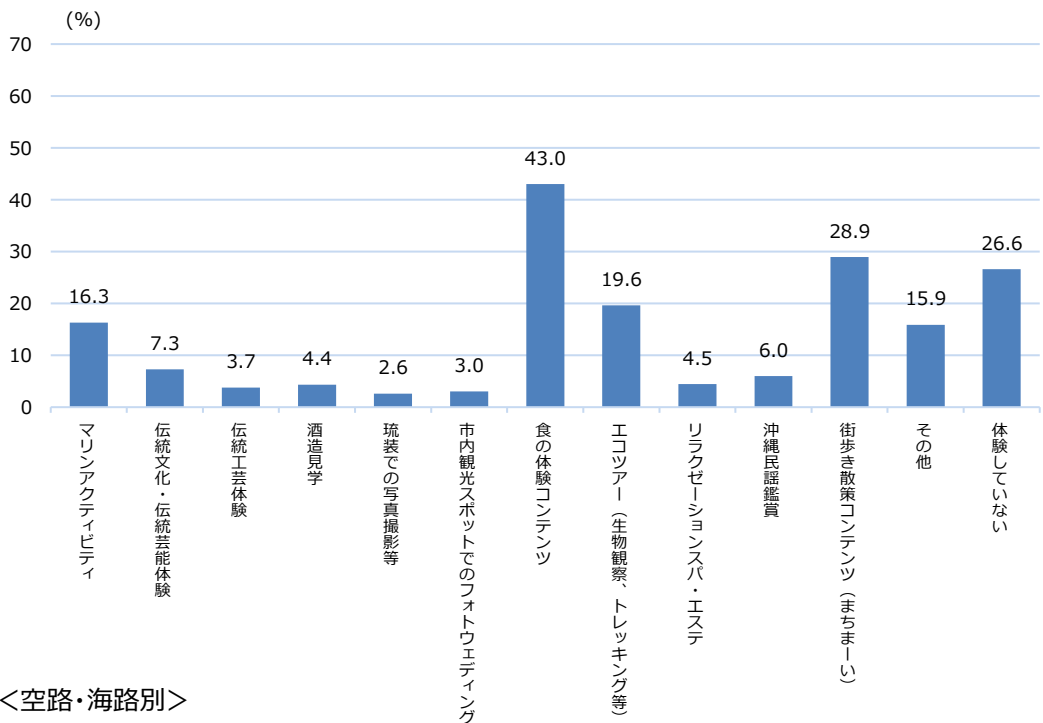
（１５）滞在中のコンテンツ体験（複数回答可）

Q19. 今回の那覇市滞在中のコンテンツ体験についておたずねします。どのようなコンテンツを体験しましたか。

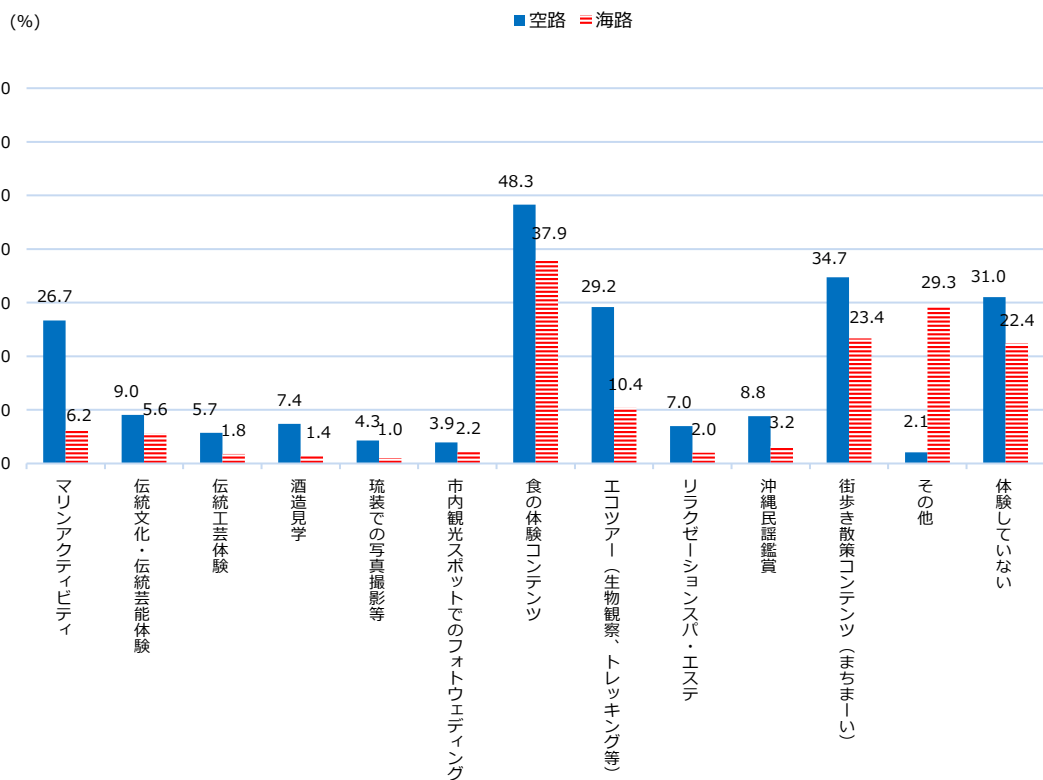
那覇市に滞在中に体験したコンテンツは「食の体験コンテンツ」が43.0%で最も高く、次いで「街歩き散策コンテンツ（まちまーい）」が28.9%、「体験していない」が26.6%と続く。

居住地別において、「食の体験コンテンツ」は台湾、中国、香港で高く、「マリンアクティビティ」は米国、韓国で高い傾向が見られる。

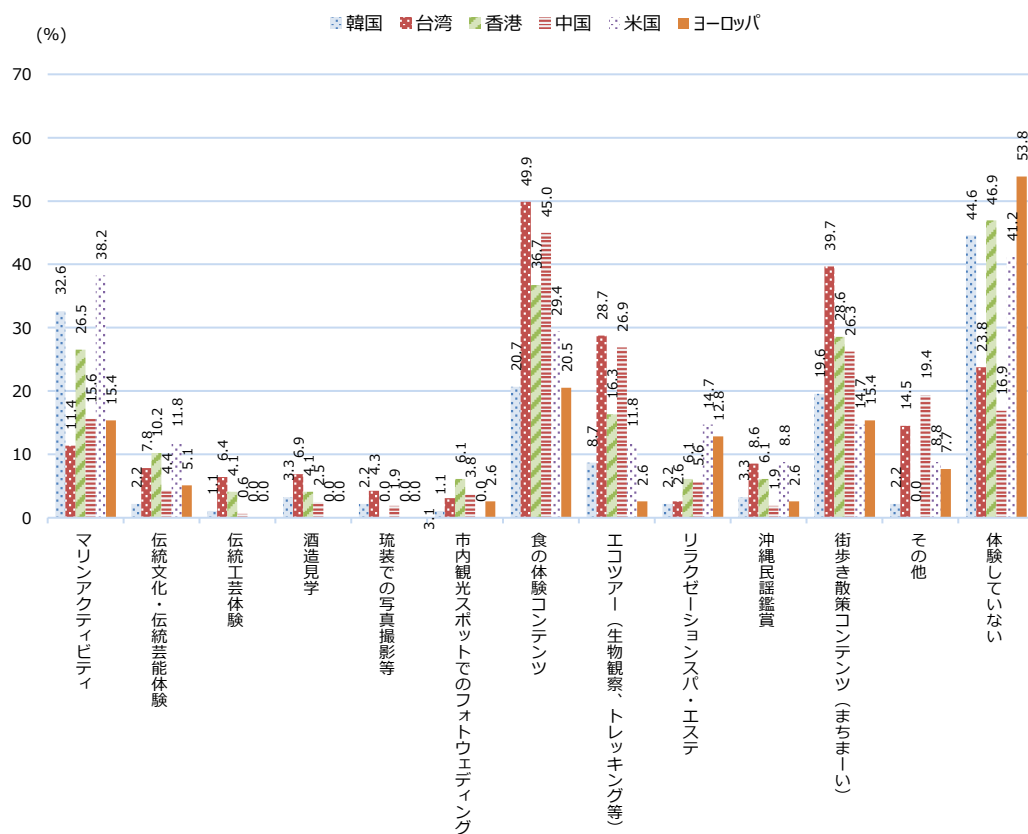
＜滞在中のコンテンツ体験＞



＜空路・海路別＞



(15) 滞在中のコンテンツ体験（複数回答可）
 <居住地別>



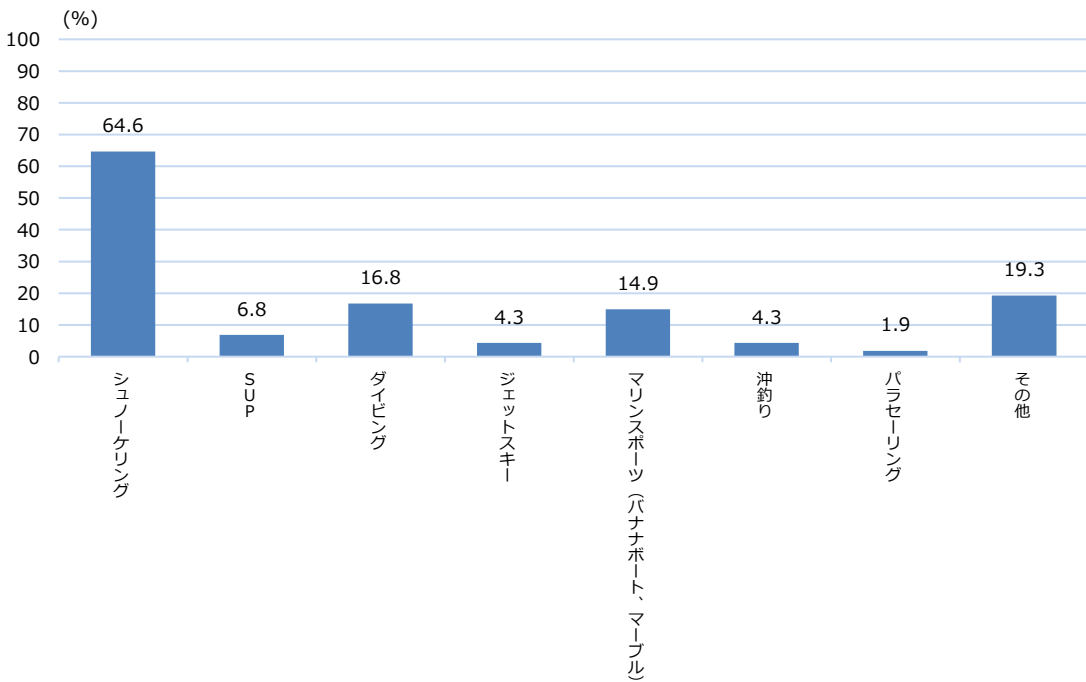
（１６）体験したマリンアクティビティ（複数回答可）

Q20. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どのようなアクティビティを体験しましたか。

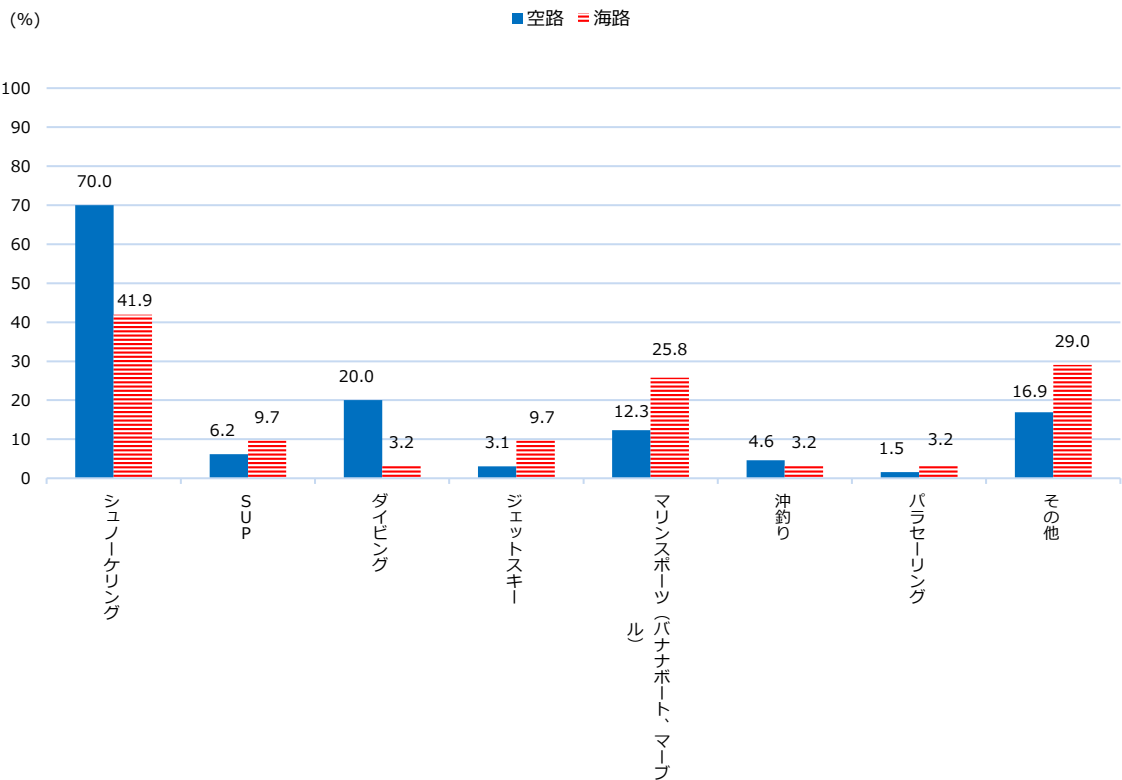
体験したアクティビティは、「シュノーケリング」が64.6%で最も高く、次いで「ダイビング」が16.8%、「マリンスポーツ」が14.9%と続く。

居住地別において、「シュノーケリング」は韓国で86.7%、米国で84.6%と高い傾向が見られる。

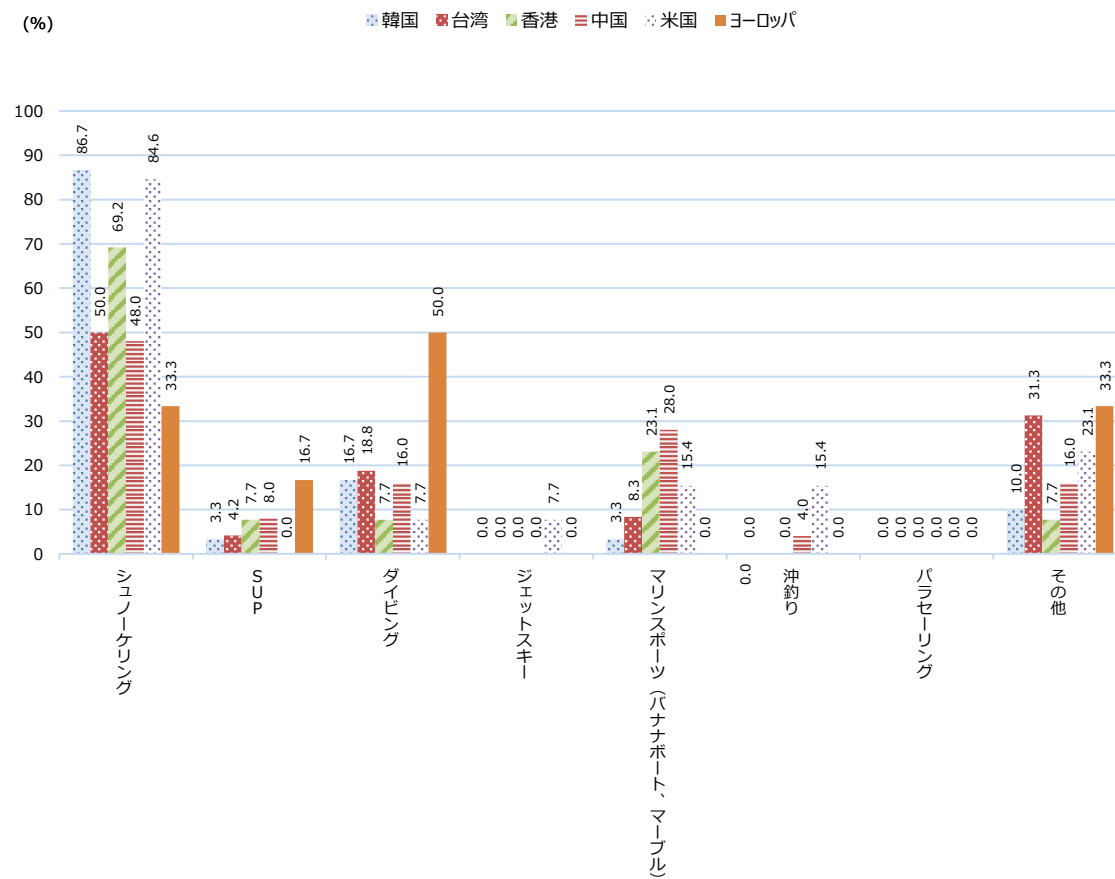
＜体験したマリンアクティビティ＞



＜空路・海路別＞



(16) 体験したマリナクティビティ (複数回答可)
 <居住地別>

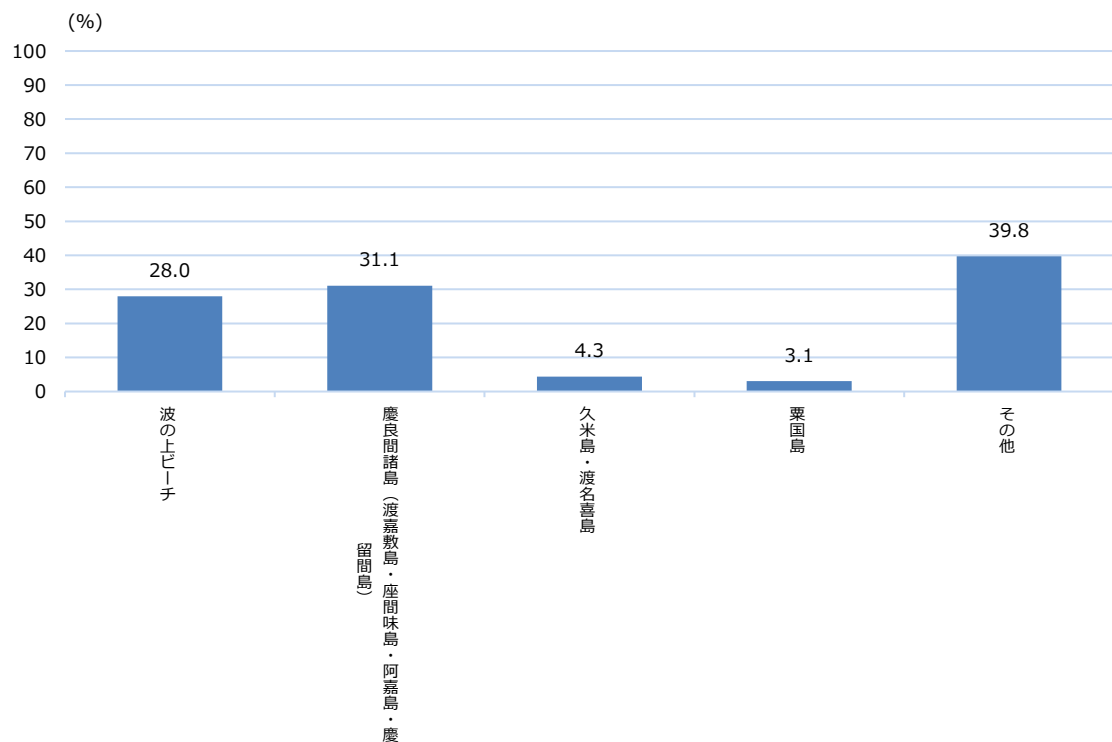


(1 7) マリンアクティビティの体験場所（複数回答可）

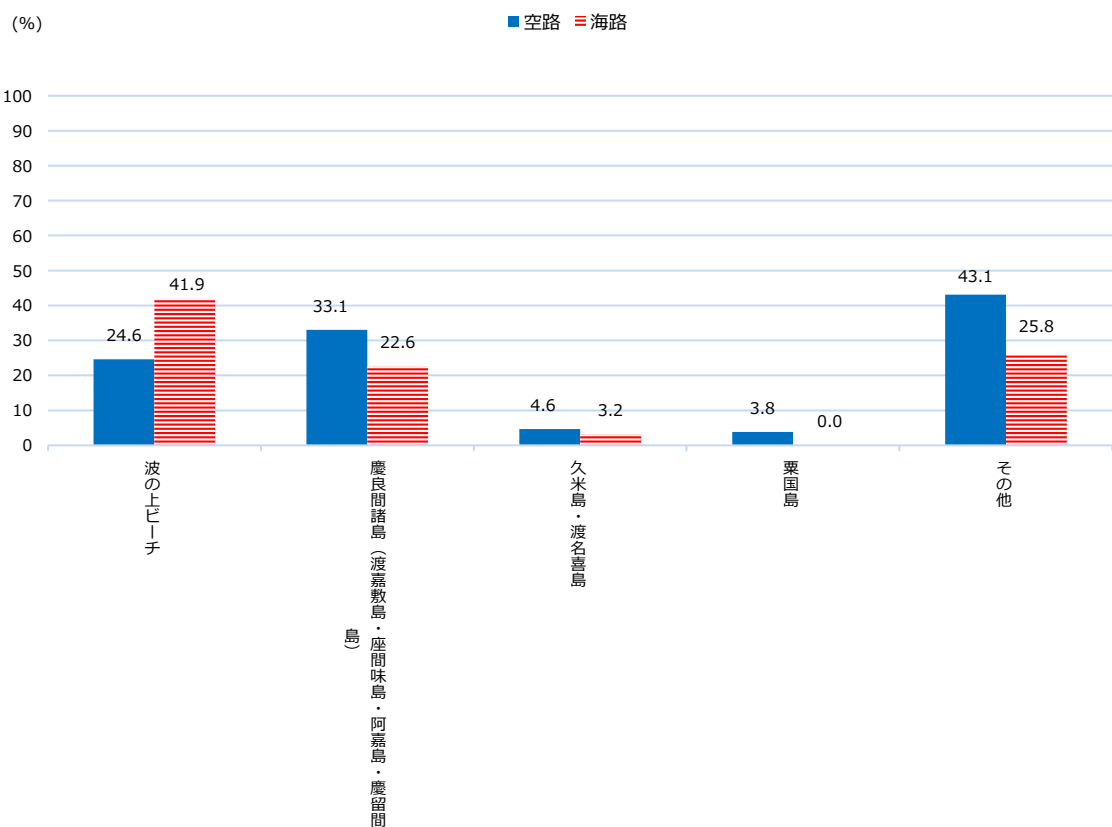
Q21. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どこで体験しましたか。

マリンアクティビティの体験場所は、「慶良間諸島（渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島）」が最も多く31.1%、次いで、「波の上ビーチ」が28.0%となっている。

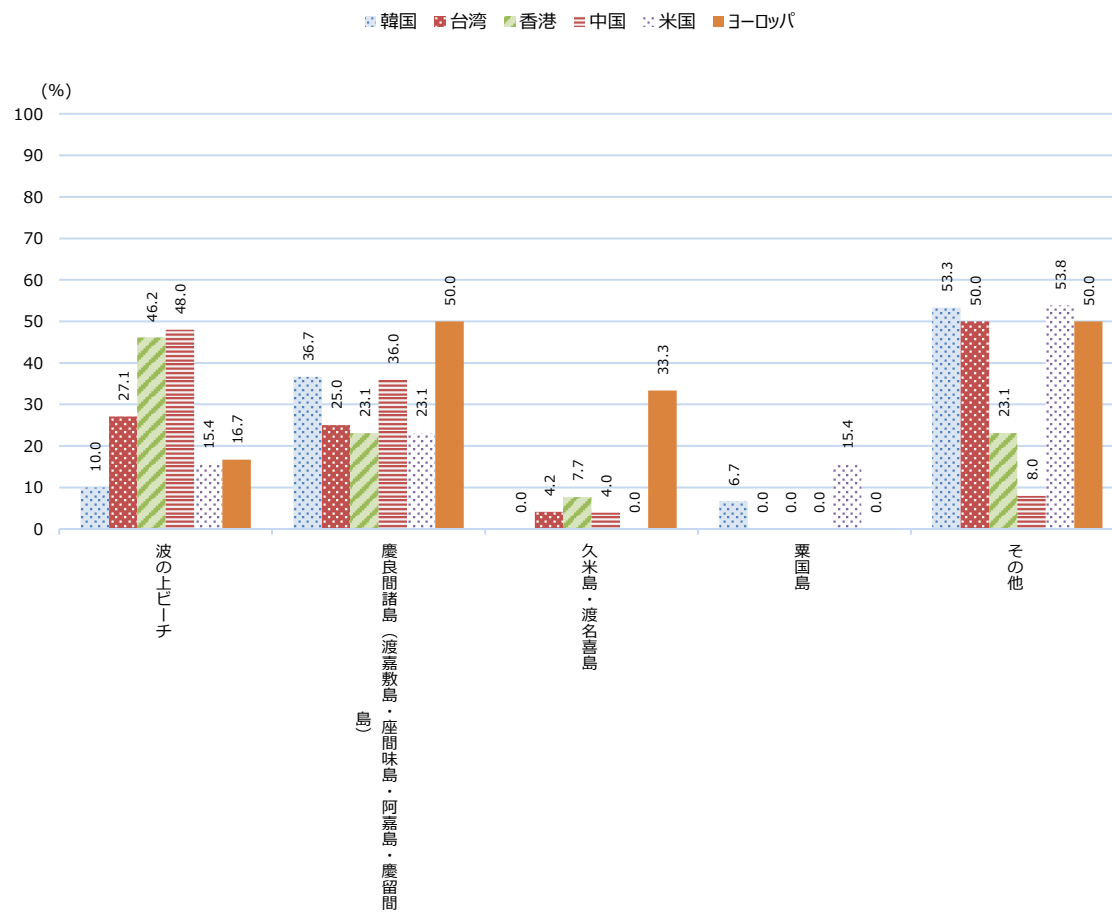
＜マリンアクティビティの体験場所＞



＜空路・海路別＞



(17) マリンアクティビティの体験場所（複数回答可）
 <居住地別>



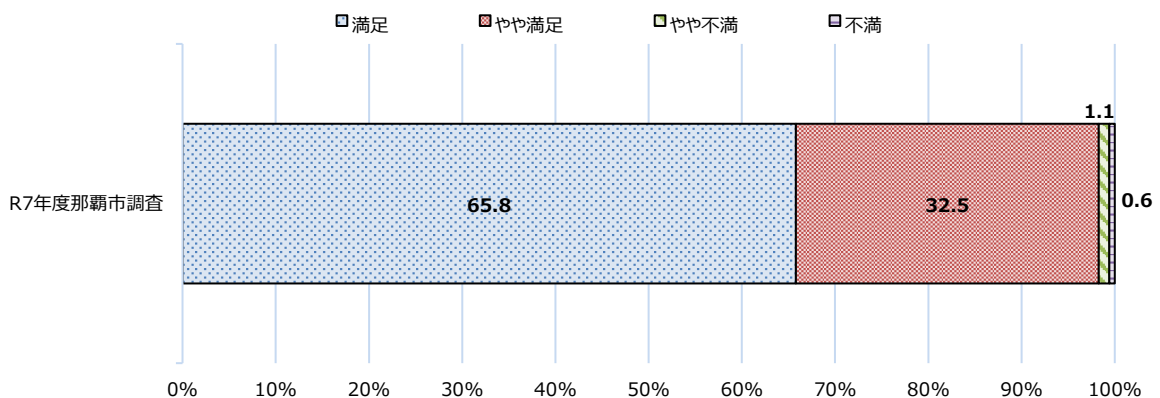
（１８）滞在中のコンテンツ満足度

Q22. Q19で「体験していない」以外を回答した方におたずねします。あてはまる満足度を選んでください。

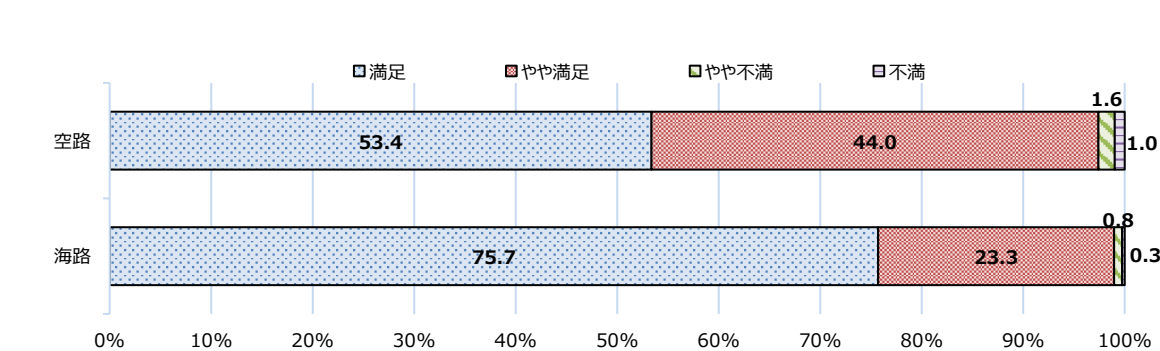
滞在中のコンテンツ満足度は「満足」の65.8%と「やや満足」の32.5%を合わせると、98.3%が満足している。

空路・海路別、居住地別にみても、全ての属性で、「満足」と「やや満足」を合わせた回答割合が9割を超える。

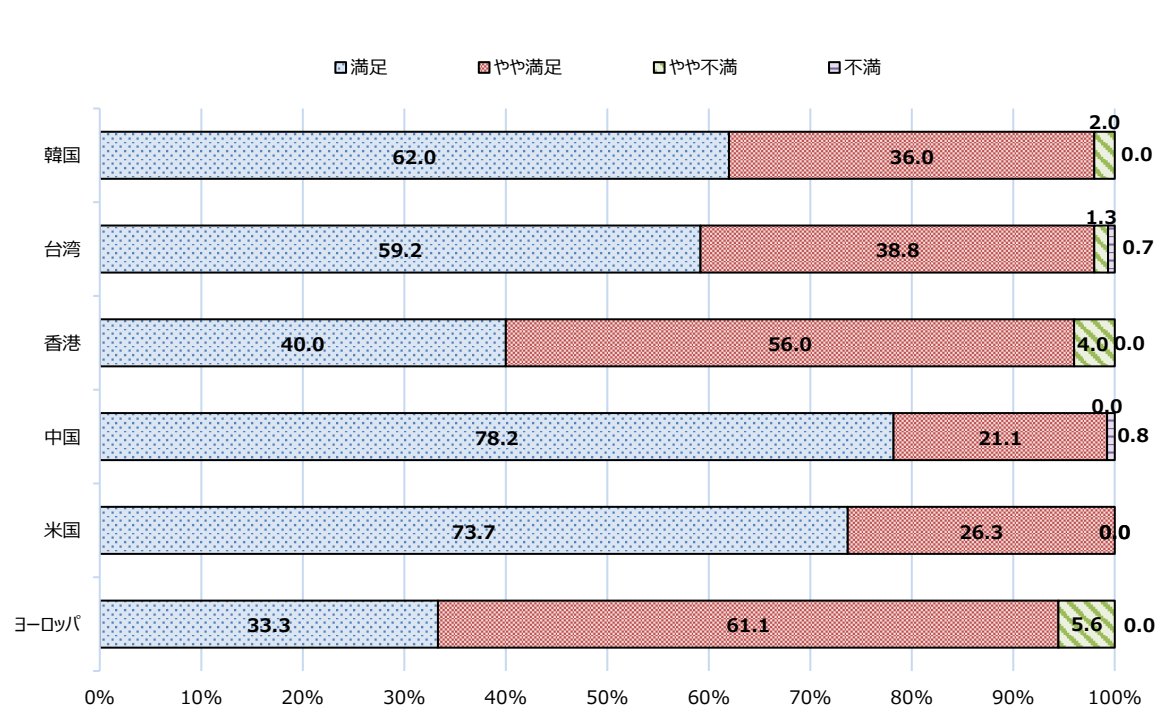
＜滞在中のコンテンツ満足度＞



＜空路・海路別＞



＜居住地別＞



（１９）コンテンツ満足度の回答理由（自由回答）

Q23. 前問で回答した理由を教えてください。

「満足」、「やや満足」と回答する理由としては、楽しさや満足感、自然・景観の美しさ、食の魅力が多くみられる。
 一方で、「やや満足」や「やや不満」の回答理由には、内容が普通と感じる、夜間の安全性への懸念、価格面への意見があり、改善余地がある。

回答結果	項目	代表的な意見
満足 (34件)	楽しさ・満足感 (9件)	・良かった ・とても面白く楽しい
	自然・景観の良さ (6件)	・水が澄んでいて美しい ・海水が澄んでいた
	食の魅力 (6件)	・フレッシュで美味しかったし、値段もよい ・食べ物がとても新鮮 ・食べ物おいしい
やや満足 (18件)	内容・品質 (5件)	・普通 ・時間が足りない
	アクセス・立地 (3件)	・便利だから ・全体的な環境は便利で、人々は友好的です。 ・街灯が少ない。夜は危険です。
	学び・発見・希少性 (3件)	・これまで経験したことがない ・不思議な体験
やや不満 (1件)	価格・コスパ (1件)	・シャワールーム利用 1 分でお金がかかる

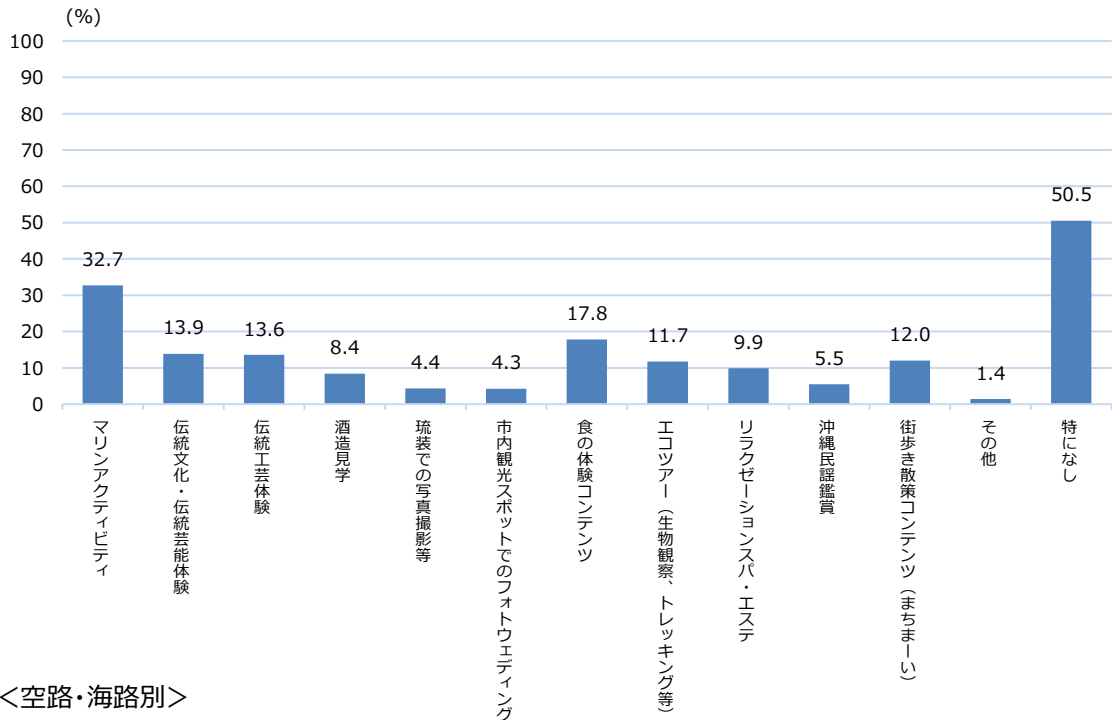
※不満については意見がなかったため記載がない。

（ 2 0 ） 次回の体験したいコンテンツ参加意向（複数回答可）

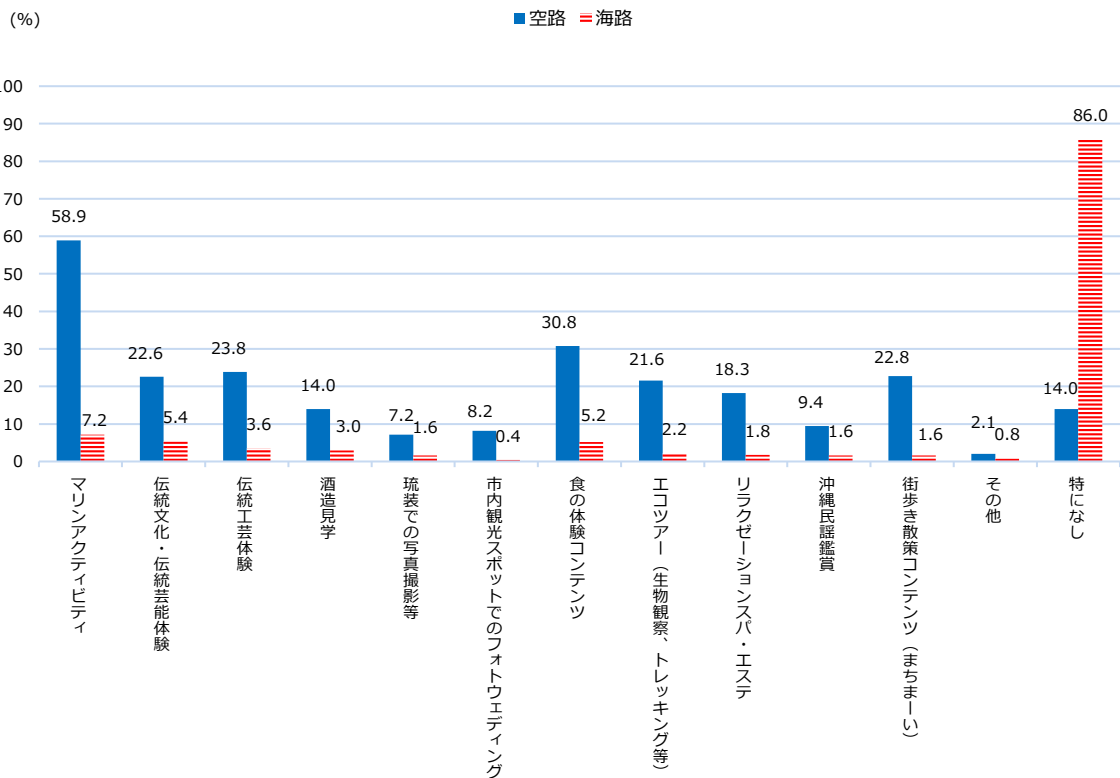
Q24. 次回、那覇市に訪れたときに体験したいコンテンツは何ですか。

次回体験したいコンテンツについて「マリンアクティビティ」が32.7%、次いで「食の体験コンテンツ」の17.8%、「伝統文化・伝統芸能体験」の13.9%と続く。「マリンアクティビティ」においては、韓国で62.0%、香港で57.1%と多い傾向が見られる。

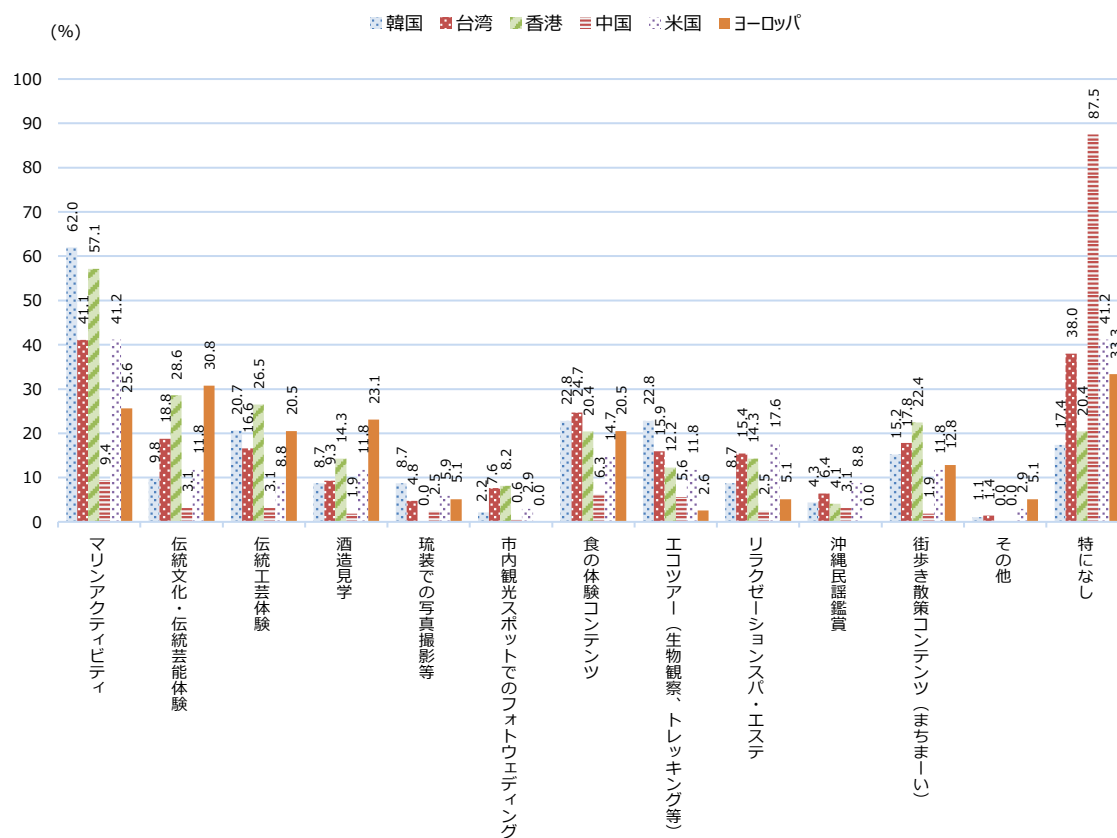
＜次回の体験したいコンテンツ参加意向＞



＜空路・海路別＞



(20) 次回の体験したいコンテンツ参加意向(複数回答可)
 <居住地別>



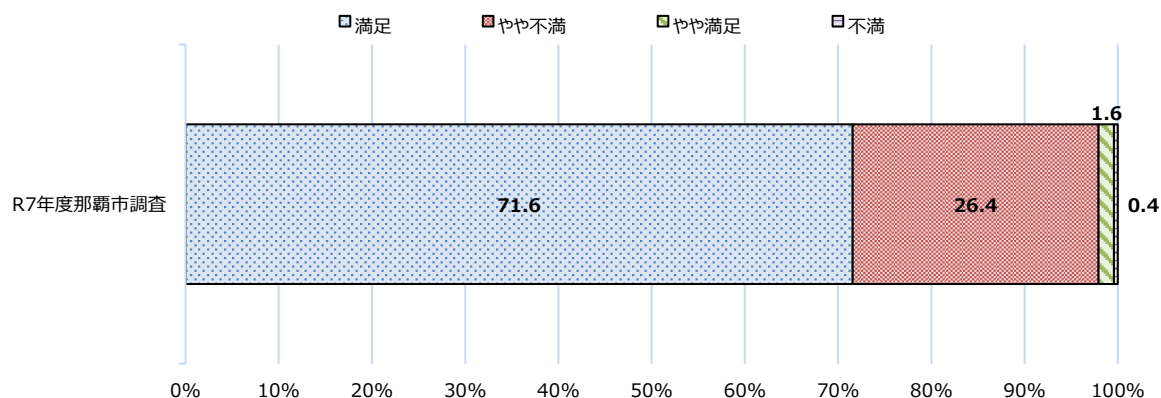
（２１）観光満足度

Q25. 那覇市内における散策や宿泊など、観光全般における旅行の満足度を教えてください。

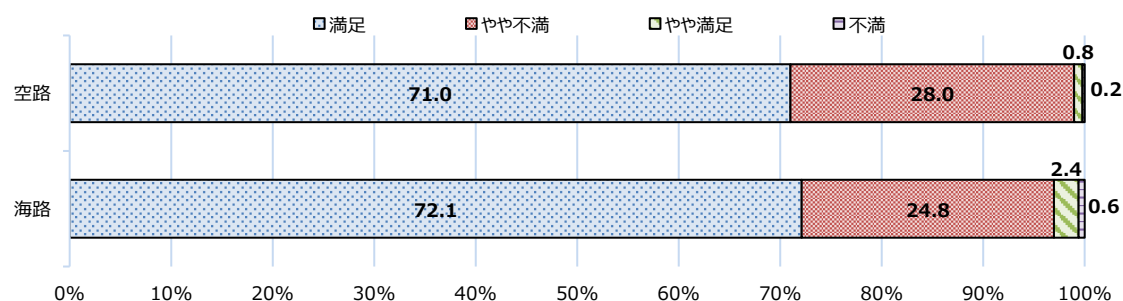
那覇市内観光の満足度については、「満足」の71.6%、「やや満足」の26.4%を合わせると98%の高いポイントを獲得している。

空路・海路別、居住地別のいずれの項目で見ても、「満足」、「やや満足」の合計が90%を超える。

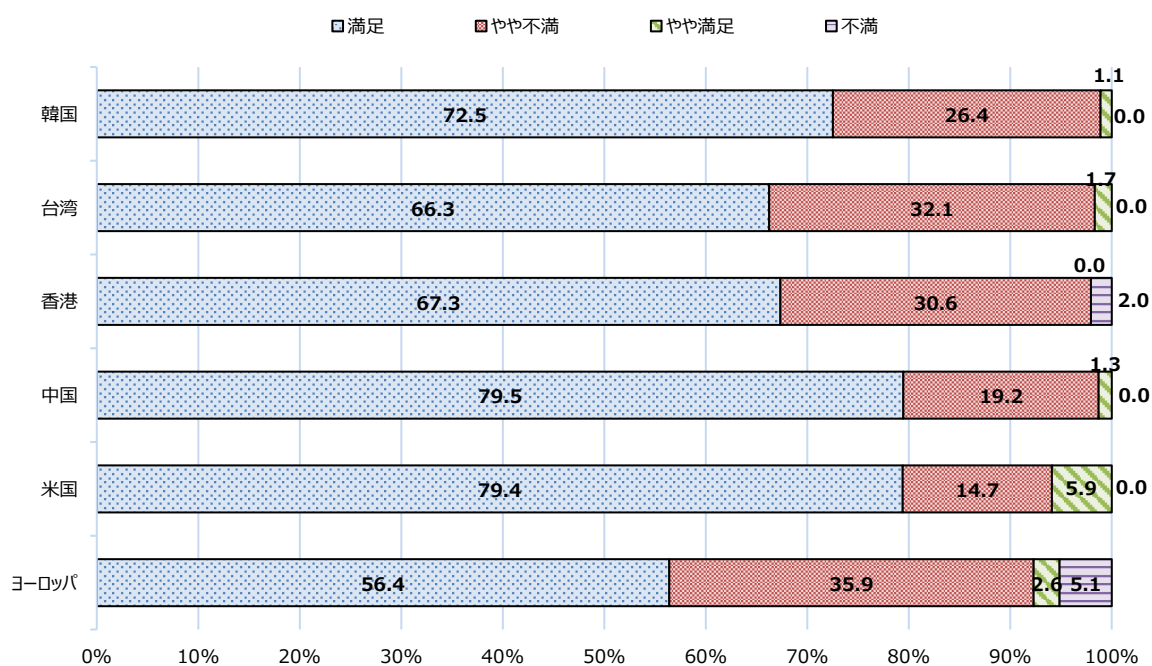
<観光満足度>



<空路・海路別>



<居住地別>



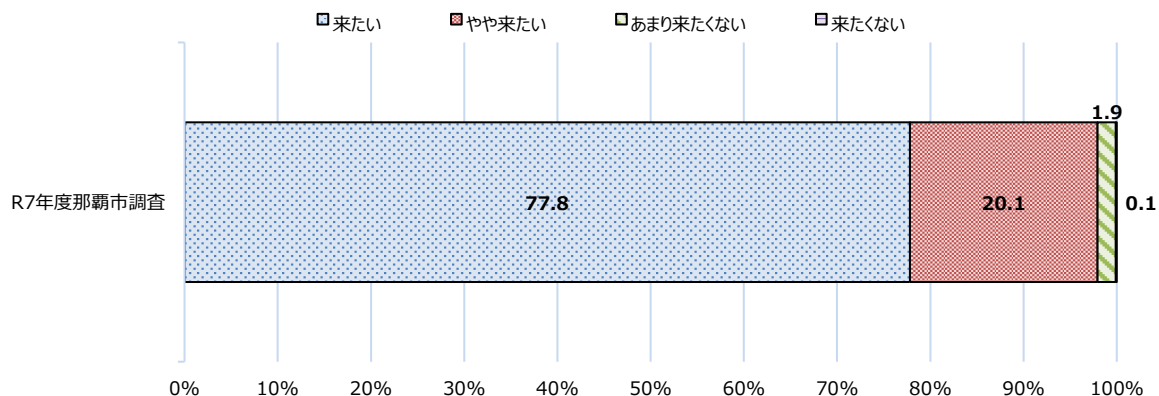
（２２）再訪希望度

Q26. また那覇市へ旅行に訪れたいと思いますか。

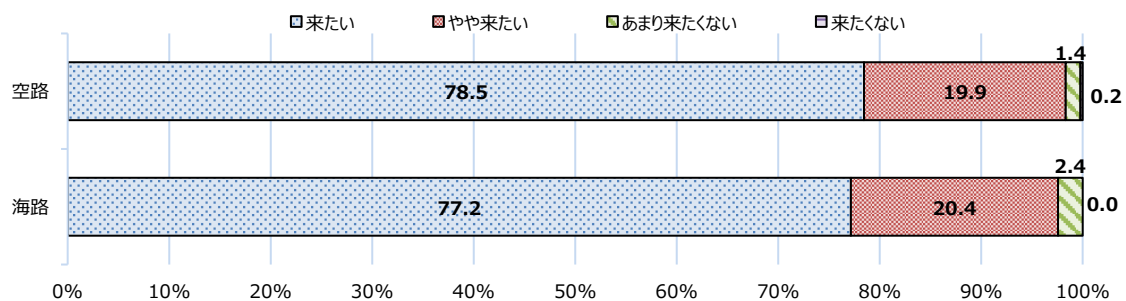
那覇市への再訪意向は、「来たい」が77.8%であり、「やや来たい」の20.1%を加えると97.9%と高い。

居住地別でみると、いずれの地域においても「来たい」、「やや来たい」と回答する割合が80%を超える。

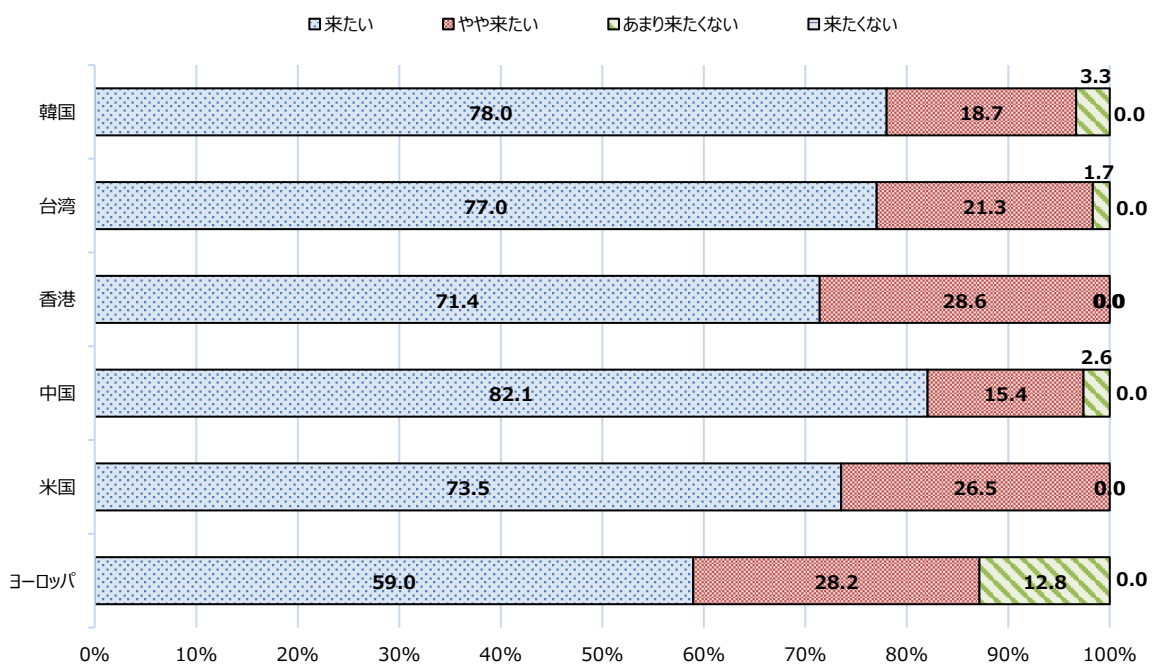
<再訪希望度>



<空路・海路別>



<居住地別>



7. 観光関連事業者・従事者調査

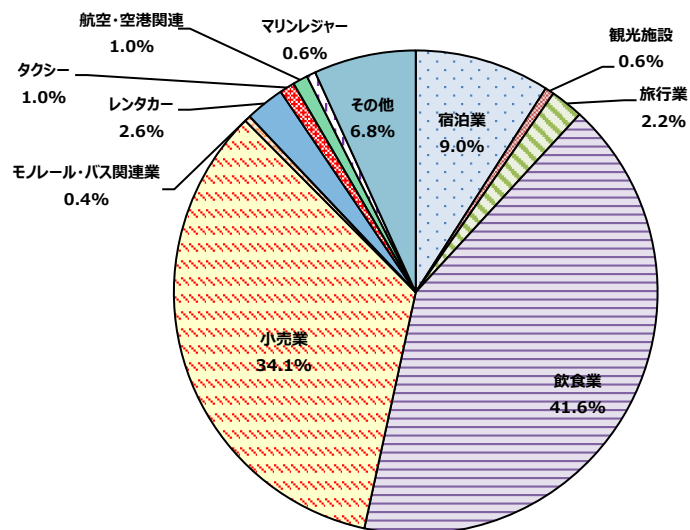
1. 調査概要（事業者調査）

- (1)実施方法 : 郵送配布調査（回答は調査票返送、オンライン回答の双方で受付）
- (2)対象者 : 「宿泊サービス」、「飲食サービス」、「旅客輸送」、「旅行代理店」、「文化サービス」、「スポーツ・娯楽サービス」、「小売」の産業分類に該当する市内事業者
※配達飲食サービスや宗教等に該当する一部産業小分類は対象外
- (3)調査項目 : 事業区分、従業員数、各種取組の状況（労働環境に対する取組、歴史・文化・自然資源の保全・継承及び活用、雇用の確保、技術導入、地域貢献）
（設問数 15問程度）
- (4)調査方法 : 経済産業省「事業所母集団データベース」から選定した調査対象事業者（市内）への郵送調査
回答方法は調査票の返送とオンライン回答ページの双方で受付
- (5)実施期間 : 2026年1月（うち2週間）
- (6)実回収数 紙面 : 262サンプル
 オンライン : 236サンプル
 合計 : 498サンプル
- (7)結果の見方 : 結果数値（％）は小数点第2位以下を四捨五入してあるため、内訳の合計が一致しない場合がある。
構成比の算出に当たっては無回答を除いて、集計を行っている。

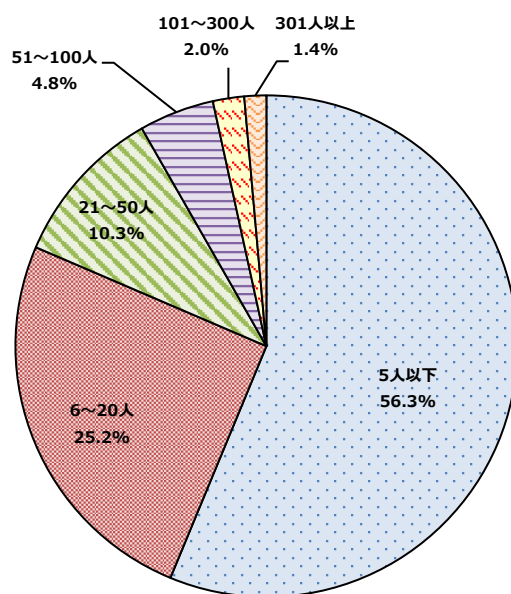
2. 調査結果（事業者調査）

(1) 回答事業所・店舗の属性

①事業区分



②従業員数

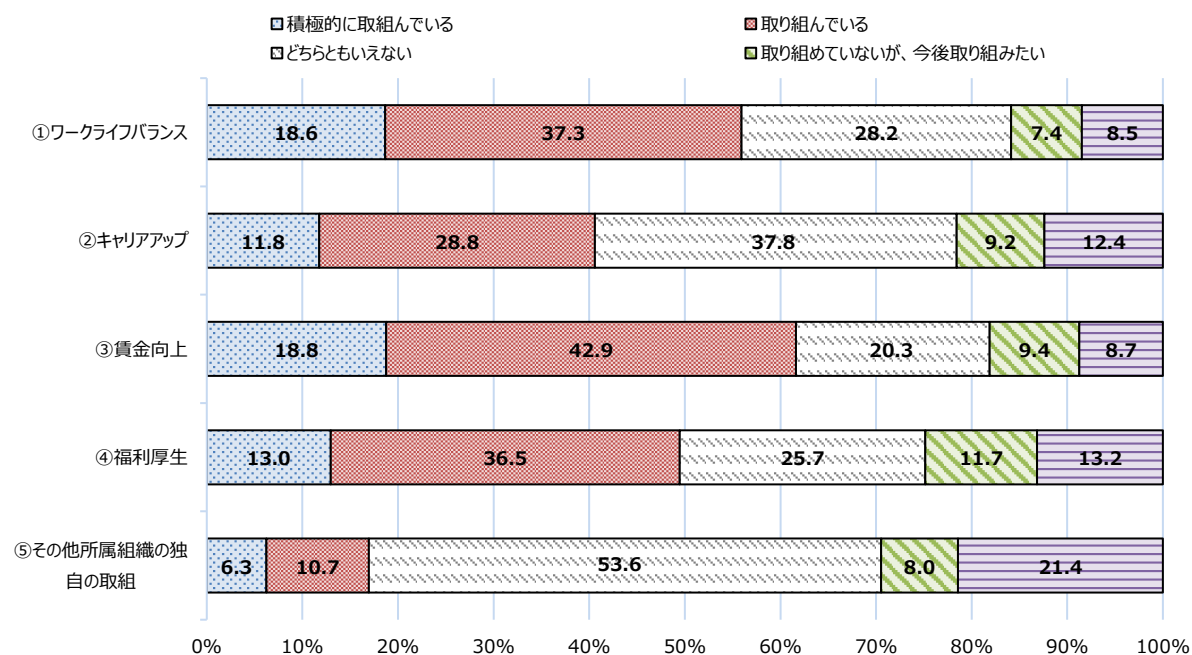


（２）労働環境に対する取組

①働きやすい環境づくりに関する取組状況

Q 3．働きやすい環境づくりに関する①～⑤の取組状況について教えてください。

それぞれの働きやすい環境づくりに関する取組状況について、「積極的に取り組んでいる」、「取り組んでいる」の合計をみると、賃金向上が61.7%と最も高く、次いでワークライフバランスが55.9%、福利厚生が49.5%と続いている。



②所属組織で実施されているその他の具体的な取組（自由回答）

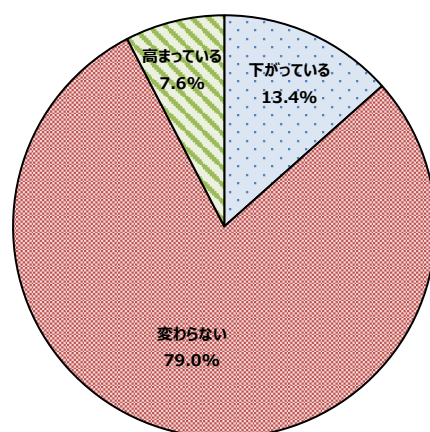
Q 4．問4で「その他所属組織の独自の取組」と回答した方にお聞きます。現在所属組織で実施されている具体的な取組を教えてください。

取組項目	主な取組内容
労働環境	労働環境の改善及び従業員同士の交流の促進等 パート従業員が大多数のため、シフトのバックアップ体制を強化した スタッフ同士のコミュニケーションを大切にし、シフト調整や急な休みにも柔軟に対応しています。また、未経験者でも安心して働けるよう、丁寧な指導を行っています。

③従業員の入社3年以内の離職率

Q 5．貴社内で、従業員の入社3年以内の離職率について教えてください。

従業員の入社3年以内の離職率について、「変わらない」が79.0%で最も高く、「下がっている」は「高まっている」より5.8ポイント高い。

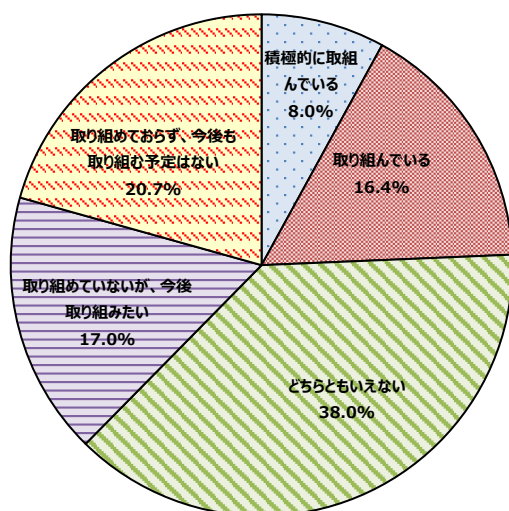


（３）歴史・文化・自然資源の保全・継承及び活用

①歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動の取組状況

Q6. 歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動の取組状況を教えてください。

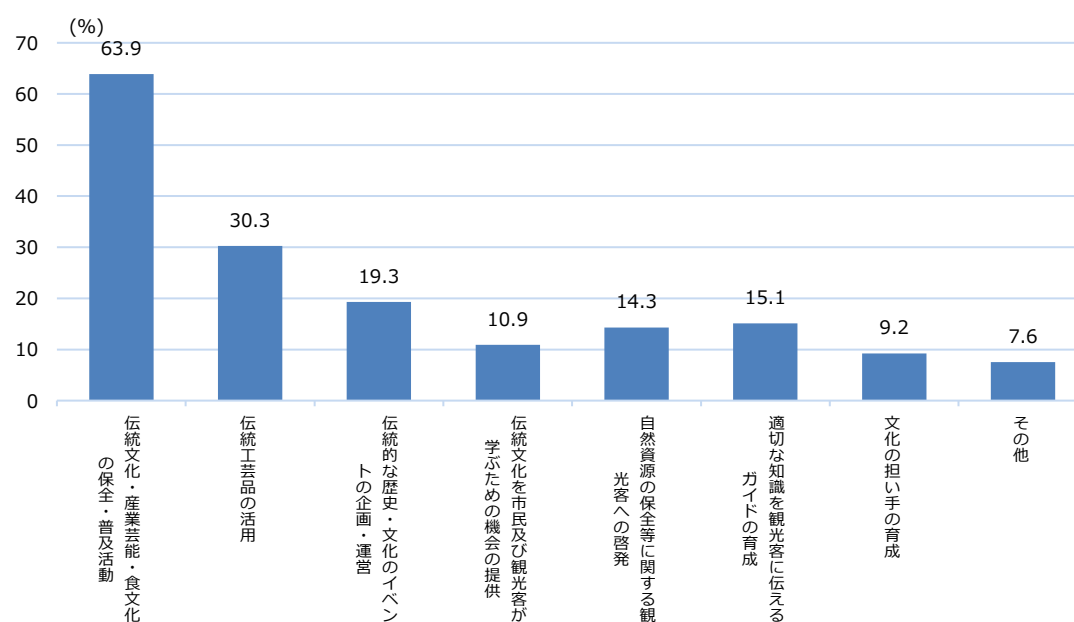
歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動の取組状況については、最も回答が多かったのが「どちらともいえない」で38.0%、次いで「取り組めておらず、今後取り組む予定はない」の20.7%が続く。



②歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動(複数回答可)

Q7. 【問6で1、2を選択した方にお聞きます。】歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動を選択してください。

歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動として最も回答が多かったのが「伝統文化・産業芸能・食文化の保全・普及活動」で63.9%、次いで「伝統工芸品の活用」の30.3%が続く。

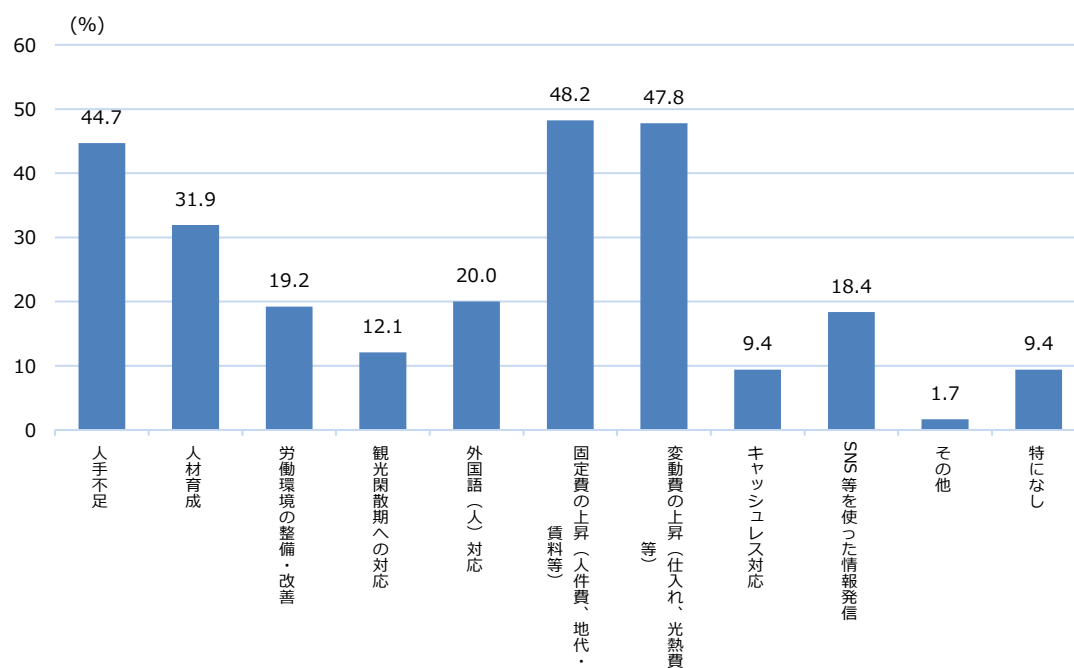


（４）雇用の確保

①経営面での課題

Q8. 経営面での課題について教えてください。（複数回答可）

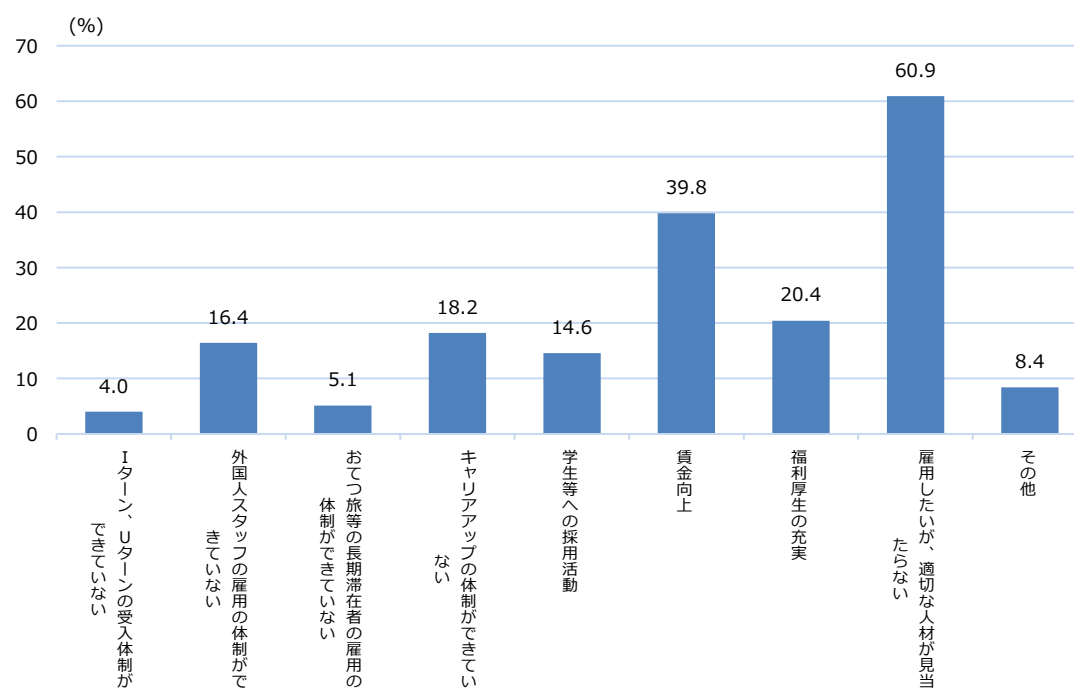
経営面での課題としては、「固定費の上昇（人件費、地代・賃料等）」が48.2%で最も高く、次いで「変動費の上昇（仕入れ、光熱費等）」の47.8%、「人手不足」の44.7%が続く。



②特に課題に感じている点（複数回答可）

Q9. 【問8で1、2、3を選択した方にお聞きします。】次のうち、特に課題に感じている点について教えてください。

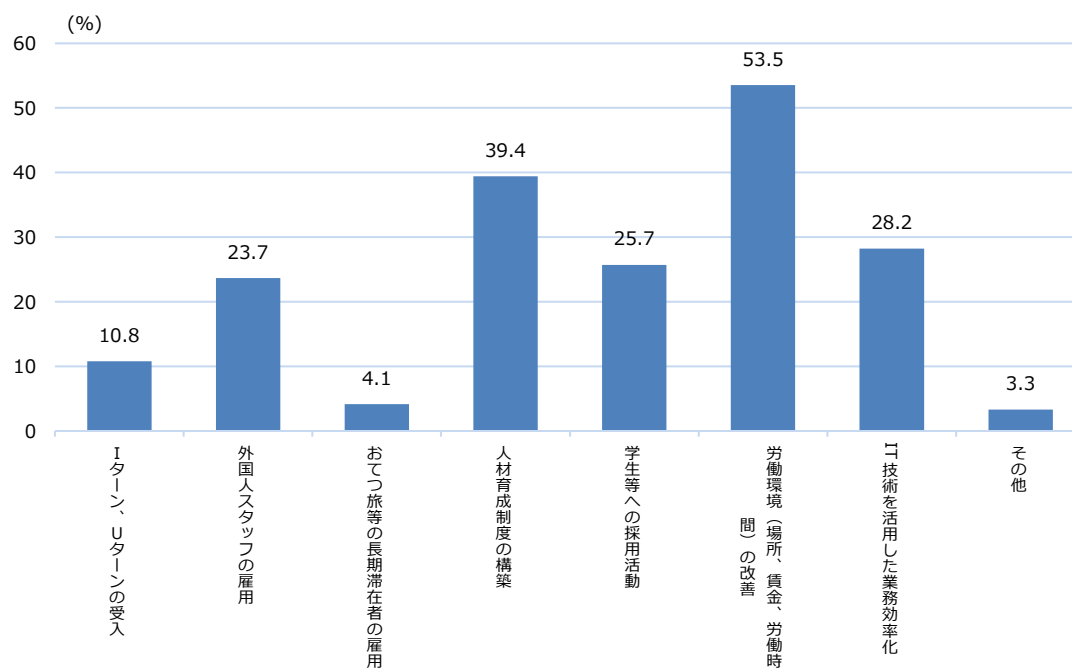
特に課題に感じている点としては、「雇用したいが、適切な人材が見当たらない」が60.9%で最も高く、次いで「賃金向上」の39.8%、「福利厚生充実」の20.4%と続く。



③今後取り組みたいこと（複数回答可）

Q10. 【問8で1、2、3を選択した方にお聞きます。】次のうち、今後取り組みたいことについて教えてください。

今後取り組みたいことについては、「労働環境（場所、賃金、労働時間）の改善」が53.5%で最も高く、次いで「人材育成制度の構築」の39.4%、「IT技術を活用した業務効率化」の28.2%が続く。

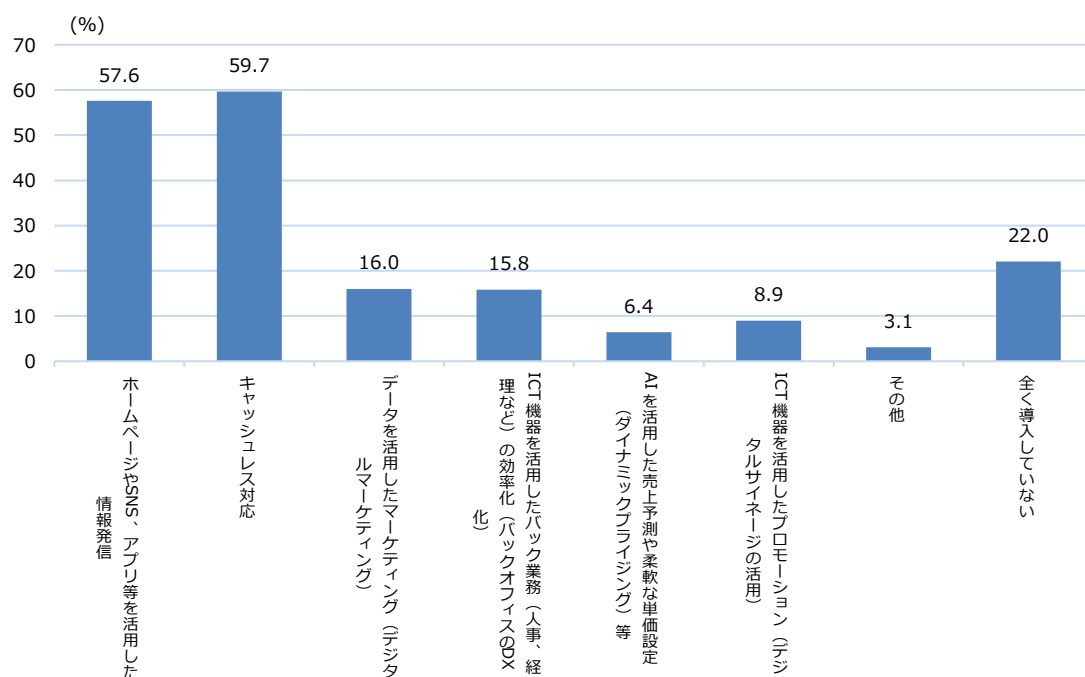


(5) 技術導入

① ICT技術等のデジタル技術の導入状況（複数回答可）

Q11. ICT技術等のデジタル技術について、導入しているものを選択してください。

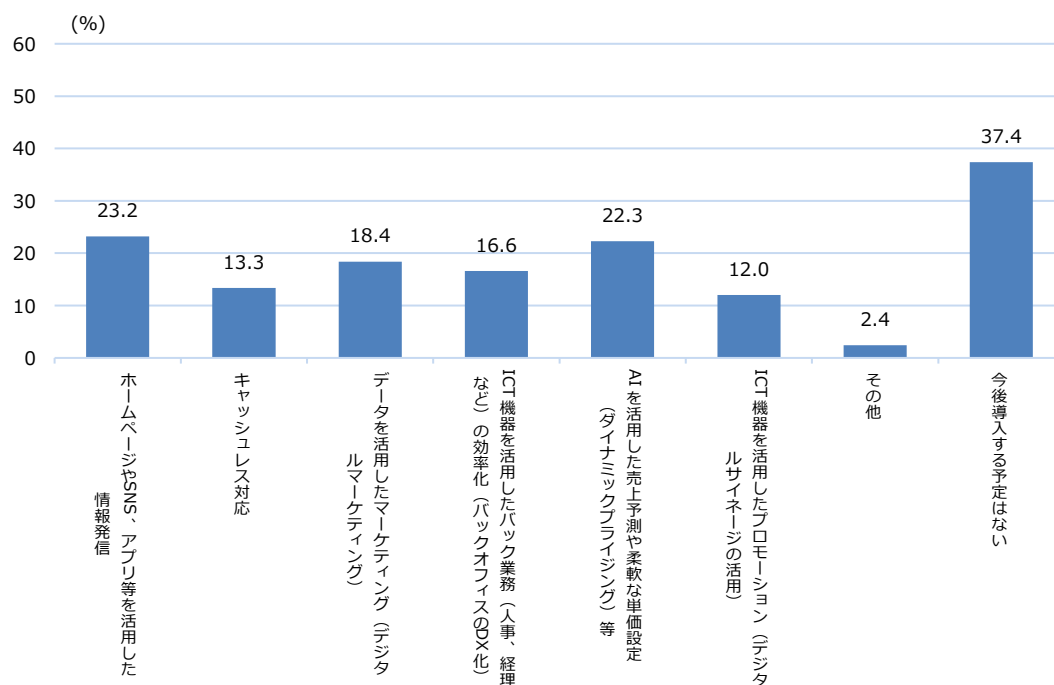
ICT技術等のデジタル技術について、導入しているものとしては、「キャッシュレス対応」が59.7%で最も高く、次いで「ホームページやSNS、アプリ等を活用した情報発信」の57.6%が続く。



② 今後導入したいICT技術等のデジタル技術（複数回答可）

Q12. ICT技術等のデジタル技術について、今後導入したいものを選択してください。

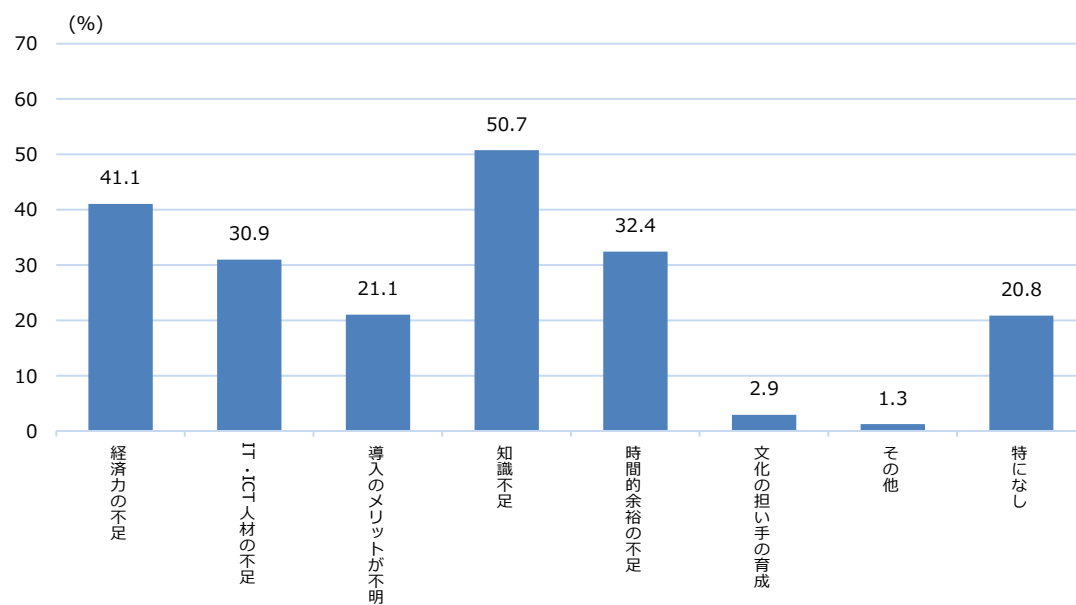
ICT技術等のデジタル技術について、今後導入したいものとしては、「今後導入する予定はない」が37.4%で最も高く、次いで「ホームページやSNS、アプリ等を活用した情報発信」の23.2%、「AIを活用した売上予測や柔軟な単価設定（ダイナミックプライシング）等」の22.3%が続く。



③ICT技術等のデジタル技術導入時の課題（複数回答可）

Q13. ICT技術等のデジタル技術について、導入する際の課題ごとを選択してください。

ICT技術等のデジタル技術について、導入する際の課題ごとについては、「知識不足」が50.7%で最も高く、次いで「経済力の不足」の41.1%、「時間的余裕の不足」の32.4%が続く。

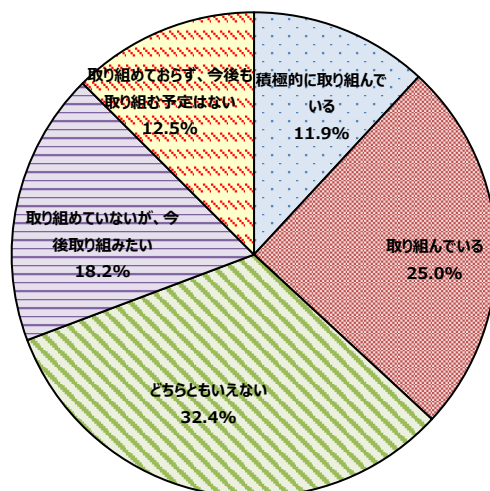


(6) 地域貢献

① 地域貢献活動の取組状況

Q14. 地域貢献活動の取組状況を教えてください。

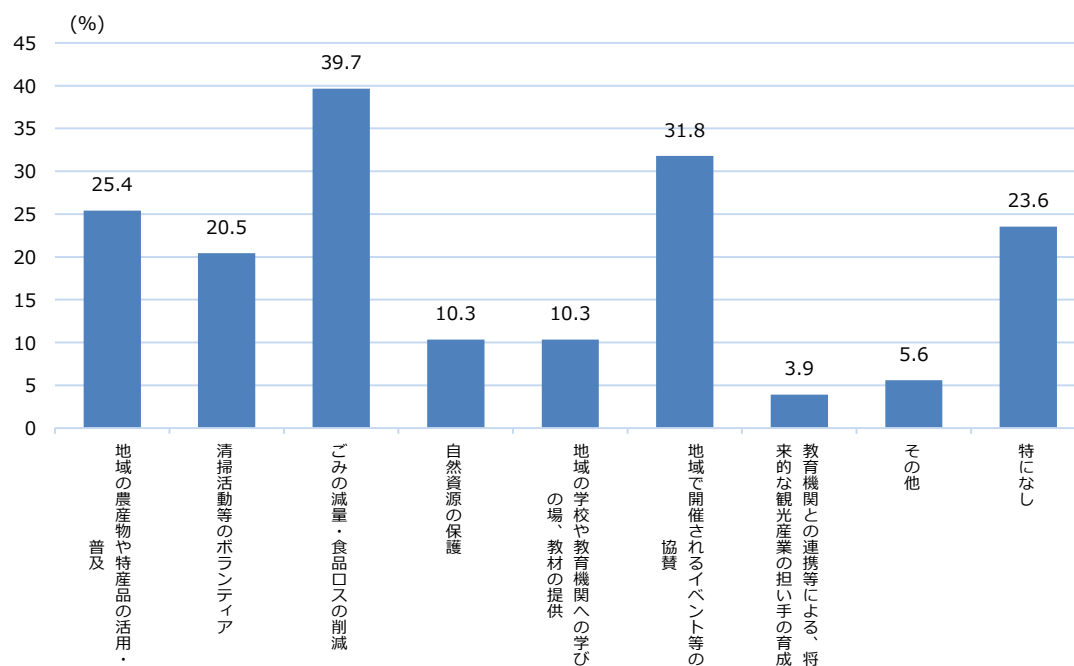
地域貢献活動の取組状況は、「どちらともいえない」が32.4%と最も多く、「積極的に取り組んでいる」と「取り組んでいる」の合計は、36.9%となっている。



② 地域貢献活動の取組内容（複数回答可）

Q15. 地域に貢献する活動について、取り組んでいるものを選択してください。

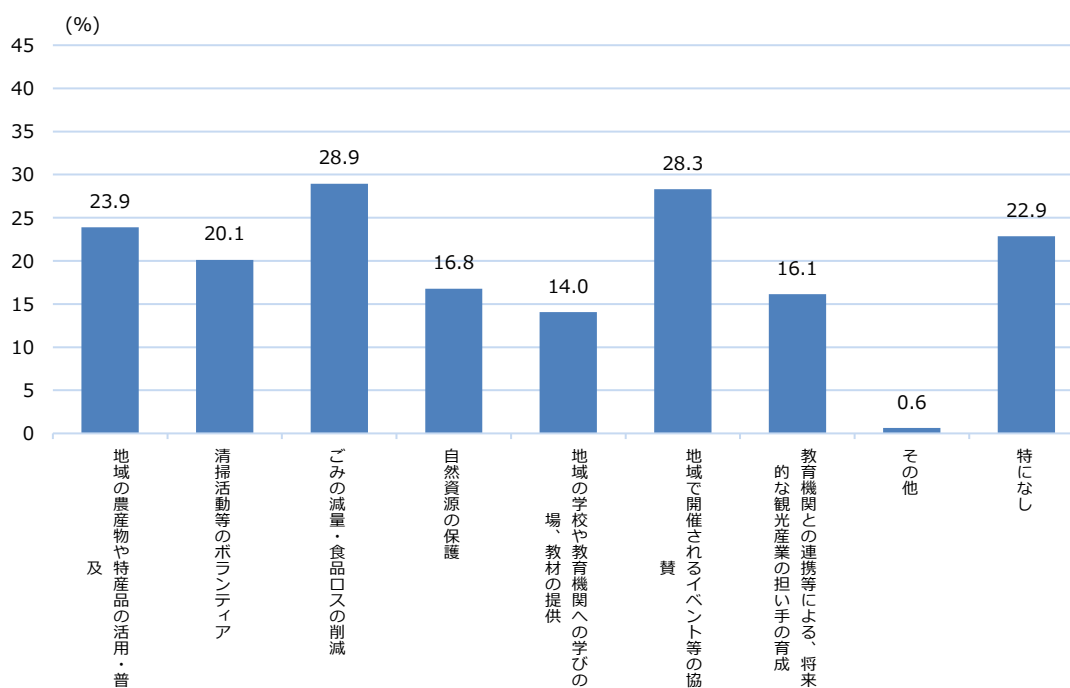
地域に貢献する活動について、取り組んでいるものとしては、「ごみの減量・食品ロスの削減」が39.7%で最も高く、次いで「地域で開催されるイベント等の協賛」の31.8%が続く。



③今後取組みたい地域貢献活動内容（複数回答可）

Q16. 地域に貢献する活動について、今後、取組みたいものを選択してください。

地域に貢献する活動について、今後、取組みたいものとしては、「ごみの減量・食品ロスの削減」が28.9%で最も高く、次いで「地域で開催されるイベント等の協賛」の28.3%、「地域の農産物や特産品の活用・普及」の23.9%が続く。



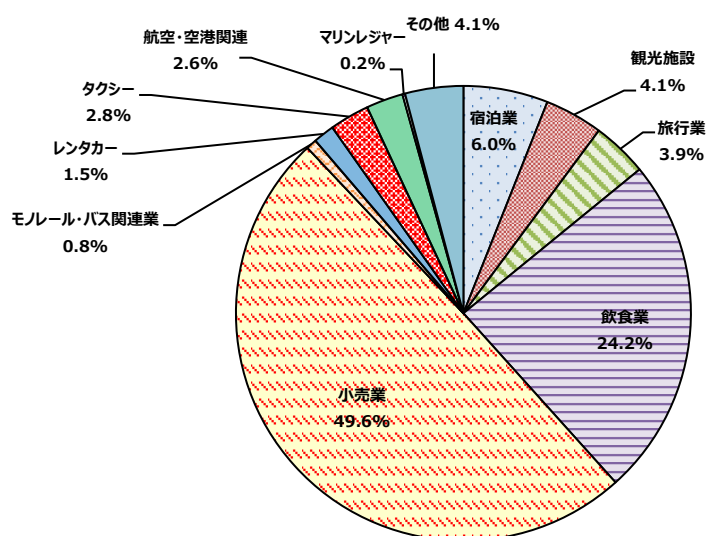
3. 調査概要（従事者調査）

- (1)実施方法 : 下記2つの調査方法で実施した。
オンライン調査（回答依頼状（郵送配布）にオンラインページでの回答を案内）
聞き取り調査
- (2)対象者 : 「宿泊サービス」、「飲食サービス」、「旅客輸送」、「旅行代理店」、「文化サービス」、「スポーツ・娯楽サービス」、「小売」の産業分類で従事する方
※配達飲食サービスや宗教等に該当する一部産業小分類は対象外
- (3)調査項目 : 従事する事業区分、観光業種の合計従事歴、雇用形態、雇用環境の満足度、今後の観光産業従事意向、今後の従事場所意向
（設問数 10問程度）
- (4)調査方法 : オンライン調査 :
事業者調査の郵送物に回答依頼状を同封し、依頼状に記載された二次元コードからオンライン回答画面へ行くように案内
聞き取り調査 :
国際通りにおける調査員聞き取り調査
- (5)実施期間 : オンライン調査 : 2026年1月（うち2週間）
聞き取り調査 : 2026年2月13日、14日
- (6)実回収数 : オンライン調査 : 216サンプル
聞き取り調査 : 316サンプル
合計 : 532サンプル
- (7)結果の見方 : 結果数値（％）は小数点第2位以下を四捨五入してあるため、内訳の合計が一致しない場合がある。
構成比の算出に当たっては無回答を除いて、集計を行っている。

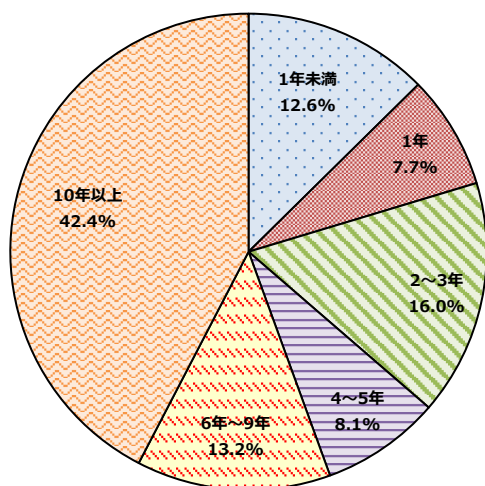
4. 調査結果（従事者調査）

(1) 回答者属性

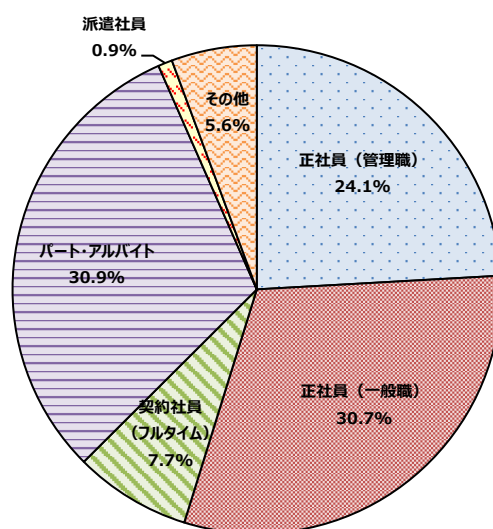
① 従事している事業区分



② ①で回答した観光業種の合計事業従事歴



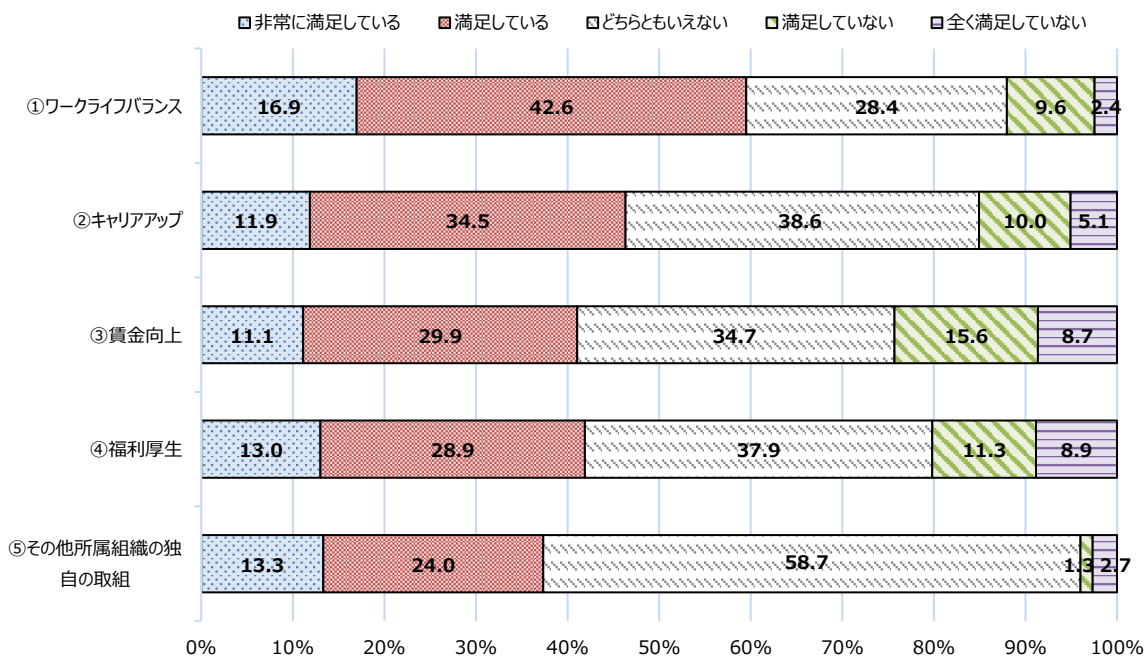
③ 雇用形態



(2) 雇用環境の満足度

Q4. 所属組織の雇用環境の満足度を教えてください。

それぞれの雇用環境項目について、「非常に満足」、「やや満足」の合計をみると、ワークライフバランスが59.5%と最も高く、次いでキャリアアップが46.4%である。一方「満足していない」、「全く満足していない」の合計では、賃金向上が24.3%と最も高い。



(3) 所属組織で実施されているその他の具体的な取組

Q5. 問4で「その他所属組織の独自の取組」と回答した方にお聞きします。現在の所属組織で実施されている具体的な取組を教えてください。

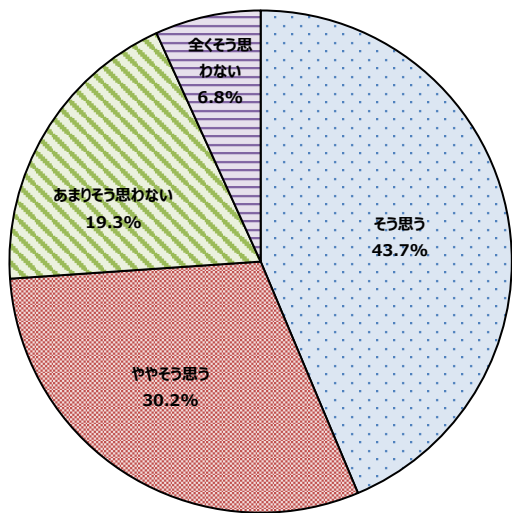
その他具体的な取組としては、業務効率化等の業務改善の取組、社内提案制度が回答に挙がった。

取組項目	主な取組内容
業務改善	業務の改善、作業効率化への取り組み。
	労働組合活動
社内提案制度 (事業、イベント等)	新規事業提案制度
	製作の提案、イベントの企画制度

（４）今後も観光産業に従事し続けたいと思う意向

Q6. 今後も観光産業に従事し続けたいと思いますか。

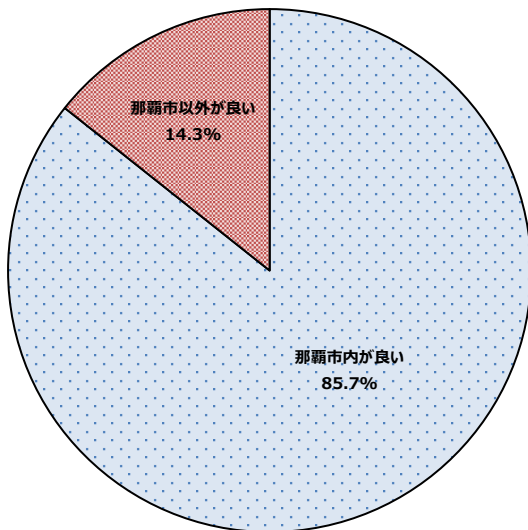
観光産業の従事継続意向は、「そう思う」が43.7%、「ややそう思う」が30.2%で、合計で73.9%になる。



（５）観光産業の従事場所意向

Q7. 今後の観光産業の従事場所も那覇市内を希望しますか。

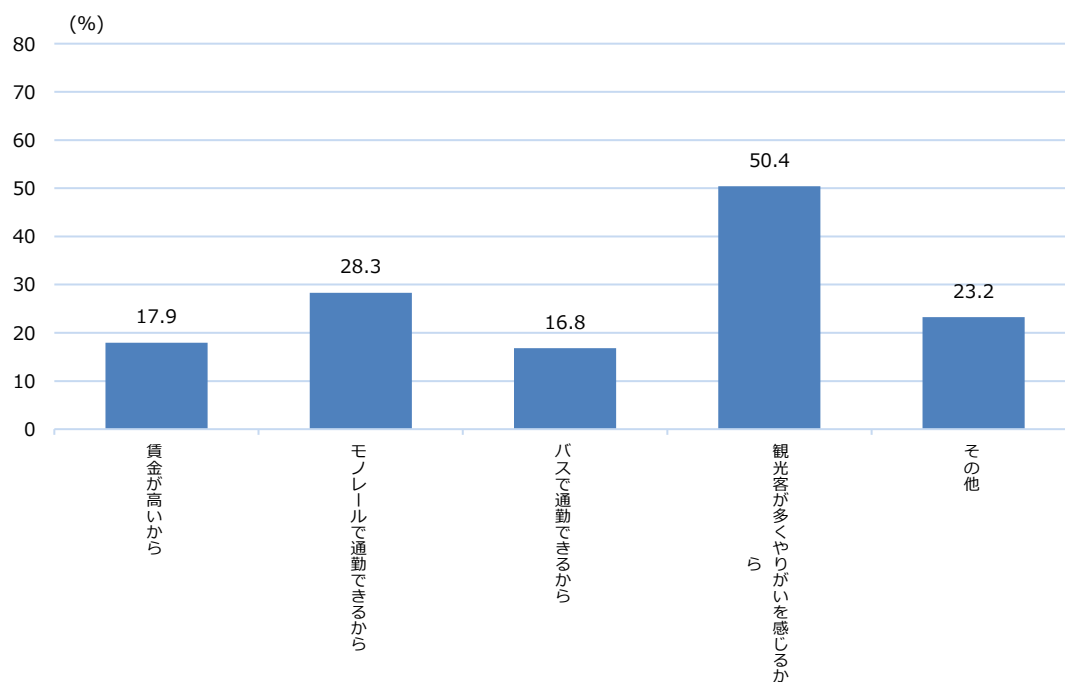
今後の観光産業の従事場所も那覇市内を希望するかについては、「那覇市内が良い」が85.7%と高い。



（６）那覇市が良い理由（複数回答可）

Q8. 那覇市が良い理由は何ですか。

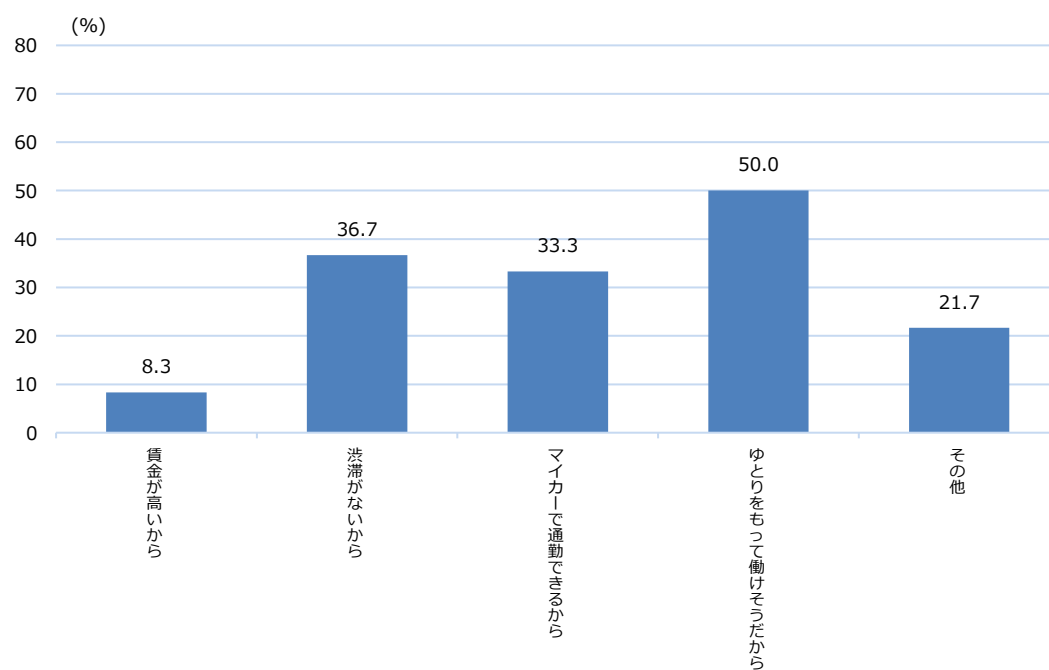
那覇市が良い理由としては、「観光客が多くてやりがいを感じるから」が50.4%で最も高く、次いで「モノレールで通勤できるから」が28.3%と続く。



（７）那覇市以外が良い理由（複数回答可）

Q9. 那覇市以外が良い理由は何ですか。

那覇市以外が良い理由としては、「ゆとりをもって働けそうだから」が50.0%で最も高く、次いで「渋滞がないから」が36.7%、「マイカーで通勤できるから」が33.3%と続く。



（８）観光産業従事意向の回答理由（自由回答）

Q10. 問 6 で答えた理由を教えてください。

観光産業に今後も従事したいかに対し、「そう思う」「ややそう思う」と回答した人の理由としては、観光客との交流が楽しいといった意見が最も多く、沖縄県をPRしたいといった地域愛着の意見も多い。

一方、「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と回答した理由においても観光客との交流が最も多く観光客のマナー問題が意見として挙がっている。

＜今後も観光産業に従事したいかに対し「そう思う・ややそう思う」と回答した理由＞

全体（354件）	主なコメント
観光客との交流（49件）	お客様から嬉しい言葉やご近所の方々との温かい交流がなりよりです。毎日がやりがいを感じてます。経営は厳しいですが…
	観光客との接客が楽しい。
	お客さんがいっぱい来てくれて嬉しいから。
	お客様との関わりやスタッフとのコミュニケーションが全て自分の成長に繋がるからです。
	国内、海外の多くの人と関われるから。
仕事が好き・楽しい（47件）	やりたい仕事だから。
	仕事楽しい。
	観光できている方が楽しそうにしているので、楽しい気持ちで働ける。
地域愛着・地域貢献（41件）	沖縄をPRしたい。
	沖縄県の経済を支えている産業のひとつだから。県の発展に貢献したい。
	泡盛の普及に努めたい。
	観光立県の沖縄で、本土との格差を少なくしたいのと、沖縄の良さを現地民としてアドバイスをしたいから。
	観光産業は沖縄県の柱産業だから。
慣れ・長年従事（41件）	住み慣れているため。
	長く勤めてるから。
	慣れているから。
やりがい・誇り・達成感（18件）	賃金が高く、やりがいもある。
	やりがいがある。

＜今後も観光産業に従事したいかに対し「あまりそう思わない・全くそう思わない」と回答した理由＞

全体（88件）	主なコメント
観光客との交流（11件）	インバウンドありきな、偏りが働きがいを感じない。
	観光客が多いから乗せてるだけ。
	観光客のマナーが悪すぎる。
待遇・労働条件・負荷（9件）	賃金が安い。
	中国人のマナーの悪さ。祝日、休日の日の休みの取りづらさ。
	忙しく疲れる。
私事情（8件）	年齢的な問題。
	休みが家族と合わない。
	長年働いても賃金が上がりず生活が苦しいため。今後の生活の見通しが立ちにくい。スキルアップしようにもお金がいるが、そこに回す余裕もない。
将来性・地域愛着（6件）	観光客相手の飲食業は伸びているが、地元客向けのお店はコロナ以降客足が戻らず大変厳しいから。
	観光産業は情勢の影響が大きい。地域や地元の顧客をリピーターにした方が安定する。
	地元民がこれにくい。雑な接客になりがち。人手がいくらあっても足りない。きついイメージ。
他産業への興味（3件）	今の仕事は楽しいが、観光でなくても良い。
	農業に興味を持つようになったため。

8. まとめ

まとめ

国内観光客調査

<属性・同伴者>

回答者の51.7%が「関東」からの来県で、次いで「近畿」の18.7%、「中部」の12.0%と続き、年代別では「30代」「40代」「50代」がそれぞれ20%を超える。同伴者では「夫婦」が最も多く22.9%、次いで「子供連れ家族」の19.9%、「一人」の19.6%と続いている。

<旅行目的>

旅行目的として最も回答が多かったのは「観光」で65.4%、次いで「ビジネス・研修」の9.1%、「記念旅行」の4.7%と続く。性別で見ると、男性で「ビジネス・研修」が14.8%と多い。

<宿泊実態>

那覇市内への宿泊が「2回目以上」のリピーターが83.5%に達しており、令和6年度に比べ3.2ポイント増加している。また、沖縄旅行の「2泊目」に那覇市内宿泊する人が55.8%と最も多く、「1泊目」の45.3%が続く。国内観光客の宿泊施設は「シティホテル」が48.6%と多く、女性は男性に比べ13ポイント高い。那覇市への宿泊理由としては「空港から近い」が36.3%で最も高く、次いで「県内移動の利便性」の36.1%が続く。

<二次交通手段・満足度>

市内の利用移動手段は「レンタカー」の51.3%が最多であり、「モノレール」の27.1%、「一般タクシー」の22.8%が続く。二次交通の利便性に対する満足度（満足・やや満足の合計）は64.1%であり、個別では、「路線バス」66.7%、「観光バス」79.7%、「タクシー」67.0%、「モノレール」68.5%、「レンタカー」75.1%となっており、利用手段ごとに差がみられる。

<交通施設満足度>

市内交通施設の総合満足度は62.9%である。施設別にみると、満足度は「那覇空港」が65.5%で最も高く、次いで「クルーズターミナル」56.5%、「モノレール駅」51.2%、「バスターミナル」50.5%となっている。

<受入環境の満足度>

安全・安心・快適な受入環境の総合満足度は52.2%であり、年齢が高くなるほど満足度が低下する傾向がみられる。

受入環境で十分に対応できている項目としては、「観光地内の安全対策」の40.1%が最も多く、「バリアフリー施設の整備」の33.2%が続く。一方、「客引きや違反看板等の迷惑行為防止」や「LGBTQへの配慮」では評価が低い。

改善が必要な項目では、「特になし」が35.9%で最も多いものの、「観光地内での安全対策」29.7%、「バリアフリー施設の整備」22.6%、「多様な文化・宗教への配慮」19.4%が課題として挙げられている。

<情報収集>

滞在中に求めた情報は「飲食店」の42.4%が最も多く、「公共交通」30.9%、「宿泊施設」30.4%が続く。年代別においては、年代が高いほど「史跡・旧跡」の情報を求める傾向がある。

<特産品認知度>

特産品の認知度（知っている。かつ購入したことがある。と知っているが購入したことはないの合計）は、「琉球ガラス」で89.4%、「泡盛」で89.3%と高く、次いで「紅型」の69.1%、「琉球漆器」の61.2%が続く。また、特産品によって性別・年代差がみられ、「泡盛」は男性・高年齢層、「琉球ガラス」や「紅型」は女性で認知度や購入経験が高い傾向がある。

<消費額>

1人あたりの平均消費額は87,369円であり、前年より9,733円増加している。特に品目別では「宿泊費」が8,277円の増加が見られた。

<体験コンテンツ>

回答者の27.4%が市内で観光コンテンツを「体験していない」と回答している一方、体験者の中では「マリンアクティビティ」が23.5%、「伝統工芸体験」が20.4%という結果となった。コンテンツを体験した人の満足度は94.1%であり、性年代別にみても全て90%を超える。

<満足度と再訪意向>

観光全般の満足度も92.8%と高く、94.6%が那覇市への再訪を希望している。

インバウンド調査

<属性>

回答者は「男性」52.9%、「女性」44.6%で、年代別では「20-34歳」が41.2%と最も多く、次いで「35-49歳」34.0%、「50-64歳」18.7%と続いている。居住地は「台湾」42.7%で最も多く、次いで「中国」16.2%、「韓国」9.3%、「香港」5.0%となっている。

<旅行目的>

那覇市への旅行目的では「観光」が59.7%と最も高く、次いで「記念旅行」17.1%となっており、海路では「保養・休養」が空路より13.2ポイント高い。

<特産品の認知度>

特産品の認知度は、「琉球ガラス」で43.7%、「泡盛」で41.2%と高く、次いで「琉球漆器」35.3%、「なはまぐろ」32.1%が続く。居住地別では、台湾・香港で認知度が高い品目が多くみられた。

<交通施設利用満足度>

交通施設全体の満足度は85.4%と高い。施設別にみると、「クルーズターミナル」の92.0%が最も高く、次いで「モノレール駅」85.0%、「那覇空港」84.5%、「バスターミナル」82.3%となっている。満足度向上に向けた意見では、市街部や県内観光地へのアクセス向上が多くみられ、那覇空港やクルーズターミナルでは施設の快適性向上を期待する声が多い。

<二次交通手段・満足度>

二次交通の総合満足度は87.0%であり、個別では「レンタカー」88.5%、「モノレール」87.3%、「タクシー」85.5%、「観光バス」84.2%、「路線バス」75.1%となっている。一方、「シェアキックボード」73.0%、「シェアサイクル」71.2%は相対的に低い。自由回答では、多言語対応の強化、車両・路線の拡充、案内・経路情報の充実などが求められている。

<受入環境の満足度>

受入環境の総合満足度は86.8%である。受入環境として十分に対応できている項目としては、「外国語（人）対応」64.1%が最も高く、次いで「バリアフリー施設」38.4%、「観光地内での安全対策」34.7%が挙げられている。

<消費額>

1人当たりの平均消費額は60,282円であり、空路では70,294円で、海路に比べ19,745円高い。また品目別において、海路では「土産品・買物費」に38,382円を使う等の特徴がある。

<体験コンテンツ>

那覇市滞在中の体験コンテンツは、「食の体験コンテンツ」が43.0%で最も高く、次いで「街歩き散策コンテンツ」28.9%となっている。居住地別では、台湾・中国・香港で「食の体験コンテンツ」、米国・韓国で「マリンアクティビティ」が比較的高い。体験した具体的なマリンアクティビティとしては、「シュノーケリング」64.6%が最も高い。コンテンツを体験した人の満足度は98.3%であり、居住地域別にみても全て90%を超える。

<満足度と再訪意向>

観光全般の満足度は98.0%と極めて高く、97.9%が再訪を希望している。

観光関連事業者・従事者調査

＜回答属性＞

事業者調査における回答事業者は、「飲食業」41.6%、「小売業」34.1%が中心であり、従業員数は「5人以下」56.3%が過半数を占めている。従事者調査でも、「小売業」49.6%、「飲食業」24.2%が中心であり、観光業種での従事歴は「10年以上」42.4%が最も高い。雇用形態は「パート・アルバイト」30.9%、「正社員（一般職）」30.7%となっている。

＜労働環境への取組と雇用環境の評価＞

事業者側の働きやすい環境づくりに関する取組状況では、「賃金向上」61.7%が最も高く、次いで「ワークライフバランス」55.9%、「福利厚生」49.5%となっている。一方、従事者側の雇用環境満足度では、「ワークライフバランス」59.5%、「キャリアアップ」46.4%が比較的高い。一方で、雇用環境の不満では「賃金向上」の24.3%が最も高い。

＜離職・人材確保の課題と今後の対応意向＞

入社3年以内の離職率の状況について「変わらない」79.0%が最も高く、「下がっている」13.4%、「高まっている」7.6%となっている。経営面での課題としては、「固定費の上昇」48.2%、「変動費の上昇」47.8%、「人手不足」44.7%が上位を占める。特に課題に感じている点では、「雇用したいが、適切な人材が見当たらない」60.9%が最も高い。

＜歴史・文化・自然資源の保全・継承及び活用＞

歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動の取組状況では、「どちらともいえない」38.0%が最も高く、次いで「取り組めておらず、今後も取り組む予定はない」20.7%、「取り組めていないが、今後取り組みたい」17.0%となっている。実際に取り組んでいる内容としては、「伝統文化・産業芸能・食文化の保全・普及活動」63.9%が最も高く、次いで「伝統工芸品の活用」30.3%が挙げられている。

＜技術導入＞

ICT技術の導入状況は、「キャッシュレス対応」59.7%、「ホームページやSNS、アプリ等を活用した情報発信」57.6%が中心となっている。

一方、今後の導入意向では「導入予定はない」が37.4%で最も高い。

導入時の課題は、「知識不足」50.7%、「経済力の不足」41.1%、「時間的余裕の不足」32.4%が上位を占める。

＜地域貢献＞

地域貢献の取組状況としては、「どちらともいえない」が32.4%で最も多く、「積極的に取り組んでいる」と「取り組んでいる」の合計は36.9%となっている。

現在の取組内容では、「ごみの減量・食品ロスの削減」39.7%が最も高く、「地域で開催されるイベント等の協賛」31.8%が続く。

＜観光産業に係る今後の従事・従事場所意向＞

回答者の73.9%が観光産業で今後も従事することを希望している。また、今後の従事場所については、「那覇市内が良い」85.7%と高い割合を占めている。那覇市内での勤務を希望する理由としては、「観光客が多くてやりがいを感じるから」50.4%が最も高く、次いで「モノレールで通勤できるから」28.3%となっている。一方、那覇市以外が良い理由としては、「ゆとりをもって働けそうだから」50.0%が最も高く、次いで「渋滞がないから」36.7%となっている。

9. 資料 調査票

(1) 国内観光客調査票

国内観光客調査（第1四半期用） 調査項目

■スクリーニング調査項目（調査対象者抽出用設問）

SC1. 性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. その他

SC2. 年別をお答えください。

1. 20～24 歳 2. 25～29 歳 3. 30～34 歳 4. 35～39 歳 5. 40～44 歳
6. 45～49 歳 7. 50～54 歳 8. 55～59 歳 9. 60～64 歳 10. 65～69 歳
11. 70 歳以上

SC3. あなたがお住いの都道府県をお答えください。

都・道・府・県

SC4. あなたは 2025 年に那覇市を訪れたことがありますか。ある場合は訪問時期をお答えください。＊複数の場合は直近時期をお答えください。

1. 1 月 2. 2 月 3. 3 月
4. 1～3 月予定だったが中止・延期 5. この時期訪問なし

＊選択肢の 4、5 回答者は本調査対象外

SC5. 前問で（SC4 回答差し込み）に那覇市を訪れたと答えた方におたずねします。その時の那覇市での滞在日数を教えてください。

1. 日帰り 2. 1 泊 3. 2 泊 4. 3 泊以上

＊選択肢の 1 回答者は本調査対象外

※SC4は、調査期によって変更

■本調査項目（調査対象者に把握する設問）

■那覇市に宿泊込みで旅行に行かれた際の事をお伺いします。

Q 1. 「SC4 の回答を表示」の時期での那覇市への旅行は、どなたと一緒にいらっしゃいましたか。※複数場合は直近の旅行についてお答えください。（ひとつだけ）

- | | | |
|-------------------|----------------|------------------|
| 1. 一人 | 2. 夫婦 | 3. 恋人・パートナー |
| 4. 子供連れ家族 | 5. 三世代（親子孫）家族 | 6. その他家族（両親兄弟など） |
| 7. 女性グループ | 8. 男性グループ | 9. 男女グループ |
| 10. 職場の同僚（ビジネス目的） | 11. その他（_____） | |

Q 2. 世帯年収を教えてください。（ひとつだけ）

- | | | |
|---------------------|-----------------|-------------------|
| 1. 300 万円未満 | 2. 300～400 万円未満 | 3. 400～500 万円未満 |
| 4. 500～600 万円未満 | 5. 600～800 万円未満 | 6. 800～1,000 万円未満 |
| 7. 1,000～2,000 万円未満 | 8. 2,000 万円以上 | |

Q 3. 今回の旅行の**主な目的**を教えてください。（ひとつだけ）

*記念旅行：新婚・銀婚旅行、誕生日・記念日などの旅行

*ワーケーションとは、普段の職場とは異なる場所で、休暇を楽しみつつ仕事をおこなうこと。

- | | | | |
|------------------------|---------|----------------|--------------|
| 1. ビジネス・研修 | 2. 観光 | 3. ワーケーション | 4. 保養・休養 |
| 5. 帰省・友人訪問 | 6. 記念旅行 | 7. 結婚式に出席 | 8. スポーツ観戦・体験 |
| 9. マリンアクティビティ（ダイビング含む） | | | 10. イベントへ参加 |
| 11. 戦跡地参拝 | | 12. その他（_____） | |

Q 4. 那覇市内への宿泊は今回で何回目ですか。（ひとつだけ）

- | | | | |
|----------|--------|----------|--------|
| 1. 初めて | 2. 2回目 | 3. 3回目 | 4. 4回目 |
| 5. 5～9回目 | | 6. 10回以上 | |

Q 5. 今回の旅行全体における沖縄県での宿泊数を教えてください。

今回の旅行全体の宿泊数は_____泊

Q 6. 前問で「1泊」と答えた方**以外**におたずねします。

今回の旅行期間中の那覇滞在の宿泊時期について教えてください。（いくつでも）

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 1泊目 | 2. 2泊目 | 3. 3泊目 | 4. 4泊目 |
| 5. 5泊目 | 6. 6泊目 | 7. 7泊目 | 8. 8泊目以上 |

Q 7. 今回、那覇市内で宿泊した施設の種類の数を教えてください。（ひとつだけ）

*複数の施設で宿泊された場合は、主な宿泊施設をお答えください。

- | | |
|----------------------------|----------------|
| 1. シティホテル | 2. ビジネスホテル |
| 3. ドミトリー（簡易宿泊施設、ユースホステルなど） | 4. ウィークリーマンション |
| 5. 民宿 | 6. ペンション |
| 7. 民泊施設 | 8. 実家・親戚・知人宅 |
| 9. 別荘・リゾートマンション | 10. 保養所・研修所 |
| 11. 会員制宿泊施設 | 12. その他（_____） |

Q 8. 那覇市内に宿泊された理由を次の中からお選びください。(いくつでも)

1. 空港から近い	2. 県内での移動の利便性
3. 周辺施設の充実性(飲食店や商業施設等が揃っている)	
4. 目的地(観光地やイベント会場)に近い	5. 価格が手頃
6. ワークेशन環境(通信設備)	
7. 宿泊したい施設がある(ネームバリューやサービスの質)	8. 知人等の紹介
9. ネットの評判	10. 那覇市以外の市町村の土地勘がない
11. ツアーに組まれていた	12. その他()

Q 9. 那覇市内における移動手段を教えてください。(いくつでも)

1. 路線バス	2. 観光バス	3. 一般タクシー	4. 観光タクシー
5. モノレール	6. レンタカー	7. 自家用車・社用車	8. 自転車
9. シェアサイクル	10. シェアキックボード	11. その他()	

*選択肢の7のみの回答者はQ12に移動

Q10. 那覇市で利用した二次交通(路線バス、観光バス、タクシー、モノレール、レンタカー、シェアサイクル、シェアキックボード)の利便性について、総合的な満足度を教えてください。(ひとつだけ)

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満
6. 利用していない				

Q11. 次の二次交通の利便性について、満足度を教えてください。(それぞれひとつだけ)

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	利用していない
路線バス	1	2	3	4	5	6
観光バス	1	2	3	4	5	6
タクシー	1	2	3	4	5	6
モノレール	1	2	3	4	5	6
レンタカー	1	2	3	4	5	6
シェアサイクル	1	2	3	4	5	6
シェアキックボード	1	2	3	4	5	6
その他利用した二次交通	1	2	3	4	5	6

*Q 9 で利用した移動手段のみを表示(←当該ロジックが可能であれば「利用していない」は削除)

Q12. 那覇市の主要交通施設(那覇空港、クルーズターミナル、バスターミナル、モノレール駅)を利用した際の総合的な満足度を教えてください。(ひとつだけ)

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満
----------	---------	-------	---------	----------

Q13. 那覇市観光の主な満足度を教えてください。(それぞれひとつだけ)

	非常に満足	やや満足	普通	やや不満	非常に不満	利用していない
那覇空港での物販（特産品やお土産等）の充実度や観光情報の取得しやすさ、交通結節点（市内の交通機関への「乗り換え」や「乗り継ぎ」の拠点）としての機能に対する満足度を教えてください。	1	2	3	4	5	6
クルーズターミナルで受けたおもてなし（歓迎式典等）や、観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。	1	2	3	4	5	6
バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。	1	2	3	4	5	6
モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。	1	2	3	4	5	6

Q14. バリアフリー対応等の安全・安心・快適に係る受入環境整備における総合的な満足度を教えてください。(ひとつだけ)

1. 非常に満足 2. やや満足 3. 普通 4. やや不満 5. 非常に不満

Q15. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、十分な対応ができていると思った項目があれば、選択してください。(いくつでも)

1. バリアフリー施設（車椅子の利用可能なトイレ、エレベーター等）の整備
2. 多様な文化宗教への配慮
3. 観光地内での安全対策
4. LGBTQ（性の多様性）への配慮
5. 客引きや違法看板等の迷惑行為防止への取組
6. その他（ ）
7. 特になし

Q16. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目があれば、選択してください。(いくつでも)

1. バリアフリー施設（車椅子の利用可能なトイレ、エレベーター等）の整備
2. 多様な文化宗教への配慮
3. 観光地内での安全対策
4. LGBTQ（性の多様性）への配慮
5. 客引きや違法看板等の迷惑行為防止への取組
6. その他（ ）
7. 特になし

Q17. 滞在中、どのような情報を求めましたか。実際に入手した情報を教えてください。
(いくつでも)

1. 宿泊施設	2. 公共交通	3. 世界遺産・観光施設	4. 史跡・旧跡
5. イベント・祭り	6. 特産品・名産品	7. 伝統芸能公演	8. 伝統工芸体験
9. 現地ガイド・体験プラン	10. 飲食店	11. 地元スーパー	
12. ショッピングセンター	13. トイレ（多目的・多機能トイレ含む）		
14. 無料 Wi-Fi スポット	15. 災害対策（台風対策など）		
16. 医療機関	17. コインロッカー	18. 駐車場	
19. その他（ ）	20. 特になし		

Q18. 次の特産品の認知度について教えてください。（それぞれひとつだけ）

	知っている。 かつ購入したことがある	知っているが、 購入したことはない	知らない
壺屋焼	1	2	3
首里織	1	2	3
なはまぐろ	1	2	3
泡盛	1	2	3
紅型	1	2	3
琉球漆器	1	2	3
琉球ガラス	1	2	3

Q19. 今回はどのような形態で旅行されましたか。次の **1～5のうちから一つお選び** ください。

1. 個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配）でマイレージ利用 なし
2. 個人手配旅行（交通・宿泊等を自分で手配）でマイレージ利用 あり
3. フリープラン型のパッケージ旅行
4. 観光つきのパッケージ旅行
5. 団体旅行（地域や職場、学校などの団体）

Q20. 前問で回答された旅行形態の一人あたりの旅費等をご記入ください。実質負担分が無い方は0と入力してください。

（前問 1、2 選択した方）	一人あたりの往復交通費	円
（前問 3～5 選択した方）	一人あたりのツアー参加費	円

Q21. **那覇市内で支出した** 一人あたりの費用を教えてください。

*那覇市外で支出した費用と、ツアーパッケージに含まれる費用は除いてください。
*市内交通費は、ツアー参加費に含まれていないガソリン代なども含めてご記入ください。

*該当なしの場合は「0」とご記入ください。

1. 宿泊費	円	2. 市内交通費	円
3. 物産品・買物等	円	4. 飲食費	円
5. 娯楽費・入場料	円		
6. その他	円（自由記述： ）		

Q22. 今回の那覇市滞在中のコンテンツ体験についておたずねします。どのようなコンテンツを体験しましたか。(いくつでも)

- | | |
|--|--------------|
| 1. マリンアクティビティ | |
| 2. 伝統文化・伝統芸能体験 (空手・三線・エイサー・旗頭) | |
| 3. 伝統工芸体験 (紅型染め・壺屋焼陶器・シーサー作り・琉球漆器・琉球ガラス・首里織) | |
| 4. 酒造見学 | 5. 琉装での写真撮影等 |
| 6. 市内観光スポットでのフォトウェディング | 7. 食の体験コンテンツ |
| 8. エコツアー (生物観察、トレッキング等) | |
| 9. リラクゼーションスパ・エステ | 10. 沖縄民謡鑑賞 |
| 11. 街歩き散策コンテンツ (まちまーい) | 12. その他 () |
| 13. 体験していない | |

Q23. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どのようなアクティビティを体験しましたか。(いくつでも)

- | | | | |
|--------------------------|------------|----------|------------|
| 1. シュノーケリング | 2. SUP | 3. ダイビング | 4. ジェットスキー |
| 5. マリンスポーツ (バナナボート、マープル) | | 6. 沖釣り | |
| 7. パラセーリング | 8. その他 () | | |

* Q22 で「1. マリンアクティビティ」回答者のみ表示設定

Q24. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どこで体験しましたか。(いくつでも) (離島の場合は日帰りのみ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 波の上ビーチ |
| 2. 慶良間諸島 (渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島) |
| 3. 久米島・渡名喜島 |
| 4. 栗国島 |
| 5. その他 () |

* Q22 で「1. マリンアクティビティ」回答者のみ表示設定

Q25. 問 22 で「13. 体験していない」以外を回答した方におたずねします。コンテンツ体験の総合的な満足度を教えてください。(ひとつだけ)

- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

* Q22 で「13. 体験していない」以外の回答者のみ表示設定

Q26. 前問で「Q25 回答差し込み」を回答した理由を教えてください。

* Q22 で「13. 体験していない」以外の回答者のみ表示設定

Q27. 次回、那覇市に訪れたときに体験したいコンテンツは何ですか。(いくつでも)

- | | |
|--|--------------|
| 1. マリンアクティビティ | |
| 2. 伝統文化・伝統芸能体験 (空手・三線・エイサー・旗頭) | |
| 3. 伝統工芸体験 (紅型染め・壺屋焼陶器・シーサー作り・琉球漆器・琉球ガラス・朱里織) | |
| 4. 酒造見学 | 5. 琉装での写真撮影等 |
| 6. 市内観光スポットでのフォトウェディング | 7. 食の体験コンテンツ |
| 8. エコツアー (生物観察、トレッキング等) | |
| 9. リラクゼーションスパ・エステ | 10. 沖縄民謡鑑賞 |
| 11. 街歩き散策コンテンツ (まちまーい) | 12. 特になし |
| 13. その他 () | |

Q28. 那覇市内における散策や宿泊など、観光全般における旅行の満足度を教えてください。

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満

Q29. また那覇市へ旅行に訪れたいと思いますか。

1. 来たい 2. やや来たい 3. あまり来たくない 4. 来たくない

Q30. 那覇市の印象及び感想・ご意見・提言などがございましたら、どのようなことでも結構です。でお聞かせください。

*今後の観光施策に役立てたいと思いますので、具体的な改善点などをお気兼ねなくご記入ください。

--

(2) インバウンド調査票（空路調査）

那覇市観光統計 インバウンド調査（空路）

問1. あなたの性別、年齢を教えてください。（性別、年代それぞれ一つだけ選択）

性 別	1.女性 2.男性 3.その他			
年 齢	1.20～34 歳	2.35～49 歳	3.50～64 歳	4.65 歳以上

問2. あなたの国籍について教えてください。（一つだけ選択）

1. 韓国	2. 中国	3. 米国	4. ヨーロッパ	5. その他（ ）
-------	-------	-------	----------	-----------

問3. あなたの住んでいる国・地域について教えてください。（一つだけ選択）

1. 韓国	2. 台湾	3. 香港	4. 中国	5. 米国	6. ヨーロッパ	7. その他（ ）
-------	-------	-------	-------	-------	----------	-----------

問4. 那覇市へはどのような目的で訪れましたか。（一つだけ選択）

1. ビジネス・研修	2. 保養・休養	3. 記念旅行	
4. スポーツ観戦・体験	5. イベントへの参加	6. 観光	7. 帰省・友人訪問
8. 結婚式に出席	9. その他()		

*記念旅行：新婚・銀婚旅行、誕生日・記念日などの旅行

問5. あなたの那覇市での滞在日数を教えてください

_____ 日

問6. 次の特産品の認知度についてお答えください（それぞれ一つだけ選択） ※調査員は画像を見せてください。

	知っている。 かつ購入したことがある	知っているが、 購入したことはない	知らない
壺屋焼	1	2	3
首里織	1	2	3
なはまぐろ	1	2	3
泡盛	1	2	3
紅型	1	2	3
琉球漆器	1	2	3
琉球ガラス	1	2	3

問7. 那覇市の主要交通施設（那覇空港、クルーズターミナル、バスターミナル、モノレール駅）を利用した際の総合的な満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満
----------	---------	-------	---------	----------

問8. 那覇空港での物販（特産品やお土産等）の充実度や観光情報の取得しやすさ、交通結節点（市内の交通機関への「乗り換え」や「乗り継ぎ」の拠点）としての機能に対する満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満	6. 利用していない
----------	---------	-------	---------	----------	------------

問9. バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満	6. 利用していない
----------	---------	-------	---------	----------	------------

問10. モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満	6. 利用していない
----------	---------	-------	---------	----------	------------

～裏面に続きます～

※調査票は、英語、簡体字、繁体字、韓国語の4言語に翻訳

問 17. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目があれば、

選択してください(いくつでも)

1. 外国語(人)対応(表示等の情報提供)	
2. バリアフリー施設(車椅子の利用可能なトイレ、エレベーター等)の整備	
3. 多様な文化宗教への配慮	
4. 観光地内での安全対策	
5. LGBTQ*(性の多様性)への配慮	
6. 客引きや違法看板等の迷惑行為防止への取組	
7. その他()	
8. 特になし	

問 18. あなたが那覇市滞在中に消費したものについての金額について教えてください。

(1) ご回答する金額の通貨を教えてください(一つだけ選択)

1. 円	2. ウォン	3. 元	4. 香港ドル	5. 台湾ドル	6. ドル	7. その他()
------	--------	------	---------	---------	-------	-----------

(2) 下記の費目ごとに金額を教えてください。

宿泊費	
市内交通費	
土産品・買物費	
飲食費	
娯楽費・入場料	
その他	
合計	

(3) 上記金額は何人分の金額ですか。(子ども含む)

_____人

問 19. 今回の那覇市滞在中のコンテンツ体験についておたずねします。どのようなコンテンツを体験しましたか。

(いくつでも)

1. マリンアクティビティ ⇒ 問20以降を回答	} 問22以降を回答
2. 伝統文化・伝統芸能体験(空手・三線・エイサー・旗頭)	
3. 伝統工芸体験 (紅型染め・壺屋焼陶器・シーサー作り・琉球漆器・琉球ガラス・首里織)	
4. 酒造見学	
5. 琉装での写真撮影等	
6. 市内観光スポットでのフォトウェディング	
7. 食の体験コンテンツ	
8. エコツアー(生物観察、トレッキング等)	
9. リラクゼーションスパ・エステ	
10. 沖縄民謡鑑賞	
11. 街歩き散策コンテンツ(まちまーい)	
12. その他()	
13. 体験していない ⇒ 問24以降を回答	

～裏面に続きます～

問 20. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どのようなアクティビティを体験しましたか。

(いくつでも)

1. シュノーケリング	2. SUP	3. ダイビング	4. ジェットスキー
5. マリンスポーツ (バナナボート、マープル)	6. 沖釣り	7. パラセーリング	
8. その他 (	)		

問 21. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どこで体験しましたか。(いくつでも)

(離島の場合は日帰りのみ)

1. 波の上ビーチ
2. 慶良間諸島 (渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島)
3. 久米島・渡名喜島
4. 粟国島
5. その他 (

問 22. 問 19 で「13. 体験していない」以外を回答した方におたずねします。

あてはまる満足度を選んでください。(一つだけ選択)

1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
-------	---------	---------	-------

問 23. 前問で回答した理由を教えてください。

--

問 24. 次回、那覇市に訪れたときに体験したいコンテンツは何ですか。(いくつでも)

1. マリンアクティビティ
2. 伝統文化・伝統芸能体験 (空手・三線・エイサー・旗頭)
3. 伝統工芸体験 (紅型染め・壺屋焼陶器・シーサー作り・琉球漆器・琉球ガラス・首里織)
4. 酒造見学
5. 琉装での写真撮影等
6. 市内観光スポットでのフォトウェディング
7. 食の体験コンテンツ
8. エコツアー (生物観察、トレッキング等)
9. リラクゼーションスパ・エステ
10. 沖縄民謡鑑賞
11. 街歩き散策コンテンツ (まちまーい)
12. その他 (
13. 特になし

問 25. 那覇市内における散策や宿泊など、観光全般における旅行の満足度を教えてください。(一つだけ選択)

1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満
-------	---------	---------	-------

問 26. また那覇市へ旅行に訪れたいと思いますか。(一つだけ選択)

1. 来たい	2. やや来たい	3. あまり来たくない	4. 来たくない
--------	----------	-------------	----------

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

(2) インバウンド調査票（海路調査）

那覇市観光統計 インバウンド調査（海路）

問1. あなたの性別、年齢を教えてください。（性別、年代それぞれ一つだけ選択）

性 別	1. 女性 2. 男性 3. その他			
年 齢	1. 20～34 歳	2. 35～49 歳	3. 50～64 歳	4. 65 歳以上

問2. あなたの国籍について教えてください。（一つだけ選択）

1. 韓国	2. 中国	3. 米国	4. ヨーロッパ	5. その他（ ）
-------	-------	-------	----------	-----------

問3. あなたの住んでいる国・地域について教えてください。（一つだけ選択）

1. 韓国	2. 台湾	3. 香港	4. 中国	5. 米国	6. ヨーロッパ	7. その他（ ）
-------	-------	-------	-------	-------	----------	-----------

問4. 那覇市へはどのような目的で訪れましたか。（一つだけ選択）

1. ビジネス・研修	2. 保養・休養	3. 記念旅行	
4. スポーツ観戦・体験	5. イベントへの参加	6. 観光	7. 帰省・友人訪問
8. 結婚式に出席	9. その他()		

*記念旅行：新婚・銀婚旅行、誕生日・記念日などの旅行

問5. あなたの那覇市での滞在日数を教えてください

 日

問6. 次の特産品の認知度についてお答えください（それぞれ一つだけ選択） ※調査員は画像を見せてください。

	知っている。 かつ購入したことがある	知っているが、 購入したことはない	知らない
壺屋焼	1	2	3
首里織	1	2	3
なはまぐろ	1	2	3
泡盛	1	2	3
紅型	1	2	3
琉球漆器	1	2	3
琉球ガラス	1	2	3

問7. 那覇市の主要交通施設（那覇空港、クルーズターミナル、バスターミナル、モノレール駅）を利用した際の総合的な満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満
----------	---------	-------	---------	----------

問8. クルーズターミナルで受けたおもてなし（歓迎式典等）や、観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください。（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満	6. 利用していない
----------	---------	-------	---------	----------	------------

問9. バスターミナルでの観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満	6. 利用していない
----------	---------	-------	---------	----------	------------

問10. モノレール駅での観光情報の取得しやすさ、交通結節点としての機能に対する満足度を教えてください（一つだけ選択）

1. 非常に満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 非常に不満	6. 利用していない
----------	---------	-------	---------	----------	------------

～裏面に続きます～

※調査票は、英語、簡体字、繁体字、韓国語の4言語に翻訳

問 17. 安全・安心・快適に係る受入環境整備について、特に改善が必要と思った項目があれば、

選択してください(いくつでも)

1. 外国語(人)対応(表示等の情報提供)
2. バリアフリー施設(車椅子の利用可能なトイレ、エレベーター等)の整備
3. 多様な文化宗教への配慮
4. 観光地内での安全対策
5. LGBTQ+(性の多様性)への配慮
6. 客引きや違法看板等の迷惑行為防止への取組
7. その他()
8. 特になし

問 18. あなたが那覇市滞在中に消費したものについての金額について教えてください。

(1) ご回答する金額の通貨を教えてください(一つだけ選択)

1. 円 2. ウォン 3. 元 4. 香港ドル 5. 台湾ドル 6. ドル 7. その他()

(2) 下記の費目ごとに金額を教えてください。

宿泊費	
市内交通費	
土産品・買物費	
飲食費	
娯楽費・入場料	
その他	
合計	

(3) 上記金額は何人分の金額ですか。(子ども含む)

_____人

問 19. 今回の那覇市滞在中のコンテンツ体験についておたずねします。どのようなコンテンツを体験しましたか。

(いくつでも)

- | | |
|--|----------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. マリンアクティビティ ⇒問20以降を回答 2. 伝統文化・伝統芸能体験(空手・三線・エイサー・旗頭) 3. 伝統工芸体験
(紅型染め・壺屋焼陶器・シーサー作り・琉球漆器・琉球ガラス・首里織) 4. 酒造見学 5. 琉装での写真撮影等 6. 市内観光スポットでのフォトウェディング 7. 食の体験コンテンツ 8. エコツアー(生物観察、トレッキング等) 9. リラクゼーションスパ・エステ 10. 沖縄民謡鑑賞 11. 街歩き散策コンテンツ(まちまーい) 12. その他() 13. 体験していない ⇒問24以降を回答 | } 問22以降を
回答 |
|--|----------------|

～裏面に続きます～

問 20. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どのようなアクティビティを体験しましたか。

(いくつでも)

- | | | | |
|--------------------------|--------|------------|------------|
| 1. シュノーケリング | 2. SUP | 3. ダイビング | 4. ジェットスキー |
| 5. マリンスポーツ (バナナボート、マープル) | 6. 沖釣り | 7. パラセーリング | |
| 8. その他 (|) | | |

問 21. マリンアクティビティを回答された方におたずねします。どこで体験しましたか。(いくつでも)

(離島の場合は日帰りのみ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 波の上ビーチ |
| 2. 慶良間諸島 (渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島) |
| 3. 久米島・渡名喜島 |
| 4. 粟国島 |
| 5. その他 (|

問 22. 問19で「13. 体験していない」以外を回答した方におたずねします。

あてはまる満足度を選んでください。(一つだけ選択)

- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

問 23. 前問で回答した理由を教えてください。

--

問 24. 次回、那覇市に訪れたときに体験したいコンテンツは何ですか。(いくつでも)

- | |
|---|
| 1. マリンアクティビティ |
| 2. 伝統文化・伝統芸能体験 (空手・三線・エイサー・旗頭) |
| 3. 伝統工芸体験
(紅型染め・壺屋焼陶器・シーサー作り・琉球漆器・琉球ガラス・首里織) |
| 4. 酒造見学 |
| 5. 琉装での写真撮影等 |
| 6. 市内観光スポットでのフォトウェディング |
| 7. 食の体験コンテンツ |
| 8. エコツアー (生物観察、トレッキング等) |
| 9. リラクゼーションスパ・エステ |
| 10. 沖縄民謡鑑賞 |
| 11. 街歩き散策コンテンツ (まちまーい) |
| 12. その他 (|
| 13. 特になし |

問 25. 那覇市内における散策や宿泊など、観光全般における旅行の満足度を教えてください。(一つだけ選択)

- | | | | |
|-------|---------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. やや不満 | 4. 不満 |
|-------|---------|---------|-------|

問 26. また那覇市へ旅行に訪れたいと思いますか。(一つだけ選択)

- | | | | |
|--------|----------|-------------|----------|
| 1. 来たい | 2. やや来たい | 3. あまり来たくない | 4. 来たくない |
|--------|----------|-------------|----------|

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

(3) 事業者調査票

事業者調査

【ご記入にあたって】

1. ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れて、ご投函ください。
また、オンラインでの回答も受け付けておりますので、
右の二次元コードからアクセスいただき、ご回答をお願いいたします。



(二次元コード)

2. それぞれの設問について、(○をひとつ) (○はいくつでも) などの指示に従い、該当する番号を○で囲んでください。

I 貴事業所・貴店舗の概要についてお伺いします。

問1 次の事業区分のうち、最も当てはまるものを選択してください。(○をひとつ)

1. 宿泊業	2. 観光施設	3. 旅行業	4. 飲食業
5. 小売業	6. モノレール・バス関連業	7. レンタカー	8. タクシー
9. 航空・空港関連	10. マリンレジャー	11. その他()	

問2 従業員数についてお答えください。(○をひとつ)

1. 5人以下	2. 6～20人	3. 21～50人	4. 51～100人
5. 101～300人	6. 301人以上		

II 労働環境に対する取組についてお伺いします。

問3 働きやすい環境づくりに関する①～⑤の取組状況について教えてください。

(それぞれ○をひとつ)

	積極的に 取り組んでいる	取り組んでいる	どちらとも いえない	取り組めていな いが、今後取り 組みたい	取り組めておら ず、今後も取り 組む予定はない
①ワークライフ バランス	1	2	3	4	5
②キャリアアップ	1	2	3	4	5
③賃金向上	1	2	3	4	5
④福利厚生	1	2	3	4	5
⑤その他独自の取組 *無い場合は、 回答不要です。	1	2	3	4	5

問4 問3⑤の具体的な取組について教えてください。

次のページにお進みください。

問5 貴社内で、従業員の入社3年以内の離職率について教えてください。(○をひとつ)

1. 下がっている 2. 変わらない 3. 高まっている

Ⅲ 歴史・文化・自然資源の保全・継承及び活用についてお伺いします。

問6 歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動の取組状況を教えてください。

(○をひとつ)

- | | |
|---|-------------------|
| 1. 積極的に取り組んでいる
2. 取り組んでいる | } ⇒ 問7以降をご回答ください。 |
| 3. どちらともいえない
4. 取り組めていないが、今後取り組みたい
5. 取り組めておらず、今後も取り組む予定はない | |
| | } ⇒ 問8以降をご回答ください。 |
| | |

問7 【問6で1、2を選択した方にお聞きします。】

歴史・文化・自然資源の保全・継承に寄与する関連活動を選択してください。

(○はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 伝統文化・産業芸能・食文化の保全・普及活動
2. 伝統工芸品の活用
3. 伝統的な歴史・文化のイベントの企画・運営
4. 伝統文化を市民及び観光客が学ぶための機会の提供
5. 自然資源の保全等に対する観光客への啓発
6. 適切な知識を観光客に伝えるガイドの育成
7. 文化の担い手の育成
8. その他() |
|---|

Ⅳ 雇用の確保についてお伺いします。

問8 経営面での課題について教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------|
| 1. 人手不足
2. 人材育成
3. 労働環境の整備・改善 | } ⇒ 問9以降をご回答ください。 |
| 4. 観光閑散期への対応
5. 外国語(人)対応
6. 固定費の上昇(人件費、地代・賃料等)
7. 変動費の上昇(仕入れ、光熱費等)
8. キャッシュレス対応
9. SNS等を使った情報発信
10. その他()
11. 特になし | |
| | } ⇒ 問11以降をご回答ください。 |
| | |

次のページにお進みください。

問9【問8で1、2、3を選択した方にお聞きます。】

次のうち、特に課題に感じている点について教えてください。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. Iターン、Uターンの受入体制ができていない |
| 2. 外国人スタッフの雇用の体制ができていない |
| 3. おてつ旅 [※] 等の長期滞在者の雇用の体制ができていない |
| 4. キャリアアップの体制が出来ていない |
| 5. 学生等への採用活動 |
| 6. 賃金向上 |
| 7. 福利厚生充実 |
| 8. 雇用したいが、適切な人材が見当たらない |
| 9. その他() |

※おてつ旅とは、「お手伝い」と「旅」を掛け合わせた造語で、お手伝いをしながら旅行している方を指します。

問10【問8で1、2、3を選択した方にお聞きます。】

次のうち、今後取り組みたいことについて教えてください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. Iターン、Uターンの受入 | 2. 外国人スタッフの雇用 |
| 3. おてつ旅等の長期滞在者の雇用 | 4. 人材育成制度の構築 |
| 5. 学生等への採用活動 | 6. 労働環境(場所、賃金、労働時間)の改善 |
| 7. IT技術を活用した業務効率化 | 8. その他() |

V 技術導入についてお伺いします。

問11 ICT技術等のデジタル技術について、導入しているものを選択してください。

(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. ホームページやSNS、アプリ等を活用した情報発信 |
| 2. キャッシュレス対応 |
| 3. データを活用したマーケティング(デジタルマーケティング) |
| 4. ICT機器を活用したバック業務(人事、経理など)の効率化(バックオフィスのDX化) |
| 5. AIを活用した売上予測や柔軟な単価設定(ダイナミックプライジング)等 |
| 6. ICT機器を活用したプロモーション(デジタルサイネージの活用) |
| 7. その他() |
| 8. 全く導入していない |

問12 ICT技術等のデジタル技術について、今後導入したいものを選択してください。

(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. ホームページやSNS、アプリ等を活用した情報発信 |
| 2. キャッシュレス対応 |
| 3. データを活用したマーケティング(デジタルマーケティング) |
| 4. ICT機器を活用したバック業務(人事、経理など)の効率化(バックオフィスのDX化) |
| 5. AIを活用した売上予測や柔軟な単価設定(ダイナミックプライジング)等 |
| 6. ICT機器を活用したプロモーション(デジタルサイネージの活用) |
| 7. その他() |
| 8. 今後導入する予定はない |

次のページにお進みください。

問 13 ICT 技術等のデジタル技術について、導入する際の課題ごとを選択してください。

(○はいくつでも)

- | | | |
|-----------|-----------------|---------------|
| 1. 経済力の不足 | 2. IT・ICT 人材の不足 | 3. 導入のメリットが不明 |
| 4. 知識不足 | 5. 時間的余裕の不足 | 6. 文化の担い手の育成 |
| 7. その他() | | |
| 8. 特になし | | |

VI 地域貢献についてお伺いします。

問 14 地域貢献活動の取組状況を教えてください。(○をひとつ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 積極的に取り組んでいる |
| 2. 取り組んでいる |
| 3. どちらともいえない |
| 4. 取り組めていないが、今後取り組みたい |
| 5. 取り組めておらず、今後も取り組む予定はない |

問 15 地域に貢献する活動について、取り組んでいるものを選択してください。

(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 地域の農産物や特産品の活用・普及 |
| 2. 清掃活動等のボランティア |
| 3. ごみの減量・食品ロスの削減 |
| 4. 自然資源の保護 |
| 5. 地域の学校や教育機関への学びの場、教材の提供 |
| 6. 地域で開催されるイベント等の協賛 |
| 7. 教育機関との連携等による、将来的な観光産業の担い手の育成 |
| 8. その他() |
| 9. 特になし |

問 16 地域に貢献する活動について、今後、取り組みたいものを選択してください。

(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 地域の農産物や特産品の活用・普及 |
| 2. 清掃活動等のボランティア |
| 3. ごみの減量・食品ロスの削減 |
| 4. 自然資源の保護 |
| 5. 地域の学校や教育機関への学びの場、教材の提供 |
| 6. 地域で開催されるイベント等の協賛 |
| 7. 教育機関との連携等による、将来的な観光産業の担い手の育成 |
| 8. その他() |
| 9. 特になし |

調査は以上です。

ご協力いただき、ありがとうございました。

(4) 従事者調査票

従業員調査(市内で勤務されている方が対象です)

問1. あなたが働いている事業所・店舗を教えてください。(一つだけ選択)

1. 宿泊業	2. 観光施設	3. 旅行業	4. 飲食業	5. 小売業
6. モノレール・バス関連業	7. レンタカー	8. タクシー	9. 航空・空港関連	
10. マリンレジャー	11. その他()			

問2. 問1の選択肢の観光業種であなたがお勤めになった合計の事業従事歴を教えてください。(一つだけ選択)

1. 1年未満	2. 1年	3. 2~3年	4. 4~5年	5. 6年~9年	6. 10年以上
---------	-------	---------	---------	----------	----------

※ 現在働いている事業所・店舗だけでなく、問1の選択肢の観光業種で働いた全ての事業所・店舗の合計年数をお答えください。

問3. あなたの雇用形態を教えてください。(一つだけ選択)

1. 正社員(管理職)	2. 正社員(一般職)	3. 契約社員(フルタイム)
4. パート・アルバイト	5. 派遣社員	6. その他()

問4. 所属組織の雇用環境の満足度を教えてください(それぞれ一つだけ選択)

	非常に満足している	満足している	どちらともいえない	満足していない	全く満足していない
ワークライフバランス	1	2	3	4	5
キャリアアップ	1	2	3	4	5
賃金向上	1	2	3	4	5
福利厚生	1	2	3	4	5
その他所属組織の独自の取組 *無い場合は、回答不要です。	1	2	3	4	5

問5. 問4で「その他所属組織の独自の取組」と回答した方にお聞きます。

現在の所属組織で実施されている具体的な取組を教えてください

問6. 今後も観光産業に従事続けたいと思いますか。(一つだけ選択)

1. そう思う ⇒ 問7以降を回答
2. ややそう思う ⇒ 問7以降を回答
3. あまりそう思わない ⇒ 問10を回答
4. 全くそう思わない ⇒ 問10を回答

問7. 今後の観光産業の従事場所も那覇市内を希望しますか。(一つだけ選択)

1. 那覇市内が良い ⇒ 問8、問10を回答
2. 那覇市以外が良い ⇒ 問7以降を回答

裏面に続きます

問8. 那覇市が良い理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1. 賃金が高いから
- 2. モノレールで通勤できるから
- 3. バスで通勤できるから
- 4. 観光客が多くやりがいを感じるから
- 5. その他()

問9. 那覇市以外が良い理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1. 賃金が高いから
- 2. 渋滞がないから
- 3. マイカーで通勤できるから
- 4. ゆとりをもって働けそうだから
- 5. その他()

問 10. 問6で答えた理由を教えてください。

ご回答ありがとうございました。調査にご協力いただいた方の中から抽選で 200 名様にスマホ決済サービスのポイント、Amazon ギフトカード等に使用できる 1,000 円分のデジタルクーポンが当たります。

クーポンをご希望の方は、デジタルクーポン送付先のメールアドレスをご入力ください。

当選はメールをもってお知らせします。当選しなかった場合は、連絡がいきませんのでご了承ください。

10. 観光客の声

○宿泊について

都道府県	性別	年代	自由意見
神奈川県	男性	50代	宿泊施設や観光拠点における女性の登用を今以上に増やすべき。何回も沖縄には来ていますが、どこに行っても総じて女性のほうが、対応がきめ細やかで的確と感じます。
千葉県	女性	50代	宿泊税を上げて、もっと沖縄全体を盛り上げてほしい。
奈良県	男性	50代	ホテルがとにかく高い。インバウンドのせいだと思うが…。インバウンド料金と日本人向け料金があれば良いのに。
新潟県	男性	60代	宿泊税は止めて頂きたい。
東京都	女性	40代	日本人と外人で宿泊費変えて欲しい。
東京都	女性	50代	宿泊費が高かった。
千葉県	女性	50代	ホテルが高いと思う。
東京都	男性	60代	宿泊施設も那覇市内でも良いランクのホテルで特でない。
神奈川県	男性	20代	高級ホテルの招待。
新潟県	男性	60代	宿泊税には強く反対します。1泊15000～20000円以上からでお願いしたい。すでに京都には10000円以上宿泊税を払っているが、何も恩恵がなく止めて欲しい。税金は消費税だけでいいしオーバーツーリズムなら宿泊費を上げればいい話です。財源不足を言い訳に安易に宿泊税を導入しないで欲しいし、今後宿泊税のない地域に行くのを変更するかも知れませんよ。
埼玉県	女性	40代	数年ぶりに訪問しましたが、東京化が進んでいる印象でした…。バルコやま寿司があり、沖縄らしさが薄まったように感じます。それと宿泊費高騰していて…気軽に行けるところではなくなりました。
東京都	女性	40代	オールインクルーシブのプチラグジュアリーホテルが市内から便利なところでできて欲しい。
東京都	女性	60代	ラグジュアリーなホテルで美しい海、アクティビティも最高。お刺身がもう少し美味しいといいな。
東京都	男性	60代	宿泊の際の補助金。
兵庫県	女性	60代	ホテルが築浅いので清潔かと思ったら 浴室はカビがありエアコンからは埃くさい温風がでていた。

○飲食について

都道府県	性別	年代	自由意見
東京都	女性	50代	那覇空港のゲート付近のお土産やさんにもっとお弁当を置いて欲しい。離島からの乗り換えの際にお昼ご飯を食べたいと思っても食べるものが少ない。レストランがあるともっと良い。
兵庫県	女性	40代	活気があり食べ物も美味しく楽しかった。
京都府	女性	20代	今回初めて那覇を訪れて、国際通りの活気と首里城の歴史的な雰囲気に魅了されました。市場では地元の食材を眺めるのが楽しく、ソーキそばやゴーヤチャンプルーなども美味しかったです。海と街が近く、歴史と生活が同時に感じられる心地よい場所でした。
千葉県	男性	50代	久しぶりに音でれたジャッキーステーキハウスが相変わらず良い店で嬉しかったです。
兵庫県	女性	20代	正月に行きましたが、とても夏らしい雰囲気を味わえました。過ごしやすい気温で土産、ご飯とても美味しかったです。
広島県	女性	50代	食べ物もおいしいし、海がとても綺麗なため、何度でも行きたい？
愛知県	女性	60代	那覇市内は、観光しなかった。次回は、地元の人が行くお店に行きたいです。沖縄家庭料理を食べたいです。
東京都	男性	30代	南国。本土と異なる独特の文化が魅力的。ちんすこうやサータアンダギー、シークワサーなどが好き。近年は国防の最前線となっており、存在感はますます大きくなっている。中国人に土地を買われないようにして欲しい。
東京都	女性	50代	人が優しくて温かい経験ができました。豚肉が美味しかったです。
愛知県	男性	60代	那覇空港からの移動に時間がかかる。ガソリン代が空港周辺だけ極端に高い。目的地への行き方が、スムーズにいけない。道路にナビが追いついていない。観光施設は良いが、食べ物に種類が少ない、おいしい食べ物を紹介してほしい。食に関しては、満足できない。
東京都	女性	30代	地元の方にとっておすすめのスポットやグルメがあれば行きたいです。
静岡県	女性	30代	海のイメージがあったが、今回初めて行き、一切のマリンアクティビティなどなく楽しめた。食事や音楽などが特徴的だったことが要因。次回も食事をメインに楽しむ旅行を計画したい。
東京都	男性	60代	那覇市は観光資源に満ちており色々な体験、食事などを楽しむ事ができます。綺麗な海を利用した観光資源、例えば海底水族館等、さらに深めてはいかがでしょうか。
広島県	女性	20代	食べ物がおしく、空気がおいしい。
青森県	男性	60代	市場での買い物、食事は美味しく楽しめた。市場内フードコートがあれば休憩、飲食、買い物が一度にできる。
大阪府	女性	40代	飲食店の店員が外国人ばかりでここも植民地化されてるなと感じた。価格も観光地値段バリバリで。
茨城県	男性	50代	飲食店が都会化しており、メニューがつまらなくなった。
東京都	男性	50代	沖縄の食事が独特で好き嫌いが分かれるので、新しい食の開発。
東京都	男性	40代	楽しかった。料理も美味しかった
埼玉県	女性	30代	食べ物も好き。沖縄の雰囲気が好き。
東京都	男性	50代	地元の人が知らない飲食店や観光スポットを巡る。資格とか持っていないとだめなのかもしれないが、そうでなく、本当に地元の人が案内してくれる穴場を紹介する人を紹介してほしい。もちろん有料で構わない。
東京都	女性	50代	人が皆、優しく、ごはんも美味しい、景色が綺麗、歴史を感じられる。
東京都	男性	70代以上	飲み屋が沢山あり安くて楽しい。

○飲食について

都道府県	性別	年代	自由意見
青森県	女性	30代	地元のものが食べられるご飯屋さんの案内所などがあると助かる。
兵庫県	女性	20代	ご飯が美味しい、人が優しいところが良かった。
大阪府	女性	30代	車が運転出来ない人と移動手段が少し不便と思った。ただご飯も美味しく、沖縄を満足出来ました。
東京都	女性	30代	グルメマップなどが欲しい。
神奈川県	女性	40代	沖縄県に足を下すことがすでにパワースポットなので元気をもらえます！地元の方も親切だし、沖縄でしか堪能できない時間のながれや食事ができるのでまた来たいです。
京都府	女性	40代	旅費が高くてなかなか来れないけれど、食べ物も美味しいし、楽しかったので、また行きたい。
埼玉県	男性	20代	沖縄のグルメの魅力がもっとわかるような企画が欲しい。
兵庫県	女性	60代	ここでしか味わえない体験。食事満足です。
北海道	男性	50代	飲食店の衛生管理。
京都府	女性	30代	那覇市の体験は本州では体験できないことが多く、食べ物美味しく、気候がよく、リフレッシュできるため、今後も訪問したいと思います。
愛知県	女性	30代	美味しい。
東京都	女性	60代	ホテルの食事や流れる音楽や、いく先々で沖縄の文化を感じられた。
東京都	男性	40代	物価や飲食代金が上がっており、お得なパッケージツアーを利用したい。
東京都	男性	60代	美味しい食事。
神奈川県	男性	30代	これからも美味しいものをたくさん食べさせて！
三重県	女性	40代	ごはんが思ってたよりもとても美味しかったです。
東京都	男性	20代	沖縄そば専門店街とか、あるといいかも。
埼玉県	男性	60代	美味しい店が多い。
東京都	男性	50代	飲食店情報の充実。
埼玉県	女性	50代	飲食店はどれも美味しく頂きました。時間がかかるので待たされたことが多かった。
東京都	女性	20代	グルメ紹介が欲しい。
東京都	女性	50代	お土産やグルメが充実している。
千葉県	男性	50代	飲食店の食べ歩きをするには各々の飲食店の一押し情報がわかるマップなどがあればとても旅行が楽になります。
東京都	男性	30代	食事が美味しかった。人柄が暖かく感じました。
福岡県	女性	30代	沖縄大好きなのでまた行きたい！ご飯が美味しい。
東京都	男性	40代	グルメの充実。
広島県	女性	20代	ご飯食べるもの少し困りました。アガー豚、石垣牛、沖縄そば以外にうどん屋さん、定食屋さん、ファミリーレストランなど気軽に入れるお店が少なく感じました。
埼玉県	男性	40代	沖縄そばが好きなのでまた訪れたい。
大阪府	男性	20代	食の文化が本土と異なり、趣がある。

○飲食について

都道府県	性別	年代	自由意見
東京都	女性	40代	飲食店の閉店する時間が早い。
兵庫県	女性	40代	食事の提供スピードが遅くて時間を有効に使いたい観光者にはイライラする場面が多い。
東京都	女性	30代	すーまぬめえと首里そばに行きました。どちらも美味しかったです。
大阪府	男性	60代	美味しいお酒と食事ができるお店を知る方法。
鹿児島県	女性	30代	ソーキそばやハンバーガーなど、美味しいものが多く満足しました。にぎやかな街の空気と海の穏やかな音にも癒されました。
福岡県	男性	20代	ご飯が美味しい。

○交通について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
兵庫県	男性	60代	バス路線の充実と分かり易さの改善を期待する。
千葉県	女性	50代	アウトレットをゆっくり見て買い物したい。空港行きのバスがあって便利。
愛知県	女性	50代	車が混む。
大阪府	男性	50代	土産屋が充実していた。交通機関の最終時刻をもう少し遅くしてくれたら助かる。
福岡県	男性	50代	渋滞がひどい。タクシー料金が安い。バスが時間通り来ない。日陰がない。
神奈川県	男性	70代以上	交通事情の改善。
岐阜県	女性	50代	縄文、古代史、歴史探究の案内、地域間を超えた、総合案内とそのアクセス方法、わかりやすい公共交通機関。
群馬県	女性	50代	那覇市内は交通渋滞が激しく、歩道を逸れると道路が狭い。
大阪府	女性	60代	何度でも行きたいスポットがたくさんあるように思える。ただ依然と比べ渋滞が多いように感じるのももう少しスムーズな交通手段や道路の整備などお願いしたい。
東京都	男性	50代	遅くまでやっている店が少なくなった。バスの本数（特に空港から市内）が減り不便。外国人が多くなるさ。
奈良県	男性	40代	レンタカーで空港近くに帰る際、いつも渋滞するので焦る。
東京都	男性	30代	街に活気があり、「沖縄」を五感で感じることができた。若干、23:00過ぎると治安の悪さ(騒ぐ、ゴミの散乱など)を感じた。交通面では観光客のような道を知らない人が行くと、とんでもない渋滞にハマってしまい、予想外に時間がかかってしまう、ということがあった。渋滞の解消は難しいかもしれないが、改善して欲しい。
北海道	女性	30代	中部から那覇間の交通渋滞は時間が読めないからどうにかならないか。
北海道	男性	50代	自動車等の運転が乱暴で、たびたび危険を感じた。
大阪府	男性	30代	レンタカーが一番楽だが、中心部ほどかなり渋滞に巻き込まれる。
兵庫県	男性	60代	LCCで来て、飛行場内移動めっちゃ悪かった??
東京都	女性	40代	一人で、自動車免許証なしで行けると行って行ったら、まさかの車必須と知らなかった。免許証必須と教えて欲しかった…。免許証なく、また、観光地だから簡単に情報入手出来ると思いきや、自力で事前に観光情報入手ほとんど出来ず、(雨風の中、)ひたすら歩いて行ってみるしかなくて、一か八かとかもあるも時間が無いのでそれで歩き回った。
埼玉県	女性	60代	街中は渋滞している。緩和されればとっても満足。
福岡県	女性	50代	モノレールは便利だけど満員なので増便してほしい。道路も混雑していて移動時間がかかる。
福岡県	男性	20代	交通の便をもっと良くして欲しいです。
東京都	男性	40代	公共交通機関の便が少なくなった印象（運転手不足?）。人手不足が著しいが、行政からのバックアップ含め、今後に期待したい。援助金等あればさらに楽しめると思う。インバウンド客の多さも目立つ。
愛知県	女性	50代	レジャーシーズンになると、レンタカーの手配に大変でこずる。タイミングを逃すと、レンタカーの1日のレンタル料金が20,000円とかになる。レンタカーの手配がしやすいようにして欲しい
埼玉県	男性	50代	モノレールでエレベーターが無い駅があり、不便さを感じた。
兵庫県	男性	30代	日中は道が大渋滞しており動かないときが多いので改善してほしい。交通インフラが整っていない。

○交通について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
東京都	女性	60代	空港に近く、国際通りや松山の繁華街も多く、離島へのアクセスが良いので宿泊には欠かせない。レンタカー利用の観光客にとっては、慣れないバスレーンを避ける為に、行きたい目的地にも行けない事がある。
茨城県	女性	40代	国際通り、駐車場が多いから大丈夫だろうと思っていたら満車の時があったので、安心してレンタカーでアクセスできると助かるなと思いました。
福岡県	男性	60代	高速な移動手段。
埼玉県	女性	40代	交通の利便性が改善されると、もっと観光しやすくなると思います。
三重県	女性	50代	交通渋滞の時間にはバスの利用は控えた方がいいと教えられている。やはり、渋滞緩和があれば行動がもっとスムーズになると思う。
東京都	男性	20代	オーバーツーリズムの気がある。交通渋滞が顕著な為、道路の拡張、混雑防止対策を行なって頂きたい。
千葉県	男性	30代	タクシーが儲かるのか、やや殿様商売というか、大柄になっているのを感じた。
東京都	男性	50代	市内・都市部であるがゆえの魅力を再発掘する。回遊性の動線を高める。
京都府	男性	60代	空港からのアクセスが非常に良い。地元スーパーが充実。名所旧跡間の距離が近く、見学しやすい。モノレールの1日乗車券の県外者割引がなくなったのが残念。観光案内パンフレットは旭橋のバスターミナルビル内に置いてあるものは充実しているが、空港で入手できるものはあまり役立たない。
青森県	男性	50代	モノレールの混雑緩和に取り組んでほしい。
愛知県	男性	40代	駐車場が少ない。
東京都	女性	40代	那覇についてたっぴりわかるウェブサイトがあると良い。リゾート地への通過地点になってしまって勿体無い。個人的には、国際通りの近くに泊まろうとしたが月曜の朝のバス専用レーンやラッシュ状況のことがよくわからず情報も得られなかったので少し離れた場所に泊まった
東京都	女性	20代	道がわかりにくい場所が多々あり、車が入れるのかどうかわからなかったりした箇所があったため、わかりやすく表示していただけると嬉しいです。
宮城県	男性	20代	名古屋駅から。
千葉県	男性	40代	レンタルサイクル、キックボードなどのポートの整備、管理。数自体は結構あるけど、あるとこないこのバランスが悪い。
千葉県	男性	50代	宿泊代が高くなって、旅行代金が高くなり行きずらくなった。モノレールの混雑も激しい。早く全編成3両化してほしい。
福岡県	男性	50代	人が温かい。運転マナーが以前より悪くなっている。都市モノレールの動く歩道がずっと動かないのはマイナスの印象だと思う。
広島県	男性	40代	幹線道路の渋滞緩和を目指してほしい。
鹿児島県	男性	60代	モノレール駅からバスターミナルの乗り場に行く間にややまごついた。
東京都	女性	20代	バスが定刻で動いてくれたら嬉しい。
福岡県	女性	50代	宿泊施設や交通機関や交流施設など、スタッフの方が本当に気さくで楽しい。ぜひまた訪れたいと思います。
兵庫県	女性	50代	国内旅行の中で一番好きな場所なので、また行きたくなっています。かなり満足なので不満や提言はありません。強いて挙げれば飛行機の増便をお願いします。

○交通について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
神奈川県	男性	60代	空港から市内のホテルに向かう際に利用するゆいレールの混雑が酷すぎる。近頃はたまに3両編成も走行しているがまだ2両編成が主流である。早期に全て3両編成にしてもらいたい。
神奈川県	男性	30代	宿泊費がどんどん高くなる一方なのでなんとかしていただきたい。沖縄に行く場合は飛行機で必ず行かなければいけないため、交通費の時点でかなり他の目的地よりも高くなってしまう。
北海道	女性	20代	車の通りがかなり多く渋滞していたり、車もかなりスピードがあり少し怖かったがとても楽しめた。次は3泊か4泊程度したいと考えている。
東京都	男性	30代	建物がいたるところに傷みが目立つというのが印象です。ただ、きれいな建物ばかりでもつまらないので、今のままで良いのかもしれませんが。潮風の影響もあるのでしょうか。飲食店の営業時間が、Googleマップで確認したのとは違うことが複数回あり、徒歩とモノレール移動をメインとした自分としては困りました。
静岡県	男性	40代	モノレール、空港レンタカーが混雑している。仁川国際空港みたいに那覇繁華街で飛行機チェックインサービスがあったら荷物が手軽で便利。
福岡県	男性	30代	渋滞の緩和を希望します。
埼玉県	女性	30代	空港のレンタカー送迎車エリアが、わかりづらい。探すのが大変。
京都府	女性	40代	レンタサイクルをもっと沢山用意してかりやすくしてほしい。免許がない一人旅でも移動しやすいようにランドマークへの直行便のバスなど増やして欲しい。
神奈川県	女性	30代	交通系電子マネーを早く普及して欲しい。現金のみだとバスが特に出口で止まって時間もロスしてしまう原因だと感じました。
千葉県	男性	60代	モノレール駅までの道案内をもう少し増やしてほしい。
東京都	女性	60代	前はマリンスポーツをしに沖縄に行き那覇市は帰る時に1泊が多かったが今回は便利なので那覇市を拠点にほぼ1周レンタカーで周れました。なんでもあるから那覇市内は泊まるのに良いです。また行きたいです。
東京都	男性	50代	ゆいレールが混雑しすぎ。特に朝の空港方面は乗り切れない。3両化ではなく4両化して、ホームを延ばせない駅は、一部の車両のドアが開かないようにすればいい。また、朝と夕方の那覇市内の渋滞が酷すぎる。やはり、名護までの鉄道は必須だと思う。
東京都	男性	50代	交通の便がもう少しよくなるとよい。渋滞も激しい。
神奈川県	女性	20代	海が綺麗だが、交通の便がレンタカーがないと不便。運転できない者としては移動が限られてしまう。
埼玉県	男性	40代	交通手段が皆同じため混雑していて移動が大変。どこに行っても混んでいる。気候はよいので、リゾートホテルに泊まりのんびりするには良いと思う。
千葉県	女性	30代	レンタカーで観光したが道路の渋滞がひどく、カーナビも正確性が低いと感じた。カーナビやgpsの問題は解決しようがないが、交通渋滞についてはモノレールの路線を充実させたり、バスルートを増やすなどして改善してほしい。
兵庫県	女性	30代	ほどよく都会でいい。ただ道がいつも混雑しているから飛行機に合わせるの心配になる。
茨城県	女性	60代	レンタカーの利用が少し不便、タクシーを呼んでも時間がかかり過ぎる。
青森県	男性	60代	那覇市へは年に5～6回通っているが、いつも思うのが移動の難さ。ゆいレールは観光目的ではないので市内へ移動するだけの手段だし、那覇市にはまともなビーチが無いのでビーチを求めて移動しようとすると恩納村辺りまで行かないと行けないし、移動が高速バスになったりして費用が嵩むことになる。ゆいレールをビーチまで延伸するなりすれば嬉しいです。
兵庫県	男性	40代	交通網が発達していないので、飲酒予定がない限り車での移動となるが、渋滞がひどい。迂回のしようもない。モノレールをもっと延伸してもらう必要もある。

○交通について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
大阪府	女性	50代	ゆったりした時間間隔や、地元の人の親しみやすさが、他都市にはない魅力だと思います。また、観光資源がコンパクトに集約されており、食文化が豊かなイメージがあります。モノレールが観光にも生活にも便利で海と街の距離が近いのも良いと思います。改善点ですが、古い建物やシャッター街が目立ち、景観や防災、治安面で不安に思ったので、空き店舗のリノベーション、若者や起業支援との連動が必要だと思いました。
茨城県	男性	30代	交通渋滞や不良系が多いのは不安かつ解決不能。
埼玉県	男性	60代	地元の皆さんが観光客に対してとても親切で丁寧な対応をしていただけて感謝しています。レンタカーでの移動でしたが駐車場を探すのに苦労したところが市内にいくつかあったので観光客に分かりやすい表示を多く設置してほしい。
東京都	女性	40代	バスはスイカを使えるようにしてほしい。

○観光施設について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
宮城県	男性	60代	首里城が観たい。
神奈川県	女性	60代	国際通り散策は刺激的で楽しかったです。首里城の完成したらまた訪れるつもりです。
埼玉県	女性	30代	国際通りは、賑やかで人が多い。お土産が安いお店もあり楽しい。
東京都	男性	50代	繁華街から少し離れるとローカルな街並みがあり、自然や歴史のスポットがあって散策が楽しい。
鹿児島県	男性	40代	おもろまち駅を下りた時、視界と導線がDFSとその駐車場に遮られてしまい、周辺の商業施設やホテル、公園などが非常に分かりづらい。新都心という割に、駅前が一つの商業施設(しかも高級志向の一部観光客にしか縁がない施設)に占拠されてる状態はよくない。あの施設は空港近辺なりリゾート地区なりに移動させて、もっと地元民、一般観光客が皆集まるような施設に改めた方がいいと常々感じています。
青森県	女性	20代	那覇市はとても賑やかで楽しかったが、国際通りの客引きや観光客の治安の悪さはちょっと気になって怖かった。
京都府	女性	40代	個人経営の素朴で素敵なお店をもっと知りたい。
奈良県	女性	50代	海がきれい。
愛知県	女性	40代	新しくできたテーマパークに行きたい。
埼玉県	女性	50代	空港から近く国際通りもあり、観光客があふれてますが活気があって楽しいです。
東京都	女性	40代	キャッシュレス決済対応のお店を増やして欲しい。
東京都	女性	70代以上	首里城が復元できることを祈っています。
群馬県	女性	20代	建物が古い。
東京都	女性	50代	波上宮からビーチまで歩ける、とか。ビーチmapなどがあると嬉しい。事前準備なく、現地の思いつきで、天候に合わせて観光したい。
京都府	女性	30代	那覇市は買い物も民謡などの居酒屋ライブもたくさんあってとても良い。
東京都	女性	30代	コロナ以降シャッター店舗が減り安心しました！
東京都	男性	50代	那覇空港や国際通り周辺の白タクがあまりにも多く目につきます。インバウンドで外国人が多いのは理解しますが、法律やルールが守られていない状況は放置せず対処してほしいです。
三重県	女性	30代	観光客向けの店舗なども多く楽しめた。
千葉県	女性	60代	那覇市自体は観光や楽しみが少ない。那覇をベースに郊外に行く感じ。またレポートしたい見学場所があるとよい。(首里城くらい)
熊本県	男性	40代	早く首里城の修理が終わってほしい。
北海道	女性	20代	遠いからもっと近場に色々な施設があると良い。
東京都	男性	40代	国際通りがさびれていて驚いた。
東京都	女性	40代	子なしのうちは那覇に飲みに行ってるようなものなのであまり関係ないが、子供が楽しめる観光やアクティビティが少ないように思う(那覇市に限定した話ではなく沖縄県全体の印象)。ジャングリアなどより複合ウォーターパークのようなもののほうが沖縄ばいし、そういう施設があればいいのにな、シンガポールのセントーサ島までの規模じゃなくても、といつも行くたびに思う。
愛知県	女性	20代	国際通りにゴミ箱が欲しいです。

○観光施設について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
愛知県	男性	50代	放置されたままの空き家や路地裏の不法投棄ごみの多さと汚さが目立ってきている。裏道に入ったときの治安が悪くなっている事を実感。スラム化しないように早めの対策を。国際通りでは同じようなメニューの飲食店や物販店しかなく飽きがきている。何かしらの変化がない限り何回も行きたいと思えなくなる。
静岡県	女性	40代	国際通りが混んでいる。混みすぎていて車が怖い。
神奈川県	女性	50代	建物や設備が充実しているが、沖縄にきた！海が見たい！それがなかなか街中では難しい。それなら昔の建物を生かした所へ行きたい。
千葉県	男性	20代	海が綺麗だったのでまた行きたいです。
宮城県	女性	20代	海が綺麗でとても良い場所だと思ったので、食文化体験などでこれからも観光客を楽しませてほしい。
大阪府	女性	30代	観光地が多い。
神奈川県	男性	40代	牧志公設市場がきれいになって行きやすくなりました。
東京都	女性	30代	観光客が楽しめるスポットが多くて楽しめる。
大阪府	男性	60代	日本でありながら近世までは独自の王国であった琉球は現在でもの伝統が残っていると思う。その部分は現在でも強調しているが、これからも生かして行く観光地としてはスポットとなると思う。
神奈川県	男性	50代	ダイビングショップが正当なサービスを提供をせず、船に乗ってダイビングサイトの到着後、海中に潜るだけで費用を請求してきた。このようなダイビングショップの営業免許を剥奪すべき。
静岡県	女性	20代	海が綺麗でマリンスポーツはよかった。
神奈川県	男性	50代	国際通りはここ数年薬物の匂いを染み付かせた若年層が多く見られ、夜間の抜き打ちによるガサが必要な気がする。他方、公教育の場では青春そのものの光景がよく見られ捨てたものじゃない、単に今の国際通りに屯する青年たちが道を外れつつあることが残念でならない。
長野県	男性	50代	繁華街と国際通りが思いの外遠かった。
神奈川県	女性	50代	国際通りの看板にいかがわしいのが多いのが気になった。
福岡県	男性	20代	米軍の基地の見学がしたいです。
神奈川県	男性	60代	飛行機搭乗時間までスッパimanの工場見学。
大阪府	男性	50代	国際通り好き。
埼玉県	女性	40代	国際通りについて、独身の頃は楽しかったですが、子連れ、特に小学生向けのエンタメ要素がありませんが、しまった。お土産にもあまり興味がなくなり、食事をするだけに終わりました。イオンにポケモンセンターがありますが、そういうお店があると良いのではと思いました。
神奈川県	男性	50代	あまり東京や他都市と変わらない街並みになっていくのは残念。
東京都	女性	40代	公設市場が沖縄らしさがなくなり、インバウンド向けだったのが残念だった。
愛知県	男性	20代	とてもいい思い出ができました。前回行った時より、海が汚れていたのは少し残念でした。
千葉県	女性	50代	ジャングリアの内容の充実。
千葉県	男性	50代	お店の方々が親切でした。
東京都	女性	30代	子どもが楽しめるアクティビティがより増えると嬉しいです。
神奈川県	男性	50代	歴史と近代都市と文化の融合。

○観光施設について

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
神奈川県	女性	60代	首里城が建設中だったので、完成したらまた行きたいです。
大阪府	女性	30代	那覇市といえば国際通りですがもう少し目新しいショップなどが入ればうれしいです。
東京都	男性	40代	きれいな海を感じられたから。
福岡県	男性	30代	首里城の早期の復活。
東京都	男性	50代	海が綺麗で独特の雰囲気があり最高でした。
神奈川県	女性	50代	これ以上、海、自然を壊さず残していただきたい。
愛知県	女性	50代	青い海と青い空が広がる絶景や琉球時代の遺跡が今も残るエリアがあり、とても楽しめました。地元の方も親切で、また行きたいと思いました。
東京都	男性	60代	那覇市は宜野湾、恩納村、南城市などに行くための通過点でしかない。何度か来た人にとって、国際通りはつまなくて、飲食店は高いので、観光の場合、那覇市以外が楽しい。きれいな海が見れない時点で、魅力がない。
兵庫県	男性	40代	ジャングリアができてすごく盛り上がっていると思います。
北海道	男性	50代	国際通りを散歩しました。公設市場の雰囲気が暗くて怖かったです。飲食店はたくさんあり、どこも三線のライブがあるようでどこに入るか選べなかったです。安心して食事を楽しめる店を案内してくれるような場所があっても良いと思いました。また2月に個人旅行を予定しています。
東京都	女性	50代	素晴らしい自然。
大阪府	男性	50代	戦跡をもっとアピールするといいいのでは。
兵庫県	男性	60代	国際通りのお店がいずれも混雑しているので、オープン時間を早めてほしい。
愛知県	男性	40代	国際通りは夜もお店が空いているのでありがたい。
広島県	女性	30代	最終日の水曜日に国際通りに行ったが、有名なサーターアンドギー屋さんがどこも定休日で買えなかったのが残念だった。どこかはあいていてほしかった。（松原屋製菓、サーターアンドギー歩、呉屋てんぷら屋）
新潟県	男性	30代	自然と観光が調和していて日々の悩みがなくなった。
埼玉県	女性	20代	海が綺麗で何度も来たい場所だと思いました。
宮城県	女性	20代	観光スポットがたくさんある。
東京都	女性	60代	首里城再建。
東京都	女性	20代	スーパーや駐車場、医療機関の場所や避難経路など実際に住んでいる方と同じような情報が入手しやすい工夫していただけると嬉しいです。
広島県	男性	30代	国際通りに行ったが店が多すぎてどこがお勧めか分からなかった。

○その他

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
新潟県	女性	40代	沖縄は大好きで、毎年行っています。年々、利便性が増して、旅行しやすくなっていると思います。場所によってはオーバーツーリズムな部分はあるかと思いますが、満足しています。
茨城県	女性	30代	沖縄の皆さんは温かい方が多く接しやすくて居心地が大変良かったです。
大阪府	男性	50代	年を追うごとに観光客が増えてきており現地でのかぶり過ぎ感が増えてきています。
東京都	女性	50代	観ていない場所があるから。
東京都	女性	50代	バリアフリーをもっと勧めてほしい。
東京都	男性	50代	日本唯一の地上戦を経験した地域にある、史跡やひめゆりの塔を訪ねて、改めて、沖縄、那覇で平和の大切さ、戦争の残酷さを知ることができた。そのせいか、本土にはない、人間性の温かさ、明るさ、忍耐力、絆の深さ、友好のモチベーションを感じた。
福島県	男性	50代	太平洋戦争の悲しみはどうしても感じました。もう繰り返したくない。
愛知県	男性	60代	観光化しているところと、そうでないところの差が激しい。観光客から取ってやろの風潮も感じる。
神奈川県	男性	40代	気候が良く、観光客に対して対応が良い。
神奈川県	女性	40代	外国人が以前に比べて多く街が少し散らかっているような雰囲気がある。落ち着いた雰囲気が好きなのでそのような環境を望みます。
奈良県	女性	40代	非日常を体験できて良かった。今度はもっと長期で滞在したい。
東京都	男性	50代	ビジネスでもプライベートでも、訪れている沖縄には、ゆっくり旅をしたいです。
茨城県	女性	50代	シーズンオフだったが街は活気があり、修学旅行生がたくさんいて賑やかだった。以前より外国人観光客割合が格段に上がり、こちらが恐縮してしまうような雰囲気ではあったが、何度目かの那覇をこどもたちも。
千葉県	男性	40代	とても活気がある町でとても楽しい。夜は少し治安が悪いようなので改善するとおよい。
福岡県	女性	50代	インバウンドで混雑しているため、子供お年寄が安全に歩行できないような場面に何度も遭遇した。より安全に観光できるような対策が必要だと思った。
埼玉県	男性	30代	初めての方が来なくなるような町起こし頑張ってください！
北海道	女性	30代	もっとユニークなパッケージツアーが増えてほしい。
青森県	男性	50代	全体的に臭い。
愛知県	男性	70代以上	ジャングルリア開業で今後沖縄は混み合うので訪問することはありません。
静岡県	男性	40代	本土と離れているので基本的には行きづらい、その不便に比べたら、そのほかのことはさほど気にならない。
大阪府	男性	50代	あまりに観光化されており、現地の良さが失われつつある。昔ながらの良さを残して欲しい。
宮城県	女性	40代	これからもそのままいて欲しい。
広島県	女性	20代	トイレが少ないのだけがすこしマイナスだった。
三重県	男性	40代	歩道が、少し狭い。日除け対策で屋根がほしいですね。
神奈川県	女性	40代	中国人のマナーが悪いのが問題。

○その他

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
千葉県	男性	40代	外国人の多さはどこに行っても課題だと思う。夜間も安心して出かけられるように。
新潟県	男性	50代	ゴミなど綺麗な街並を維持してほしい。
北海道	女性	50代	気軽に利用できる体験があればいい。マリヤその場で持ち帰れる作成出来るものなど。
東京都	女性	40代	住宅が増えていて、景観がだいぶ損なわれていたように思う。
東京都	女性	50代	那覇は賑やかでもあり落ち着く場所もありとても好きな場所です。天気にも左右される事も多々有るけれど何度でも遊びに行きたいところです。
兵庫県	女性	50代	米国色が強い。離島の方が沖縄本来の特色があると感じる。
新潟県	女性	30代	台風にあたらなにか心配でしたが、よかったです。オニダルマオコゼがいることを知らなかったので、海では危険を周知してほしい。
岡山県	男性	40代	気温が高そう。
愛知県	男性	60代	物価が上がっているがやむを得ない範囲だと思う。
東京都	男性	30代	観光通りが中国人で混み合っていて、オーバーツーリズムになっている。
愛知県	女性	50代	思ったより開けてる都市で全然都会だと思いました。時間があまりなかったので殆ど観光とか出来なかったのが今度はゆっくり遊びに行きたいです。
千葉県	女性	50代	柔らかな人柄が、魅力的。
東京都	男性	50代	インバウンドが酷すぎます。コロナ禍前は、街も歩きやすく、物価も安定していたのに、全てが外国観光客向けになっていて、閉口するばかり。そのくせ、外国からの観光客によって、無法地帯に様変わりして、二度と行きたくない場所になりました。それ以上に酷すぎなのが、日本人観光客で、外国観光客が好き勝手やっているからと、自分たちも、それ以上にゴミを路上に捨てたりと目を疑うばかり。一部のお店も、ポッタクリに近い営業が横行、客引きはそこかしこに居るので、元々観光客目当てのスポットだから、どうにも改善のしようもないでしょうね。
千葉県	男性	30代	会えるんです、また機会があれば是非ぜひ一度でいいから問い合わせも可能ですか。
愛知県	女性	30代	那覇市の全ての環境やリゾート地、食べ物や装飾、洋服は大満足です。沖縄の環境を出来る限りの維持を期待したいです。
兵庫県	男性	20代	プロ野球のキャンプ地であることをよりアピールするべき。
愛知県	男性	30代	思っていたより健全になっていて新しいお店も増えたが広い駐車場やトイレなどを探するのが大変だった。
東京都	女性	50代	観光客が集中することがあるので混雑状況などわかるアプリを希望する。ニッチな観光地の発信も希望する。
広島県	女性	20代	天候の良い時に行きたい。
広島県	女性	30代	すごく素敵な場所だった。
愛知県	男性	50代	路上喫煙、歩きタバコが多すぎる。
北海道	女性	40代	安室ちゃんのミュージアム的なものがほしい。安室ちゃんBarもあれば最高。
京都府	女性	60代	活気があり、人々の親しみやすさを感じた。人間品など見るもの食べるもの全てが本土と少し違うのがとても新鮮な感じで、いろんな非日常を楽しめた旅行となりました。
神奈川県	男性	40代	南国と日本のはざま[間]のような深い魅力がいつ訪れても感じられるとても良い地域だと思う。

○その他

都道府県	性別	年代	自由意見（一部抜粋）
埼玉県	女性	30代	沖縄は暖かいと聞いていたけれど、灼熱の地元には比べると思っていたよりも過ごしやすい気候で、持って行った服が気候と少しミスマッチしてしまったため、どの程度の厚さの服を用意すれば良いのかどこかに書いておいてくれると有難いなと思いました。
兵庫県	女性	50代	都会で沖縄感を味わいたいならビーチリゾートに行く方がよい。
埼玉県	女性	30代	ベビーカーを押すのに道路がガタガタなので大変でした。
愛知県	男性	50代	住みたいくらい素晴らしい。
神奈川県	男性	60代	ごちゃごちゃしてた感じがします。もう少し、整理しての方が、見た目いいかも。
群馬県	男性	40代	気候、文化とも普段とは違う、パスポートなしで行ける外国を訪ねた気分。本場の沖縄料理を味わえて、文化を体験できて、非常に満足度が高かった。雨に降られてしまったので、傘が欲しかったがあまり売っているところを見かけなかった。それも沖縄文化のひとつのようだが、観光客向けに傘が売られていたらなお良かった。
東京都	女性	40代	そこでしか体験できない事そこでしか味わえない景色や空気がいい。
奈良県	女性	30代	市場がもうちょっと観光地価格でなく地元値段になってくれたらいい。
茨城県	男性	50代	訪れる度に治安が悪くなっているような気がします。。
千葉県	女性	20代	思い出にのこる。
大阪府	女性	30代	沖縄は地球の宝だと思います。これからも日本にも海外にも染まらず流されず、うちなーのみんなが幸せであることを願います。
千葉県	女性	20代	暑さ対策。
京都府	男性	40代	街中の客引き同様の行為を無くして安心して楽しめる街になってほしい。
東京都	女性	30代	安心して女性専用スペースが使えるよう、女性用トイレや大浴場は生物学的女性のみに限定し、周知して欲しいです。
大阪府	女性	30代	必ず海行く。
奈良県	女性	40代	那覇市は観光に特化して楽しい。
愛知県	女性	50代	よくありがちな観光だけでなく、那覇市の裏観光スポットも知れるようなコンテンツがあると面白いと思う。
埼玉県	女性	30代	当日行っても参加できるイベントなど、タクシーの運転手さんに聞いて急に行きみたいのをやってみたい。
東京都	女性	50代	街歩きが楽しいが、わかりやすい地図があったら良い。
愛知県	女性	30代	景色が綺麗。
神奈川県	男性	50代	人も気候もあたたかい。

11. 口コミ情報の収集

○首里城・首里城公園

評価	地域	同行者	口コミ情報
5	日本	同僚・仕事関連	出張時に観光の時間が出来たので、同僚と行ってみました。火災の被害を受けた正殿を中心に復元に向けた作業工程を見学する事が出来ました。途中段階の姿を見ると完成した時の感動もまた一段と高まると思いました。
4	熊本県	カップル・夫婦	だいぶ修復も進んでました。有料コースもみましたが無料ゾーンだけでも十分たのしめます。また上まで登ると周辺を一望できて風も気持ちいい。春秋におすすめ。
4	福島県	一人	首里城を見に行きました。現在復興中です。綺麗な朱色の瓦を見ることができました。有料エリアに入ると、復旧状況を見ることができます。順調にっているようで良かったです。首里城からは綺麗な景色を見ることができます。町や海を見ることができて、良いと思います。多くの人が訪れており、良いところかなと思います。沖縄のシンボルとして、早めに復旧することを願います。
4	沖縄県	-	休憩所もあるので楽しく見ることができますが、復興中なので見れないところもあります。一度は行きたい観光地です！
5	-	友達	沖縄の豊かな歴史と独特な文化を肌で感じられる、感動的な場所でした。鮮やかな朱色の建物は青い空に映え、その美しい姿はまさに琉球王国の象徴です。再建中ではありますが、復興に向けて力強く進む姿は、沖縄の人々の不屈の精神を表しているようで、見る人に勇気を与えます。広大な敷地を散策すると、かつての王国の繁栄を偲ばせる遺構や美しい庭園に出会え、沖縄の歴史に深く触れることができます。城内から眺める那覇の街並みや青い海の景色も素晴らしく、沖縄を訪れたらぜひ足を運んでほしい、歴史と感動に満ちた場所です。
4	埼玉県	カップル・夫婦	焼失事故か再建している様子と見れるのは、2025/06頃。再建中の現場見学を3フロアから見れるのは、今だけとの思いで来てみました。完成したらここまで近くで見れない部分を見学で「想像よりとても良かった」修復や使用素材の展示、実際の漆塗りをしている職人さん達の様子がとてもリアルで「今が一見の価値あり」です。各フロアの見学スペースが少々狭いので、各フロアの状況を入館前に見れるようにすれば容量オーバーが防げるかなと・・・
3	東京都	友達	本殿修復中。有料区間に入れば修復過程がみられる。せっかくなので有料区間も見学。ガラス越しに確かに修復過程はみられるが、やはり完成した本殿と写真が撮りたいと思ってしまう。本殿までは公園を進んでいくが、わりと階段があるので、注意。お土産屋さんはあるが、小さい。沖縄を感じられる建物なので観光には良いが、やはり本殿がないのは寂しい。
4	東京都	友達	まず朱色の守礼門が迎えてくれる。琉球赤瓦の美しい門でフォトスポットとして人気。2000円札にも描かれている。中を進むと、城壁や門、シーサーが現れ、沖縄らしさを感じられる。ここまでは無料。正殿は2019年の火災で焼失し現在は復興中。400円で再建の様子を見学できる。
3	熊本市	一人	夏の盛りにモノレールに乗って首里駅で下車し徒歩で訪ねました。首里駅からだと守礼門は首里城公園の反対方向にあり、まああの距離を階段を上ったり下ったりしながら進みました。真夏の晴れた日だったので日傘、タオル、飲み物は必携でした。料金を払って再建途上の本殿を見てみましたが、完成まであと1年余り、現在は工事の足場と幕で覆われており、これはこれで今しか見れない姿なのでしょうが、やはり再建後の姿を見ないと全体的な雰囲気がつかみにくいですね。しかし那覇市の高台にあるので眺めは素晴らしく、石垣も見事でした。

○国際通り

評価	地域	同行者	口コミ情報
4 -		友達	とりあえず沖縄初めては行くべき所。ここにくれば何でも揃ってる。那覇空港からゆいレールで来れるしアクセスもいいです。
5	愛知県	カップル・夫婦	ゆいレールに乗りまして県庁前交差点から始まる国際通りを散策しました。30年ぶりの訪問でしたが、当時の面影が残っている店や新規のお店も結構目に留まりました。飲食店・お土産ショップなど、たくさんのお店が道路の両脇にずっと並ぶさまは圧巻です。200mほど歩いて引き返しましたが、通りはまだ1km以上あることにも驚きました。訪れた時間は昼過ぎでしたが、夜はさらに賑やかになると思います。
2	埼玉県	カップル・夫婦	東京なら渋谷や原宿を思わせるような街並みでした。沖縄に關係する食事場所やお土産品店も数多く出店していて、とても活気がありました。しかし、お値段は観光地価格で高めで、沖縄らしいローカルな印象を受けない物が多くあったように感じています。10数分の滞在で、すぐ別の場所に移動しました。以上はすべて個人的な感想です。とても活気がある場所なので、そういった沖縄も楽しめると思います。
5	東京都	ツアー	一日ツアーに参加し、こちらで解散しました。沖縄一の繁華街でお土産屋さんや飲食店、ホテルなどがずらりと並んでいます。決まったお店しか行かなくなりましたが、それでも一度は行きます。
5	福岡県	友達	国際通りは歩いているだけで沖縄気分をたっぷり味わえる、にぎやかで楽しい通りでした。カラフルなお土産屋さんや、沖縄グルメが楽しめる飲食店がずらっと並んでおり、ついつい立ち寄りたくなります。シーサーの置物やちんすこう、泡盛など、見るものすべてが沖縄らしくてワクワク。通りを歩いていると、三線の音色がふと聞こえてきて、ああ本当に沖縄に来たんだなあ実感できました。何度でも歩きたくなる場所です！
5	東京都	友達	ずっといわれる楽しい通り！お土産もご飯も何でもある！端から端まで歩くにはお店をみなくても30分はかかるであろう長さ。加えて、横道にもショップが並ぶ。お土産屋さんも種類豊富でバラマキ用のお店から、おしゃれな雑貨や、おしゃれなスイーツなど種類豊富。毎日通っても飽きなそう。意外と早く閉まる店があるので注意。曜日のせいかもしれないが、20時過ぎに沖縄そばが食べたく探したが、名店は閉まっており、飲み屋系しか空いてなかった。
3 -		一人	那覇市で最も本土の人に有名な観光資源、なのだと思いますが片側1車線で思いの外控え目です。(銀座並木通りは一方通行1車線だろ？という突っ込みはおいといて) それでも人通りはそれなりに多く、一筋裏手に入ったあたりに面白い飲食店が集積したりしています。

○波上宮

評価	地域	同行者	口コミ情報
5	東京都	-	どこに行こうかな、と、グーグルマップを見ていたところ、とても口コミが多いこちらを見つけ、タクシーで行ってみました。小さな境内ですが、観光客がとても多く、平日にもかかわらずにぎやかでした。那覇市内から近いので、気軽に寄ることができます。
4	日本	一人	合格祈願の参拝で訪問しました。平日のお昼時なので、人は少ないかなと思いましたが、台湾観光客の方でかなり賑わっていました。当日曇り空だったのが、少し残念でしたが、晴天であれば素晴らしい景色を眺める事が出来ます。
3	東京都	友達	那覇市内にある神社で、境内は小さいながらもシーサーがいて沖縄らしさを感じられる。徒歩だとやや不便だが、車なら市内中心部からすぐに行ける。海のすぐ近くにあり、立地は特徴的。ただ、隣にある「波の上ビーチ」はカジュアルな雰囲気でも多く、静かに過ごすには少し賑やかすぎるかもしれない。
3	東京都	友達	海の近くにある神社。境内はそこまで広くなく、お参りするだけ、というサイズ。おみくじがインバウンド対応しており、複数言語対応していた。御朱印は、準備ができると音が鳴り出すボタンを受け取るシステム。狛犬の代わりにシーサーが鎮座。見学だけなら10分で終わる。
4	-	一人	沖縄総鎮守・波上宮です。沖縄を代表する神社であり、屈指のパワースポットとされています。県庁前駅からは徒歩15分程度を要する一方、空港からタクシーで向かえば10分弱で到達します。海にせり出した崖の上に本殿が建ちますが拝殿とともに1990年代に造営された新しいものです。それでも拝殿に見られる赤瓦と漆喰のコントラストは沖縄らしさを見事に表現しています

○第一牧志公設市場

評価	地域	同行者	口コミ情報
3	東京都	カップル・夫婦	市場はおもしろいし、魚介も買いたいものがあれば申し分ない市場だと思うのですが、観光客が多すぎて、2階の食堂は適当にさばっている感じの営業している店もあり残念。
4	埼玉県	カップル・夫婦	国際通りから少し中程に入った場所にある市場というより商店街といった印象。沖縄を感じる店も多く、お土産にしたいような物も売っていてオススメできる場所です。特に海産物や畜産類を扱っている店も多かったです。那覇のショッピングゾーンというと国際通りが有名ですが、個人的にはこちらの方がお勧めできます。
3	-	-	精肉店 やおさかな屋さん等々色々なお店が入っていて活気はあります。ただ1Fのもの 2Fで食べるというのは面白いという面白いですが、普通の店で食べるものとなんか違うわけでもなく、まあまあという感じでしょうか。
3	東京都	友達	国際通りにある市場。精肉店や海鮮などの生鮮食品が豊富。生鮮食品を購入したい人は楽しいのでは。特に夜光貝がインパクトあり。2階は飲食店になっており、1階で購入した食材を料理してもらうことも可能。活気がある。

○福州園

評価	地域	同行者	口コミ情報
5	北海道	カップル・夫婦	私たちが福州園を訪れるのは、今回が2度目です。前回はあいにくの雨でしたが、今回は晴天に恵まれました。私たちはクルーズ船で那覇クルーズターミナルについて、そこから歩いて福州園へと向かいました。この福州園は、中国福建省福州市と那覇市の友好都市締結10周年と、那覇市市制70周年を記念して、1992年に開園したそうです。簡単に言うと「中国風庭園」なんです。池や中国風の東屋が点在しています。その中国風の東屋の多くは椅子が置かれていて、休憩もできます。私たちが訪れたのは10月の初めでしたが、30℃を超える暑い日だったので、座って休める場所がたくさんあって良かったです。
3	-	一人	県庁前駅から波上ビーチへの中点あたりに位置する中国庭園です。福州市が那覇市の姉妹都市である縁で、その10周年と那覇市制70周年を記念して1992年に造営された、ということで比較的新しいですが、塔や回廊は丁度よい感じに年季が入っています。頤和園や蘇州の世界遺産庭園群と比べるとありませんが、福州の名称を模したとされる景観は見どころが多いです。

【発行】

那覇市 経済観光部 観光課

〒900-8585 沖縄県那覇市泉崎1丁目1番1号

TEL (098) 862-3276 FAX (098) 862-1580

E-mail k-kan001@city.naha.lg.jp

令和8年3月発行